

山ノ内町まちづくりアンケート結果

令和7年5月

山ノ内町

目 次

第1章 アンケート調査概要	1
1. 調査目的	1
2. 調査概要	1
 第2章 アンケート調査結果	2
1. 回答者属性.....	2
2. 日常の生活について	4
3. 山ノ内町の住みやすさや生活環境などについて	13
4. 山ノ内町の現状と今後の取り組みについて.....	25
5. 今後のまちづくりについて.....	40
6. 産業の活性化について	59
7. 子育てや教育について	73
8. 福祉について	77
9. 住民活動、地域活動の活性化について.....	81
10. 町の情報化について.....	88
11. 自由記述（山ノ内町の抱える課題について）	96

第1章 アンケート調査概要

1. 調査目的

山ノ内町のあるべき将来像を定め、魅力あるまちづくりの実践にあたって、町民の日常生活の状況や町（行政）に対する要望等を尋ね、第6次総合計画前期基本計画の評価と後期計画を検討するための基礎資料とするため、アンケート調査を実施しました。

2. 調査概要

2-1. 調査対象

山ノ内町内に在住する16歳以上の男女1,000人

2-2. 調査期間

令和7年3月1日（土）～3月31日（月）

2-3. 調査方式

町統計調査員による配布

調査票への記入（統計調査員による回収）又はオンライン回答

2-4. 有効回収票数

有効回収数：633票（うち調査票回答441票、Web回答192票）

有効回収率：63.3%

2-5. 集計、結果整理について

- ・設問には1つのみ答える単数回答と、「3つまで」、「いくつでも」など複数の回答を求める複数回答があります。
- ・集計（グラフや表）については、回答者数に対する回答割合（%）を集計しているため、複数回答の設問では割合の合計が100%を超えます。
- ・選択肢ごとの割合は、小数点以下第2位を四捨五入して算出しているため、合計が100%にならないものがあります。
- ・設問毎の回答者数は（n＝回答者数）と表示しています。また、複数回答の設問についても「回答者数」を表示しています。

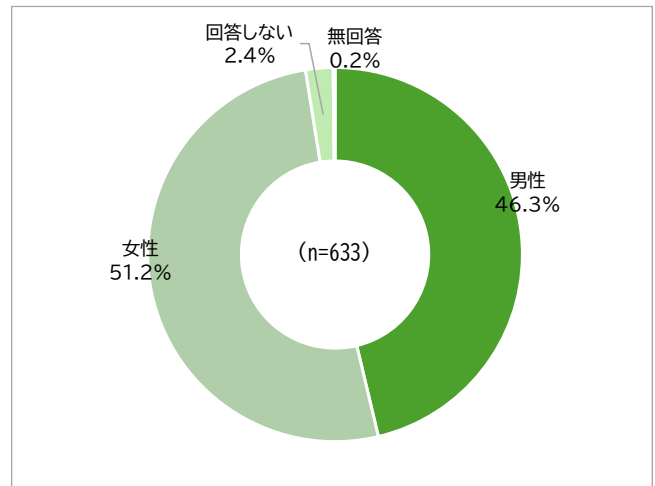
第2章 アンケート調査結果

1. 回答者属性

回答者の属性はそれぞれ次のとおりです。

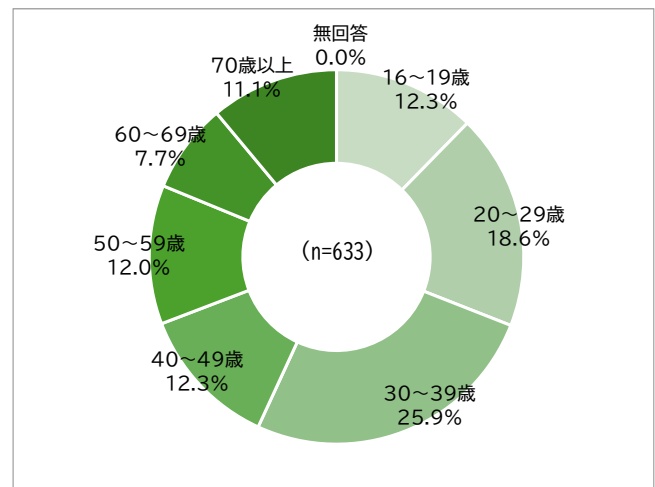
(1) 性 別 [1つ回答]

	回答数	構成比
男性	293	46.3%
女性	324	51.2%
回答しない	15	2.4%
無回答	1	0.2%
計	633	100.0%



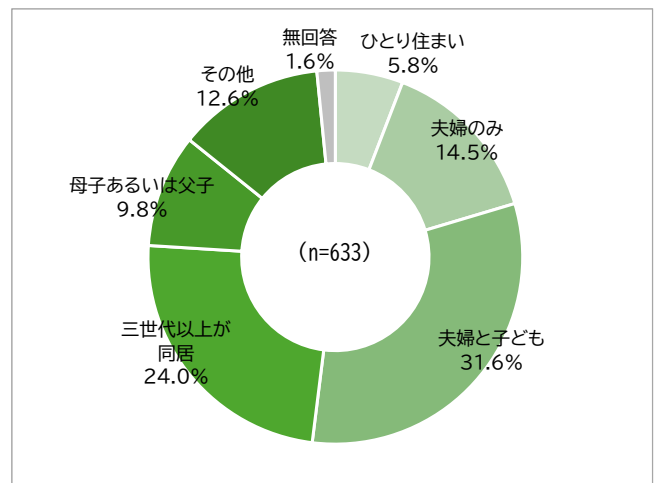
(2) 年 齢 [1つ回答]

	回答数	構成比
16～19歳	78	12.3%
20～29歳	118	18.6%
30～39歳	164	25.9%
40～49歳	78	12.3%
50～59歳	76	12.0%
60～69歳	49	7.7%
70歳以上	70	11.1%
無回答	0	0.0%
計	633	100.0%



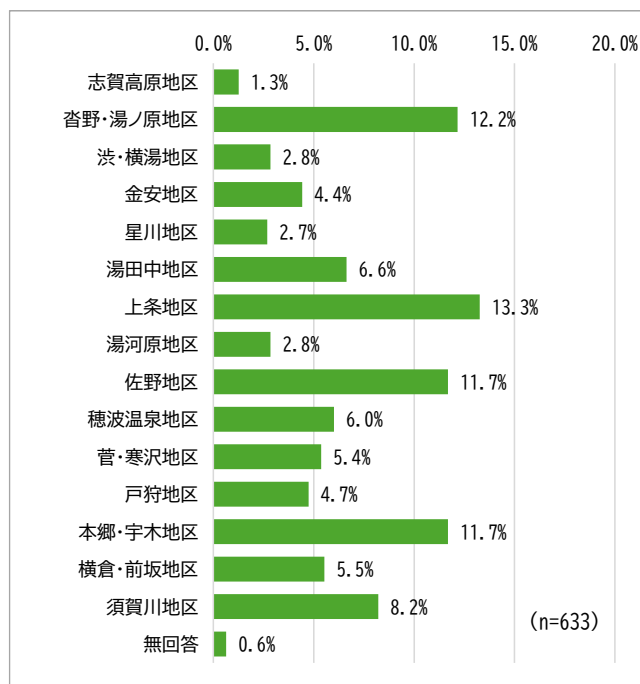
(3) 世帯構成 [1つ回答]

	回答数	構成比
ひとり住まい	37	5.8%
夫婦のみ	92	14.5%
夫婦と子ども	200	31.6%
三世代以上が同居	152	24.0%
母子あるいは父子	62	9.8%
その他	80	12.6%
無回答	10	1.6%
計	633	100.0%



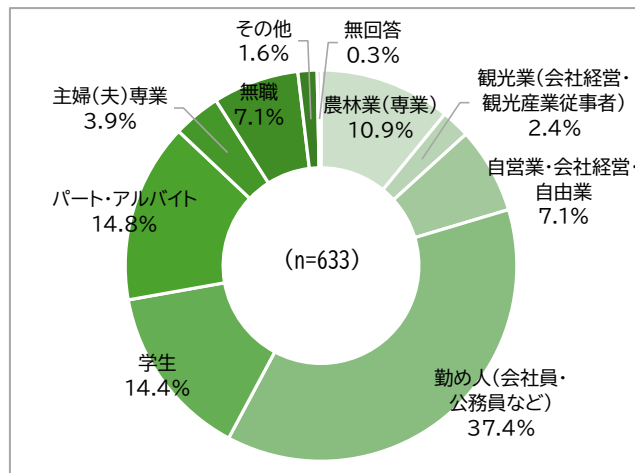
(4) 居住地区 [1つ回答]

	回答数	構成比
志賀高原地区	8	1.3%
沓野・湯ノ原地区	77	12.2%
渋・横湯地区	18	2.8%
金安地区	28	4.4%
星川地区	17	2.7%
湯田中地区	42	6.6%
上条地区	84	13.3%
湯河原地区	18	2.8%
佐野地区	74	11.7%
穂波温泉地区	38	6.0%
菅・寒沢地区	34	5.4%
戸狩地区	30	4.7%
本郷・宇木地区	74	11.7%
横倉・前坂地区	35	5.5%
須賀川地区	52	8.2%
無回答	4	0.6%
計	633	100.0%



(5) 職 業 [1つ回答]

	回答数	構成比
農林業（専業）	69	10.9%
観光業（会社経営・観光産業従事者）	15	2.4%
自営業・会社経営・自由業	45	7.1%
勤め人（会社員・公務員など）	237	37.4%
学生	91	14.4%
パート・アルバイト	94	14.8%
主婦（夫）専業	25	3.9%
無職	45	7.1%
その他	10	1.6%
無回答	2	0.3%
計	633	100.0%



【その他回答】

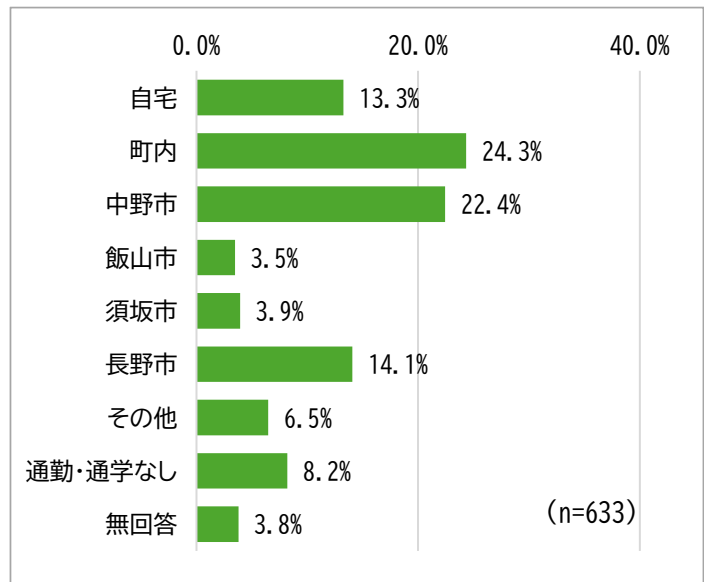
- ・ シルバー人材センター
- ・ 介護士・介護福祉士
- ・ 派遣社員
- ・ 就労支援B型

2. 日常生活について

2-1. 〔問 6〕 あなたの勤務地または通学地をお聞きます。

町内（自宅を含む）が37.6%で最も多く、次いで中野市（22.4%）、長野市（14.1%）となっています。

	回答数	構成比
自宅	84	13.3%
町内	154	24.3%
中野市	142	22.4%
飯山市	22	3.5%
須坂市	25	3.9%
長野市	89	14.1%
その他	41	6.5%
通勤・通学なし	52	8.2%
無回答	24	3.8%
計	633	100.0%



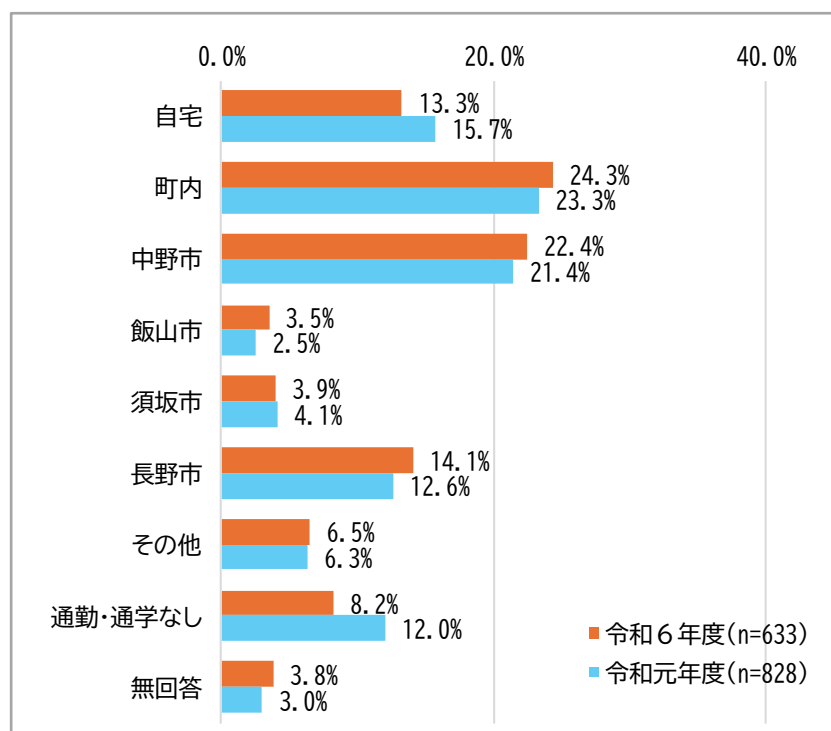
【その他回答】

- ・ 野沢温泉
- ・ 小布施町〈4件〉
- ・ 上田市〈2件〉
- ・ 松本市〈5件〉
- ・ 新潟県上越市
- ・ 東京都〈2件〉
- ・ 大阪府大東
- ・ 中野～小布施
- ・ 坂城町
- ・ 塩尻市
- ・ 新潟県新潟市
- ・ 千葉県
- ・ 東京都文京区
- ・ 県外〈4件〉

【前回との比較】

前回調査結果と比較してみると、町内（23.3%から24.3%）、中野市（21.4%から22.4%）、長野市（12.6%から14.1%）などそれぞれ増加となっています。

一方、自宅（15.7%から13.3%）へ減少しています。



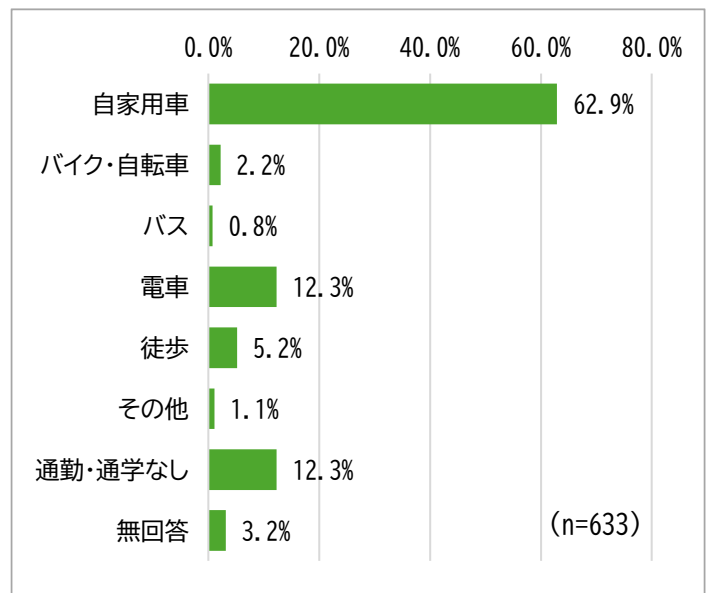
2-2. 〔問 7〕あなたが通勤・通学で利用されている、最も代表的な交通手段は何ですか。

[1つ回答]

自家用車の利用が最も多く62.9%となっています。

次いで、電車（12.3%）、徒歩（5.2%）となっており、バスの利用は0.8%でした。

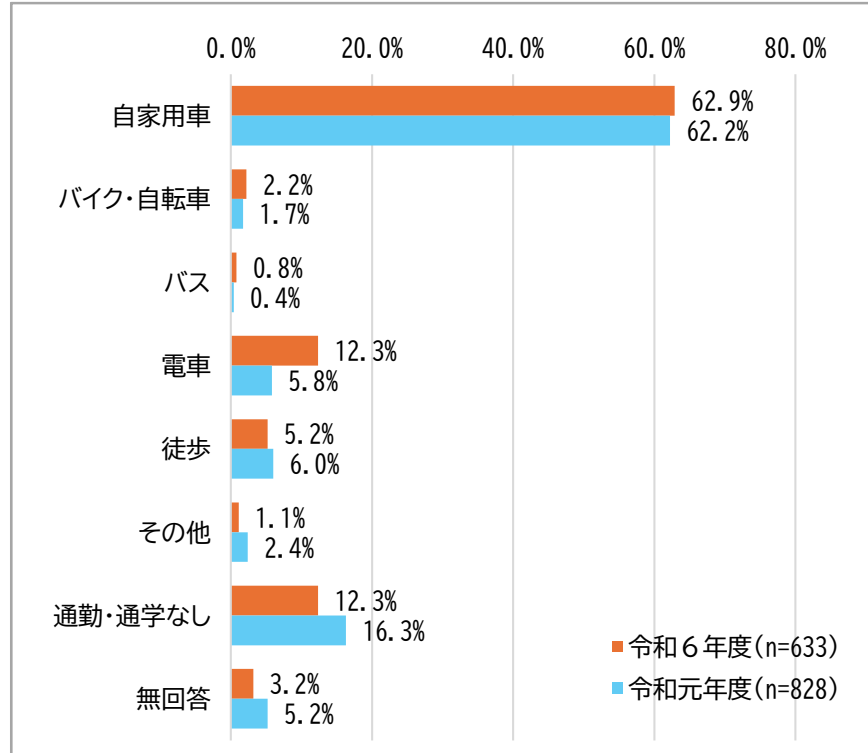
	回答数	構成比
自家用車	398	62.9%
バイク・自転車	14	2.2%
バス	5	0.8%
電車	78	12.3%
徒歩	33	5.2%
その他	7	1.1%
通勤・通学なし	78	12.3%
無回答	20	3.2%
計	633	100.0%



【前回との比較】

[1 つ回答]

自家用車の利用は前回と同水準で最も多く、電車、バス、バイク・自転車の利用はそれぞれ増えています。



【その他回答】

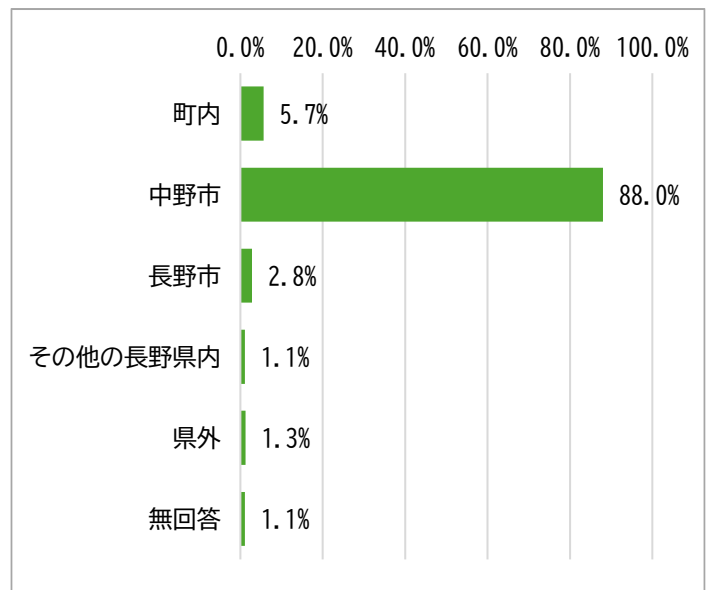
- ・ 住み込み
- ・ 勤務地が自宅
- ・ 自宅通勤

2-3. 〔問 8〕あなたが普段の生活のなかで、次のような行動をするとき、どこへ行かれますか。〔1つずつ回答〕

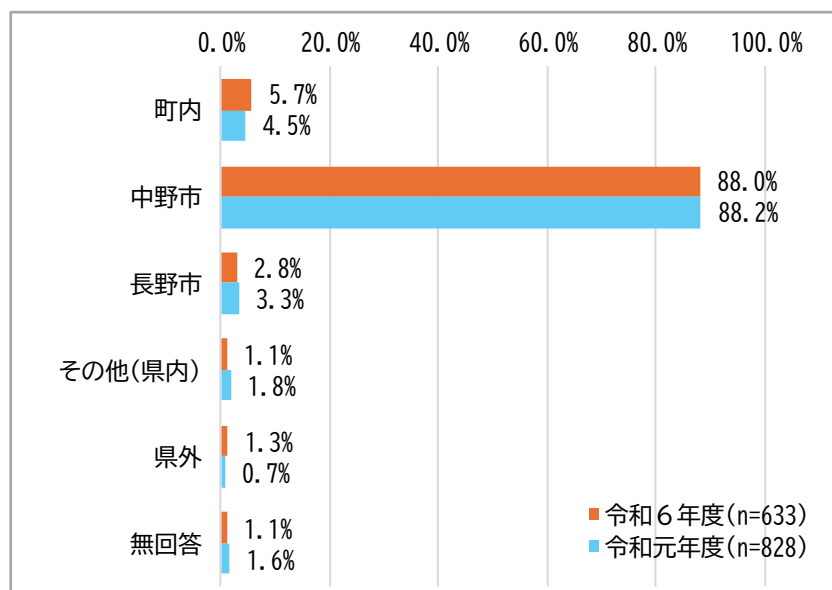
2-3-1. 買い物先

買物先は、中野市が88.0%で最も多く、町内は5.7%となっています。
前回調査と比較しても同様の傾向となっています。

	回答数	構成比
町内	36	5.7%
中野市	557	88.0%
長野市	18	2.8%
その他の長野県内	7	1.1%
県外	8	1.3%
無回答	7	1.1%
計	633	100.0%



【前回との比較】

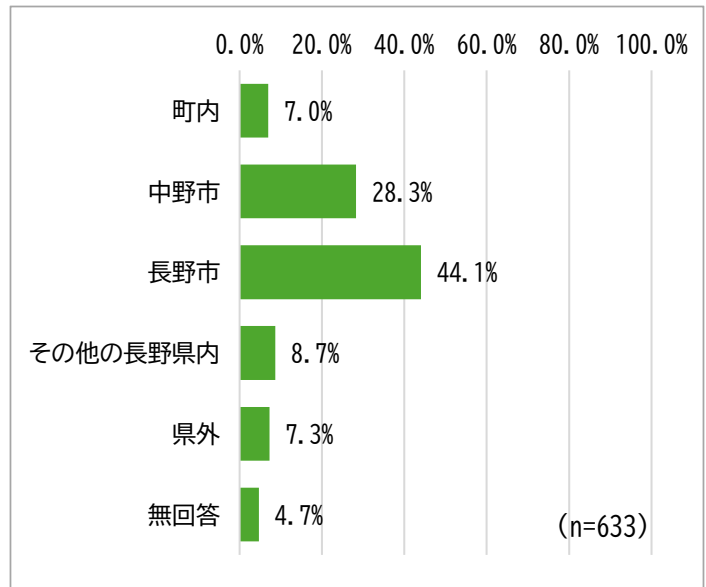


2-3-1. 休日・遊び

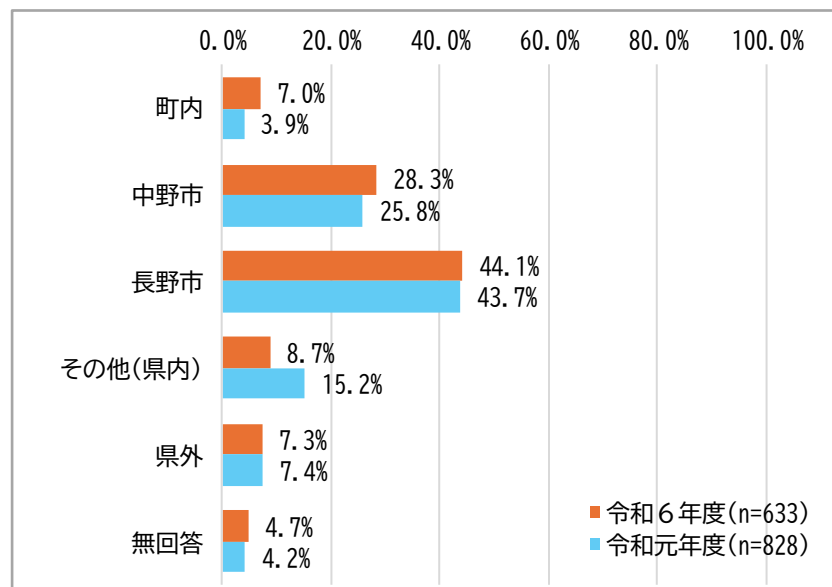
[1つ回答]

長野市が44.1%、中野市が28.3%となっています。
 前回調査と比較すると、長野市は概ね前回と同水準ですが、中野市（25.8%から28.3%）、町内（3.9%から7.0%）とやや増加しています。

	回答数	構成比
町内	44	7.0%
中野市	179	28.3%
長野市	279	44.1%
その他の長野県内	55	8.7%
県外	46	7.3%
無回答	30	4.7%
計	633	100.0%



【前回との比較】

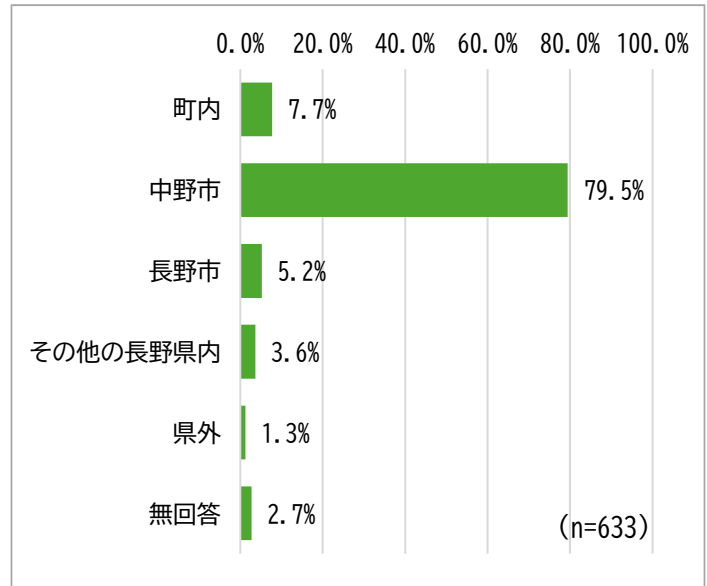


2-3-1. 通院先

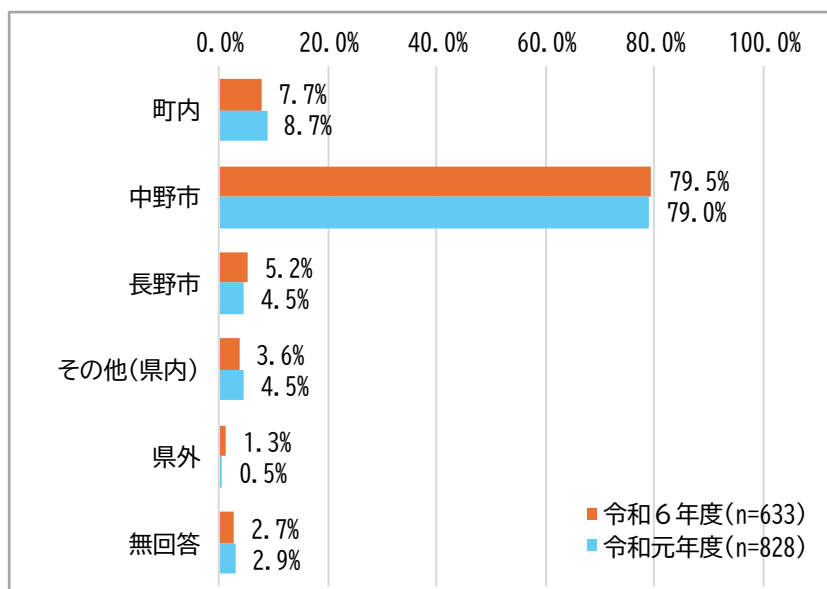
[1 つ回答]

中野市が79.5%、町内が7.7%、長野市が5.2%となっています。
 前回調査と比較すると、中野市（79.0%から79.5%）、長野市（4.5%から5.2%）に増加していますが、町内は8.7%から7.7%に減少しています。

	回答数	構成比
町内	49	7.7%
中野市	503	79.5%
長野市	33	5.2%
その他の長野県内	23	3.6%
県外	8	1.3%
無回答	17	2.7%
計	633	100.0%



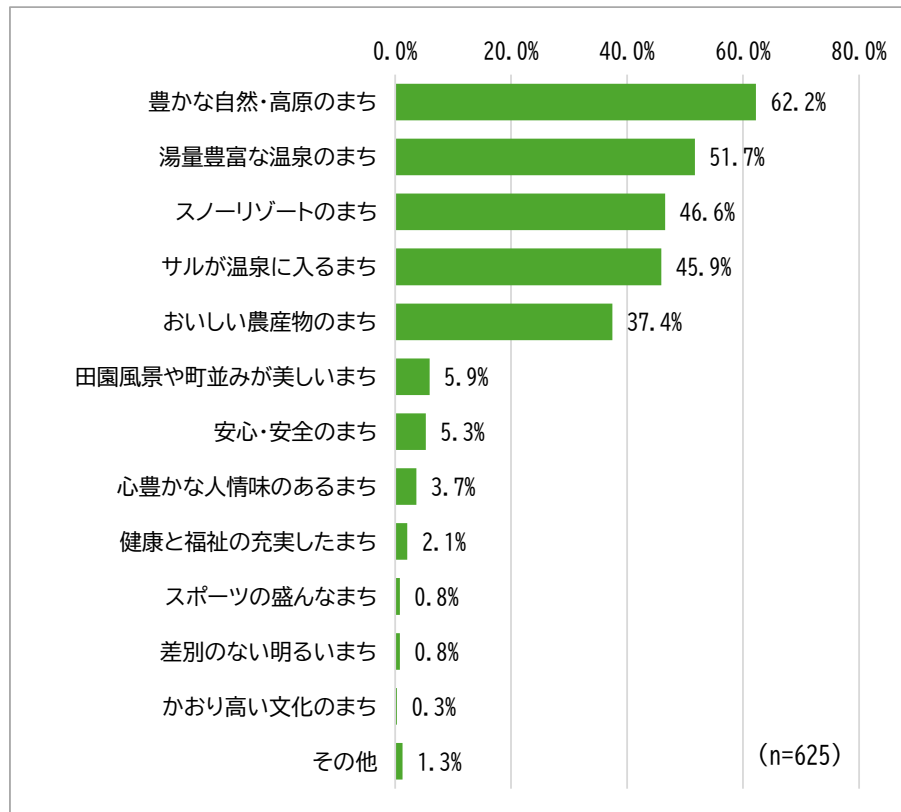
【前回との比較】



2-4. 〔問 9〕山ノ内町のイメージにつながるもの、誇れるものは何ですか。

[3 つまで回答]

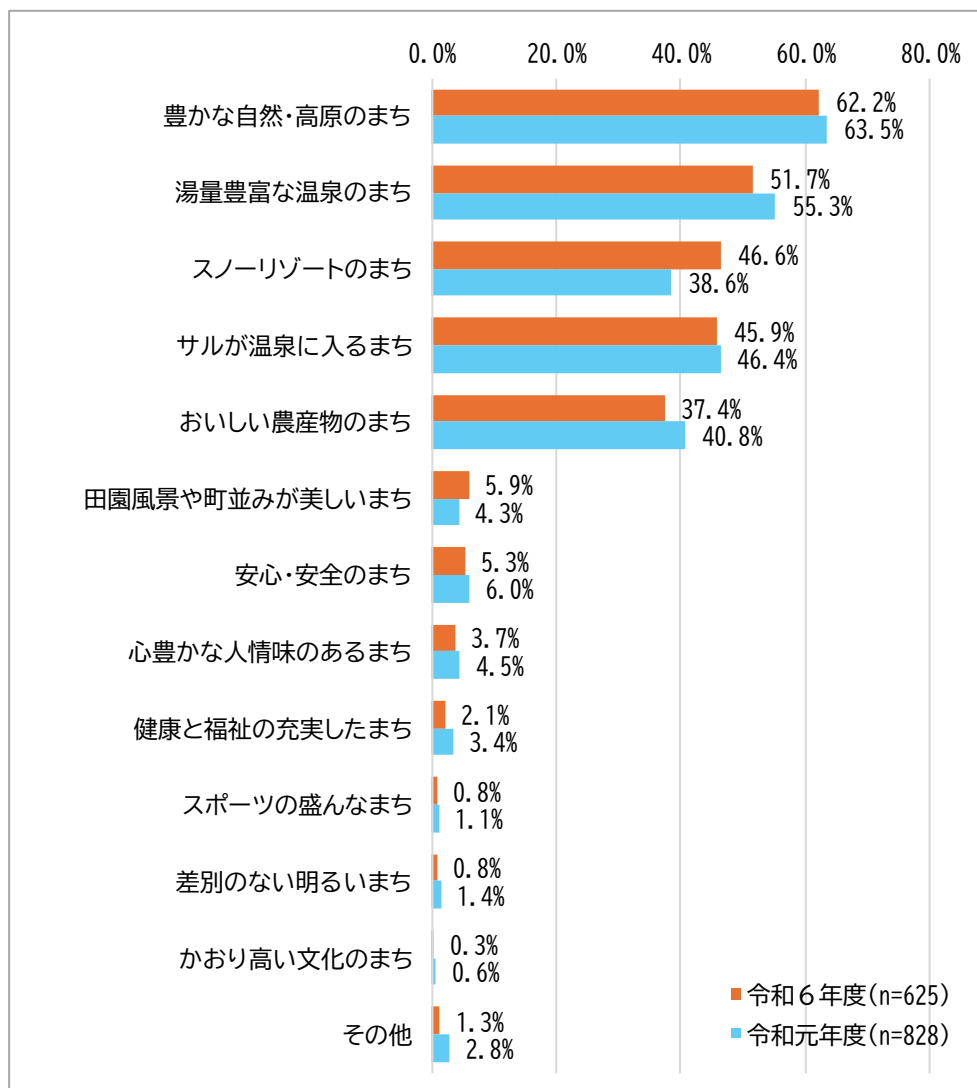
「豊かな自然・高原のまち」が62.2%、「湯量豊富な温泉のまち」が51.7%、「スノーリゾートのまち」が46.6%、「サルが温泉に入るまち」が45.9%となっています。



	回答数	構成比
豊かな自然・高原のまち	389	62.2%
湯量豊富な温泉のまち	323	51.7%
スノーリゾートのまち	291	46.6%
サルが温泉に入るまち	287	45.9%
おいしい農産物のまち	234	37.4%
田園風景や町並みが美しいまち	37	5.9%
安心・安全のまち	33	5.3%
心豊かな人情味のあるまち	23	3.7%
健康と福祉の充実したまち	13	2.1%
スポーツの盛んなまち	5	0.8%
差別のない明るいまち	5	0.8%
かおり高い文化のまち	2	0.3%
その他	8	1.3%
回答者数	625	

【前回との比較】

前回調査結果と比較すると、「スノーリゾートのまち」が38.6%から46.6%、「田園風景や町並みが美しいまち」が4.3%から5.9%と増加しています。



【その他回答】

- ・老人の多い町
- ・スーパーも病院も無い町
- ・不便なまち
- ・何もいい所がない
- ・なにもなし
- ・ない

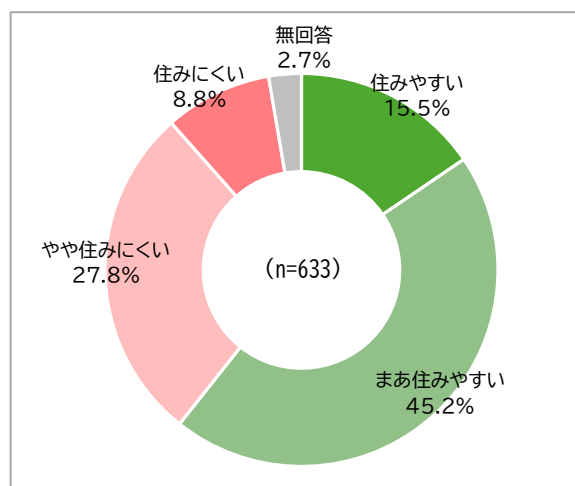
3. 山ノ内町の住みやすさや生活環境などについて

3-1. 〔問 10〕 あなたにとって山ノ内町は住みやすいですか。 〔1つ回答〕

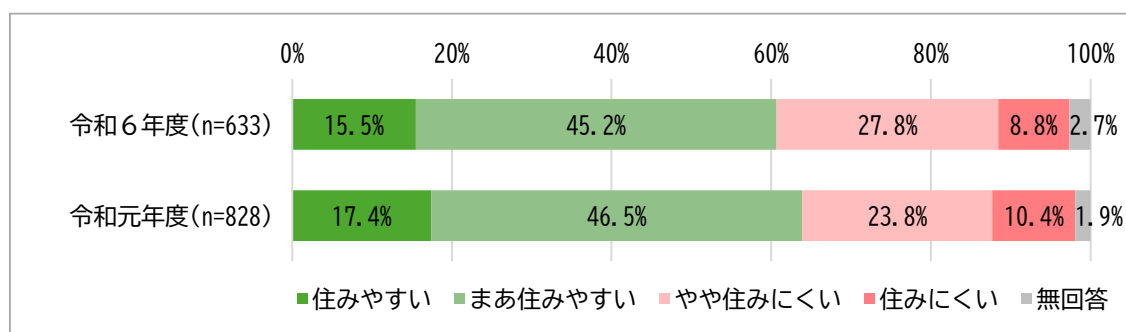
「まあ住みやすい（45.2%）」、「住みやすい（15.5%）」合すると60.7%で、住みやすい傾向が高くなっています。

前回調査結果と比較すると、「住みやすい、まあ住みやすい」は63.9%から60.7%でやや減少となっています。一方、「住みにくい、やや住みにくい」は34.2%から36.6%と増加しており、特に「やや住みにくい」が23.8%から27.8%へ上昇しています。

	回答数	構成比
住みやすい	98	15.5%
まあ住みやすい	286	45.2%
やや住みにくい	176	27.8%
住みにくい	56	8.8%
無回答	17	2.7%
計	633	100.0%



【前回との比較】



【属性別】回答数と回答者の割合

年齢別にみると、高い年代ほど「住みやすい」傾向が高く、30代、40代は「やや住みにくい」の割合が高くなっています。

居住地別にみると、「志賀高原地区」、「菅・寒沢地区」、「穂波温泉地区」等で「やや住みにくい」が30%を超えています。

		住みやすい	まあ 住みやすい	やや 住みにくい	住みにくい	無回答	住みやすい	まあ 住みやすい	やや 住みにくい	住みにくい	無回答	回答者数
全 体		98	286	176	56	17	15.5%	45.2%	27.8%	8.8%	2.7%	633
性 別	男 性	42	129	87	25	10	14.3%	44.0%	29.7%	8.5%	3.4%	293
	女 性	56	151	84	26	7	17.3%	46.6%	25.9%	8.0%	2.2%	324
	回答しない	0	5	5	5	0	0.0%	33.3%	33.3%	33.3%	0.0%	15
年 齢	16～19歳	16	38	14	10	0	20.5%	48.7%	17.9%	12.8%	0.0%	78
	20～29歳	21	52	34	8	3	17.8%	44.1%	28.8%	6.8%	2.5%	118
	30～39歳	21	62	58	21	2	12.8%	37.8%	35.4%	12.8%	1.2%	164
	40～49歳	13	34	26	3	2	16.7%	43.6%	33.3%	3.8%	2.6%	78
	50～59歳	9	34	21	9	3	11.8%	44.7%	27.6%	11.8%	3.9%	76
	60～69歳	5	25	13	3	3	10.2%	51.0%	26.5%	6.1%	6.1%	49
	70歳以上	13	41	10	2	4	18.6%	58.6%	14.3%	2.9%	5.7%	70
居 住 地	志賀高原地区	1	2	3	2	0	12.5%	25.0%	37.5%	25.0%	0.0%	8
	杓野・湯ノ原地区	16	28	26	6	1	20.8%	36.4%	33.8%	7.8%	1.3%	77
	渋・横湯地区	6	7	5	0	0	33.3%	38.9%	27.8%	0.0%	0.0%	18
	金安地区	4	12	7	4	1	14.3%	42.9%	25.0%	14.3%	3.6%	28
	星川地区	2	9	4	2	0	11.8%	52.9%	23.5%	11.8%	0.0%	17
	湯田中地区	6	20	10	2	4	14.3%	47.6%	23.8%	4.8%	9.5%	42
	上条地区	14	40	22	8	0	16.7%	47.6%	26.2%	9.5%	0.0%	84
	湯河原地区	2	8	5	3	0	11.1%	44.4%	27.8%	16.7%	0.0%	18
	佐野地区	11	33	20	8	2	14.9%	44.6%	27.0%	10.8%	2.7%	74
	穂波温泉地区	1	22	13	1	1	2.6%	57.9%	34.2%	2.6%	2.6%	38
	菅・寒沢地区	2	15	12	3	2	5.9%	44.1%	35.3%	8.8%	5.9%	34
	戸狩地区	6	18	3	2	1	20.0%	60.0%	10.0%	6.7%	3.3%	30
	本郷・宇木地区	15	37	17	4	1	20.3%	50.0%	23.0%	5.4%	1.4%	74
	横倉・前坂地区	3	15	11	5	1	8.6%	42.9%	31.4%	14.3%	2.9%	35
	須賀川地区	9	20	17	4	2	17.3%	38.5%	32.7%	7.7%	3.8%	52

3-2. 〔問 11〕 あなたは今後も山ノ内町に住み続けたいですか。

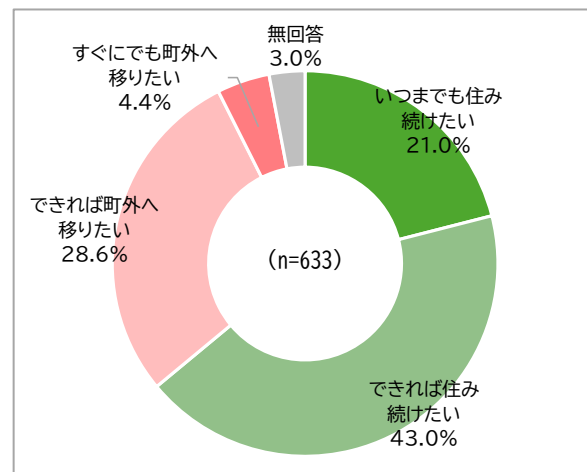
[1つ回答]

「いつまでも住み続けたい(21.0%)」、「できれば住み続けたい(43.0%)」で合せて64.0%が住み続けたいとなっています。

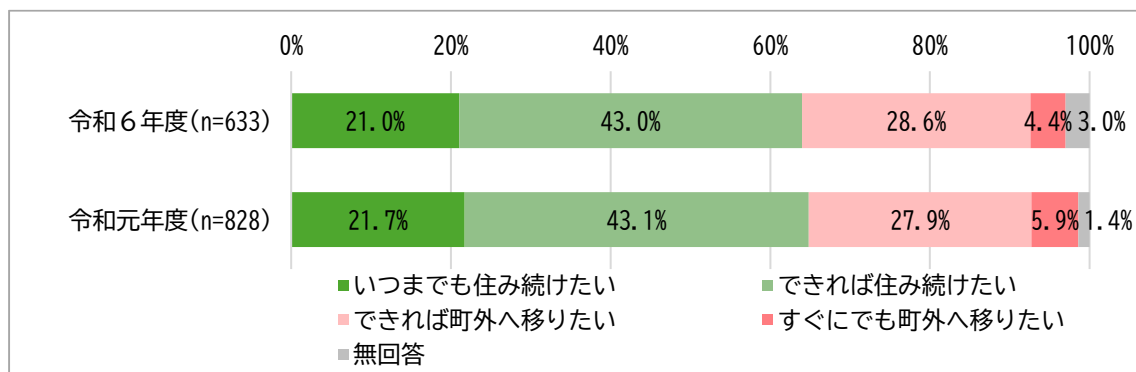
一方、「すぐにでも町外へ移りたい(4.4%)」、「できれば町外へ移りたい(28.6%)」は合せて33.0%となっています。

前回調査結果と比較すると、「住み続けたい(合算)」は64.8%から64.0%でやや減少、「町外へ移りたい」は33.8%から33.0%に減少していますが、「できれば町外に移りたい」が27.9%から28.6%に増加しています。

	回答数	構成比
いつまでも住み続けたい	133	21.0%
できれば住み続けたい	272	43.0%
できれば町外へ移りたい	181	28.6%
すぐにでも町外へ移りたい	28	4.4%
無回答	19	3.0%
計	633	100.0%



【前回との比較】



【属性別】回答数と回答者の割合

年齢別にみると、「できれば町外へ移りたい」が16～19歳は48.7%、20～29歳が32.2%、60～69歳が30.6%となっています。

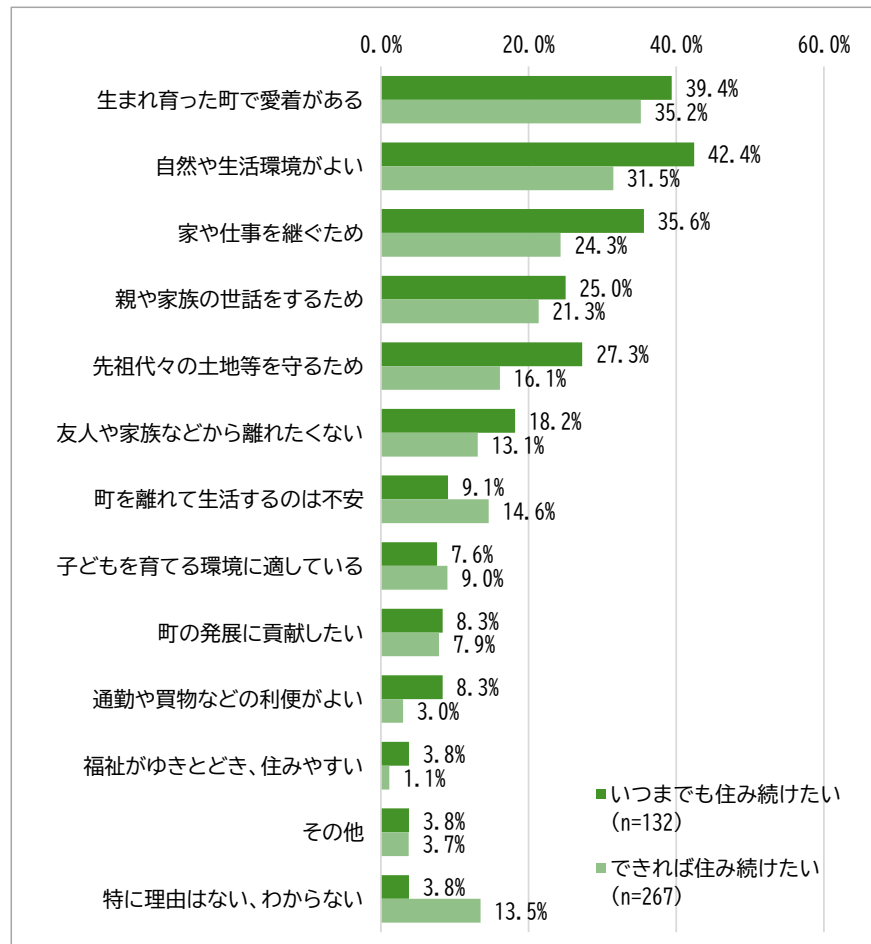
一方、「すぐにでも町外へ移りたい（4.4%）」、「できれば町外へ移りたい（28.6%）」は合せて33.0%となっています。

居住地別にみると、「できれば町外に移りたい」が菅・寒沢地区は41.2%、沓野・湯ノ原地区は39.0%、横倉・前坂地区は37.1%と高くなっています。

		いつまでも 住み続け たい	できれば 住み続け たい	できれば町 外へ移り たい	すぐにでも 町外へ移り たい	無回答	いつまでも 住み続け たい	できれば 住み続け たい	できれば町 外へ移り たい	すぐにでも 町外へ移り たい	無回答	回答者数
全 体		133	272	181	28	19	21.0%	43.0%	28.6%	4.4%	3.0%	633
性 別	男 性	72	129	69	11	12	24.6%	44.0%	23.5%	3.8%	4.1%	293
	女 性	61	137	103	16	7	18.8%	42.3%	31.8%	4.9%	2.2%	324
	回答しない	0	5	9	1	0	0.0%	33.3%	60.0%	6.7%	0.0%	15
年 齢	16～19歳	8	25	38	7	0	10.3%	32.1%	48.7%	9.0%	0.0%	78
	20～29歳	14	59	38	5	2	11.9%	50.0%	32.2%	4.2%	1.7%	118
	30～39歳	29	78	45	8	4	17.7%	47.6%	27.4%	4.9%	2.4%	164
	40～49歳	18	35	22	1	2	23.1%	44.9%	28.2%	1.3%	2.6%	78
	50～59歳	26	26	15	7	2	34.2%	34.2%	19.7%	9.2%	2.6%	76
	60～69歳	13	19	15	0	2	26.5%	38.8%	30.6%	0.0%	4.1%	49
	70歳以上	25	30	8	0	7	35.7%	42.9%	11.4%	0.0%	10.0%	70
居 住 地	志賀高原地区	0	6	1	1	0	0.0%	75.0%	12.5%	12.5%	0.0%	8
	沓野・湯ノ原地区	16	26	30	4	1	20.8%	33.8%	39.0%	5.2%	1.3%	77
	洪・横湯地区	8	6	3	1	0	44.4%	33.3%	16.7%	5.6%	0.0%	18
	金安地区	5	15	6	1	1	17.9%	53.6%	21.4%	3.6%	3.6%	28
	星川地区	3	12	2	0	0	17.6%	70.6%	11.8%	0.0%	0.0%	17
	湯田中地区	7	19	11	1	4	16.7%	45.2%	26.2%	2.4%	9.5%	42
	上条地区	19	41	20	2	2	22.6%	48.8%	23.8%	2.4%	2.4%	84
	湯河原地区	4	8	5	1	0	22.2%	44.4%	27.8%	5.6%	0.0%	18
	佐野地区	11	35	22	4	2	14.9%	47.3%	29.7%	5.4%	2.7%	74
	穂波温泉地区	7	15	14	1	1	18.4%	39.5%	36.8%	2.6%	2.6%	38
	菅・寒沢地区	6	11	14	1	2	17.6%	32.4%	41.2%	2.9%	5.9%	34
	戸狩地区	11	13	2	2	2	36.7%	43.3%	6.7%	6.7%	6.7%	30
	本郷・宇木地区	24	29	19	2	0	32.4%	39.2%	25.7%	2.7%	0.0%	74
	横倉・前坂地区	4	13	13	3	2	11.4%	37.1%	37.1%	8.6%	5.7%	35
	須賀川地区	8	23	18	2	1	15.4%	44.2%	34.6%	3.8%	1.9%	52

3-3. 「いつまでも住み続けたい」「できれば住み続けたい」と回答した方、その理由
(いくつでも)

「自然や生活環境がよい」、「生まれ育った町で愛着がある」、「家や仕事を継ぐため」
等が主な理由



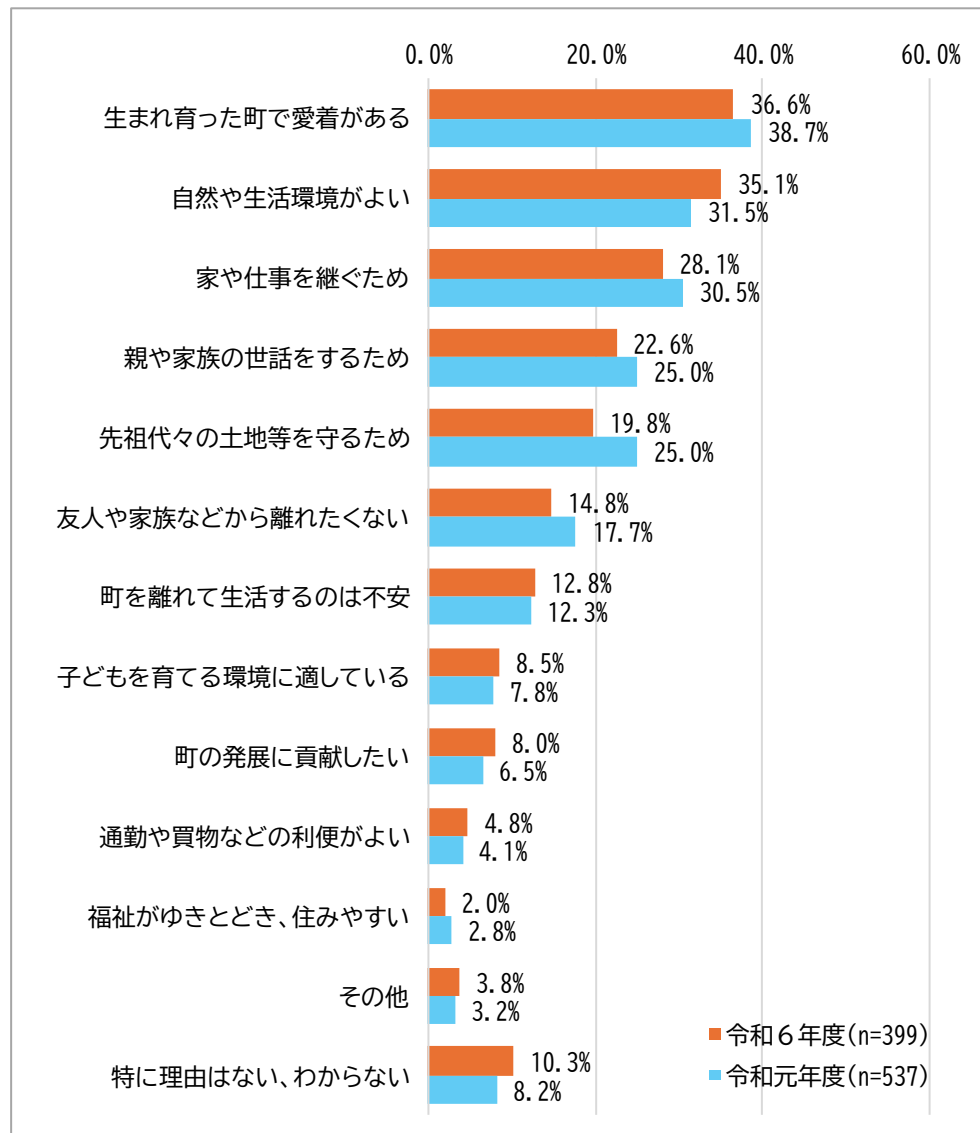
■回答数と回答者の割合

	いつまでも 住み続けたい	できれば住み 続けたい	いつまでも 住み続けたい	できれば 住み続けたい
生まれ育った町で愛着がある	52	94	39.4%	35.2%
自然や生活環境がよい	56	84	42.4%	31.5%
家や仕事を継ぐため	47	65	35.6%	24.3%
親や家族の世話をするため	33	57	25.0%	21.3%
先祖代々の土地等を守るため	36	43	27.3%	16.1%
友人や家族などから離れたくない	24	35	18.2%	13.1%
町を離れて生活するのは不安	12	39	9.1%	14.6%
子どもを育てる環境に適している	10	24	7.6%	9.0%
町の発展に貢献したい	11	21	8.3%	7.9%
通勤や買物などの利便がよい	11	8	8.3%	3.0%
福祉がゆきとどき、住みやすい	5	3	3.8%	1.1%
その他	5	10	3.8%	3.7%
特に理由はない、わからない	5	36	3.8%	13.5%
回答者数	132	267		

【前回との比較】

前回調査結果と比較すると、「自然や生活環境がよい」、「子どもを育てる環境に適している」、「町の発展に貢献したい」などの回答が増えています。

一方、「生まれ育った町で愛着がある」は減少となっています。



【属性別】回答者の割合

性別では、男性は「家や仕事を継ぐため」、「生まれ育った町で愛着がある」、女性は「自然や生活環境が良い」、「生まれ育った町で愛着がある」が主な理由となっています。

年齢別では、16～19歳は「自然や生活環境がよい」、次いで16～39歳にかけては「生まれ育った町で愛着がある」が主な理由となっています。

居住地別では、「自然や生活環境がよい」は、志賀高原地区、湯河原地区、横倉・前坂、須賀川地区で回答が多くなっています。

「生まれ育った町で愛着がある」は、星川地区、穂波温泉地区、横倉・前坂地区等で回答が多くなっています。

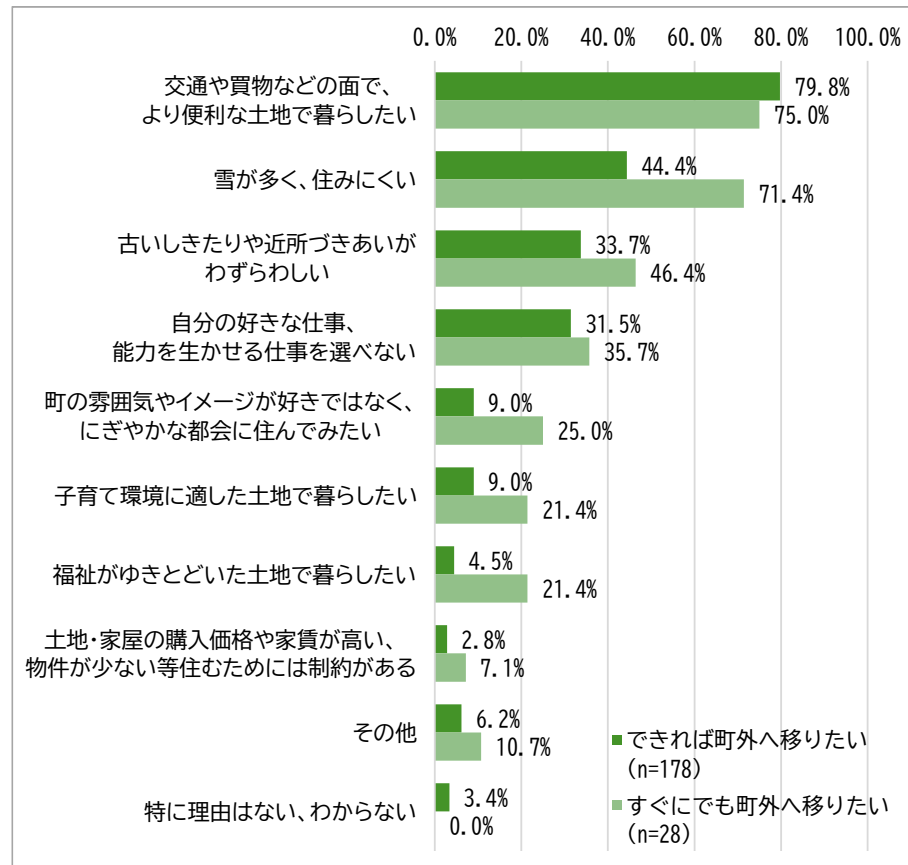
		家や仕事を継ぐため	親や家族の世話をするため	友人や家族などから離れたくない	通勤や買物などの利便がよい	子どもを育てる環境に適している	福祉がゆきとどき、住みやすい	先祖代々の土地等を守るため	自然や生活環境がよい	生まれ育った町で愛着がある	町を離れて生活するのは不安	町の発展に貢献したい	その他	特に理由はない、わからない	回答者数
全 体		28.1%	22.6%	14.8%	4.8%	8.5%	2.0%	19.8%	35.1%	36.6%	12.8%	8.0%	3.8%	10.3%	399
性別	男 性	36.0%	22.5%	10.5%	4.5%	6.5%	0.5%	23.5%	32.5%	39.5%	10.0%	10.0%	2.5%	13.0%	200
	女 性	20.7%	22.8%	19.2%	5.2%	9.8%	3.6%	16.1%	38.9%	33.7%	15.5%	6.2%	4.7%	7.3%	193
	回答しない	0.0%	20.0%	20.0%	0.0%	40.0%	0.0%	20.0%	0.0%	40.0%	0.0%	0.0%	20.0%	20.0%	5
年 齢	16～19歳	0.0%	9.1%	24.2%	0.0%	0.0%	0.0%	6.1%	60.6%	42.4%	21.2%	9.1%	0.0%	9.1%	33
	20～29歳	24.3%	14.3%	21.4%	2.9%	11.4%	0.0%	8.6%	38.6%	41.4%	10.0%	12.9%	1.4%	11.4%	70
	30～39歳	28.3%	34.0%	15.1%	5.7%	17.0%	2.8%	11.3%	35.8%	40.6%	9.4%	11.3%	2.8%	11.3%	106
	40～49歳	37.7%	30.2%	7.5%	13.2%	11.3%	1.9%	18.9%	24.5%	30.2%	7.5%	9.4%	7.5%	13.2%	53
	50～59歳	44.2%	32.7%	3.8%	1.9%	0.0%	1.9%	36.5%	30.8%	21.2%	11.5%	3.8%	3.8%	5.8%	52
	60～69歳	33.3%	20.0%	13.3%	0.0%	0.0%	3.3%	40.0%	36.7%	40.0%	23.3%	3.3%	3.3%	6.7%	30
	70歳以上	21.8%	3.6%	18.2%	5.5%	3.6%	3.6%	32.7%	27.3%	38.2%	18.2%	0.0%	7.3%	10.9%	55
居 住 地	志賀高原地区	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	16.7%	0.0%	33.3%	6
	肴野・湯ノ原地区	14.6%	14.6%	14.6%	2.4%	4.9%	4.9%	19.5%	36.6%	36.6%	19.5%	9.8%	2.4%	12.2%	41
	渋・横湯地区	50.0%	28.6%	42.9%	0.0%	0.0%	7.1%	28.6%	35.7%	28.6%	7.1%	7.1%	0.0%	7.1%	14
	金安地区	30.0%	15.0%	15.0%	0.0%	5.0%	0.0%	20.0%	30.0%	30.0%	15.0%	10.0%	5.0%	5.0%	20
	星川地区	14.3%	14.3%	28.6%	7.1%	14.3%	7.1%	14.3%	50.0%	64.3%	14.3%	14.3%	0.0%	7.1%	14
	湯田中地区	24.0%	40.0%	8.0%	4.0%	8.0%	0.0%	16.0%	28.0%	36.0%	16.0%	8.0%	12.0%	8.0%	25
	上条地区	35.0%	28.3%	16.7%	5.0%	13.3%	1.7%	16.7%	36.7%	31.7%	11.7%	10.0%	3.3%	13.3%	60
	湯河原地区	8.3%	8.3%	8.3%	0.0%	16.7%	8.3%	16.7%	58.3%	25.0%	8.3%	0.0%	25.0%	0.0%	12
	佐野地区	25.0%	20.5%	6.8%	4.5%	9.1%	0.0%	22.7%	34.1%	34.1%	2.3%	6.8%	2.3%	15.9%	44
	穂波温泉地区	18.2%	9.1%	18.2%	4.5%	4.5%	0.0%	9.1%	13.6%	50.0%	18.2%	18.2%	0.0%	9.1%	22
	菅・寒沢地区	47.1%	17.6%	11.8%	0.0%	5.9%	5.9%	29.4%	11.8%	29.4%	11.8%	11.8%	5.9%	11.8%	17
	戸狩地区	21.7%	39.1%	13.0%	8.7%	0.0%	4.3%	26.1%	26.1%	30.4%	17.4%	0.0%	0.0%	13.0%	23
	本郷・宇木地区	43.4%	26.4%	15.1%	13.2%	13.2%	0.0%	22.6%	32.1%	39.6%	9.4%	1.9%	3.8%	3.8%	53
	横倉・前坂地区	41.2%	23.5%	17.6%	5.9%	11.8%	0.0%	29.4%	52.9%	52.9%	29.4%	5.9%	0.0%	11.8%	17
	須賀川地区	16.1%	19.4%	12.9%	0.0%	6.5%	0.0%	16.1%	51.6%	41.9%	12.9%	9.7%	3.2%	9.7%	31

〈住み続けたい理由：その他回答〉

- ・ スノーボード+農業
- ・ 水がおいしい
- ・ スキーができる
- ・ 毎日の温泉がうれしい
- ・ 温泉があるから。
- ・ 温泉が最高
- ・ 家を建てたから
- ・ 自分で買った団地だから
- ・ これからも住むのかな
- ・ 子供の学校が変わらないようにするため
- ・ 県外に住んでる子供達が長期休日に帰省するため
- ・ お金がないから、引っ越せない

3-4. 「できれば町外へ移りたい」「すぐにでも町外へ移りたい」と回答した方、その理由
(いくつでも)

「交通や買物などの面で、より便利な土地で暮らしたい」が最も多く、「雪が多く、住みにくい」、「古いしきたりや近所づきあいがわずらわしい」、「自分の好きな仕事、能力を生かせる仕事を選べない」などが要因となっています。

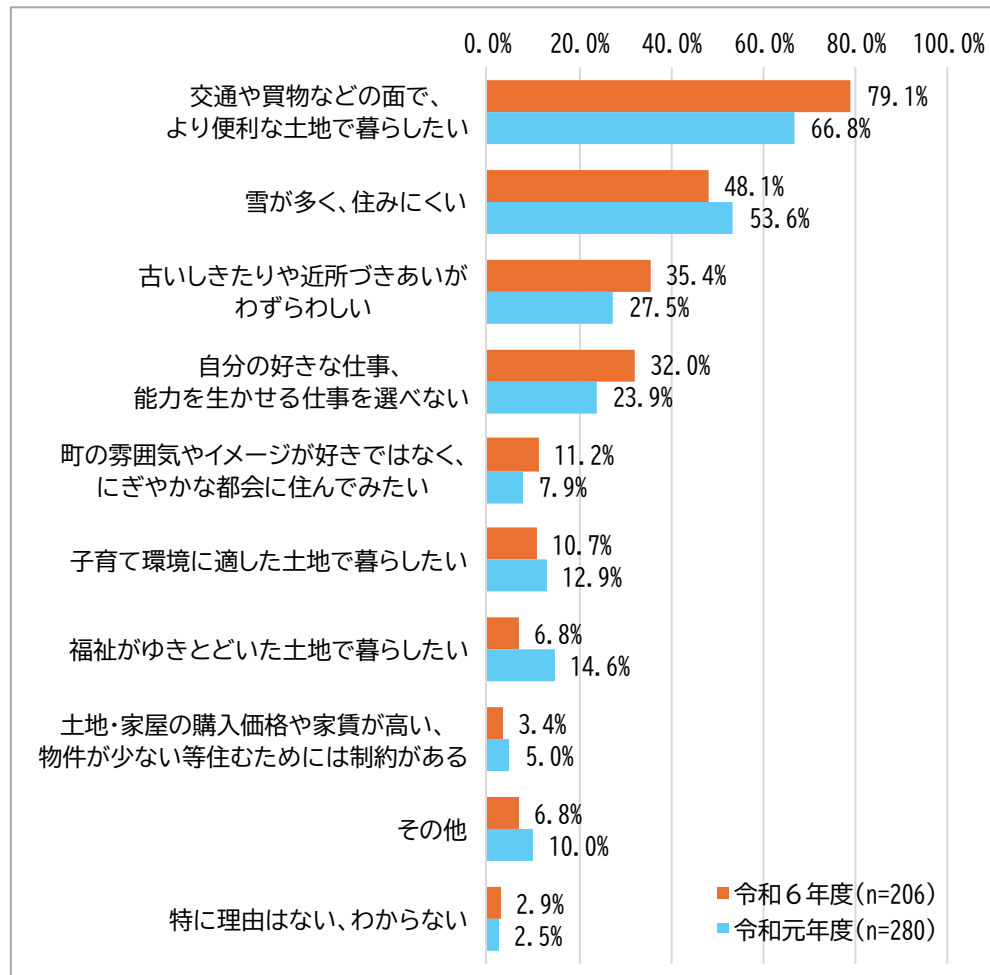


■回答数と回答者の割合

	できれば町外へ移りたい	すぐにでも町外へ移りたい	できれば町外へ移りたい	すぐにでも町外へ移りたい
交通や買物などの面で、より便利な土地で暮らしたい	142	21	79.8%	75.0%
雪が多く、住みにくい	79	20	44.4%	71.4%
古いしきたりや近所づきあいがわずらわしい	60	13	33.7%	46.4%
自分の好きな仕事、能力を生かせる仕事を選べない	56	10	31.5%	35.7%
町の雰囲気やイメージが好きではなく、にぎやかな都会に住んでみたい	16	7	9.0%	25.0%
子育て環境に適した土地で暮らしたい	16	6	9.0%	21.4%
福祉がゆきとどいた土地で暮らしたい	8	6	4.5%	21.4%
土地・家屋の購入価格や家賃が高い、物件が少ないなど住むためには制約がある	5	2	2.8%	7.1%
その他	11	3	6.2%	10.7%
特に理由はない、わからない	6	0	3.4%	0.0%
回答者数	178	28		

【前回との比較】

前回調査結果と比較すると、「交通や買物などの面で、より便利な土地で暮らしたい」、「古いしきたりや近所づきあいがわずらわしい」「自分の好きな仕事、能力を生かせる仕事を選べない」、「町の雰囲気やイメージが好きではなく、にぎやかな都会に住んでみたい」の回答が増えています。



【属性別】回答者の割合

「交通や買物などの面で、より便利な土地で暮らしたい」が全ての属性で最も多い回答となっています。

年齢別にみると、「古いしきたりや近所づきあいがわずらわしい」、「雪が多く、住みにくい」が多くなっています。

また 16～19 歳では、「自分の好きな仕事、能力を生かせる仕事を選べない」が多くなっています。

		自分の好きな仕事、能力を生かせる仕事を選べない	交通や買物などの面で、より便利な土地で暮らしたい	古いしきたりや近所づきあいがわずらわしい	土地・家屋の購入価格や家賃が高い、物件が少ないなど住むためには制約がある	子育て環境に適した土地で暮らしたい	福祉がゆきとどいた土地で暮らしたい	雪が多く、住みにくい	町の雰囲気やイメージが好きではなく、にぎやかな都会に住んでみたい	その他	特に理由はな	い、わからない	回答者数
全 体		32.0%	79.1%	35.4%	3.4%	10.7%	6.8%	48.1%	11.2%	6.8%	2.9%		206
性 別	男 性	30.4%	72.2%	36.7%	2.5%	13.9%	6.3%	45.6%	12.7%	7.6%	3.8%		79
	女 性	35.0%	85.5%	35.0%	4.3%	9.4%	7.7%	51.3%	10.3%	6.0%	1.7%		117
	回答しない	10.0%	60.0%	30.0%	0.0%	0.0%	0.0%	30.0%	10.0%	10.0%	10.0%		10
年 齢	16～19歳	59.1%	77.3%	13.6%	0.0%	0.0%	4.5%	22.7%	20.5%	4.5%	6.8%		44
	20～29歳	25.6%	74.4%	25.6%	0.0%	14.0%	2.3%	41.9%	2.3%	11.6%	0.0%		43
	30～39歳	32.7%	82.7%	50.0%	9.6%	25.0%	13.5%	53.8%	15.4%	7.7%	3.8%		52
	40～49歳	30.4%	82.6%	52.2%	4.3%	13.0%	8.7%	65.2%	4.3%	8.7%	4.3%		23
	50～59歳	18.2%	81.8%	59.1%	0.0%	0.0%	4.5%	68.2%	9.1%	4.5%	0.0%		22
	60～69歳	7.1%	64.3%	28.6%	0.0%	0.0%	7.1%	57.1%	7.1%	0.0%	0.0%		14
	70歳以上	0.0%	100.0%	12.5%	12.5%	0.0%	0.0%	62.5%	12.5%	0.0%	0.0%		8
居 住 地	志賀高原地区	0.0%	100.0%	50.0%	0.0%	50.0%	50.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%		2
	沓野・湯ノ原地区	38.2%	85.3%	14.7%	5.9%	8.8%	5.9%	41.2%	14.7%	0.0%	0.0%		34
	渋・横湯地区	50.0%	75.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%		4
	金安地区	28.6%	85.7%	42.9%	0.0%	14.3%	14.3%	57.1%	0.0%	0.0%	0.0%		7
	星川地区	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		1
	湯田中地区	41.7%	75.0%	41.7%	0.0%	16.7%	0.0%	50.0%	8.3%	0.0%	16.7%		12
	上条地区	42.9%	76.2%	23.8%	4.8%	9.5%	0.0%	42.9%	19.0%	0.0%	0.0%		21
	湯河原地区	33.3%	83.3%	66.7%	16.7%	33.3%	0.0%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%		6
	佐野地区	30.8%	80.8%	50.0%	11.5%	7.7%	11.5%	53.8%	15.4%	11.5%	7.7%		26
	穂波温泉地区	33.3%	66.7%	33.3%	0.0%	20.0%	20.0%	40.0%	0.0%	26.7%	0.0%		15
	菅・寒沢地区	20.0%	93.3%	40.0%	0.0%	6.7%	0.0%	33.3%	0.0%	6.7%	0.0%		15
	戸狩地区	25.0%	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	25.0%	0.0%	0.0%		4
	本郷・宇木地区	35.0%	80.0%	20.0%	0.0%	5.0%	10.0%	35.0%	15.0%	15.0%	0.0%		20
	横倉・前坂地区	12.5%	68.8%	56.3%	0.0%	6.3%	6.3%	56.3%	18.8%	12.5%	6.3%		16
	須賀川地区	25.0%	70.0%	50.0%	0.0%	15.0%	5.0%	75.0%	5.0%	0.0%	5.0%		20

〈移りたい理由：その他回答〉

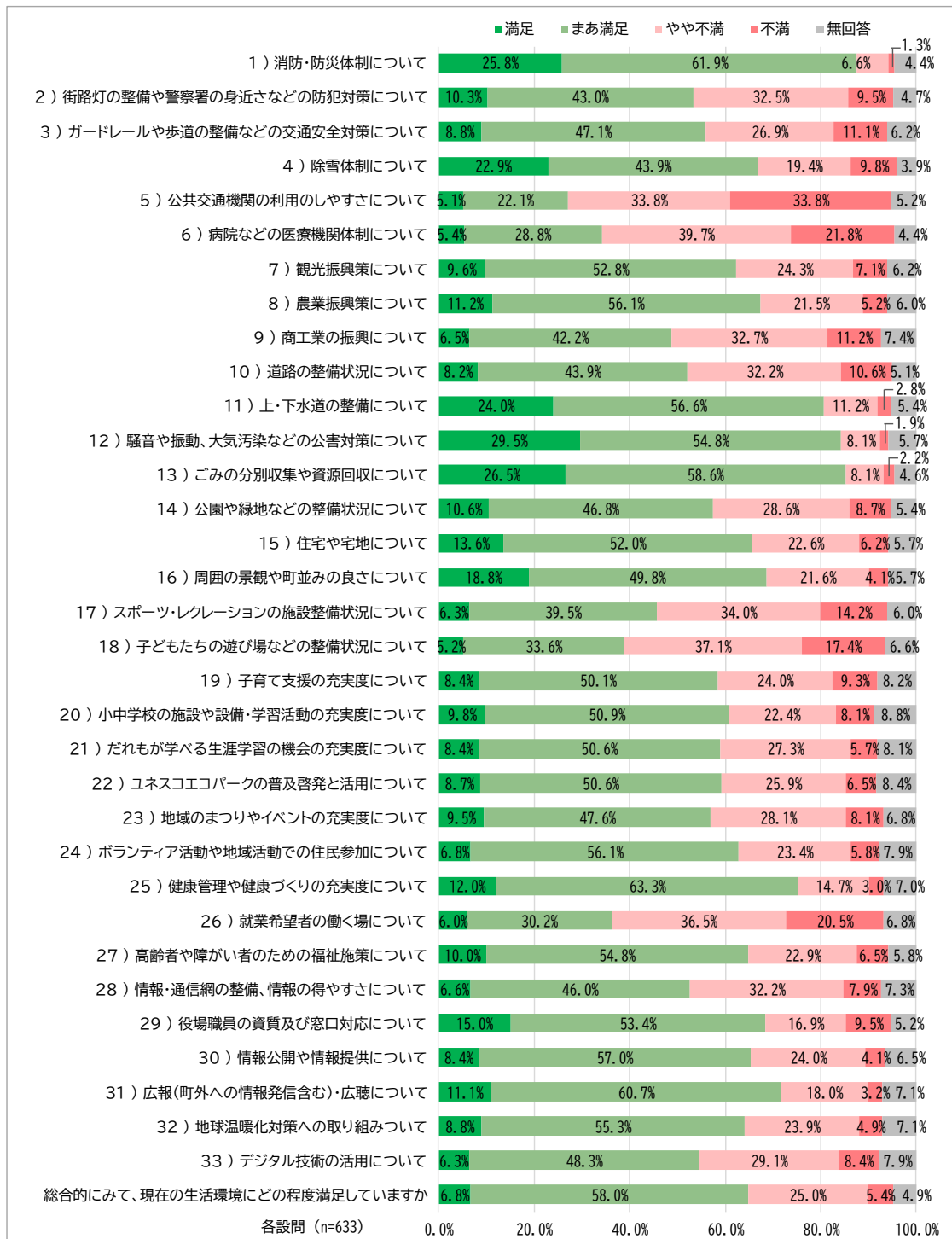
- ・出るなら若いうちに出るべきだから
- ・出会いがない
- ・大学進学のため
- ・趣味のため
- ・南信地域の方がサッカーが強いから
- ・ガソリンが高い
- ・共同浴場の仕組みが気に入らない
- ・病院がない、高齢者はどこにも行けない、子供がいらない、公園がない、店がない。
- ・病院やスーパーがない
- ・老後、車なしでの生活がしたい。
- ・冬の雪かたづけが辛い
- ・観光客でない、外国人のマナーの悪さ
- ・外国人ばかり優遇されて町民を見てくれないから
- ・人口減少の先行き不安

4. 山ノ内町の現状と今後の取り組みについて

4-1. 〔問 12〕あなたは当町(行政)が行うサービス等について、現況どの程度満足していますか。また今後の取り組みとしてどのくらい重要だと思いますか。〔1つずつ回答〕

(1) 満足の程度

総合的にみると、「満足」が6.8%、「まあ満足」が58.0%、「やや不満」が25.0%、「不満」が5.4%でした。
 満足度が高いのは、「1消防・防災体制」、「12公害対策」、「13ごみの分別や資源回収」等で防災や環境面の評価が高くなっています。
 満足度が低いのは、「5公共交通」、「6医療体制」、「18子どもの遊び場」、「26就業場所」等で、移動手段や医療、就業などの評価が低くなっています。



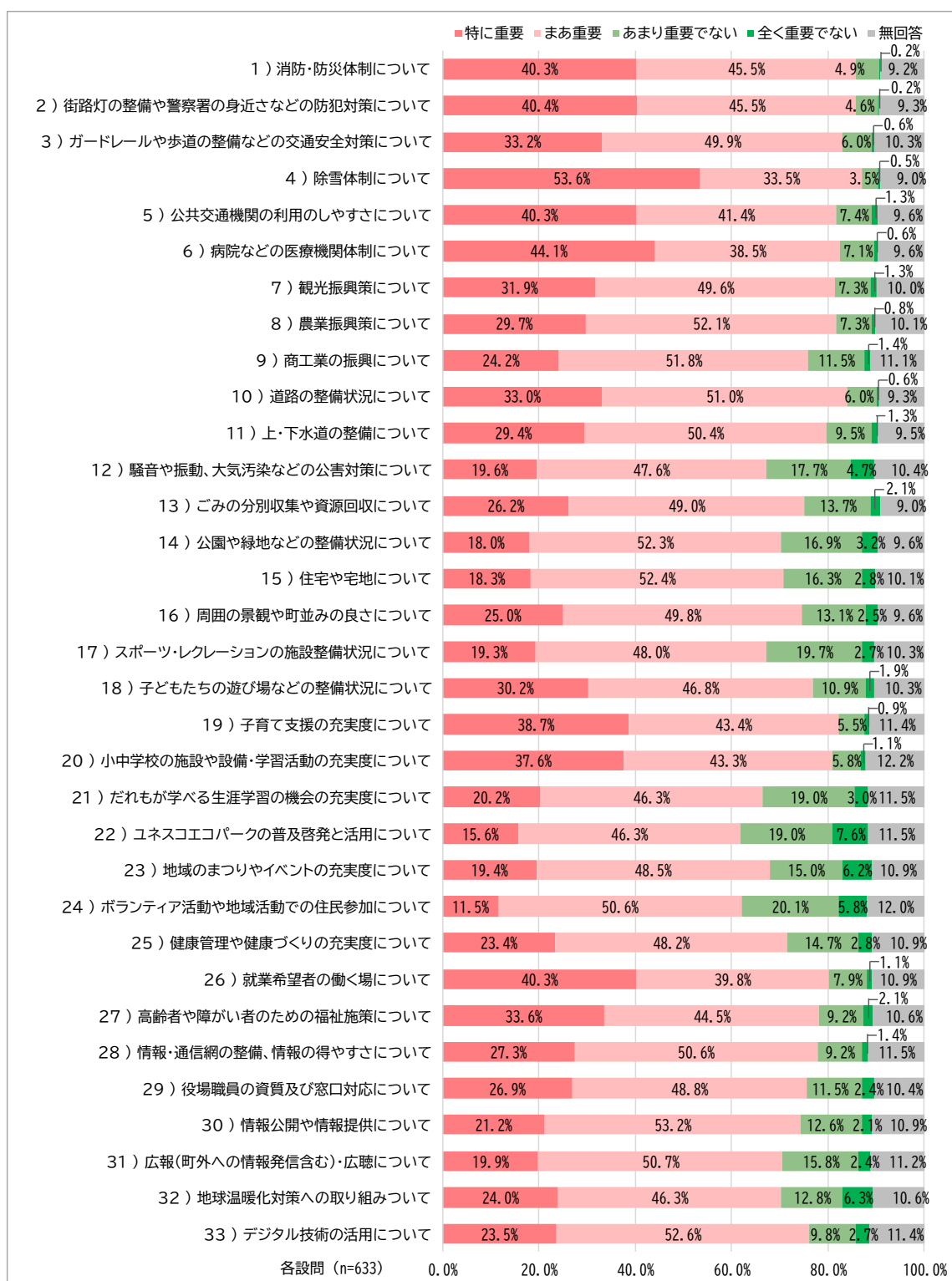
■回答数と回答者の割合

		満足	まあ満足	やや不満	不満	無回答	満足	まあ満足	やや不満	不満	無回答
1	消防・防災体制について	163	392	42	8	28	25.8%	61.9%	6.6%	1.3%	4.4%
2	街路灯の整備や警察署の身近さなどの防犯対策について	65	272	206	60	30	10.3%	43.0%	32.5%	9.5%	4.7%
3	ガードレールや歩道の整備などの交通安全対策について	56	298	170	70	39	8.8%	47.1%	26.9%	11.1%	6.2%
4	除雪体制について	145	278	123	62	25	22.9%	43.9%	19.4%	9.8%	3.9%
5	公共交通機関の利用のしやすさについて	32	140	214	214	33	5.1%	22.1%	33.8%	33.8%	5.2%
6	病院などの医療機関体制について	34	182	251	138	28	5.4%	28.8%	39.7%	21.8%	4.4%
7	観光振興策について	61	334	154	45	39	9.6%	52.8%	24.3%	7.1%	6.2%
8	農業振興策について	71	355	136	33	38	11.2%	56.1%	21.5%	5.2%	6.0%
9	商工業の振興について	41	267	207	71	47	6.5%	42.2%	32.7%	11.2%	7.4%
10	道路の整備状況について	52	278	204	67	32	8.2%	43.9%	32.2%	10.6%	5.1%
11	上・下水道の整備について	152	358	71	18	34	24.0%	56.6%	11.2%	2.8%	5.4%
12	騒音や振動、大気汚染などの公害対策について	187	347	51	12	36	29.5%	54.8%	8.1%	1.9%	5.7%
13	ごみの分別収集や資源回収について	168	371	51	14	29	26.5%	58.6%	8.1%	2.2%	4.6%
14	公園や緑地などの整備状況について	67	296	181	55	34	10.6%	46.8%	28.6%	8.7%	5.4%
15	住宅や宅地について	86	329	143	39	36	13.6%	52.0%	22.6%	6.2%	5.7%
16	周囲の景観や町並みの良さについて	119	315	137	26	36	18.8%	49.8%	21.6%	4.1%	5.7%
17	スポーツ・レクリエーションの施設整備状況について	40	250	215	90	38	6.3%	39.5%	34.0%	14.2%	6.0%
18	子どもたちの遊び場などの整備状況について	33	213	235	110	42	5.2%	33.6%	37.1%	17.4%	6.6%
19	子育て支援の充実度について	53	317	152	59	52	8.4%	50.1%	24.0%	9.3%	8.2%
20	小中学校の施設や設備・学習活動の充実度について	62	322	142	51	56	9.8%	50.9%	22.4%	8.1%	8.8%
21	だれもが学べる生涯学習の機会の充実度について	53	320	173	36	51	8.4%	50.6%	27.3%	5.7%	8.1%
22	ユネスコエコパークの普及啓発と活用について	55	320	164	41	53	8.7%	50.6%	25.9%	6.5%	8.4%
23	地域のまつりやイベントの充実度について	60	301	178	51	43	9.5%	47.6%	28.1%	8.1%	6.8%
24	ボランティア活動や地域活動での住民参加について	43	355	148	37	50	6.8%	56.1%	23.4%	5.8%	7.9%
25	健康管理や健康づくりの充実度について	76	401	93	19	44	12.0%	63.3%	14.7%	3.0%	7.0%
26	就業希望者の働く場について	38	191	231	130	43	6.0%	30.2%	36.5%	20.5%	6.8%
27	高齢者や障がい者のための福祉施策について	63	347	145	41	37	10.0%	54.8%	22.9%	6.5%	5.8%
28	情報・通信網の整備、情報の得やすさについて	42	291	204	50	46	6.6%	46.0%	32.2%	7.9%	7.3%
29	役場職員の資質及び窓口対応について	95	338	107	60	33	15.0%	53.4%	16.9%	9.5%	5.2%
30	情報公開や情報提供について	53	361	152	26	41	8.4%	57.0%	24.0%	4.1%	6.5%
31	広報（町外への情報発信含む）・広聴について	70	384	114	20	45	11.1%	60.7%	18.0%	3.2%	7.1%
32	地球温暖化対策への取り組みについて	56	350	151	31	45	8.8%	55.3%	23.9%	4.9%	7.1%
33	デジタル技術の活用について	40	306	184	53	50	6.3%	48.3%	29.1%	8.4%	7.9%
	総合的にみて、現在の生活環境にどの程度満足していますか	43	367	158	34	31	6.8%	58.0%	25.0%	5.4%	4.9%

各設問(n=633)

(1) 今後の重要度 [1つずつ回答]

概ね全ての項目で重要度は高い傾向ですが、特に重要が高いのは「4除雪体制」、「1防災体制」、「2防犯体制」、「19子育て支援」などとなっています。



■回答数と回答者の割合

		特に重要	まあ重要	あまり重要でない	全く重要でない	無回答	特に重要	まあ重要	あまり重要でない	全く重要でない	無回答
1	消防・防災体制について	255	288	31	1	58	40.3%	45.5%	4.9%	0.2%	9.2%
2	街路灯の整備や警察署の身近さなどの防犯対策について	256	288	29	1	59	40.4%	45.5%	4.6%	0.2%	9.3%
3	ガードレールや歩道の整備などの交通安全対策について	210	316	38	4	65	33.2%	49.9%	6.0%	0.6%	10.3%
4	除雪体制について	339	212	22	3	57	53.6%	33.5%	3.5%	0.5%	9.0%
5	公共交通機関の利用のしやすさについて	255	262	47	8	61	40.3%	41.4%	7.4%	1.3%	9.6%
6	病院などの医療機関体制について	279	244	45	4	61	44.1%	38.5%	7.1%	0.6%	9.6%
7	観光振興策について	202	314	46	8	63	31.9%	49.6%	7.3%	1.3%	10.0%
8	農業振興策について	188	330	46	5	64	29.7%	52.1%	7.3%	0.8%	10.1%
9	商工業の振興について	153	328	73	9	70	24.2%	51.8%	11.5%	1.4%	11.1%
10	道路の整備状況について	209	323	38	4	59	33.0%	51.0%	6.0%	0.6%	9.3%
11	上・下水道の整備について	186	319	60	8	60	29.4%	50.4%	9.5%	1.3%	9.5%
12	騒音や振動、大気汚染などの公害対策について	124	301	112	30	66	19.6%	47.6%	17.7%	4.7%	10.4%
13	ごみの分別収集や資源回収について	166	310	87	13	57	26.2%	49.0%	13.7%	2.1%	9.0%
14	公園や緑地などの整備状況について	114	331	107	20	61	18.0%	52.3%	16.9%	3.2%	9.6%
15	住宅や宅地について	116	332	103	18	64	18.3%	52.4%	16.3%	2.8%	10.1%
16	周囲の景観や町並みの良さについて	158	315	83	16	61	25.0%	49.8%	13.1%	2.5%	9.6%
17	スポーツ・レクリエーションの施設整備状況について	122	304	125	17	65	19.3%	48.0%	19.7%	2.7%	10.3%
18	子どもたちの遊び場などの整備状況について	191	296	69	12	65	30.2%	46.8%	10.9%	1.9%	10.3%
19	子育て支援の充実度について	245	275	35	6	72	38.7%	43.4%	5.5%	0.9%	11.4%
20	小中学校の施設や設備・学習活動の充実度について	238	274	37	7	77	37.6%	43.3%	5.8%	1.1%	12.2%
21	だれもが学べる生涯学習の機会の充実度について	128	293	120	19	73	20.2%	46.3%	19.0%	3.0%	11.5%
22	ユネスコエコパークの普及啓発と活用について	99	293	120	48	73	15.6%	46.3%	19.0%	7.6%	11.5%
23	地域のまつりやイベントの充実度について	123	307	95	39	69	19.4%	48.5%	15.0%	6.2%	10.9%
24	ボランティア活動や地域活動での住民参加について	73	320	127	37	76	11.5%	50.6%	20.1%	5.8%	12.0%
25	健康管理や健康づくりの充実度について	148	305	93	18	69	23.4%	48.2%	14.7%	2.8%	10.9%
26	就業希望者の働く場について	255	252	50	7	69	40.3%	39.8%	7.9%	1.1%	10.9%
27	高齢者や障がい者のための福祉施策について	213	282	58	13	67	33.6%	44.5%	9.2%	2.1%	10.6%
28	情報・通信網の整備、情報の得やすさについて	173	320	58	9	73	27.3%	50.6%	9.2%	1.4%	11.5%
29	役場職員の資質及び窓口対応について	170	309	73	15	66	26.9%	48.8%	11.5%	2.4%	10.4%
30	情報公開や情報提供について	134	337	80	13	69	21.2%	53.2%	12.6%	2.1%	10.9%
31	広報（町外への情報発信含む）・広聴について	126	321	100	15	71	19.9%	50.7%	15.8%	2.4%	11.2%
32	地球温暖化対策への取り組みについて	152	293	81	40	67	24.0%	46.3%	12.8%	6.3%	10.6%
33	デジタル技術の活用について	149	333	62	17	72	23.5%	52.6%	9.8%	2.7%	11.4%

各設問(n=633)

「満足の程度」、「今後の重要度」についてそれぞれ評価点を算定して整理しました。

<評価点の算出方法>

「満足（特に重要）」＝ 5点

「まあ満足（まあ重要）」＝ 3点

「やや不満（あまり重要でない）」＝ -3点

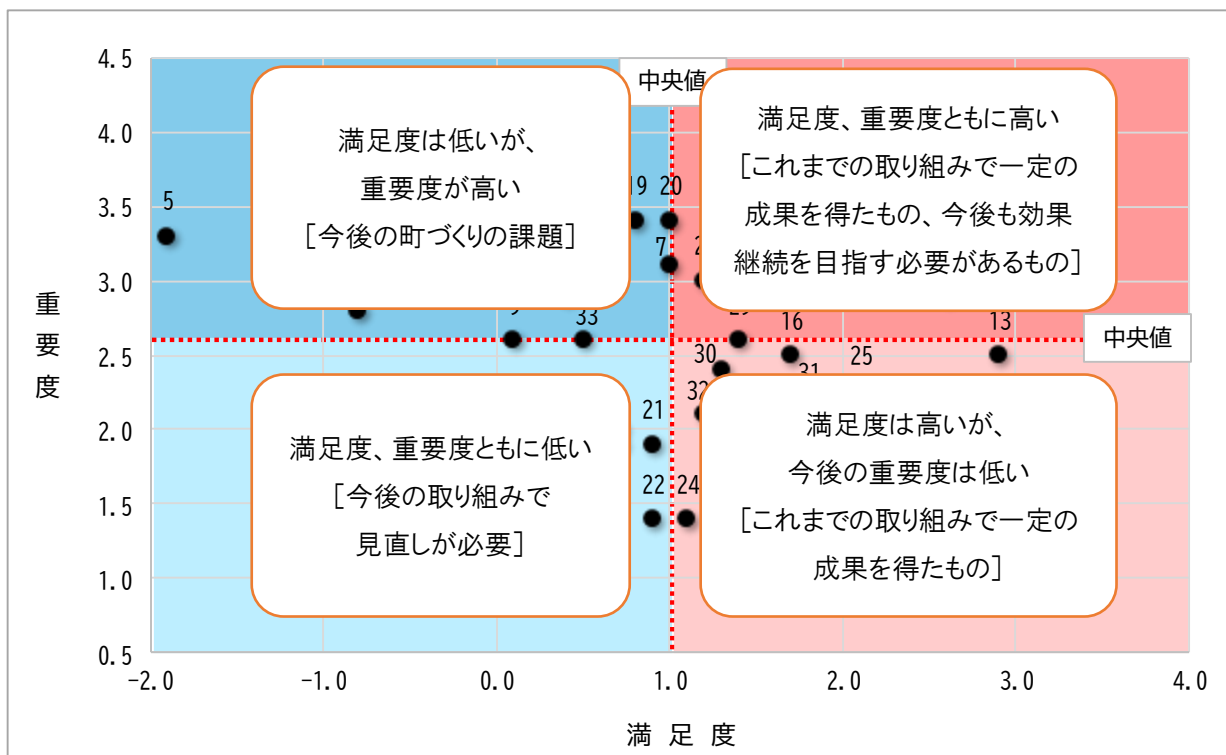
「不満（全く重要でない）」＝ -5点

と加点し、合計を無回答を除いた回答者数で除して算定。

上記のように算出した満足度・重要度それぞれの評価点について、施策全体に対する中央値を算出しました。

これらを用いて下グラフのように満足度と重要度の相関グラフに整理しました。

<相関グラフの見方>



※グラフ中の数字は、アンケート中の設問番号です。

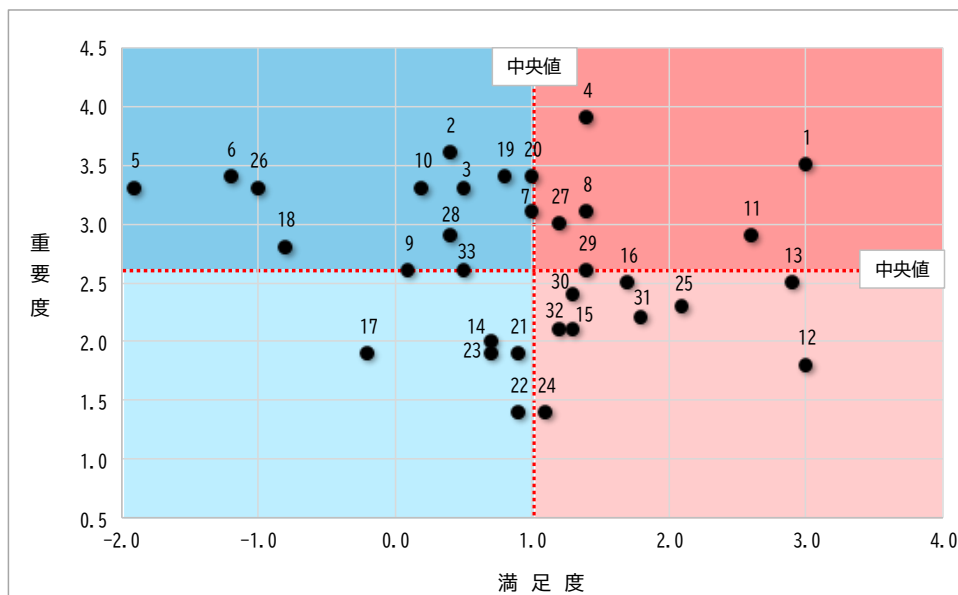
<満足度×重要度の相関>

「満足度・重要度が高い項目」

1消防・防災体制、4除雪体制、8農業振興など

「満足度が低く、重要度が高い項目」

5公共交通、6医療機関体制、26就業の場など



設問項目	満足度	重要度	設問項目	満足度	重要度
1 消防・防災体制について	3.0	3.5	18 子どもたちの遊び場などの整備状況について	-0.8	2.8
2 街路灯の整備や警察署の身近さなどの防犯対策について	0.4	3.6	19 子育て支援の充実度について	0.8	3.4
3 ガードレールや歩道の整備などの交通安全対策について	0.5	3.3	20 小中学校の施設や設備・学習活動の充実度について	1.0	3.4
4 除雪体制について	1.4	3.9	21 だれもが学べる生涯学習の機会の充実度について	0.9	1.9
5 公共交通機関の利用のしやすさについて	-1.9	3.3	22 ユネスコエコパークの普及啓発と活用について	0.9	1.4
6 病院などの医療機関体制について	-1.2	3.4	23 地域のまつりやイベントの充実度について	0.7	1.9
7 観光振興策について	1.0	3.1	24 ボランティア活動や地域活動での住民参加について	1.1	1.4
8 農業振興策について	1.4	3.1	25 健康管理や健康づくりの充実度について	2.1	2.3
9 商工業の振興について	0.1	2.6	26 就業希望者の働く場について	-1.0	3.3
10 道路の整備状況について	0.2	3.3	27 高齢者や障がい者のための福祉施策について	1.2	3.0
11 上・下水道の整備について	2.6	2.9	28 情報・通信網の整備、情報の得やすさについて	0.4	2.9
12 騒音や振動、大気汚染などの公害対策について	3.0	1.8	29 役場職員の資質及び窓口対応について	1.4	2.6
13 ごみの分別収集や資源回収について	2.9	2.5	30 情報公開や情報提供について	1.3	2.4
14 公園や緑地などの整備状況について	0.7	2.0	31 広報（町外への情報発信含む）・広聴について	1.8	2.2
15 住宅や宅地について	1.3	2.1	32 地球温暖化対策への取り組みについて	1.2	2.1
16 周囲の景観や町並みの良さについて	1.7	2.5	33 デジタル技術の活用について	0.5	2.6
17 スポーツ・レクリエーションの施設整備状況について	-0.2	1.9	総合的にみて、現在の生活環境にどの程度満足していますか。	1.1	
中央値				1.0	2.6

満足度：中央値以上 / 重要度：中央値以上

満足度：中央値以上 / 重要度：中央値未満

満足度：中央値未満 / 重要度：中央値以上

満足度：中央値未満 / 重要度：中央値未満

(1) 性別

男性の傾向では、「5公共交通機関」、「26就業の場」、「6医療体制」、「18子どもの遊び場」、「17スポーツ・レクリエーション施設」等が不満の高い項目です。

■男性(n=293)		満足度					重要度				
		満足	まあ満足	やや不満	不満	無回答	特に重要	まあ重要	あまり重要でない	全く重要でない	無回答
1	消防・防災体制について	23.2%	63.1%	8.2%	1.7%	3.8%	39.9%	48.8%	3.1%	0.3%	7.8%
2	街路灯の整備や警察署の身近さなどの防犯対策について	11.9%	43.7%	30.0%	9.9%	4.4%	37.5%	48.5%	5.5%	0.3%	8.2%
3	ガードレールや歩道の整備などの交通安全対策について	10.9%	47.8%	25.3%	10.6%	5.5%	29.0%	53.6%	7.2%	1.0%	9.2%
4	除雪体制について	22.9%	45.4%	18.8%	9.9%	3.1%	55.3%	33.1%	3.4%	0.3%	7.8%
5	公共交通機関の利用のしやすさについて	5.1%	23.2%	32.4%	35.5%	3.8%	38.6%	46.1%	7.2%	1.0%	7.2%
6	病院などの医療機関体制について	4.4%	29.0%	37.9%	23.9%	4.8%	46.4%	35.5%	7.8%	0.7%	9.6%
7	観光振興策について	9.2%	49.5%	27.3%	8.5%	5.5%	34.1%	48.8%	6.8%	1.4%	8.9%
8	農業振興策について	12.3%	51.2%	25.6%	5.8%	5.1%	33.8%	49.5%	5.8%	1.4%	9.6%
9	商工業の振興について	6.5%	38.6%	33.8%	14.0%	7.2%	25.3%	50.9%	10.6%	2.0%	11.3%
10	道路の整備状況について	8.5%	43.7%	32.4%	10.2%	5.1%	33.1%	50.9%	6.1%	0.7%	9.2%
11	上・下水道の整備について	25.9%	56.0%	11.6%	2.0%	4.4%	30.0%	49.8%	10.2%	1.4%	8.5%
12	騒音や振動、大気汚染などの公害対策について	31.4%	54.3%	6.5%	2.4%	5.5%	17.7%	44.4%	20.5%	7.5%	9.9%
13	ごみの分別収集や資源回収について	25.6%	59.7%	7.8%	2.7%	4.1%	24.9%	48.1%	15.0%	3.1%	8.9%
14	公園や緑地などの整備状況について	10.2%	44.0%	32.1%	8.2%	5.5%	16.7%	50.2%	18.8%	5.1%	9.2%
15	住宅や宅地について	11.3%	52.6%	22.5%	8.5%	5.1%	18.4%	51.2%	16.7%	4.8%	8.9%
16	周囲の景観や町並みの良さについて	19.1%	50.9%	21.2%	4.1%	4.8%	24.6%	51.9%	11.9%	3.4%	8.2%
17	スポーツ・レクリエーションの施設整備状況について	6.1%	34.5%	36.9%	16.7%	5.8%	19.8%	49.1%	17.1%	3.8%	10.2%
18	子どもたちの遊び場などの整備状況について	5.1%	31.1%	39.2%	18.1%	6.5%	31.4%	43.7%	11.9%	2.7%	10.2%
19	子育て支援の充実度について	9.2%	45.1%	28.3%	9.9%	7.5%	37.9%	44.0%	6.5%	1.0%	10.6%
20	小中学校の施設や設備・学習活動の充実度について	10.6%	46.4%	26.3%	9.2%	7.5%	39.6%	40.6%	7.2%	1.4%	11.3%
21	だれもが学べる生涯学習の機会の充実度について	8.9%	47.8%	31.4%	5.1%	6.8%	18.8%	45.7%	21.5%	3.4%	10.6%
22	ユネスコエコパークの普及啓発と活用について	8.5%	47.1%	28.3%	9.2%	6.8%	14.3%	44.7%	20.5%	9.9%	10.6%
23	地域のまつりやイベントの充実度について	8.5%	47.1%	28.3%	10.2%	5.8%	18.1%	44.7%	17.7%	9.6%	9.9%
24	ボランティア活動や地域活動での住民参加について	5.8%	56.3%	24.6%	8.2%	5.1%	11.3%	49.5%	20.5%	8.5%	10.2%
25	健康管理や健康づくりの充実度について	10.6%	65.5%	15.7%	3.1%	5.1%	20.8%	48.1%	16.4%	4.8%	9.9%
26	就業希望者の働く場について	6.5%	24.6%	38.9%	24.2%	5.8%	42.0%	38.2%	7.8%	1.7%	10.2%
27	高齢者や障がい者のための福祉施策について	10.9%	52.6%	23.9%	7.5%	5.1%	32.4%	43.3%	10.2%	3.4%	10.6%
28	情報・通信網の整備、情報の得やすさについて	7.5%	45.7%	31.4%	9.9%	5.5%	27.6%	50.9%	9.2%	1.7%	10.6%
29	役場職員の資質及び窓口対応について	17.7%	54.3%	15.0%	9.2%	3.8%	24.9%	49.8%	11.9%	3.4%	9.9%
30	情報公開や情報提供について	9.9%	53.9%	27.0%	4.4%	4.8%	19.5%	54.9%	12.6%	3.1%	9.9%
31	広報（町外への情報発信含む）・広聴について	13.3%	56.0%	22.2%	3.8%	4.8%	19.8%	50.5%	16.7%	3.4%	9.6%
32	地球温暖化対策への取り組みについて	10.6%	54.9%	21.2%	6.8%	6.5%	22.9%	40.6%	15.7%	10.6%	10.2%
33	デジタル技術の活用について	6.5%	44.4%	32.8%	9.9%	6.5%	27.0%	51.2%	8.5%	3.4%	9.9%
総合的にみて、現在の生活環境にどの程度満足していますか。		6.5%	56.0%	27.6%	5.8%	4.1%					

女性の傾向では、「5公共交通機関」、「6医療体制」、「18子どもの遊び場」、「26就業の場」、「2防犯対策」等が不満の高い項目です。

■女性(n=324)		満足度					重要度				
		満足	まあ満足	やや不満	不満	無回答	特に重要	まあ重要	あまり重要でない	全く重要でない	無回答
1	消防・防災体制について	28.7%	59.9%	5.2%	0.9%	5.2%	41.4%	41.7%	6.8%	0.0%	10.2%
2	街路灯の整備や警察署の身近さなどの防犯対策について	9.3%	41.7%	34.9%	9.0%	5.2%	43.5%	42.6%	3.7%	0.0%	10.2%
3	ガードレールや歩道の整備などの交通安全対策について	7.4%	46.0%	28.1%	11.4%	7.1%	37.3%	46.6%	4.6%	0.3%	11.1%
4	除雪体制について	24.1%	41.7%	20.1%	9.3%	4.9%	51.9%	34.0%	3.7%	0.6%	9.9%
5	公共交通機関の利用のしやすさについて	5.2%	21.3%	35.2%	31.5%	6.8%	41.7%	37.7%	7.7%	1.5%	11.4%
6	病院などの医療機関体制について	6.2%	29.3%	40.7%	19.4%	4.3%	42.0%	41.4%	6.5%	0.6%	9.6%
7	観光振興策について	10.5%	55.2%	21.9%	5.2%	7.1%	31.2%	49.4%	8.0%	0.6%	10.8%
8	農業振興策について	10.8%	60.2%	17.3%	4.6%	7.1%	26.5%	53.7%	9.0%	0.3%	10.5%
9	商工業の振興について	6.8%	45.4%	30.9%	9.0%	8.0%	23.8%	52.5%	12.3%	0.6%	10.8%
10	道路の整備状況について	8.3%	43.8%	32.1%	10.5%	5.2%	33.0%	50.9%	6.2%	0.6%	9.3%
11	上・下水道の整備について	23.1%	57.4%	10.2%	2.8%	6.5%	29.3%	50.6%	9.0%	0.9%	10.2%
12	騒音や振動、大気汚染などの公害対策について	29.0%	54.3%	9.0%	1.5%	6.2%	21.6%	50.3%	15.1%	2.2%	10.8%
13	ごみの分別収集や資源回収について	28.1%	56.8%	8.0%	1.9%	5.2%	27.8%	50.3%	12.0%	0.9%	9.0%
14	公園や緑地などの整備状況について	11.4%	48.5%	25.3%	9.3%	5.6%	19.4%	54.3%	15.1%	1.2%	9.9%
15	住宅や宅地について	16.0%	51.5%	21.9%	4.3%	6.2%	18.8%	53.4%	15.7%	1.2%	10.8%
16	周囲の景観や町並みの良さについて	18.5%	48.5%	22.2%	4.3%	6.5%	25.9%	48.5%	13.6%	1.5%	10.5%
17	スポーツ・レクリエーションの施設整備状況について	6.5%	43.8%	30.9%	12.3%	6.5%	19.4%	47.5%	21.0%	1.9%	10.2%
18	子どもたちの遊び場などの整備状況について	5.6%	36.1%	34.9%	16.4%	7.1%	28.7%	50.3%	9.9%	0.9%	10.2%
19	子育て支援の充実度について	8.0%	54.0%	20.1%	8.6%	9.3%	39.8%	42.6%	4.9%	0.6%	12.0%
20	小中学校の施設や設備・学習活動の充実度について	9.6%	54.0%	19.1%	6.8%	10.5%	36.1%	45.4%	4.9%	0.6%	13.0%
21	だれもが学べる生涯学習の機会の充実度について	8.3%	52.8%	23.1%	6.5%	9.3%	22.2%	46.3%	17.0%	2.5%	12.0%
22	ユネスコエコパークの普及啓発と活用について	9.3%	52.5%	24.4%	3.7%	10.2%	17.3%	48.5%	16.7%	5.2%	12.3%
23	地域のまつりやイベントの充実度について	10.8%	46.9%	28.1%	6.2%	8.0%	21.3%	51.5%	12.0%	3.4%	11.7%
24	ボランティア活動や地域活動での住民参加について	8.0%	55.2%	22.2%	3.7%	10.8%	12.3%	52.2%	18.5%	3.4%	13.6%
25	健康管理や健康づくりの充実度について	13.9%	60.5%	13.9%	2.8%	9.0%	26.5%	48.8%	11.7%	1.2%	11.7%
26	就業希望者の働く場について	5.9%	35.5%	33.6%	17.0%	8.0%	38.6%	41.0%	8.3%	0.6%	11.4%
27	高齢者や障がい者のための福祉施策について	9.6%	55.9%	21.9%	5.9%	6.8%	35.8%	45.4%	7.4%	0.9%	10.5%
28	情報・通信網の整備、情報の得やすさについて	6.2%	46.6%	32.7%	5.2%	9.3%	27.2%	50.0%	9.3%	1.2%	12.3%
29	役場職員の資質及び窓口対応について	13.3%	52.2%	18.5%	9.3%	6.8%	28.7%	48.1%	10.8%	1.5%	10.8%
30	情報公開や情報提供について	7.4%	60.5%	20.4%	3.4%	8.3%	22.5%	52.2%	12.3%	1.2%	11.7%
31	広報（町外への情報発信含む）・広聴について	9.6%	65.4%	13.3%	2.2%	9.6%	20.7%	51.2%	14.2%	1.2%	12.7%
32	地球温暖化対策への取り組みについて	7.7%	55.2%	25.9%	3.1%	8.0%	25.9%	49.7%	10.8%	2.8%	10.8%
33	デジタル技術の活用について	6.5%	51.5%	25.3%	7.1%	9.6%	20.7%	53.4%	11.4%	1.9%	12.7%
総合的にみて、現在の生活環境にどの程度満足していますか。		7.4%	60.2%	22.5%	4.0%	5.9%					

(2) 年齢別

16～19歳では、「5公共交通機関」、「6医療体制」、「18子どもの遊び場」、「26就業の場」、「2防犯対策」等が不満の高い項目です。

■16～19歳(n=78)		満足度					重要度				
		満足	まあ満足	やや不満	不満	無回答	特に重要	まあ重要	あまり重要でない	全く重要でない	無回答
1	消防・防災体制について	41.0%	51.3%	3.8%	2.6%	1.3%	43.6%	39.7%	10.3%	1.3%	5.1%
2	街路灯の整備や警察署の身近さなどの防犯対策について	14.1%	33.3%	37.2%	14.1%	1.3%	46.2%	42.3%	5.1%	1.3%	5.1%
3	ガードレールや歩道の整備などの交通安全対策について	19.2%	39.7%	25.6%	10.3%	5.1%	43.6%	41.0%	5.1%	1.3%	9.0%
4	除雪体制について	43.6%	32.1%	15.4%	7.7%	1.3%	57.7%	30.8%	3.8%	2.6%	5.1%
5	公共交通機関の利用のしやすさについて	11.5%	29.5%	19.2%	38.5%	1.3%	48.7%	38.5%	7.7%	0.0%	5.1%
6	病院などの医療機関体制について	14.1%	44.9%	24.4%	15.4%	1.3%	43.6%	42.3%	6.4%	1.3%	6.4%
7	観光振興策について	29.5%	51.3%	16.7%	1.3%	1.3%	38.5%	46.2%	9.0%	1.3%	5.1%
8	農業振興策について	28.2%	53.8%	14.1%	2.6%	1.3%	32.1%	51.3%	9.0%	2.6%	5.1%
9	商工業の振興について	19.2%	50.0%	20.5%	9.0%	1.3%	23.1%	52.6%	15.4%	3.8%	5.1%
10	道路の整備状況について	16.7%	46.2%	26.9%	9.0%	1.3%	37.2%	47.4%	9.0%	1.3%	5.1%
11	上・下水道の整備について	38.5%	55.1%	5.1%	0.0%	1.3%	32.1%	50.0%	11.5%	1.3%	5.1%
12	騒音や振動、大気汚染などの公害対策について	51.3%	43.6%	3.8%	0.0%	1.3%	30.8%	37.2%	16.7%	9.0%	6.4%
13	ごみの分別収集や資源回収について	39.7%	55.1%	1.3%	1.3%	2.6%	35.9%	41.0%	12.8%	5.1%	5.1%
14	公園や緑地などの整備状況について	24.4%	42.3%	23.1%	9.0%	1.3%	21.8%	53.8%	16.7%	2.6%	5.1%
15	住宅や宅地について	25.6%	51.3%	19.2%	1.3%	2.6%	23.1%	51.3%	16.7%	2.6%	6.4%
16	周囲の景観や町並みの良さについて	30.8%	51.3%	14.1%	2.6%	1.3%	32.1%	46.2%	15.4%	1.3%	5.1%
17	スポーツ・レクリエーションの施設整備状況について	15.4%	43.6%	24.4%	15.4%	1.3%	29.5%	51.3%	9.0%	5.1%	5.1%
18	子どもたちの遊び場などの整備状況について	12.8%	35.9%	32.1%	17.9%	1.3%	33.3%	52.6%	7.7%	1.3%	5.1%
19	子育て支援の充実度について	19.2%	60.3%	10.3%	9.0%	1.3%	41.0%	46.2%	5.1%	2.6%	5.1%
20	小中学校の施設や設備・学習活動の充実度について	29.5%	44.9%	17.9%	6.4%	1.3%	37.2%	46.2%	9.0%	2.6%	5.1%
21	だれもが学べる生涯学習の機会の充実度について	23.1%	50.0%	19.2%	6.4%	1.3%	28.2%	48.7%	14.1%	3.8%	5.1%
22	ユネスコエコパークの普及啓発と活用について	25.6%	55.1%	14.1%	3.8%	1.3%	24.4%	46.2%	17.9%	6.4%	5.1%
23	地域のまつりやイベントの充実度について	20.5%	44.9%	26.9%	6.4%	1.3%	32.1%	50.0%	7.7%	5.1%	5.1%
24	ボランティア活動や地域活動での住民参加について	16.7%	59.0%	17.9%	5.1%	1.3%	15.4%	59.0%	15.4%	5.1%	5.1%
25	健康管理や健康づくりの充実度について	25.6%	57.7%	10.3%	5.1%	1.3%	30.8%	43.6%	14.1%	6.4%	5.1%
26	就業希望者の働く場について	17.9%	39.7%	23.1%	17.9%	1.3%	44.9%	39.7%	6.4%	3.8%	5.1%
27	高齢者や障がい者のための福祉施策について	25.6%	55.1%	11.5%	5.1%	2.6%	32.1%	48.7%	6.4%	6.4%	6.4%
28	情報・通信網の整備、情報の得やすさについて	19.2%	46.2%	28.2%	5.1%	1.3%	38.5%	42.3%	10.3%	3.8%	5.1%
29	役場職員の資質及び窓口対応について	24.4%	52.6%	11.5%	10.3%	1.3%	30.8%	47.4%	12.8%	3.8%	5.1%
30	情報公開や情報提供について	15.4%	61.5%	17.9%	2.6%	2.6%	20.5%	56.4%	12.8%	5.1%	5.1%
31	広報（町外への情報発信含む）・広聴について	23.1%	60.3%	11.5%	2.6%	2.6%	25.6%	47.4%	15.4%	6.4%	5.1%
32	地球温暖化対策への取り組みについて	24.4%	51.3%	15.4%	7.7%	1.3%	30.8%	42.3%	14.1%	7.7%	5.1%
33	デジタル技術の活用について	20.5%	44.9%	23.1%	10.3%	1.3%	30.8%	48.7%	11.5%	3.8%	5.1%
	総合的にみて、現在の生活環境にどの程度満足していますか。	17.9%	55.1%	21.8%	3.8%	1.3%					

20～29歳では「6医療体制」、「5公共交通機関」、「18子どもの遊び場」、「26就業の場」、「17スポーツ施設」等が不満の高い項目です。

■20～29歳(n=118)		満足度					重要度				
		満足	まあ満足	やや不満	不満	無回答	特に重要	まあ重要	あまり重要でない	全く重要でない	無回答
1	消防・防災体制について	33.1%	58.5%	5.1%	0.8%	2.5%	44.1%	43.2%	3.4%	0.0%	9.3%
2	街路灯の整備や警察署の身近さなどの防犯対策について	15.3%	43.2%	30.5%	8.5%	2.5%	44.1%	45.8%	0.8%	0.0%	9.3%
3	ガードレールや歩道の整備などの交通安全対策について	11.9%	49.2%	28.8%	5.1%	5.1%	37.3%	49.2%	2.5%	0.8%	10.2%
4	除雪体制について	27.1%	50.0%	12.7%	7.6%	2.5%	53.4%	34.7%	2.5%	0.0%	9.3%
5	公共交通機関の利用のしやすさについて	5.9%	28.0%	33.9%	27.1%	5.1%	40.7%	38.1%	8.5%	0.8%	11.9%
6	病院などの医療機関体制について	6.8%	28.8%	39.0%	23.7%	1.7%	40.7%	39.8%	10.2%	0.8%	8.5%
7	観光振興策について	12.7%	58.5%	21.2%	4.2%	3.4%	31.4%	47.5%	10.2%	0.8%	10.2%
8	農業振興策について	16.9%	62.7%	15.3%	1.7%	3.4%	28.0%	54.2%	7.6%	0.0%	10.2%
9	商工業の振興について	8.5%	50.0%	34.7%	2.5%	4.2%	23.7%	50.0%	15.3%	0.0%	11.0%
10	道路の整備状況について	7.6%	59.3%	26.3%	4.2%	2.5%	31.4%	50.8%	7.6%	0.8%	9.3%
11	上・下水道の整備について	28.8%	61.0%	5.1%	1.7%	3.4%	26.3%	50.0%	9.3%	4.2%	10.2%
12	騒音や振動、大気汚染などの公害対策について	34.7%	55.1%	5.9%	0.8%	3.4%	22.0%	44.9%	16.1%	6.8%	10.2%
13	ごみの分別収集や資源回収について	34.7%	54.2%	7.6%	0.8%	2.5%	25.4%	44.9%	16.9%	3.4%	9.3%
14	公園や緑地などの整備状況について	16.1%	50.8%	23.7%	5.9%	3.4%	19.5%	48.3%	18.6%	3.4%	10.2%
15	住宅や宅地について	20.3%	55.1%	16.1%	5.1%	3.4%	17.8%	48.3%	18.6%	5.1%	10.2%
16	周囲の景観や町並みの良さについて	29.7%	54.2%	9.3%	1.7%	5.1%	29.7%	41.5%	14.4%	3.4%	11.0%
17	スポーツ・レクリエーションの施設整備状況について	7.6%	50.0%	27.1%	11.9%	3.4%	18.6%	45.8%	22.9%	1.7%	11.0%
18	子どもたちの遊び場などの整備状況について	8.5%	36.4%	37.3%	13.6%	4.2%	30.5%	41.5%	16.9%	0.0%	11.0%
19	子育て支援の充実度について	12.7%	49.2%	24.6%	9.3%	4.2%	44.1%	36.4%	10.2%	0.0%	9.3%
20	小中学校の施設や設備・学習活動の充実度について	14.4%	52.5%	22.0%	6.8%	4.2%	39.8%	41.5%	6.8%	0.8%	11.0%
21	だれもが学べる生涯学習の機会の充実度について	11.0%	59.3%	22.0%	4.2%	3.4%	27.1%	43.2%	16.9%	2.5%	10.2%
22	ユネスコエコパークの普及啓発と活用について	10.2%	62.7%	18.6%	5.1%	3.4%	16.9%	49.2%	19.5%	5.1%	9.3%
23	地域のまつりやイベントの充実度について	16.9%	47.5%	25.4%	6.8%	3.4%	25.4%	46.6%	15.3%	2.5%	10.2%
24	ボランティア活動や地域活動での住民参加について	9.3%	71.2%	11.9%	3.4%	4.2%	11.0%	50.8%	22.9%	4.2%	11.0%
25	健康管理や健康づくりの充実度について	9.3%	72.9%	11.9%	1.7%	4.2%	22.9%	47.5%	17.8%	0.8%	11.0%
26	就業希望者の働く場について	8.5%	38.1%	33.9%	16.1%	3.4%	38.1%	42.4%	9.3%	0.0%	10.2%
27	高齢者や障がい者のための福祉施策について	8.5%	69.5%	16.1%	1.7%	4.2%	32.2%	41.5%	12.7%	1.7%	11.9%
28	情報・通信網の整備、情報の得やすさについて	10.2%	53.4%	23.7%	8.5%	4.2%	23.7%	50.8%	12.7%	1.7%	11.0%
29	役場職員の資質及び窓口対応について	20.3%	55.9%	12.7%	6.8%	4.2%	21.2%	49.2%	15.3%	3.4%	11.0%
30	情報公開や情報提供について	10.2%	67.8%	13.6%	4.2%	4.2%	18.6%	50.0%	17.8%	2.5%	11.0%
31	広報（町外への情報発信含む）・広聴について	11.9%	65.3%	16.9%	1.7%	4.2%	19.5%	49.2%	19.5%	0.8%	11.0%
32	地球温暖化対策への取り組みについて	8.5%	64.4%	22.9%	0.0%	4.2%	22.0%	47.5%	15.3%	5.1%	10.2%
33	デジタル技術の活用について	6.8%	58.5%	26.3%	4.2%	4.2%	28.0%	50.8%	8.5%	1.7%	11.0%
総合的にみて、現在の生活環境にどの程度満足していますか。		11.0%	61.9%	18.6%	5.1%	3.4%					

30～39歳では「6医療体制」、「5公共交通機関」、「26就業の場」、「18子どもの遊び場」、「10道路の整理」等が不満の高い項目です。

■30～39歳(n=164)		満足度					重要度				
		満足	まあ満足	やや不満	不満	無回答	特に重要	まあ重要	あまり重要でない	全く重要でない	無回答
1	消防・防災体制について	17.1%	67.7%	9.1%	1.8%	4.3%	35.4%	50.6%	7.3%	0.0%	6.7%
2	街路灯の整備や警察署の身近さなどの防犯対策について	7.3%	34.1%	40.9%	13.4%	4.3%	40.2%	47.6%	5.5%	0.0%	6.7%
3	ガードレールや歩道の整備などの交通安全対策について	6.7%	40.9%	28.7%	18.9%	4.9%	37.8%	47.6%	7.9%	0.0%	6.7%
4	除雪体制について	18.9%	42.1%	21.3%	13.4%	4.3%	55.5%	32.9%	4.9%	0.0%	6.7%
5	公共交通機関の利用のしやすさについて	3.7%	16.5%	39.0%	35.4%	5.5%	41.5%	40.2%	9.1%	2.4%	6.7%
6	病院などの医療機関体制について	1.8%	17.7%	51.8%	23.8%	4.9%	46.3%	39.6%	7.3%	0.6%	6.1%
7	観光振興策について	6.1%	48.8%	26.8%	12.2%	6.1%	34.1%	48.8%	9.1%	1.8%	6.1%
8	農業振興策について	7.9%	50.0%	30.5%	6.7%	4.9%	28.7%	54.9%	9.1%	1.2%	6.1%
9	商工業の振興について	4.3%	42.1%	32.9%	15.2%	5.5%	23.8%	54.3%	13.4%	1.8%	6.7%
10	道路の整備状況について	7.3%	32.9%	37.8%	17.1%	4.9%	34.8%	53.0%	6.1%	0.0%	6.1%
11	上・下水道の整備について	20.7%	47.6%	20.7%	6.1%	4.9%	31.7%	49.4%	12.2%	0.6%	6.1%
12	騒音や振動、大気汚染などの公害対策について	24.4%	56.7%	9.8%	4.3%	4.9%	19.5%	47.6%	22.0%	4.9%	6.1%
13	ごみの分別収集や資源回収について	24.4%	57.9%	10.4%	2.4%	4.9%	22.0%	51.8%	18.3%	1.8%	6.1%
14	公園や緑地などの整備状況について	10.4%	43.3%	32.9%	8.5%	4.9%	17.7%	53.0%	17.7%	5.5%	6.1%
15	住宅や宅地について	9.8%	49.4%	26.2%	9.8%	4.9%	20.1%	53.7%	16.5%	3.7%	6.1%
16	周囲の景観や町並みの良さについて	15.2%	48.8%	24.4%	6.1%	5.5%	22.0%	55.5%	11.6%	4.3%	6.7%
17	スポーツ・レクリエーションの施設整備状況について	6.7%	34.1%	36.0%	18.3%	4.9%	19.5%	48.2%	22.0%	4.3%	6.1%
18	子どもたちの遊び場などの整備状況について	4.9%	32.3%	36.6%	21.3%	4.9%	35.4%	43.3%	11.0%	4.3%	6.1%
19	子育て支援の充実度について	6.1%	43.9%	29.9%	14.0%	6.1%	46.3%	43.3%	1.8%	1.2%	7.3%
20	小中学校の施設や設備・学習活動の充実度について	4.9%	48.8%	27.4%	12.2%	6.7%	41.5%	45.7%	3.7%	1.2%	7.9%
21	だれもが学べる生涯学習の機会の充実度について	5.5%	44.5%	32.9%	9.8%	7.3%	18.3%	47.0%	22.0%	4.9%	7.9%
22	ユネスコエコパークの普及啓発と活用について	6.1%	45.1%	31.7%	9.8%	7.3%	13.4%	50.0%	18.9%	9.8%	7.9%
23	地域のまつりやイベントの充実度について	6.1%	47.0%	31.1%	10.4%	5.5%	15.9%	53.0%	16.5%	7.9%	6.7%
24	ボランティア活動や地域活動での住民参加について	5.5%	51.8%	25.6%	11.0%	6.1%	10.4%	47.6%	27.4%	7.9%	6.7%
25	健康管理や健康づくりの充実度について	9.8%	63.4%	16.5%	4.9%	5.5%	18.9%	53.0%	17.1%	4.9%	6.1%
26	就業希望者の働く場について	4.9%	28.7%	35.4%	24.4%	6.7%	39.0%	42.1%	10.4%	1.2%	7.3%
27	高齢者や障がい者のための福祉施策について	7.9%	50.0%	27.4%	9.1%	5.5%	23.2%	54.9%	13.4%	2.4%	6.1%
28	情報・通信網の整備、情報の得やすさについて	4.3%	40.2%	35.4%	14.6%	5.5%	31.1%	51.2%	9.8%	1.8%	6.1%
29	役場職員の資質及び窓口対応について	9.8%	45.7%	25.0%	14.6%	4.9%	27.4%	51.8%	11.6%	3.0%	6.1%
30	情報公開や情報提供について	7.9%	50.0%	29.3%	7.3%	5.5%	24.4%	53.0%	14.0%	2.4%	6.1%
31	広報（町外への情報発信含む）・広聴について	7.9%	59.8%	20.1%	6.7%	5.5%	18.9%	54.3%	17.7%	3.0%	6.1%
32	地球温暖化対策への取り組みについて	6.7%	61.0%	20.1%	6.7%	5.5%	18.3%	51.8%	14.0%	9.8%	6.1%
33	デジタル技術の活用について	5.5%	42.1%	35.4%	11.6%	5.5%	22.6%	56.1%	11.6%	3.0%	6.7%
総合的にみて、現在の生活環境にどの程度満足していますか。		3.7%	53.0%	28.7%	9.8%	4.9%					

40～49歳では「5公共交通機関」、「26就業の場」、「6医療体制」、「18子どもの遊び場」、「5スポーツ施設」等が不満の高い項目です。

■40～49歳(n=78)		満足度					重要度				
		満足	まあ満足	やや不満	不満	無回答	特に重要	まあ重要	あまり重要でない	全く重要でない	無回答
1	消防・防災体制について	26.9%	55.1%	14.1%	1.3%	2.6%	34.6%	55.1%	3.8%	0.0%	6.4%
2	街路灯の整備や警察署の身近さなどの防犯対策について	9.0%	37.2%	35.9%	11.5%	6.4%	39.7%	44.9%	9.0%	0.0%	6.4%
3	ガードレールや歩道の整備などの交通安全対策について	5.1%	44.9%	29.5%	14.1%	6.4%	32.1%	52.6%	7.7%	1.3%	6.4%
4	除雪体制について	15.4%	47.4%	21.8%	11.5%	3.8%	53.8%	33.3%	5.1%	0.0%	7.7%
5	公共交通機関の利用のしやすさについて	3.8%	14.1%	32.1%	43.6%	6.4%	39.7%	44.9%	6.4%	1.3%	7.7%
6	病院などの医療機関体制について	1.3%	25.6%	43.6%	25.6%	3.8%	50.0%	34.6%	7.7%	0.0%	7.7%
7	観光振興策について	5.1%	60.3%	23.1%	7.7%	3.8%	34.6%	51.3%	3.8%	1.3%	9.0%
8	農業振興策について	7.7%	57.7%	20.5%	7.7%	6.4%	34.6%	47.4%	7.7%	1.3%	9.0%
9	商工業の振興について	5.1%	34.6%	33.3%	17.9%	9.0%	33.3%	44.9%	10.3%	1.3%	10.3%
10	道路の整備状況について	10.3%	42.3%	30.8%	11.5%	5.1%	35.9%	44.9%	10.3%	1.3%	7.7%
11	上・下水道の整備について	14.1%	62.8%	15.4%	3.8%	3.8%	28.2%	55.1%	10.3%	0.0%	6.4%
12	騒音や振動、大気汚染などの公害対策について	23.1%	56.4%	11.5%	3.8%	5.1%	19.2%	47.4%	24.4%	1.3%	7.7%
13	ごみの分別収集や資源回収について	17.9%	62.8%	10.3%	5.1%	3.8%	26.9%	48.7%	17.9%	0.0%	6.4%
14	公園や緑地などの整備状況について	6.4%	41.0%	34.6%	14.1%	3.8%	23.1%	51.3%	19.2%	0.0%	6.4%
15	住宅や宅地について	5.1%	46.2%	37.2%	6.4%	5.1%	20.5%	56.4%	15.4%	0.0%	7.7%
16	周囲の景観や町並みの良さにについて	15.4%	47.4%	28.2%	5.1%	3.8%	25.6%	47.4%	19.2%	1.3%	6.4%
17	スポーツ・レクリエーションの施設整備状況について	2.6%	35.9%	46.2%	11.5%	3.8%	15.4%	55.1%	19.2%	2.6%	7.7%
18	子どもたちの遊び場などの整備状況について	2.6%	34.6%	34.6%	24.4%	3.8%	32.1%	55.1%	5.1%	1.3%	6.4%
19	子育て支援の充実度について	9.0%	50.0%	25.6%	10.3%	5.1%	42.3%	44.9%	3.8%	1.3%	7.7%
20	小中学校の施設や設備・学習活動の充実度について	9.0%	52.6%	23.1%	10.3%	5.1%	44.9%	39.7%	6.4%	1.3%	7.7%
21	だれもが学べる生涯学習の機会の充実度について	3.8%	51.3%	33.3%	5.1%	6.4%	23.1%	46.2%	20.5%	2.6%	7.7%
22	ユネスコエコパークの普及啓発と活用について	5.1%	57.7%	24.4%	6.4%	6.4%	17.9%	39.7%	25.6%	9.0%	7.7%
23	地域のまつりやイベントの充実度について	6.4%	44.9%	29.5%	12.8%	6.4%	25.6%	44.9%	12.8%	9.0%	7.7%
24	ボランティア活動や地域活動での住民参加について	2.6%	53.8%	32.1%	3.8%	7.7%	9.0%	51.3%	20.5%	9.0%	10.3%
25	健康管理や健康づくりの充実度について	6.4%	65.4%	16.7%	5.1%	6.4%	20.5%	50.0%	17.9%	2.6%	9.0%
26	就業希望者の働く場について	0.0%	23.1%	47.4%	24.4%	5.1%	43.6%	42.3%	5.1%	1.3%	7.7%
27	高齢者や障がい者のための福祉施策について	3.8%	50.0%	29.5%	10.3%	6.4%	42.3%	38.5%	10.3%	1.3%	7.7%
28	情報・通信網の整備、情報の得やすさについて	2.6%	38.5%	43.6%	7.7%	7.7%	29.5%	50.0%	9.0%	1.3%	10.3%
29	役場職員の資質及び窓口対応について	16.7%	47.4%	20.5%	10.3%	5.1%	32.1%	43.6%	14.1%	2.6%	7.7%
30	情報公開や情報提供について	5.1%	50.0%	30.8%	7.7%	6.4%	26.9%	50.0%	12.8%	1.3%	9.0%
31	広報（町外への情報発信含む）・広聴について	7.7%	59.0%	21.8%	3.8%	7.7%	20.5%	48.7%	19.2%	1.3%	10.3%
32	地球温暖化対策への取り組みについて	12.8%	50.0%	25.6%	6.4%	5.1%	28.2%	44.9%	12.8%	7.7%	6.4%
33	デジタル技術の活用について	2.6%	50.0%	28.2%	12.8%	6.4%	23.1%	55.1%	9.0%	5.1%	7.7%
	総合的にみて、現在の生活環境にどの程度満足していますか。	2.6%	57.7%	28.2%	6.4%	5.1%					

50～59歳では「5公共交通機関」、「26就業の場」、「6医療体制」、「18子どもの遊び場」、「9商工業の振興」等が不満の高い項目です。

■50～59歳(n=76)		満足度					重要度				
		満足	まあ満足	やや不満	不満	無回答	特に重要	まあ重要	あまり重要でない	全く重要でない	無回答
1	消防・防災体制について	27.6%	63.2%	3.9%	0.0%	5.3%	38.2%	47.4%	2.6%	0.0%	11.8%
2	街路灯の整備や警察署の身近さなどの防犯対策について	6.6%	50.0%	35.5%	2.6%	5.3%	35.5%	47.4%	5.3%	0.0%	11.8%
3	ガードレールや歩道の整備などの交通安全対策について	5.3%	42.1%	38.2%	9.2%	5.3%	25.0%	53.9%	9.2%	1.3%	10.5%
4	除雪体制について	19.7%	50.0%	18.4%	7.9%	3.9%	52.6%	35.5%	2.6%	0.0%	9.2%
5	公共交通機関の利用のしやすさについて	2.6%	18.4%	39.5%	35.5%	3.9%	32.9%	47.4%	7.9%	1.3%	10.5%
6	病院などの医療機関体制について	2.6%	32.9%	35.5%	25.0%	3.9%	39.5%	40.8%	9.2%	0.0%	10.5%
7	観光振興策について	3.9%	51.3%	28.9%	11.8%	3.9%	34.2%	50.0%	3.9%	2.6%	9.2%
8	農業振興策について	6.6%	59.2%	21.1%	9.2%	3.9%	34.2%	48.7%	7.9%	0.0%	9.2%
9	商工業の振興について	1.3%	43.4%	40.8%	10.5%	3.9%	26.3%	53.9%	7.9%	2.6%	9.2%
10	道路の整備状況について	2.6%	47.4%	35.5%	10.5%	3.9%	32.9%	53.9%	3.9%	0.0%	9.2%
11	上・下水道の整備について	19.7%	69.7%	1.3%	3.9%	5.3%	25.0%	57.9%	6.6%	0.0%	10.5%
12	騒音や振動、大気汚染などの公害対策について	30.3%	51.3%	13.2%	0.0%	5.3%	13.2%	57.9%	15.8%	2.6%	10.5%
13	ごみの分別収集や資源回収について	18.4%	69.7%	5.3%	2.6%	3.9%	18.4%	61.8%	7.9%	2.6%	9.2%
14	公園や緑地などの整備状況について	2.6%	56.6%	27.6%	9.2%	3.9%	18.4%	48.7%	18.4%	5.3%	9.2%
15	住宅や宅地について	6.6%	64.5%	21.1%	3.9%	3.9%	17.1%	51.3%	19.7%	2.6%	9.2%
16	周囲の景観や町並みの良さについて	9.2%	55.3%	25.0%	6.6%	3.9%	26.3%	46.1%	15.8%	2.6%	9.2%
17	スポーツ・レクリエーションの施設整備状況について	2.6%	43.4%	40.8%	9.2%	3.9%	17.1%	44.7%	26.3%	2.6%	9.2%
18	子どもたちの遊び場などの整備状況について	2.6%	35.5%	46.1%	11.8%	3.9%	26.3%	46.1%	14.5%	3.9%	9.2%
19	子育て支援の充実度について	5.3%	57.9%	25.0%	5.3%	6.6%	31.6%	47.4%	7.9%	1.3%	11.8%
20	小中学校の施設や設備・学習活動の充実度について	2.6%	65.8%	23.7%	1.3%	6.6%	27.6%	51.3%	7.9%	1.3%	11.8%
21	だれもが学べる生涯学習の機会の充実度について	5.3%	51.3%	35.5%	2.6%	5.3%	13.2%	46.1%	26.3%	3.9%	10.5%
22	ユネスコエコパークの普及啓発と活用について	3.9%	46.1%	39.5%	6.6%	3.9%	14.5%	44.7%	21.1%	10.5%	9.2%
23	地域のまつりやイベントの充実度について	3.9%	57.9%	26.3%	6.6%	5.3%	9.2%	44.7%	21.1%	14.5%	10.5%
24	ボランティア活動や地域活動での住民参加について	5.3%	52.6%	32.9%	2.6%	6.6%	10.5%	51.3%	18.4%	9.2%	10.5%
25	健康管理や健康づくりの充実度について	13.2%	63.2%	15.8%	1.3%	6.6%	25.0%	44.7%	17.1%	1.3%	11.8%
26	就業希望者の働く場について	2.6%	30.3%	39.5%	23.7%	3.9%	47.4%	35.5%	6.6%	1.3%	9.2%
27	高齢者や障がい者のための福祉施策について	9.2%	56.6%	23.7%	3.9%	6.6%	40.8%	40.8%	6.6%	0.0%	11.8%
28	情報・通信網の整備、情報の得やすさについて	5.3%	56.6%	31.6%	2.6%	3.9%	25.0%	63.2%	2.6%	0.0%	9.2%
29	役場職員の資質及び窓口対応について	10.5%	60.5%	18.4%	6.6%	3.9%	27.6%	52.6%	10.5%	0.0%	9.2%
30	情報公開や情報提供について	6.6%	60.5%	26.3%	1.3%	5.3%	21.1%	55.3%	14.5%	0.0%	9.2%
31	広報（町外への情報発信含む）・広聴について	9.2%	67.1%	17.1%	1.3%	5.3%	17.1%	60.5%	11.8%	1.3%	9.2%
32	地球温暖化対策への取り組みについて	5.3%	57.9%	25.0%	3.9%	7.9%	23.7%	48.7%	13.2%	3.9%	10.5%
33	デジタル技術の活用について	5.3%	56.6%	28.9%	5.3%	3.9%	23.7%	59.2%	5.3%	2.6%	9.2%
総合的にみて、現在の生活環境にどの程度満足していますか。		5.3%	56.6%	30.3%	3.9%	3.9%					

60～69歳では「5公共交通機関」、「6医療体制」、「18子どもの遊び場」、「26就業の場」、「17スポーツ施設」等が不満の高い項目です。

■60～69歳(n=49)		満足度					重要度				
		満足	まあ満足	やや不満	不満	無回答	特に重要	まあ重要	あまり重要でない	全く重要でない	無回答
1	消防・防災体制について	12.2%	73.5%	4.1%	2.0%	8.2%	49.0%	36.7%	2.0%	0.0%	12.2%
2	街路灯の整備や警察署の身近さなどの防犯対策について	8.2%	55.1%	26.5%	6.1%	4.1%	40.8%	42.9%	4.1%	0.0%	12.2%
3	ガードレールや歩道の整備などの交通安全対策について	4.1%	65.3%	14.3%	8.2%	8.2%	14.3%	69.4%	6.1%	0.0%	10.2%
4	除雪体制について	18.4%	38.8%	24.5%	12.2%	6.1%	51.0%	32.7%	4.1%	0.0%	12.2%
5	公共交通機関の利用のしやすさについて	2.0%	18.4%	36.7%	36.7%	6.1%	32.7%	51.0%	4.1%	0.0%	12.2%
6	病院などの医療機関体制について	2.0%	24.5%	42.9%	24.5%	6.1%	49.0%	32.7%	2.0%	0.0%	16.3%
7	観光振興策について	6.1%	53.1%	22.4%	6.1%	12.2%	20.4%	61.2%	6.1%	0.0%	12.2%
8	農業振興策について	2.0%	65.3%	18.4%	4.1%	10.2%	24.5%	59.2%	2.0%	0.0%	14.3%
9	商工業の振興について	2.0%	34.7%	34.7%	14.3%	14.3%	24.5%	53.1%	6.1%	0.0%	16.3%
10	道路の整備状況について	0.0%	46.9%	36.7%	8.2%	8.2%	22.4%	63.3%	2.0%	0.0%	12.2%
11	上・下水道の整備について	18.4%	63.3%	12.2%	0.0%	6.1%	18.4%	57.1%	10.2%	2.0%	12.2%
12	騒音や振動、大気汚染などの公害対策について	22.4%	67.3%	4.1%	0.0%	6.1%	8.2%	53.1%	18.4%	6.1%	14.3%
13	ごみの分別収集や資源回収について	16.3%	63.3%	12.2%	4.1%	4.1%	28.6%	49.0%	10.2%	0.0%	12.2%
14	公園や緑地などの整備状況について	2.0%	51.0%	28.6%	10.2%	8.2%	10.2%	61.2%	16.3%	2.0%	10.2%
15	住宅や宅地について	10.2%	44.9%	26.5%	10.2%	8.2%	8.2%	59.2%	16.3%	2.0%	14.3%
16	周囲の景観や町並みの良さについて	8.2%	49.0%	34.7%	2.0%	6.1%	18.4%	63.3%	6.1%	0.0%	12.2%
17	スポーツ・レクリエーションの施設整備状況について	2.0%	30.6%	36.7%	20.4%	10.2%	20.4%	42.9%	24.5%	0.0%	12.2%
18	子どもたちの遊び場などの整備状況について	0.0%	26.5%	40.8%	20.4%	12.2%	22.4%	53.1%	12.2%	0.0%	12.2%
19	子育て支援の充実度について	2.0%	44.9%	34.7%	6.1%	12.2%	32.7%	42.9%	10.2%	0.0%	14.3%
20	小中学校の施設や設備・学習活動の充実度について	4.1%	44.9%	26.5%	10.2%	14.3%	40.8%	36.7%	8.2%	0.0%	14.3%
21	だれもが学べる生涯学習の機会の充実度について	2.0%	53.1%	26.5%	4.1%	14.3%	12.2%	51.0%	24.5%	0.0%	12.2%
22	ユネスコエコパークの普及啓発と活用について	4.1%	40.8%	34.7%	8.2%	12.2%	16.3%	44.9%	16.3%	10.2%	12.2%
23	地域のまつりやイベントの充実度について	4.1%	46.9%	30.6%	8.2%	10.2%	12.2%	51.0%	22.4%	2.0%	12.2%
24	ボランティア活動や地域活動での住民参加について	2.0%	53.1%	28.6%	6.1%	10.2%	16.3%	53.1%	14.3%	2.0%	14.3%
25	健康管理や健康づくりの充実度について	8.2%	63.3%	20.4%	0.0%	8.2%	22.4%	53.1%	10.2%	2.0%	12.2%
26	就業希望者の働く場について	0.0%	30.6%	34.7%	24.5%	10.2%	32.7%	44.9%	10.2%	0.0%	12.2%
27	高齢者や障がい者のための福祉施策について	4.1%	44.9%	36.7%	10.2%	4.1%	42.9%	38.8%	6.1%	0.0%	12.2%
28	情報・通信網の整備、情報の得やすさについて	0.0%	40.8%	40.8%	8.2%	10.2%	20.4%	51.0%	12.2%	0.0%	16.3%
29	役場職員の資質及び窓口対応について	6.1%	61.2%	16.3%	12.2%	4.1%	28.6%	51.0%	6.1%	2.0%	12.2%
30	情報公開や情報提供について	6.1%	49.0%	36.7%	0.0%	8.2%	16.3%	63.3%	4.1%	2.0%	14.3%
31	広報（町外への情報発信含む）・広聴について	8.2%	57.1%	22.4%	2.0%	10.2%	22.4%	46.9%	14.3%	4.1%	12.2%
32	地球温暖化対策への取り組みについて	2.0%	42.9%	36.7%	8.2%	10.2%	28.6%	44.9%	8.2%	4.1%	14.3%
33	デジタル技術の活用について	2.0%	38.8%	38.8%	8.2%	12.2%	16.3%	53.1%	14.3%	2.0%	14.3%
総合的にみて、現在の生活環境にどの程度満足していますか。		2.0%	57.1%	32.7%	0.0%	8.2%					

70歳以上では「26就業の場」、「5公共交通機関」、「18子どもの遊び場」、「9商工業の振興」、「17スポーツ施設」等が不満の高い項目です。

■70歳以上(n=70)		満足度					重要度				
		満足	まあ満足	やや不満	不満	無回答	特に重要	まあ重要	あまり重要でない	全く重要でない	無回答
1	消防・防災体制について	22.9%	64.3%	2.9%	0.0%	10.0%	44.3%	37.1%	1.4%	0.0%	17.1%
2	街路灯の整備や警察署の身近さなどの防犯対策について	11.4%	64.3%	8.6%	4.3%	11.4%	34.3%	44.3%	2.9%	0.0%	18.6%
3	ガードレールや歩道の整備などの交通安全対策について	8.6%	61.4%	14.3%	4.3%	11.4%	27.1%	45.7%	2.9%	0.0%	24.3%
4	除雪体制について	17.1%	44.3%	25.7%	5.7%	7.1%	47.1%	34.3%	0.0%	1.4%	17.1%
5	公共交通機関の利用のしやすさについて	5.7%	32.9%	31.4%	21.4%	8.6%	41.4%	35.7%	4.3%	1.4%	17.1%
6	病院などの医療機関体制について	11.4%	38.6%	27.1%	11.4%	11.4%	40.0%	35.7%	2.9%	1.4%	20.0%
7	観光振興策について	4.3%	47.1%	30.0%	1.4%	17.1%	22.9%	48.6%	4.3%	0.0%	24.3%
8	農業振興策について	5.7%	50.0%	22.9%	4.3%	17.1%	25.7%	47.1%	2.9%	0.0%	24.3%
9	商工業の振興について	4.3%	32.9%	31.4%	10.0%	21.4%	14.3%	52.9%	5.7%	0.0%	27.1%
10	道路の整備状況について	11.4%	37.1%	30.0%	8.6%	12.9%	31.4%	45.7%	0.0%	1.4%	21.4%
11	上・下水道の整備について	27.1%	45.7%	11.4%	0.0%	15.7%	40.0%	35.7%	2.9%	0.0%	21.4%
12	騒音や振動、大気汚染などの公害対策について	20.0%	55.7%	5.7%	1.4%	17.1%	18.6%	48.6%	5.7%	1.4%	25.7%
13	ごみの分別収集や資源回収について	28.6%	51.4%	8.6%	0.0%	11.4%	32.9%	44.3%	2.9%	0.0%	20.0%
14	公園や緑地などの整備状況について	5.7%	45.7%	27.1%	5.7%	15.7%	11.4%	54.3%	8.6%	0.0%	25.7%
15	住宅や宅地について	17.1%	51.4%	11.4%	4.3%	15.7%	15.7%	50.0%	8.6%	1.4%	24.3%
16	周囲の景観や町並みの良さについて	17.1%	40.0%	24.3%	2.9%	15.7%	18.6%	51.4%	7.1%	1.4%	21.4%
17	スポーツ・レクリエーションの施設整備状況について	4.3%	35.7%	28.6%	11.4%	20.0%	14.3%	47.1%	11.4%	0.0%	27.1%
18	子どもたちの遊び場などの整備状況について	1.4%	31.4%	34.3%	10.0%	22.9%	21.4%	44.3%	5.7%	0.0%	28.6%
19	子育て支援の充実度について	1.4%	50.0%	14.3%	4.3%	30.0%	17.1%	47.1%	2.9%	0.0%	32.9%
20	小中学校の施設や設備・学習活動の充実度について	4.3%	45.7%	11.4%	5.7%	32.9%	25.7%	37.1%	1.4%	0.0%	35.7%
21	だれもが学べる生涯学習の機会の充実度について	7.1%	47.1%	17.1%	2.9%	25.7%	14.3%	44.3%	7.1%	0.0%	34.3%
22	ユネスコエコパークの普及啓発と活用について	5.7%	41.4%	18.6%	2.9%	31.4%	7.1%	42.9%	11.4%	1.4%	37.1%
23	地域のまつりやイベントの充実度について	5.7%	44.3%	25.7%	2.9%	21.4%	12.9%	45.7%	10.0%	0.0%	31.4%
24	ボランティア活動や地域活動での住民参加について	4.3%	45.7%	20.0%	4.3%	25.7%	11.4%	44.3%	8.6%	0.0%	35.7%
25	健康管理や健康づくりの充実度について	14.3%	51.4%	12.9%	0.0%	21.4%	28.6%	41.4%	1.4%	0.0%	28.6%
26	就業希望者の働く場について	5.7%	17.1%	44.3%	11.4%	21.4%	35.7%	28.6%	4.3%	0.0%	31.4%
27	高齢者や障がい者のための福祉施策について	11.4%	51.4%	18.6%	5.7%	12.9%	38.6%	35.7%	0.0%	1.4%	24.3%
28	情報・通信網の整備、情報の得やすさについて	2.9%	47.1%	25.7%	0.0%	24.3%	17.1%	44.3%	5.7%	0.0%	32.9%
29	役場職員の資質及び窓口対応について	17.1%	61.4%	5.7%	1.4%	14.3%	22.9%	42.9%	5.7%	0.0%	28.6%
30	情報公開や情報提供について	5.7%	60.0%	17.1%	0.0%	17.1%	15.7%	50.0%	4.3%	0.0%	30.0%
31	広報（町外への情報発信含む）・広聴について	11.4%	52.9%	15.7%	0.0%	20.0%	17.1%	42.9%	7.1%	0.0%	32.9%
32	地球温暖化対策への取り組みについて	1.4%	42.9%	31.4%	2.9%	21.4%	25.7%	35.7%	7.1%	1.4%	30.0%
33	デジタル技術の活用について	0.0%	45.7%	20.0%	4.3%	30.0%	15.7%	41.4%	8.6%	0.0%	34.3%
総合的にみて、現在の生活環境にどの程度満足していますか。		4.3%	68.6%	15.7%	1.4%	10.0%					

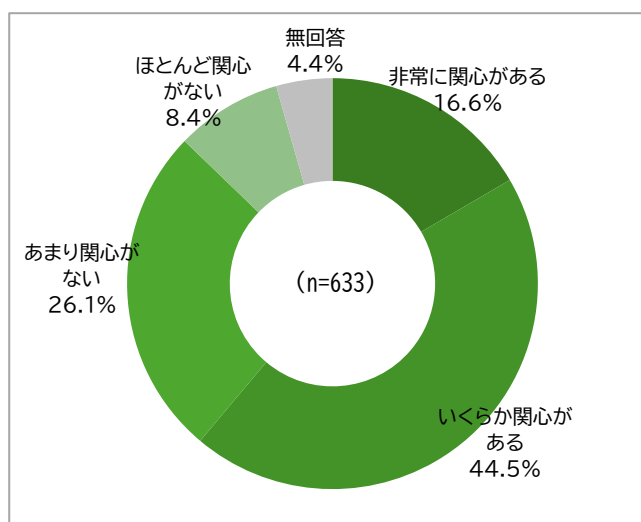
5. 今後のまちづくりについて

5-1. 〔問 13〕 あなたは山ノ内町のまちづくりに対して関心をお持ちですか。〔1つ回答〕

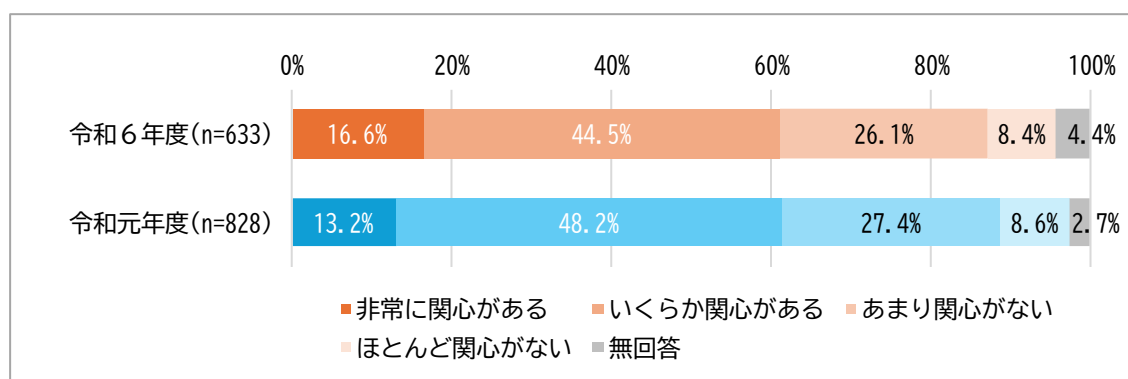
まちづくりに対する関心は、「非常に関心がある」が16.6%、「いくらか関心がある」が44.5%で合せてみると、61.1%が関心を持っています。

前回調査結果と比較すると、概ね同水準の傾向となっています。

	回答数	構成比
非常に関心がある	105	16.6%
いくらか関心がある	282	44.5%
あまり関心がない	165	26.1%
ほとんど関心がない	53	8.4%
無回答	28	4.4%
計	633	100.0%



【前回との比較】



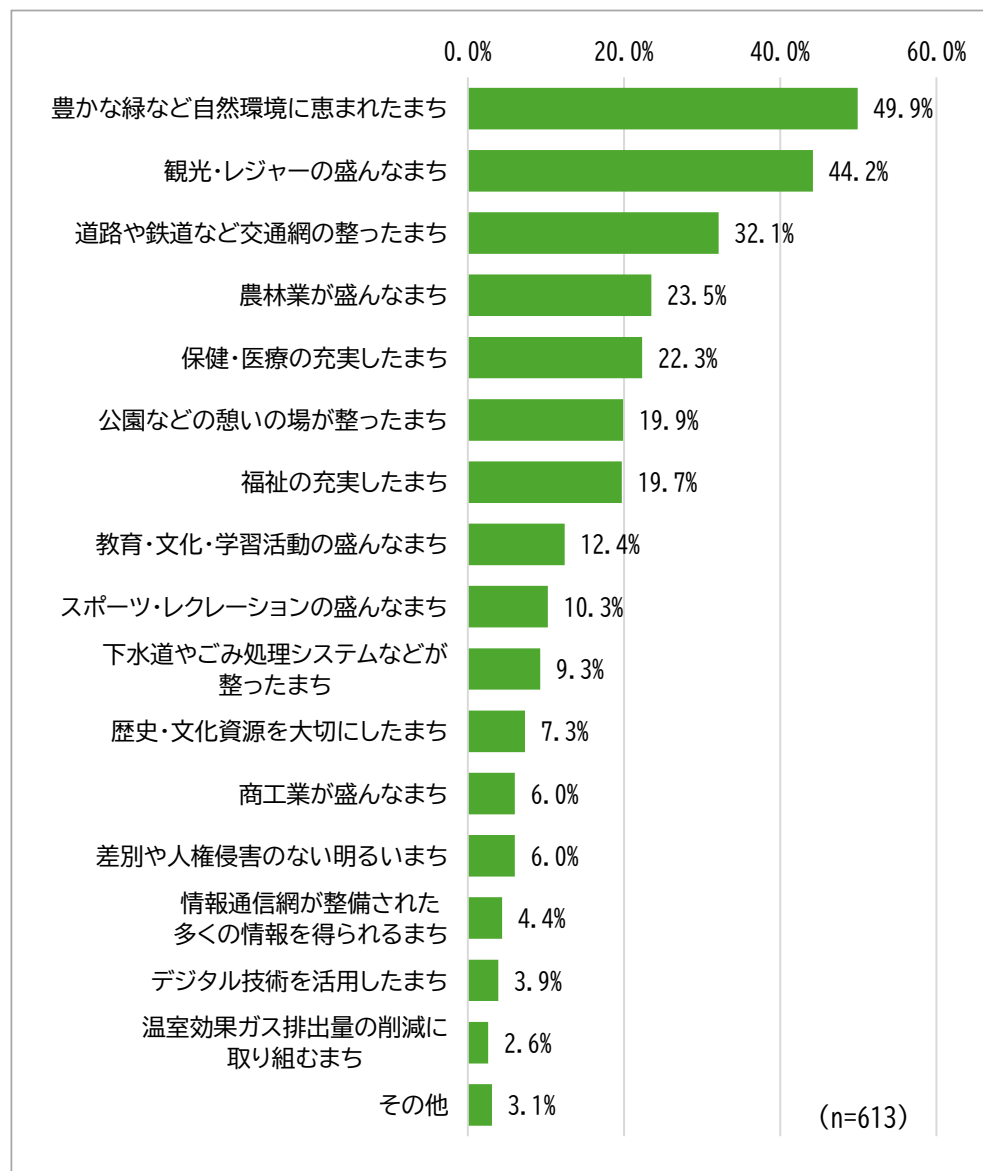
【属性別 回答数と回答者の割合】

性別にみると、女性は男性より関心が高い傾向となっています。
年齢別にみると、40～49歳や50～59歳はやや関心が高く、16～19歳や60～69歳はやや関心が低くなっています。

		非常に 関心がある	いくらか 関心がある	あまり 関心がない	ほとんど 関心がない	無回答	非常に 関心がある	いくらか 関心がある	あまり 関心がない	ほとんど 関心がない	無回答	回答者数
全 体		105	282	165	53	28	16.6%	44.5%	26.1%	8.4%	4.4%	633
性 別	男 性	63	115	82	20	13	21.5%	39.2%	28.0%	6.8%	4.4%	293
	女 性	42	159	80	29	14	13.0%	49.1%	24.7%	9.0%	4.3%	324
	回答しない	0	7	3	4	1	0.0%	46.7%	20.0%	26.7%	6.7%	15
年 齢	16～19歳	9	22	33	11	3	11.5%	28.2%	42.3%	14.1%	3.8%	78
	20～29歳	17	56	32	12	1	14.4%	47.5%	27.1%	10.2%	0.8%	118
	30～39歳	29	73	39	17	6	17.7%	44.5%	23.8%	10.4%	3.7%	164
	40～49歳	12	41	17	5	3	15.4%	52.6%	21.8%	6.4%	3.8%	78
	50～59歳	16	35	18	5	2	21.1%	46.1%	23.7%	6.6%	2.6%	76
	60～69歳	8	24	15	1	1	16.3%	49.0%	30.6%	2.0%	2.0%	49
	70歳以上	14	31	11	2	12	20.0%	44.3%	15.7%	2.9%	17.1%	70

5-2. 〔問 14〕 あなたは、山ノ内町をどのような町にしたいとお考えですか。（3 つまで）

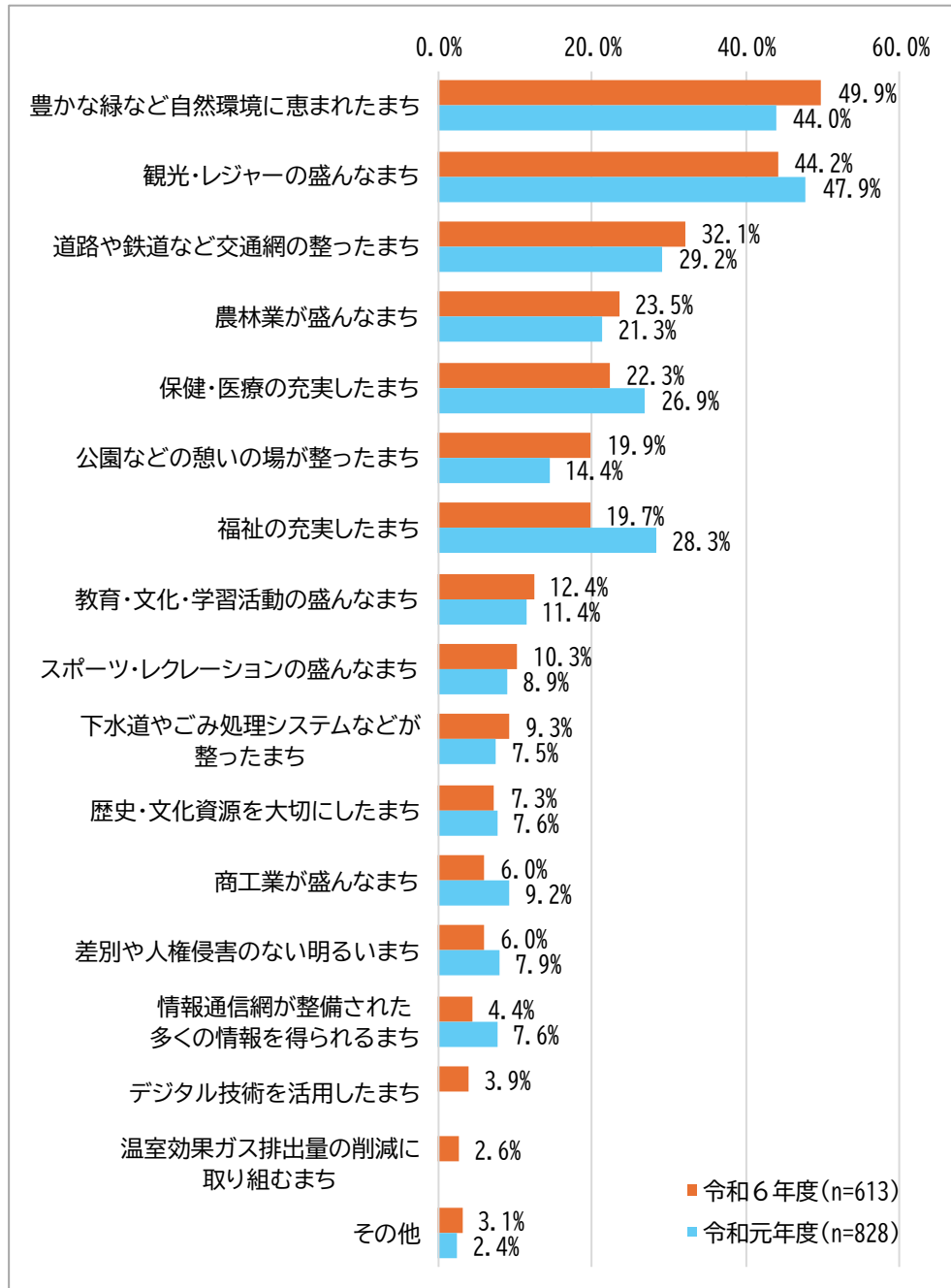
「豊かな緑など自然環境に恵まれたまち（49.9%）」で最も多く、次いで「観光・レジャーの盛んなまち（44.2%）」、「道路や鉄道など交通網の整ったまち（32.1%）」となっています。



【前回との比較】

前回調査結果と比較すると、「豊かな緑など自然環境に恵まれたまち」や「道路や鉄道など交通網の整ったまち」、「農林業が盛んな町」などは増加となっています。

一方、「観光・レジャーの盛んなまち」、「福祉の充実したまち」、「保健・医療の充実したまち」などは減少となっています。



【属性別 回答者の割合】

性別にみると、「豊かな緑など自然環境に恵まれたまち」、「道路や鉄道など交通網の整ったまち」では女性の回答が多く、「農業が盛んなまち」、「スポーツ・レクリエーションの盛んなまち」は男性の回答が多くなっています。

年齢別にみると、16～39歳の若い世代は、「豊かな緑など自然環境に恵まれたまち」、「観光・レジャーの盛んなまち」の回答が多くなっています。

50歳以上では、「保健・医療の充実したまち」、「福祉の充実したまち」の回答が多くなっています。

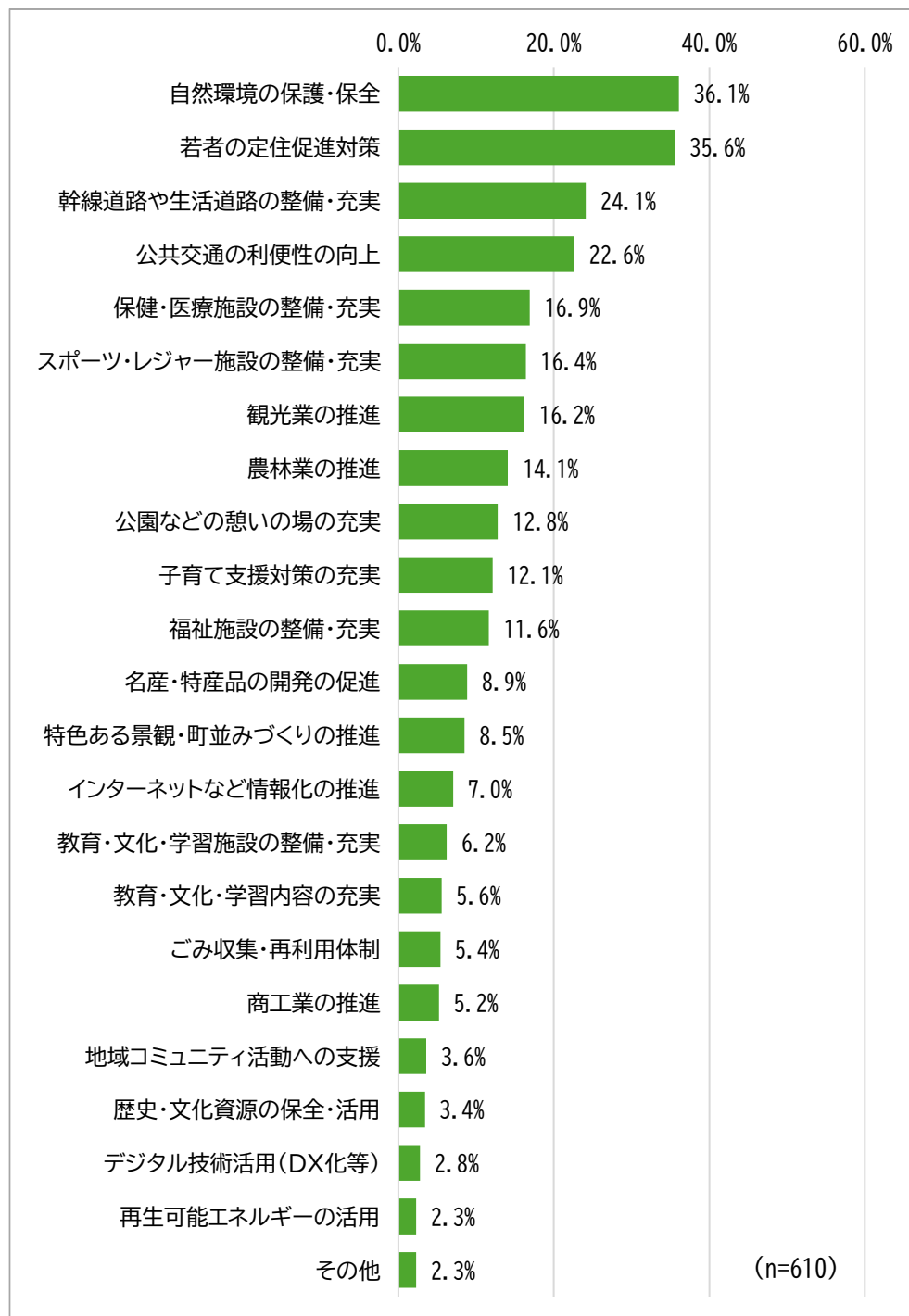
	全 体	性別			年齢						
		男 性	女 性	回答 しない	16～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上
豊かな緑など自然環境に恵まれたまち	49.9%	46.3%	52.4%	64.3%	52.6%	53.8%	51.9%	47.4%	45.9%	46.8%	44.6%
道路や鉄道など交通網の整ったまち	32.1%	29.5%	34.5%	28.6%	38.2%	29.9%	36.7%	19.7%	32.4%	31.9%	32.3%
公園などの憩いの場が整ったまち	19.9%	17.9%	21.7%	21.4%	26.3%	20.5%	24.1%	18.4%	18.9%	12.8%	9.2%
下水道やごみ処理システムなどが整ったまち	9.3%	9.8%	8.9%	7.1%	7.9%	6.8%	10.8%	7.9%	10.8%	8.5%	12.3%
観光・レジャーの盛んなまち	44.2%	44.2%	44.7%	35.7%	43.4%	54.7%	45.6%	46.1%	50.0%	40.4%	16.9%
農林業が盛んなまち	23.5%	29.1%	18.8%	14.3%	11.8%	17.9%	26.6%	35.5%	24.3%	29.8%	20.0%
商工業が盛んなまち	6.0%	7.0%	5.1%	7.1%	3.9%	5.1%	8.2%	7.9%	4.1%	4.3%	6.2%
歴史・文化資源を大切にしましたまち	7.3%	7.7%	6.7%	14.3%	6.6%	12.8%	5.7%	3.9%	2.7%	12.8%	7.7%
情報通信網が整備された多くの情報を得られるまち	4.4%	5.6%	3.2%	0.0%	6.6%	2.6%	3.2%	6.6%	4.1%	4.3%	6.2%
教育・文化・学習活動の盛んなまち	12.4%	11.2%	13.7%	7.1%	11.8%	10.3%	13.9%	19.7%	9.5%	8.5%	10.8%
スポーツ・レクリエーションの盛んなまち	10.3%	12.6%	8.6%	0.0%	17.1%	14.5%	7.6%	14.5%	5.4%	2.1%	7.7%
保健・医療の充実したまち	22.3%	21.4%	24.3%	0.0%	14.5%	18.8%	16.5%	21.1%	24.3%	27.7%	47.7%
福祉の充実したまち	19.7%	18.9%	20.8%	14.3%	9.2%	12.8%	15.8%	19.7%	20.3%	34.0%	43.1%
差別や人権侵害のない明るいまち	6.0%	4.6%	7.7%	0.0%	6.6%	6.0%	3.8%	6.6%	8.1%	6.4%	7.7%
温室効果ガス排出量の削減に取り組むまち	2.6%	2.5%	2.6%	7.1%	5.3%	1.7%	1.9%	0.0%	2.7%	8.5%	1.5%
デジタル技術を活用したまち	3.9%	6.3%	1.6%	7.1%	3.9%	3.4%	6.3%	2.6%	5.4%	0.0%	1.5%
その他	3.1%	2.5%	3.2%	14.3%	5.3%	2.6%	2.5%	3.9%	5.4%	0.0%	1.5%
回答者数	613	285	313	14	76	117	158	76	74	47	65

【その他回答】

- ・子育てしやすく老後暮らしやすいまち
- ・仕事がしやすいまち、母子、父子家庭に優しいまち
- ・子育て支援が充実したまち
- ・若者、若い夫婦が住みたくなる町
- ・若者が多く生活できる町
- ・温泉
- ・温泉街が美しくどこを歩いても美しい景観のあるまち
- ・仕事があって、病院、スーパーのある町。
- ・治安の良いまち
- ・人が訪れるような空き家や空き施設を活用した町づくり
- ・外から来た人が永住したいと思ってくれるようなまち
- ・町民全員にやさしい町づくり
- ・町民のことを大切にする町
- ・言ったところで改善されないのでは回答しない
- ・興味がない〈3件〉

5-3. 〔問 15〕 そのようなまちを実現するためには、どのような取り組みが必要だと思いますか。（3 つまで）

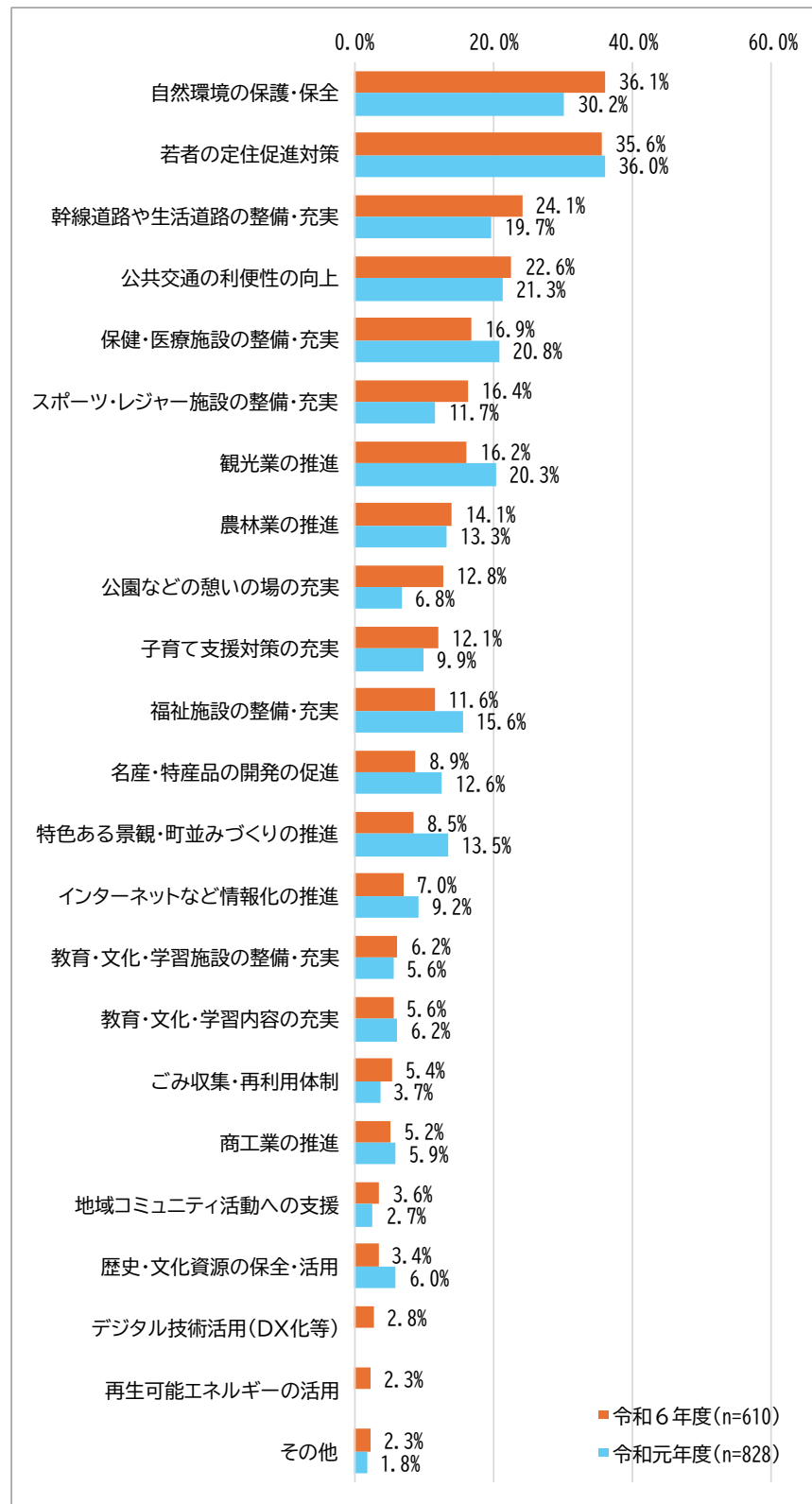
「自然環境の保護・保全（36.1%）」、「若者の定住促進対策（35.6%）」が最も多く、「幹線道路や生活道路の整備・充実（24.1%）」、「公共交通の利便性の向上（22.6%）」となっています。



【前回との比較】

前回調査結果と比較すると、「自然環境の保護・保全」は30.2%から36.1%、「幹線道路や生活道路の整備・充実」は19.7%から24.1%、「公共交通の利便性の向上」は21.3%から22.6%へ、それぞれ増加となっています。

一方、「保健・医療施設の整備・充実」は20.8%から16.9%、「観光業の推進」は20.3%から16.2%など、多くの項目で減少となっています。



【属性別 回答者の割合】

性別にみると、「自然環境の保護・保全」、「若者の定住対策」が男女共に回答が多くなっています。

年齢別にみると、「若者の定住対策」が30～39歳、60～69歳等で回答が多くなっています。

	全 体	性別			年 齢						
		男 性	女 性	回答 しない	16～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上
自然環境の保護・保全	36.1%	35.0%	36.5%	42.9%	47.4%	41.0%	37.3%	30.7%	30.1%	32.6%	26.2%
幹線道路や生活道路の整備・ 充実	24.1%	24.7%	23.4%	28.6%	22.4%	24.8%	31.0%	24.0%	21.9%	15.2%	16.9%
若者の定住促進対策	35.6%	38.5%	33.0%	35.7%	28.9%	34.2%	44.3%	33.3%	31.5%	37.0%	30.8%
公共交通の利便性の向上	22.6%	18.7%	25.6%	28.6%	28.9%	26.5%	19.0%	16.0%	27.4%	13.0%	26.2%
農林業の推進	14.1%	17.7%	10.9%	14.3%	5.3%	11.1%	13.9%	22.7%	16.4%	19.6%	13.8%
商工業の推進	5.2%	6.4%	4.5%	0.0%	3.9%	1.7%	8.2%	4.0%	5.5%	2.2%	9.2%
観光業の推進	16.2%	14.8%	17.9%	7.1%	19.7%	15.4%	13.3%	20.0%	23.3%	19.6%	6.2%
ごみ収集・再利用体制	5.4%	5.3%	5.4%	0.0%	5.3%	2.6%	3.8%	10.7%	2.7%	13.0%	6.2%
スポーツ・レジャー施設の 整備・充実	16.4%	18.7%	14.7%	7.1%	21.1%	20.5%	12.7%	21.3%	16.4%	13.0%	9.2%
公園などの憩いの場の充実	12.8%	10.2%	15.1%	14.3%	13.2%	11.1%	18.4%	13.3%	8.2%	6.5%	10.8%
名産・特産品の開発の促進	8.9%	7.8%	10.3%	0.0%	6.6%	5.1%	10.1%	10.7%	9.6%	10.9%	10.8%
地域コミュニティ活動への支援	3.6%	3.9%	3.5%	0.0%	5.3%	3.4%	1.3%	5.3%	1.4%	6.5%	6.2%
歴史・文化資源の保全・活用	3.4%	3.9%	2.6%	14.3%	3.9%	6.8%	1.3%	2.7%	1.4%	4.3%	4.6%
インターネットなど情報化の 推進	7.0%	7.4%	6.7%	7.1%	13.2%	7.7%	7.6%	6.7%	5.5%	4.3%	1.5%
教育・文化・学習施設の整備・ 充実	6.2%	4.6%	7.7%	7.1%	6.6%	8.5%	5.7%	5.3%	5.5%	8.7%	3.1%
特色ある景観・町並みづくりの 推進	8.5%	7.4%	9.6%	7.1%	2.6%	7.7%	8.2%	5.3%	15.1%	8.7%	13.8%
保健・医療施設の整備・充実	16.9%	16.6%	17.6%	7.1%	11.8%	13.7%	10.1%	20.0%	16.4%	23.9%	36.9%
教育・文化・学習内容の充実	5.6%	4.9%	6.4%	0.0%	5.3%	6.0%	4.4%	10.7%	1.4%	8.7%	4.6%
子育て支援対策の充実	12.1%	10.6%	13.8%	7.1%	10.5%	15.4%	16.5%	9.3%	9.6%	2.2%	10.8%
福祉施設の整備・充実	11.6%	13.8%	10.3%	0.0%	10.5%	7.7%	5.7%	10.7%	15.1%	23.9%	23.1%
再生可能エネルギーの活用	2.3%	2.8%	1.9%	0.0%	5.3%	1.7%	1.3%	1.3%	2.7%	4.3%	1.5%
デジタル技術活用（DX化等）	2.8%	3.9%	1.3%	14.3%	3.9%	2.6%	5.1%	1.3%	2.7%	0.0%	0.0%
その他	2.3%	1.8%	2.6%	7.1%	1.3%	2.6%	1.3%	1.3%	6.8%	2.2%	1.5%
回答者数	610	283	312	14	76	117	158	75	73	46	65

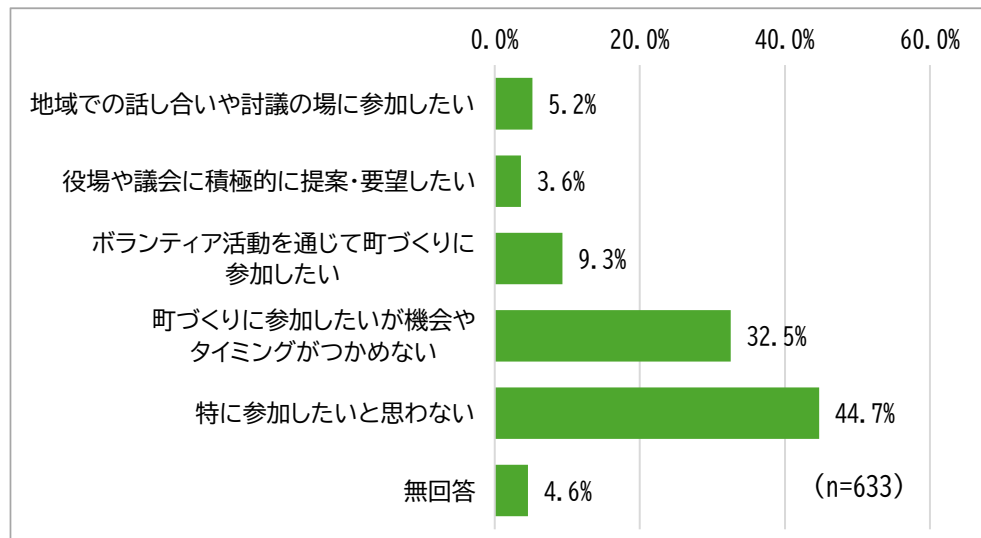
【その他回答】

- ・ 空き家バンク、畑付きの充実
- ・ 観光客の為の公共駐車場を増やす・既存のものへのアクセスをわかりやすく
- ・ 福祉のインフラ整備
- ・ 近所、家族内のトラブル
- ・ 町民の暮らしファーストの施策
- ・ 公務員資質向上
- ・ 正解なんてあるんですか？
- ・ 言った所で改善しないので回答しない
- ・ 興味がない 〈2 件〉

5-4. 〔問 16〕 あなたはどのような形で町づくりに参加したいと思いますか。

[1 つ回答]

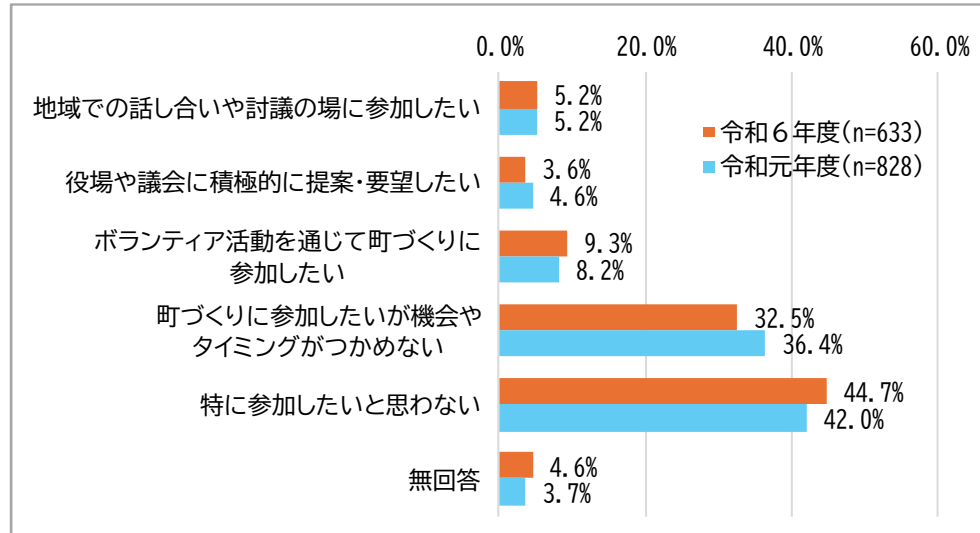
「特に参加したいと思わない」が44.7%で最も多く、「町づくりに参加したいが機会やタイミングがつかめない」は32.5%、「ボランティア活動を通じて町づくりに参加したい」は9.3%となっています。



	回答数	構成比
地域での話し合いや討議の場に参加したい	33	5.2%
役場や議会に積極的に提案・要望したい	23	3.6%
ボランティア活動を通じて町づくりに参加したい	59	9.3%
町づくりに参加したいが機会やタイミングがつかめない	206	32.5%
特に参加したいと思わない	283	44.7%
無回答	29	4.6%
計	633	100.0%

【前回との比較】

「特に参加したいと思わない」は42.0%から44.7%に増加し、「町づくりに参加したいが機会やタイミングがつかめない」は36.4%から32.5%へ減少しており、町づくりへの参加意欲は減少傾向となっています。



【属性別 回答数と回答者の割合】

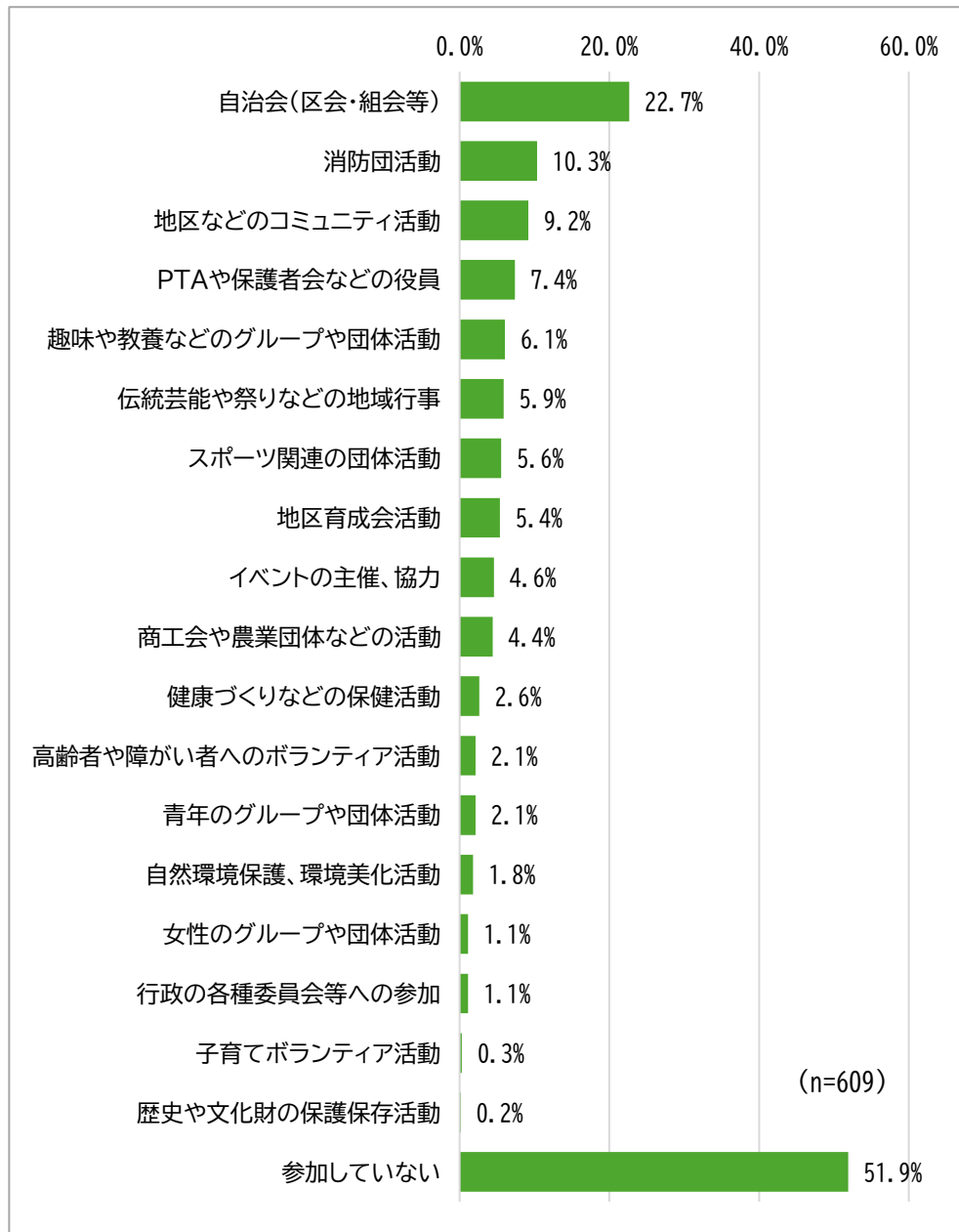
全ての属性で「特に参加したいと思わない」の回答が多くなっています。

		地域での話し合いや討議の場に参加したい	役場や議会に積極的に提案・要望したい	ボランティア活動を通じて町づくりに参加したい	町づくりに参加したいが機会やタイミングがつかめない	特に参加したいと思わない	無回答	地域での話し合いや討議の場に参加したい	役場や議会に積極的に提案・要望したい	ボランティア活動を通じて町づくりに参加したい	町づくりに参加したいが機会やタイミングがつかめない	特に参加したいと思わない	無回答	回答者数
全 体		33	23	59	206	283	29	5.2%	3.6%	9.3%	32.5%	44.7%	4.6%	633
性 別	男 性	25	17	21	93	128	9	8.5%	5.8%	7.2%	31.7%	43.7%	3.1%	293
	女 性	8	6	37	110	144	19	2.5%	1.9%	11.4%	34.0%	44.4%	5.9%	324
	回答しない	0	0	1	2	11	1	0.0%	0.0%	6.7%	13.3%	73.3%	6.7%	15
年 齢	16～19歳	3	1	9	20	43	2	3.8%	1.3%	11.5%	25.6%	55.1%	2.6%	78
	20～29歳	10	9	14	36	48	1	8.5%	7.6%	11.9%	30.5%	40.7%	0.8%	118
	30～39歳	8	5	8	62	75	6	4.9%	3.0%	4.9%	37.8%	45.7%	3.7%	164
	40～49歳	5	1	7	22	41	2	6.4%	1.3%	9.0%	28.2%	52.6%	2.6%	78
	50～59歳	2	2	8	31	28	5	2.6%	2.6%	10.5%	40.8%	36.8%	6.6%	76
	60～69歳	3	4	6	16	19	1	6.1%	8.2%	12.2%	32.7%	38.8%	2.0%	49
	70歳以上	2	1	7	19	29	12	2.9%	1.4%	10.0%	27.1%	41.4%	17.1%	70

【その他回答】

5-5. 〔問 17〕あなたは日頃、どのような形でまちづくり活動に参加していますか。
[いくつでも]

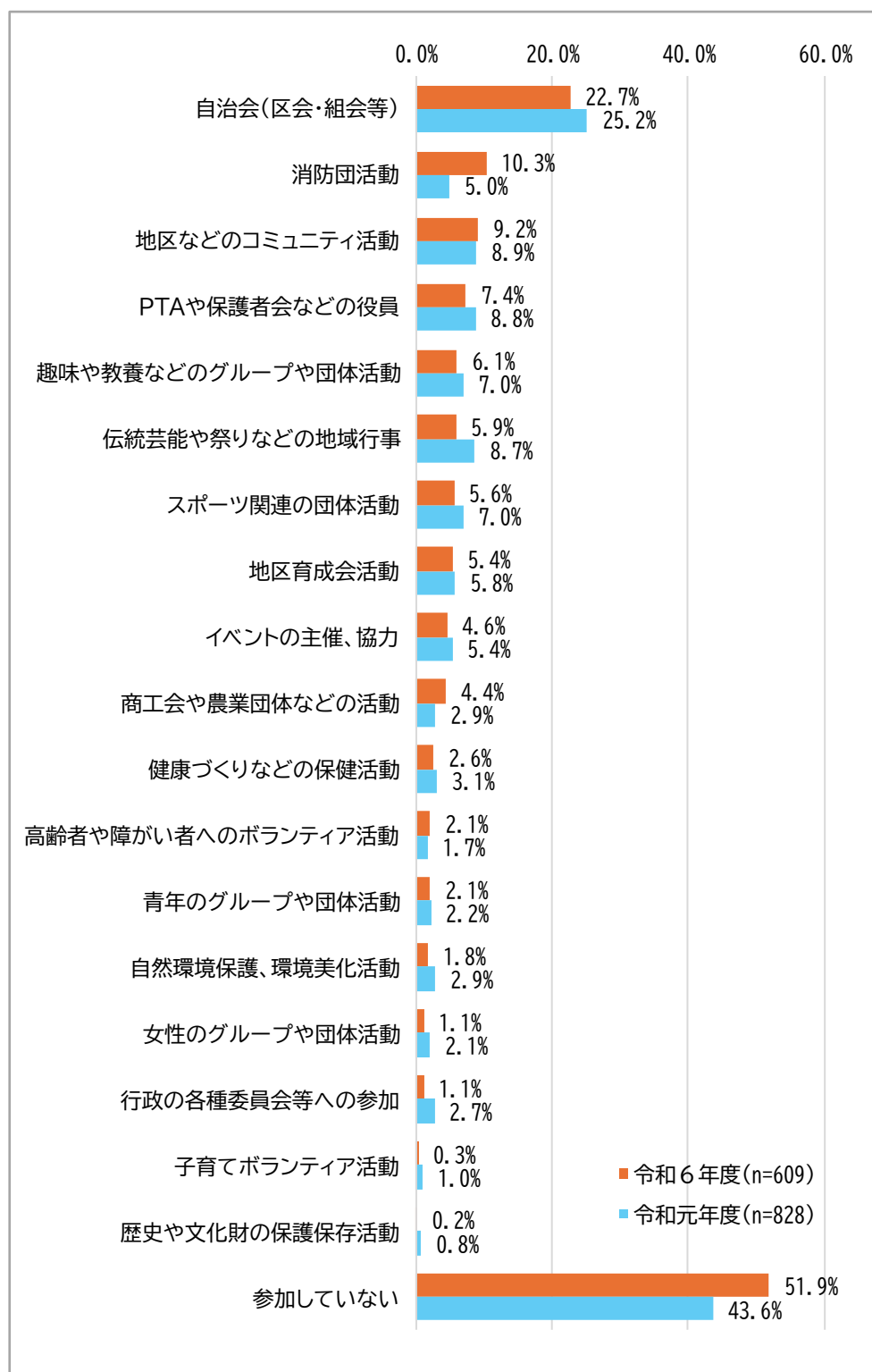
「自治会（区会・組会等）」が22.7%、「消防団活動」が10.3%、「地区のコミュニティ活動」が9.2%等となっています。
一方、「参加していない」が51.9%と約半数を占めています。



【前回との比較】

前回調査結果と比較すると、「消防団活動」は5.0%から10.3%、「地区などのコミュニティ活動」は8.9%から9.2%、「商工会や農業団体などの活動」は2.9%から4.4%など増加となっています。

一方、「自治会（区会・組会等）」は25.2%から22.7%、「PTAや保護者会などの役員」が8.8%から7.4%、「伝統芸能や祭りなどの地域行事」が8.7%から5.9%など減少となっています。



【属性別 回答者の割合】

性別にみると、女性は「参加していない」が63.2%で多く、男性は「参加していない（39.1%）」と「自治会（区会・組会合）（33.8%）」が多くなっています。

年齢別にみると、16～29歳は「参加していない」の回答が多く、50～69歳では、「自治会（区会・組会合）」の回答が多くなっています。

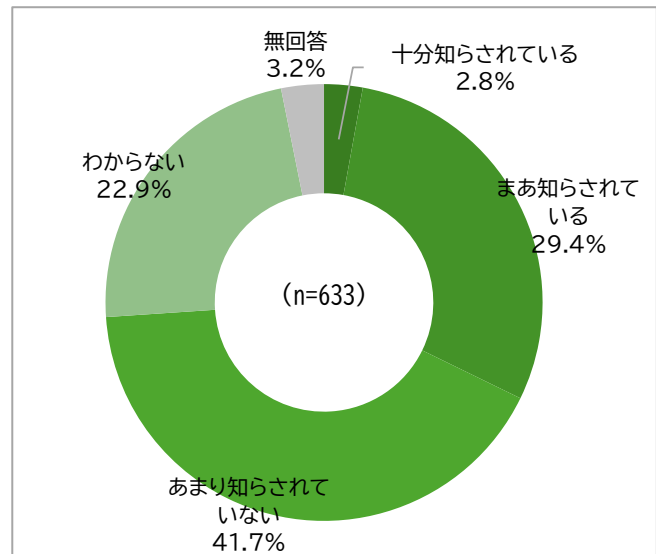
	全 体	性別			年齢						
		男 性	女 性	回答 しない	16～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上
自治会（区会・組会等）	22.7%	33.8%	12.6%	21.4%	0.0%	8.7%	19.0%	28.9%	51.4%	46.8%	26.2%
消防団活動	10.3%	21.1%	1.0%	0.0%	0.0%	9.6%	22.8%	10.5%	6.9%	6.4%	0.0%
趣味や教養などのグループや団体活動	6.1%	5.3%	6.8%	7.1%	1.3%	7.0%	3.8%	6.6%	6.9%	4.3%	15.4%
自然環境保護、環境美化活動	1.8%	2.5%	1.3%	0.0%	2.6%	0.9%	1.3%	1.3%	1.4%	2.1%	4.6%
スポーツ関連の団体活動	5.6%	8.5%	3.2%	0.0%	1.3%	4.3%	9.5%	3.9%	6.9%	2.1%	6.2%
地区育成会活動	5.4%	4.6%	6.5%	0.0%	2.6%	2.6%	10.1%	10.5%	2.8%	2.1%	1.5%
子育てボランティア活動	0.3%	0.4%	0.3%	0.0%	0.0%	1.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
女性のグループや団体活動	1.1%	0.4%	1.9%	0.0%	0.0%	0.9%	0.0%	1.3%	4.2%	0.0%	3.1%
健康づくりなどの保健活動	2.6%	2.5%	2.9%	0.0%	0.0%	0.9%	1.9%	0.0%	1.4%	8.5%	10.8%
歴史や文化財の保護保存活動	0.2%	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.5%
高齢者や障がい者へのボランティア活動	2.1%	1.8%	2.6%	0.0%	0.0%	0.9%	0.6%	1.3%	2.8%	6.4%	7.7%
行政の各種委員会等への参加	1.1%	2.1%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	1.3%	5.3%	0.0%	2.1%	0.0%
イベントの主催、協力	4.6%	6.7%	2.3%	14.3%	1.3%	2.6%	8.2%	2.6%	4.2%	4.3%	6.2%
伝統芸能や祭りなどの地域行事	5.9%	9.5%	2.6%	7.1%	7.9%	5.2%	4.4%	6.6%	9.7%	4.3%	4.6%
P T Aや保護者会などの役員	7.4%	2.8%	11.3%	14.3%	0.0%	0.9%	14.6%	21.1%	4.2%	4.3%	0.0%
地区などのコミュニティ活動	9.2%	12.7%	6.5%	0.0%	2.6%	1.7%	10.8%	14.5%	12.5%	14.9%	12.3%
商工会や農業団体などの活動	4.4%	8.8%	0.6%	0.0%	0.0%	1.7%	10.1%	2.6%	5.6%	4.3%	1.5%
青年のグループや団体活動	2.1%	3.9%	0.6%	0.0%	0.0%	3.5%	5.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
参加していない	51.9%	39.1%	63.2%	57.1%	82.9%	67.8%	44.3%	40.8%	37.5%	40.4%	43.1%
回答者数	609	284	310	14	76	115	158	76	72	47	65

【その他回答】

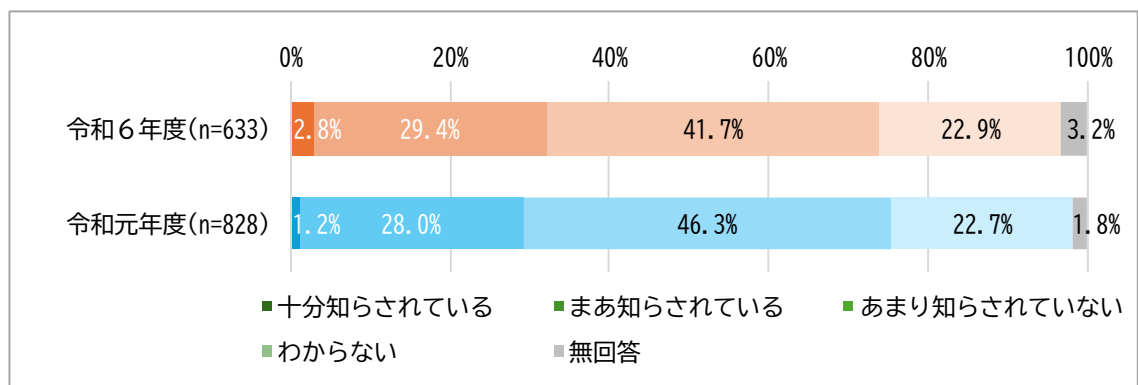
5-6. 〔問 18〕あなたは、町の仕事の内容や計画など、町民の皆さんに十分知らされていると思いますか。 [1 つ回答]

「まあ知らされている」が29.4%、「十分知らされて」は2.8%で合せて32.2%で、「あまり知らされていない」が41.7%となっています。
 前回調査結果と比較すると、「十分知らされている」は1.2%から2.8%、「まあ知らされている」は28.0%から29.4%でそれぞれ増加となっています。

	回答数	構成比
十分知らされている	18	2.8%
まあ知らされている	186	29.4%
あまり知らされていない	264	41.7%
わからない	145	22.9%
無回答	20	3.2%
計	633	100.0%



【前回との比較】



【属性別 回答数と回答者の割合】

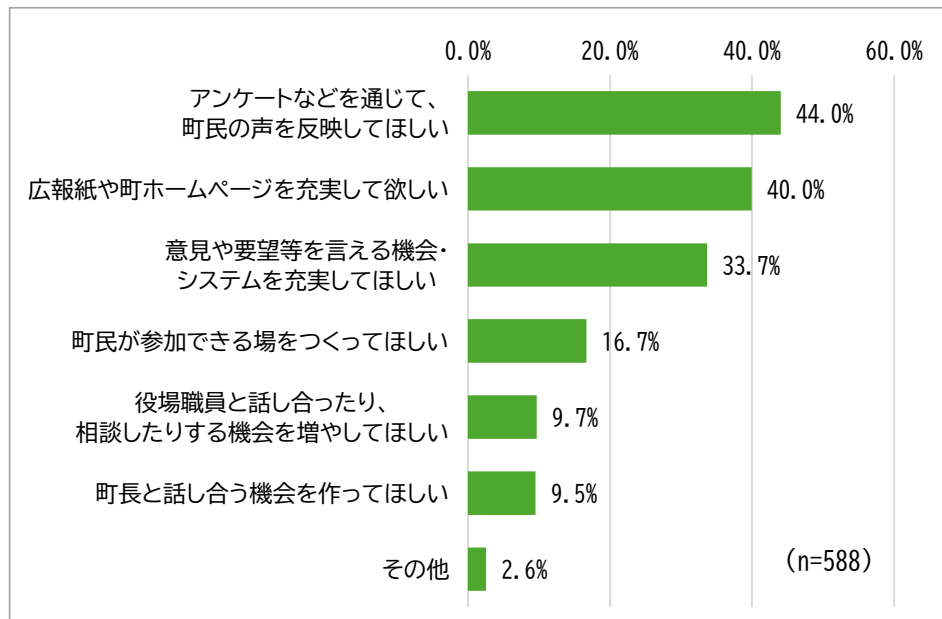
性別による差異はみられませんが、年齢別にみると、50～59歳や70歳以上では「まあ知らされている」の回答がやや多くなっています。

		十分知ら されて いる	まあ知ら されて いる	あまり知 らされて いない	わから ない	無回答	十分知ら されて いる	まあ知ら されて いる	あまり知 らされて いない	わから ない	無回答	回答者数
全 体		18	186	264	145	20	2.8%	29.4%	41.7%	22.9%	3.2%	633
性 別	男 性	8	83	125	70	7	2.7%	28.3%	42.7%	23.9%	2.4%	293
	女 性	10	97	134	71	12	3.1%	29.9%	41.4%	21.9%	3.7%	324
	回答しない	0	6	4	4	1	0.0%	40.0%	26.7%	26.7%	6.7%	15
年 齢	16～19歳	1	14	27	34	2	1.3%	17.9%	34.6%	43.6%	2.6%	78
	20～29歳	4	31	53	29	1	3.4%	26.3%	44.9%	24.6%	0.8%	118
	30～39歳	4	40	85	30	5	2.4%	24.4%	51.8%	18.3%	3.0%	164
	40～49歳	1	20	33	22	2	1.3%	25.6%	42.3%	28.2%	2.6%	78
	50～59歳	5	33	22	13	3	6.6%	43.4%	28.9%	17.1%	3.9%	76
	60～69歳	2	17	23	6	1	4.1%	34.7%	46.9%	12.2%	2.0%	49
	70歳以上	1	31	21	11	6	1.4%	44.3%	30.0%	15.7%	8.6%	70

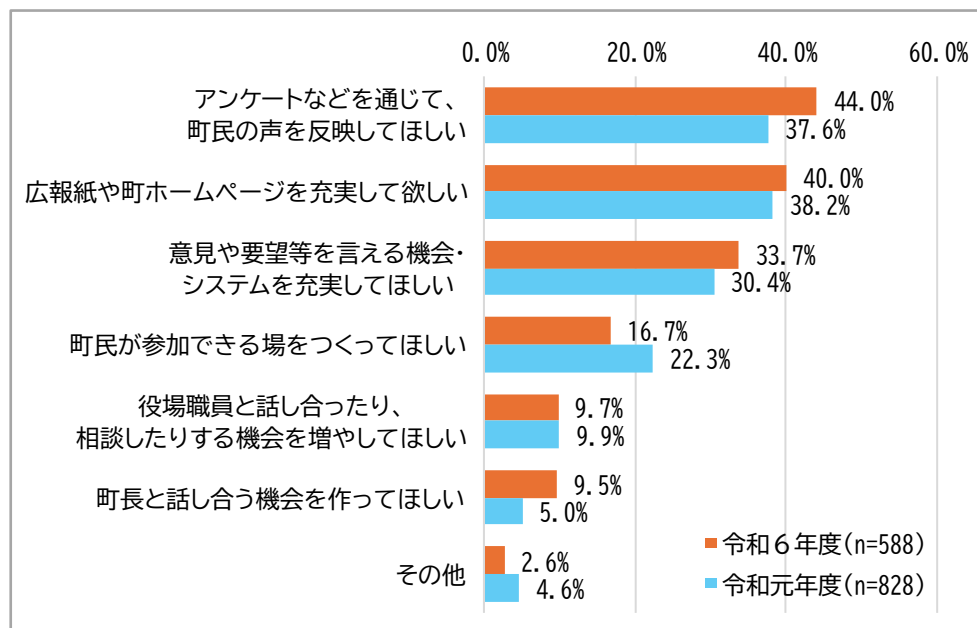
5-7. 「問 19」 町政への住民参加を進める具体的な方法として、あなたが希望されるものを選んでください。 [2つまで]

「アンケートなどを通じて、町民の声を反映してほしい」が44.0%、「広報紙や町ホームページを充実してほしい」は44.0%となっています。

前回調査結果と比較すると、「アンケートなどを通じて、町民の声を反映してほしい」、「広報紙や町ホームページを充実してほしい」などは増加していますが、「町民が参加できる場をつくってほしい」は22.3%から16.7%へ減少となっています。



【前回との比較】



【属性別 回答者の割合】

性別にみると、男性は「役場職員と話し合ったり、相談したりする機会を増やしてほしい」の回答がやや多くなっています。

年齢別にみると、「アンケートなどを通じて、町民の声を反映してほしい」、「広報紙や町ホームページを充実して欲しい」、「意見や要望等を言える機会・システムを充実してほしい」が多く、

		広報紙や町ホームページを充実して欲しい	町長と話し合う機会を作ってほしい	意見や要望等を言える機会・システムを充実してほしい	役場職員と話し合ったり、相談したりする機会を増やしてほしい	町民が参加できる場をつくってほしい	アンケートなどを通じて、町民の声を反映してほしい	その他	回答者数
全 体		40.0%	9.5%	33.7%	9.7%	16.7%	44.0%	2.6%	588
性 別	男 性	38.8%	11.7%	35.2%	12.8%	16.5%	39.9%	2.2%	273
	女 性	41.2%	7.3%	31.9%	7.0%	16.9%	48.5%	2.7%	301
	回答しない	38.5%	15.4%	38.5%	7.7%	15.4%	30.8%	7.7%	13
年 齢	16～19歳	34.7%	10.7%	37.3%	8.0%	20.0%	48.0%	0.0%	75
	20～29歳	37.4%	7.0%	33.9%	6.1%	18.3%	40.0%	2.6%	115
	30～39歳	46.1%	13.2%	35.5%	7.9%	15.1%	42.8%	1.3%	152
	40～49歳	45.2%	11.0%	35.6%	15.1%	16.4%	39.7%	2.7%	73
	50～59歳	27.4%	5.5%	34.2%	9.6%	17.8%	47.9%	6.8%	73
	60～69歳	34.1%	9.1%	38.6%	9.1%	11.4%	59.1%	4.5%	44
	70歳以上	50.0%	7.1%	16.1%	17.9%	16.1%	39.3%	1.8%	56

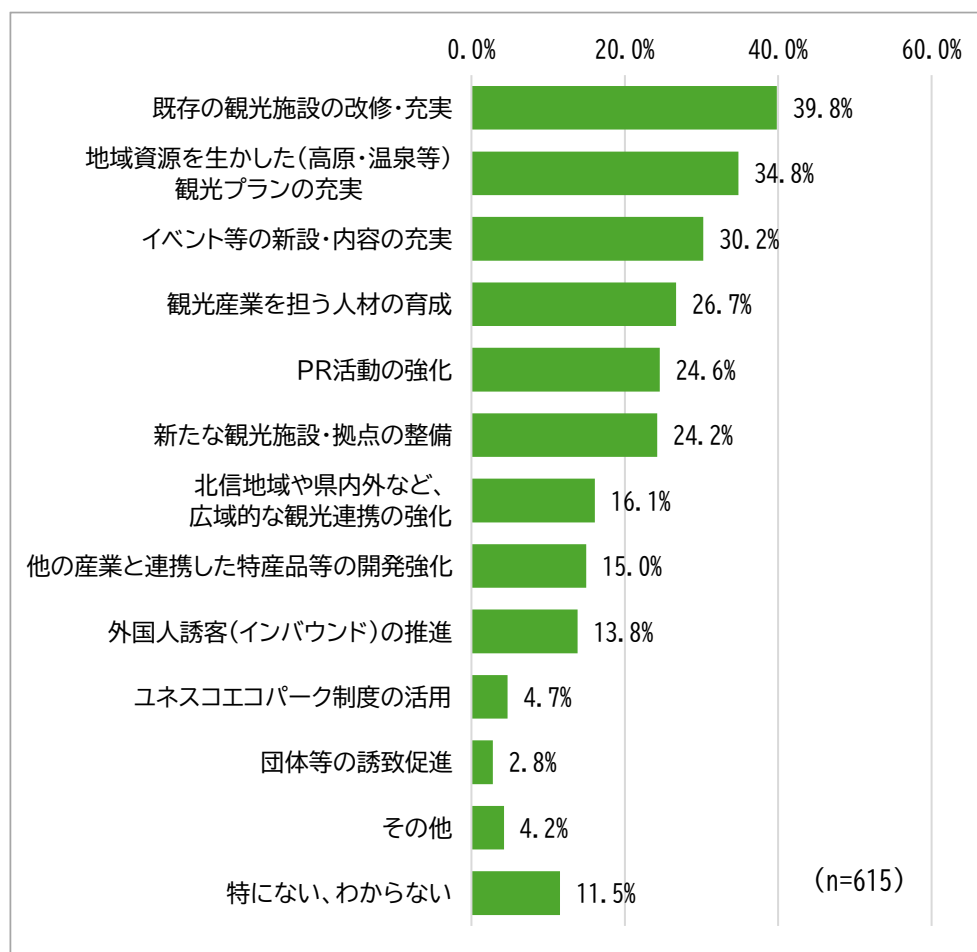
【その他回答】

- ・生活におわれすぎて、よくかんがえることができない。はなしあって本当にかわるの？
- ・町職員がリーダーシップをとるべき
- ・町政がワンマンすぎる気がする
- ・役場に直接窓口をお願いします。
- ・LINE で意見要望を伝えることができる。
- ・町長が行なっていきたいまちづくりを具体的に説明した上で、どのような事業を行ない、行なった事業がどのような成果を生み、その成果をもとにさらに今後どのような 7_ な事業を行なっていくのかわかるような媒体が欲しい。(PDCA がわかるもの)
- ・以前役場の方と家族のことで相談にのっていただいたが、役に立つことはなかった。役場から山ノ内中へ異動になり支援員としていいる方。今はいるかどうかはわからない。個人情報聞かされて書かせて渡したりした。中学校へ行けば声をかけられたり
- ・アンケートで回答した所で改善されないのが不満
- ・興味が無い

6. 産業の活性化について

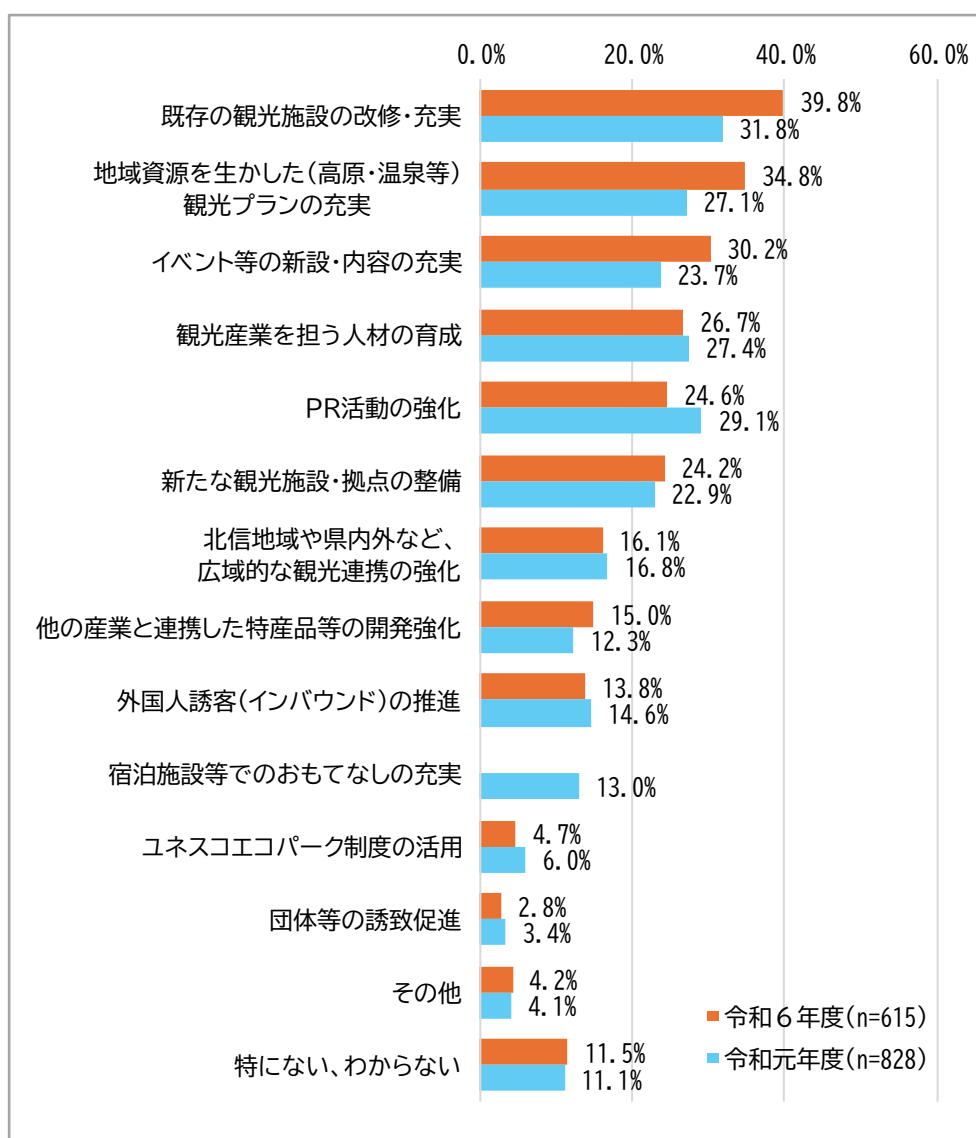
6-1. 〔問 20〕あなたは、町の観光を振興するため、今後どのようなことに重点を置いたら良いと思いますか。〔3つまで〕

「既存の観光施設の改修・充実（39.8%）」、「地域資源を生かした観光プランの充実（34.8%）」、「イベント等の新設・内容の充実（30.2%）」等が主な回答となっています。



【前回との比較】

前回調査結果と比較すると、「既存の観光施設の改修・充実」は31.8%から39.8%、「地域資源を生かした観光プランの充実」は27.1%から34.8%等の増加となっています。一方、「PR活動の強化」は29.1%から24.6%に減少しています。



【属性別 回答者の割合】

性別にみると概ね同様の傾向ですが、女性は「イベント等の新設・内容の充実」がやや多くなっています。

年齢別にみると、20～59歳では「既存の観光施設の改修・充実」が多く、50歳以上では「観光産業を担う人材の育成」が多くなっています。

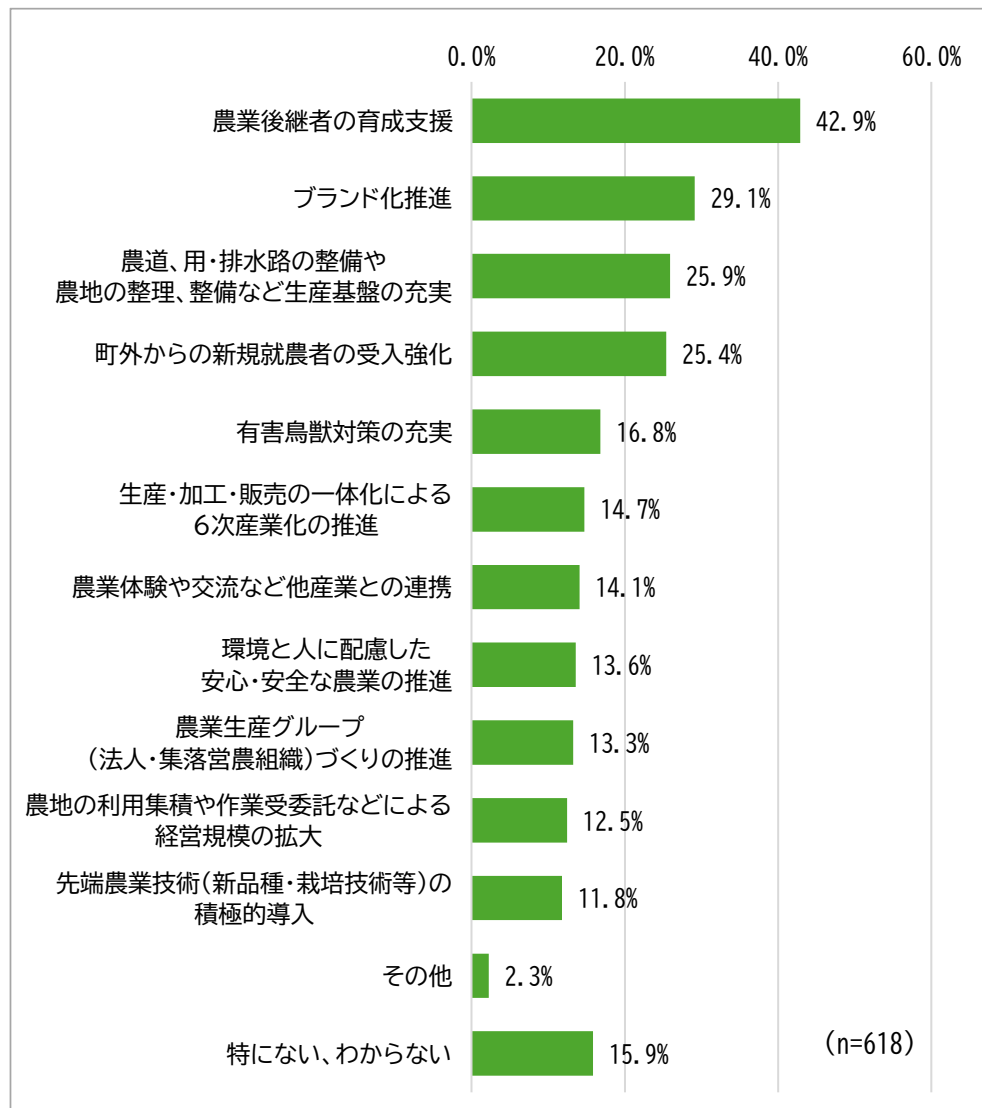
	全 体	性別			年齢						
		男 性	女 性	回答 しない	16～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上
既存の観光施設の改修・充実	39.8%	40.8%	39.2%	35.7%	37.7%	51.3%	43.4%	41.3%	40.5%	23.4%	22.7%
新たな観光施設・拠点の整備	24.2%	24.6%	24.1%	21.4%	28.6%	23.1%	23.3%	22.7%	29.7%	29.8%	15.2%
イベント等の新設・内容の充実	30.2%	28.2%	32.3%	28.6%	31.2%	33.3%	39.0%	32.0%	23.0%	17.0%	18.2%
観光産業を担う人材の育成	26.7%	28.2%	26.3%	7.1%	16.9%	22.2%	23.3%	33.3%	36.5%	34.0%	30.3%
P R 活動の強化	24.6%	23.9%	25.3%	21.4%	32.5%	29.1%	20.8%	28.0%	25.7%	12.8%	19.7%
北信地域や県内外など、広域的な 観光連携の強化	16.1%	16.2%	16.5%	7.1%	7.8%	17.1%	22.0%	20.0%	10.8%	8.5%	16.7%
外国人誘客(インバウンド)の推進	13.8%	14.1%	13.6%	14.3%	16.9%	16.2%	13.2%	12.0%	12.2%	17.0%	9.1%
地域資源を生かした(高原・温泉等) 観光プランの充実	34.8%	31.3%	38.6%	14.3%	37.7%	33.3%	32.1%	34.7%	29.7%	42.6%	40.9%
団体等の誘致促進	2.8%	3.5%	2.2%	0.0%	2.6%	0.0%	1.9%	5.3%	4.1%	4.3%	4.5%
他の産業と連携した特産品等の開 発強化	15.0%	16.5%	13.9%	7.1%	14.3%	10.3%	13.8%	17.3%	17.6%	14.9%	21.2%
ユネスコエコパーク制度の活用	4.7%	4.2%	5.4%	0.0%	10.4%	0.9%	3.1%	9.3%	2.7%	8.5%	3.0%
その他	4.2%	4.2%	4.1%	7.1%	5.2%	5.1%	3.8%	2.7%	6.8%	2.1%	3.0%
特にない、わからない	11.5%	12.0%	10.1%	35.7%	9.1%	10.3%	13.8%	6.7%	8.1%	14.9%	18.2%
回答者数	615	284	316	14	77	117	159	75	74	47	66

【その他回答】

- ・電車・バス等の有効利用。駅付近など駐車場の充実（無料・有料問わず）
- ・駐車場
- ・長電の電車、湯田中駅まで来ないものも多く不便。
- ・まず、行きやすくするための道、街灯の整備
- ・道の駅をもっと大きくする
- ・町の景観の再開発、バブル時の廃墟を壊して新しく古い街並みをつくる
- ・あき家、廃ホテルなどの整備
- ・ボロボロの空き家や廃墟ホテルをなんとかする。（建物を美しく）
- ・観光を振興すると共に道路や歩道の整備をして欲しいです。特に駅周辺がすごく危ないです。
- ・廃屋の取り壊しなど景観の改善。
- ・新しい飲食店が出来ても点在していて盛り上がりに欠ける。
- ・若者の移住
- ・インバウンドをやめるべき。日本人に楽しんでもほしい。
- ・観光客の方々が町民生活スペースへのルールづくり
- ・外国人観光客の排除／日本固有の歴史、伝統、文化、秩序が崩壊する。
- ・質の悪い外国人の排除
- ・現状オーバーツーリズムであるので誘客より長期滞在化や満足度を高める施策
- ・外国の方は、スノーモンキーを見に来るが、山ノ内に泊まらないと聞くことがある。スノーモンキープラス何かで山ノ内町に宿泊してもらえるような何かがあるといあなと思う。
- ・温泉むすめのタイアップイベント
- ・山ノ内リゾートランドみたいな町が全部アミューズメント。人々の生活も含めて。
- ・花火大会の復活
- ・キャッシュレス化
- ・共通ビジョン
- ・スキーブームの栄光を忘れて、一から観光について考えてほしい
- ・斬新な PR 方法
- ・観光資源の希少性を知り、観光資源を守りながら観光プランの充実を考えること

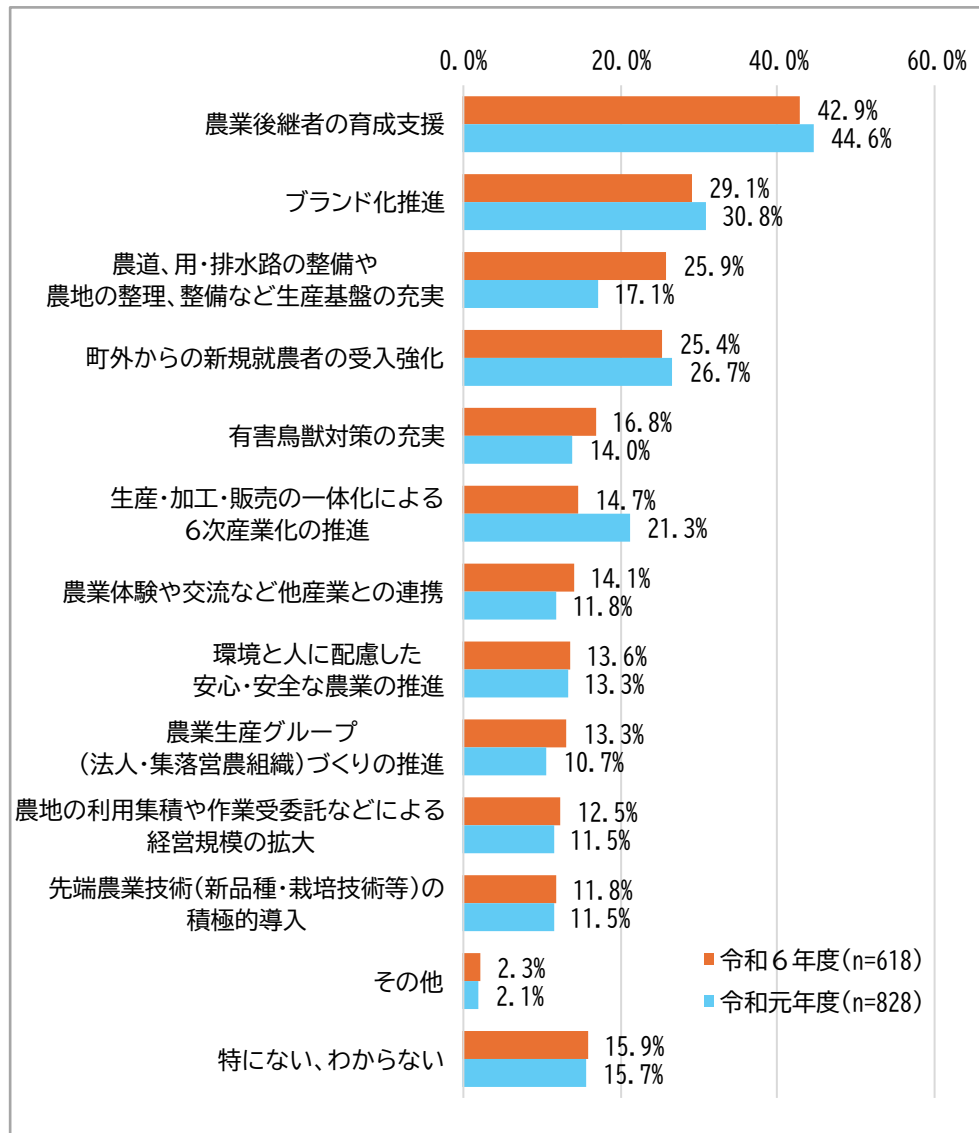
6-2. 〔問 21〕あなたは、町の農業を振興するため、今後どのようなことに重点を置いたら良いと思いますか。 [3つまで回答]

「農業後継者の育成支援」が42.9%で最も多く、次いで「ブランド化推進(29.1%)」、「農道、用・排水路の整備や農地の整理、整備など生産基盤の充実(25.9%)」、「町外からの新規就農者の受入強化(25.4%)」となっています。



【前回との比較】

前回調査結果と比較すると、「農道、用・排水路の整備や農地の整理、整備など生産基盤の充実」は17.1%から25.9%、「有害鳥獣対策の充実」は14.0%から16.8%などで増加しており、「農業後継者の育成支援」は44.6%から42.9%など減少となっています。



【属性別 回答者の割合】

性別では大きな差異はみられません。

年齢別にみると、「農業後継者の育成支援」は20～29歳、40～49歳、「ブランド化の推進」は50～59歳でそれぞれ回答が多くなっています。

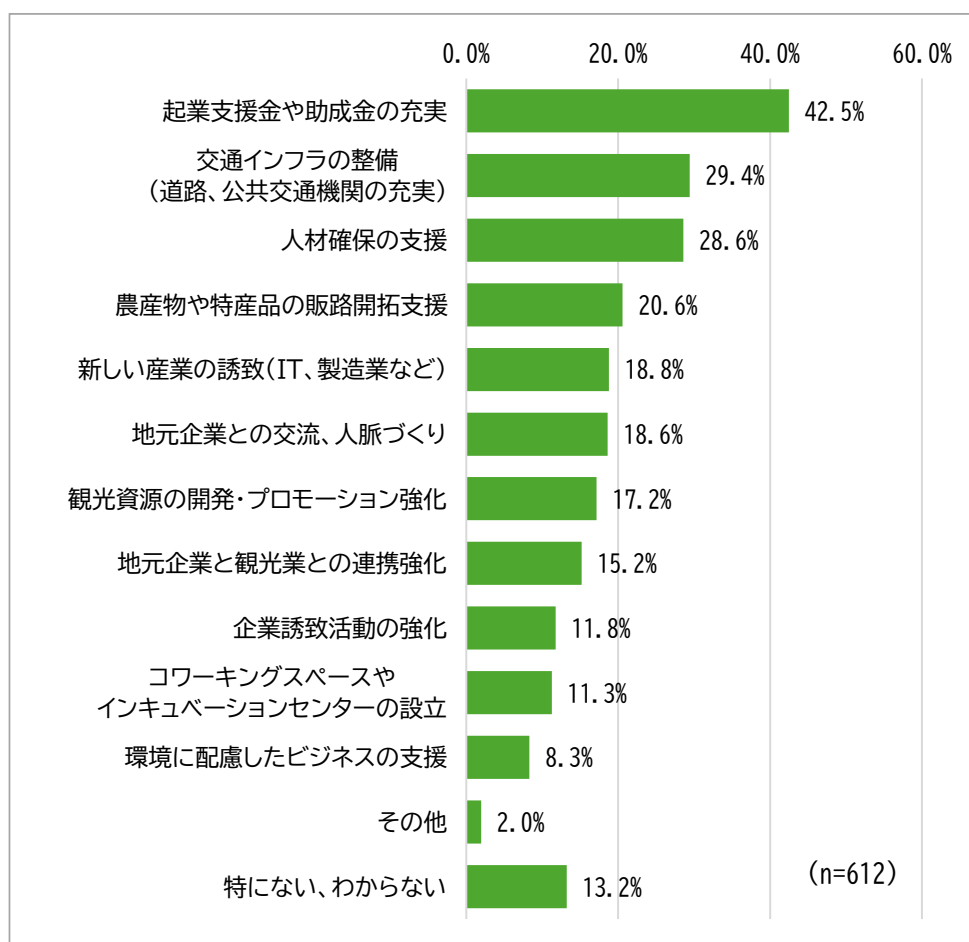
	全 体	性別			年齢						
		男 性	女 性	回答 しない	16～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上
農道、用・排水路の整備や農地の整理、 整備など生産基盤の充実	25.9%	23.2%	28.0%	35.7%	26.0%	30.8%	30.2%	26.3%	21.3%	16.7%	18.2%
農地の利用集積や作業受委託などによる 経営規模の拡大	12.5%	16.8%	8.8%	7.1%	10.4%	13.7%	12.6%	14.5%	12.0%	14.6%	9.1%
農業生産グループ（法人・集落営農組 織）づくりの推進	13.3%	18.6%	9.1%	0.0%	13.0%	14.5%	13.2%	11.8%	10.7%	14.6%	15.2%
農業後継者の育成支援	42.9%	41.1%	45.6%	21.4%	31.2%	54.7%	42.1%	51.3%	36.0%	41.7%	36.4%
町外からの新規就農者の受入強化	25.4%	26.3%	25.5%	7.1%	22.1%	20.5%	28.3%	25.0%	28.0%	33.3%	22.7%
有害鳥獣対策の充実	16.8%	17.2%	17.0%	7.1%	10.4%	13.7%	14.5%	14.5%	17.3%	27.1%	30.3%
ブランド化推進	29.1%	32.3%	26.7%	21.4%	36.4%	24.8%	29.6%	30.3%	40.0%	20.8%	19.7%
農業体験や交流など他産業との連携	14.1%	11.9%	16.4%	7.1%	13.0%	17.1%	13.8%	22.4%	8.0%	16.7%	6.1%
環境と人に配慮した安心・安全な農業の 推進	13.6%	11.6%	15.4%	14.3%	19.5%	15.4%	7.5%	17.1%	9.3%	14.6%	18.2%
先端農業技術（新品種・栽培技術等）の 積極的導入	11.8%	12.6%	11.0%	14.3%	10.4%	10.3%	13.8%	9.2%	16.0%	2.1%	16.7%
生産・加工・販売の一体化による6次産 業化の推進	14.7%	14.7%	14.8%	14.3%	13.0%	10.3%	12.6%	17.1%	24.0%	16.7%	15.2%
その他	2.3%	1.4%	2.8%	7.1%	5.2%	1.7%	0.6%	1.3%	5.3%	0.0%	3.0%
特にない、わからない	15.9%	15.4%	14.8%	42.9%	18.2%	14.5%	17.6%	11.8%	13.3%	16.7%	18.2%
回答者数	618	285	318	14	77	117	159	76	75	48	66

【その他回答】

- ・農業に関する助成金。補助金を使用する農業
- ・補助金の充実
- ・外国人研修生に正当な報酬を払う
- ・町内からの新規就農者受入支援
- ・お手伝いしてくれる人の確保。
- ・IT 農業 スマート農業
- ・大型直売所の設置
- ・今やっている人もこれからはじめる人もみんな同じ空気をすえるような農業をする。環境コミュニケーション広報のあるようなところ。どっかにかたよることのないもの。
- ・PR 活動
- ・農薬まきすぎ。時間考えて欲しい。

6-3. 〔問 22〕あなたは、「稼げるまち」や「起業できるまち」を実現するためにはどんな支援が必要だと思いますか。 [3つまで回答]

「起業支援金や助成金の充実」が42.5%で最も多く、次いで「交通インフラの整備（29.4%）」、「人材確保の支援（28.6%）」等が主な回答となっています。



【属性別 回答者の割合】

性別にみると、男性は「起業支援金や助成金の充実」、「人材確保の支援」が多く、女性は「起業支援金や助成金の充実」、「交通インフラの整備」が多くなっています。

年齢別にみると、「起業支援金や助成金の充実」は概ね全ての年齢で多く、「交通インフラの整備」、「人材確保の支援」は20～49歳で多くなっています。

	全 体	性別			年齢							
		男 性	女 性	回答 しない	16～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	
起業支援金や助成金の充実	42.5%	40.7%	44.7%	30.8%	45.5%	46.6%	49.4%	42.7%	36.0%	39.6%	23.8%	
コワーキングスペースやインキュベーションセンターの設立	11.3%	10.5%	11.8%	15.4%	15.6%	12.1%	8.2%	16.0%	10.7%	14.6%	4.8%	
交通インフラの整備（道路、公共交通機関の充実）	29.4%	27.0%	31.3%	30.8%	28.6%	34.5%	32.3%	32.0%	26.7%	22.9%	19.0%	
地元企業との交流、人脈づくり	18.6%	17.9%	19.2%	23.1%	22.1%	25.9%	20.9%	14.7%	12.0%	8.3%	15.9%	
観光資源の開発・プロモーション強化	17.2%	17.5%	16.6%	23.1%	20.8%	17.2%	17.7%	14.7%	20.0%	12.5%	14.3%	
農産物や特産品の販路開拓支援	20.6%	20.0%	21.7%	7.7%	13.0%	18.1%	17.7%	26.7%	22.7%	18.8%	33.3%	
地元企業と観光業との連携強化	15.2%	14.0%	16.3%	15.4%	13.0%	19.8%	15.8%	10.7%	13.3%	12.5%	17.5%	
人材確保の支援	28.6%	31.9%	25.9%	23.1%	22.1%	36.2%	31.0%	33.3%	24.0%	22.9%	20.6%	
環境に配慮したビジネスの支援	8.3%	5.6%	11.2%	0.0%	6.5%	6.9%	7.0%	8.0%	13.3%	12.5%	7.9%	
新しい産業の誘致（IT、製造業など）	18.8%	23.2%	15.3%	7.7%	19.5%	10.3%	19.6%	16.0%	24.0%	27.1%	22.2%	
企業誘致活動の強化	11.8%	17.5%	7.0%	0.0%	5.2%	6.0%	13.3%	14.7%	16.0%	12.5%	17.5%	
その他	2.0%	1.8%	2.2%	0.0%	2.6%	0.9%	0.6%	6.7%	1.3%	2.1%	1.6%	
特にない、わからない	13.2%	14.0%	11.5%	38.5%	14.3%	12.1%	12.0%	12.0%	8.0%	16.7%	22.2%	
回答者数	612	285	313	13	77	116	158	75	75	48	63	

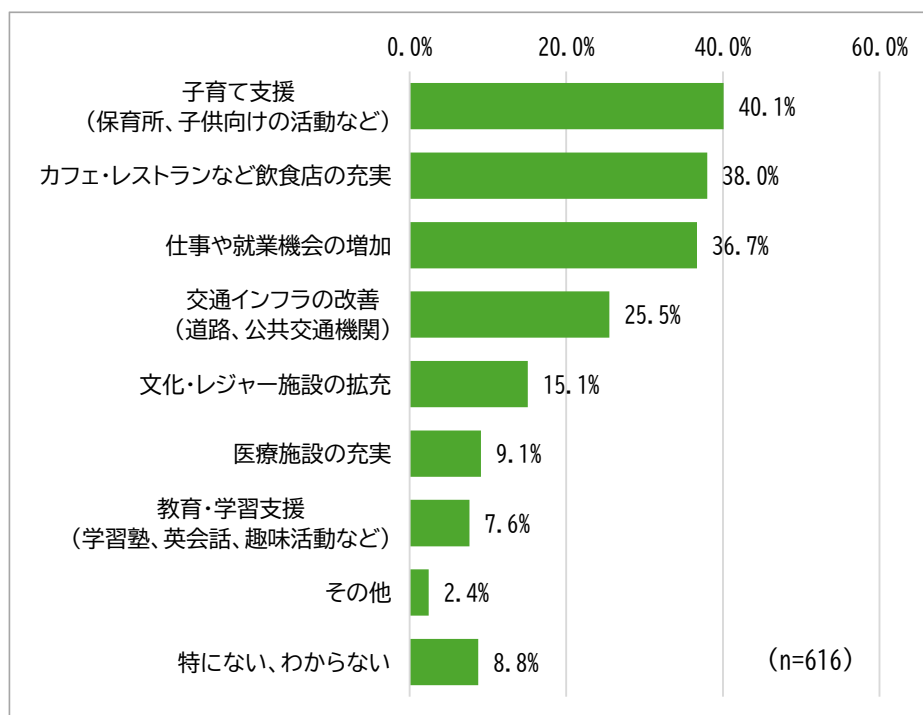
【その他回答】

- ・まず現実を見る。山ノ内はインフラを整えるべき
- ・人の流れを良くする。近隣の国際航空線などから観光の客を呼び込みたい。
- ・今の働いてる人たちの給料をあげるなど、現に働いている人たちの満足度を上げること。山ノ内ですぐ働きたいと思う人をふやす。→そうすれば、周知される。
- ・暮らしにかかるお金を少なくして、同じ給料でも余裕が出るようにする。
- ・空き家、空き店舗の活用
- ・移住者支援や子育て支援
- ・町と業種別団体で経営者になるための学習の場を作る
- ・経営支援。起業をしても続かないことも問題。
- ・ペットにかかわるグランピングなど。屋内ドッグランなど。
- ・地球にやさしい。中国にのっとられないようにしてほしい。

※1 に関して「金つきりじゃなく内容をギン味できる部署を」2 に関して「やるならちゃんとちゃんと準備してからでないとあと処理大変そう」8 に関して「うごけるじじばばはもっと何かできる」10 に関して「かくうかいしゃをつくらない」11 に関して「いなくなったらこまるからもうま味をつくっていかないとダメ」

6-4. 〔問 23〕「若者に選ばれるまち」の実現にはどんな取り組みが必要だと思いますか。
[2つまで回答]

「子育て支援（40.1%）」、「カフェ・レストランなど飲食店の充実（38.0%）」、「仕事や就業機会の増加（36.7%）」などが主な回答となっています。



【属性別 回答者の割合】

性別では概ね差異はみられませんが、年齢別にみると、「カフェ・レストランなど飲食店の充実」は16～29歳、「仕事や就業機会の増加」は30歳以上、「子育て支援」は20～39歳、60～69歳で回答が多くなっています。

	全 体	性別			年齢							
		男 性	女 性	回答 しない	16～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	
カフェ・レストランなど飲食店の 充実	38.0%	34.9%	41.6%	21.4%	51.9%	50.0%	34.4%	30.7%	34.7%	33.3%	24.6%	
交通インフラの改善（道路、公 共交通機関）	25.5%	22.9%	27.8%	21.4%	37.7%	20.7%	27.5%	30.7%	26.7%	14.6%	15.4%	
仕事や就業機会の増加	36.7%	39.1%	34.7%	35.7%	18.2%	26.7%	40.0%	44.0%	42.7%	45.8%	46.2%	
子育て支援（保育所、子供向け の活動など）	40.1%	37.3%	42.6%	42.9%	31.2%	50.0%	45.6%	34.7%	38.7%	41.7%	26.2%	
教育・学習支援（学習塾、英会 話、趣味活動など）	7.6%	8.5%	6.9%	7.1%	3.9%	6.9%	8.1%	9.3%	6.7%	12.5%	7.7%	
医療施設の充実	9.1%	8.8%	8.8%	21.4%	3.9%	8.6%	6.9%	13.3%	5.3%	10.4%	20.0%	
文化・レジャー施設の拡充	15.1%	15.1%	15.8%	0.0%	24.7%	14.7%	9.4%	16.0%	18.7%	8.3%	18.5%	
その他	2.4%	4.2%	0.9%	0.0%	3.9%	1.7%	3.1%	4.0%	1.3%	0.0%	1.5%	
特にない、わからない	8.8%	9.9%	7.3%	21.4%	9.1%	6.9%	10.0%	6.7%	6.7%	8.3%	13.8%	
回答者数	616	284	317	14	77	116	160	75	75	48	65	

【その他回答】

- ・人が集まる
- ・町営住宅の更新と新規敷設
- ・スーパー等小売店の充実。
- ・遊べる店
- ・移住者支援
- ・税金が安い
- ・社会保障制度の充実
- ・あたたかい人とのつながり、暮らしにかかるお金が少なく安心して暮らせる。
- ・共通した景観作り 点じゃなくて線で
- ・稼げる観光業、自分の時間をつくれる観光業作り
- ・古いしきたりなど若者が嫌がることを廃止すること
- ・選んでくれる奇特新人とのマッチングを祈願する
- ・外国人の受け入れは一度待った方がよい。土地を外国人が買えないようにした方がよい。

日本を守り、日本人を守るのが最重要。

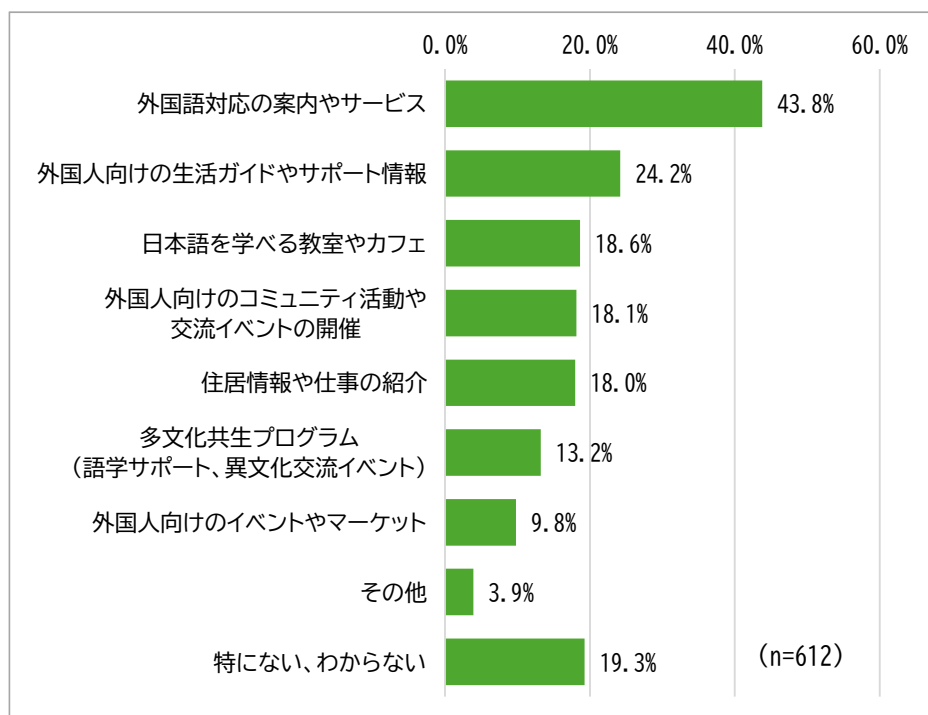
意思決定の場に女性を

※1 に関して「わたしも 9 時からあいてるカフェに行きたい」2 に関して「車ないとどこにもいけない」3 に関して「山ノ内で働けない」4 に関して「フルタイムで働いていると病気になるとこまる」5 に関して「キカイはあってもいい」6 に関して「今～切実」7 に関して「町内でできれば最高！」

- ・項目全て

6-5. 「問 24」「外国人に選ばれるまち」の実現にはどんな取り組みが必要だと思いますか。
[2つまで回答]

「外国語対応の案内やサービス」が 43.8%で最も多く、次いで「外国人向けの生活ガイドやサポート情報」が 24.2%となっています。



【属性別 回答者の割合】

性別では概ね差異はみられませんが、年齢別では「外国語対応の案内やサービス」が全ての年代で最も多く、「日本語を学べる教室やカフェ」は16～19歳、「外国人向けの生活ガイドやサポート情報」は20～29歳、40～69歳で回答がやや多くなっています。

	全 体	性別			年齢						
		男 性	女 性	回 答 し な い	16～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上
日本語を学べる教室やカフェ	18.6%	15.9%	20.7%	28.6%	27.6%	22.2%	16.9%	16.2%	15.3%	14.3%	15.6%
外国語対応の案内やサービス	43.8%	40.3%	48.4%	14.3%	47.4%	43.6%	46.9%	43.2%	40.3%	49.0%	32.8%
多文化共生プログラム（語学サポート、異文化交流イベント）	13.2%	12.0%	14.6%	7.1%	14.5%	17.9%	11.3%	9.5%	12.5%	16.3%	10.9%
外国人向けのイベントやマーケット	9.8%	10.6%	9.6%	0.0%	13.2%	11.1%	6.9%	6.8%	11.1%	12.2%	10.9%
外国人向けのコミュニティ活動や交流イベントの開催	18.1%	21.2%	15.3%	21.4%	14.5%	15.4%	21.3%	24.3%	22.2%	12.2%	12.5%
住居情報や仕事の紹介	18.0%	14.1%	22.3%	0.0%	19.7%	15.4%	17.5%	18.9%	18.1%	18.4%	20.3%
外国人向けの生活ガイドやサポート情報	24.2%	25.1%	24.5%	0.0%	15.8%	27.4%	20.0%	29.7%	25.0%	28.6%	28.1%
その他	3.9%	4.9%	2.9%	7.1%	2.6%	3.4%	3.1%	6.8%	4.2%	4.1%	4.7%
特にない、わからない	19.3%	22.3%	14.6%	57.1%	15.8%	15.4%	22.5%	17.6%	16.7%	18.4%	28.1%
回答者数	612	283	314	14	76	117	160	74	72	49	64

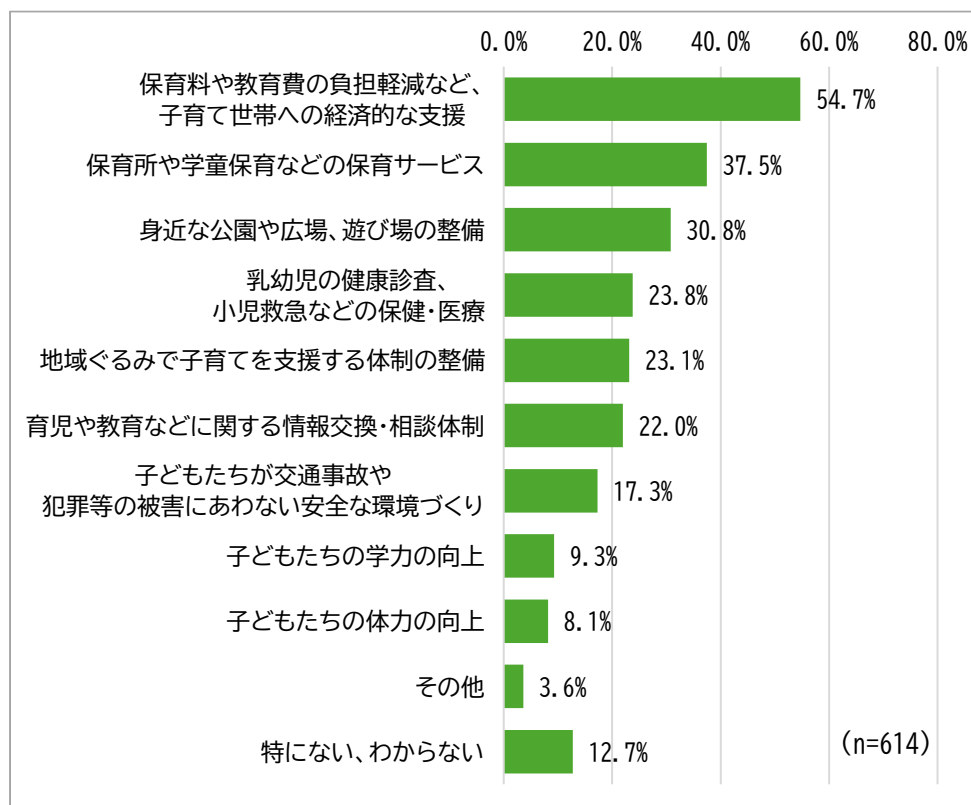
【その他回答】

- ・町民が通える無料の英会話教室を開く←この内容が成立すれば(2~5)ができる。
- ・簡単な日本語のあいさつ。英語でコミュニケーションをとることは大切だが、「ありがとうございます」など言うとうるさかれる。日本に来たくて来てるから、英語だけでは楽しめないのでは？
- ・外国人向けの日本文化や山ノ内古来の文化を教えるサービスやコミュニティ
- ・外国語が対応できる病院。医療用語は翻訳アプリでも限界がある。
- ・町民向けの多文化共生プログラム
- ・興味がある人の英語塾の助成・サポート・支援
- ・SNS の活用
- ・個人的には自然農法に通じている欧州系の方をたくさん受け入れて、広めていただきたい。
- ・外国人特に中国人・韓国人マナー悪すぎる。注意する人もいない。日本のルールを守るように。中国人は規制が必要。
- ・外国人排除、日本固有の歴史・伝統・文化・秩序が崩壊する。
- ・どこの国の外国人かでかわります！！
- ・中国人を筆頭に行われている土地の買収等の武器なき侵略を防ぐ事を最優先に行なってから外国人に対して考えてほしい
- ・それを実現させる必要性がわからない
- ・今の所居住者としての外国人に選ばれる町を目指す必要はない。まず日本人、山ノ内の人たちにとって魅力のある町になれば良い。外国人を受け入れるのは日本人よりお金がかかると思うので。
- ・選ばれる必要はないと思う。外国人ではなく日本人を大切にしてほしいです。
- ・外国人ばかり優遇しなくて良い。町民を大事にしてください。
- ・外国人より日本人に人気の街になってほしい
- ・選ばれなくていい（2人）
- ・海外の人に住んで貰う事もいい事だがそれよりもこの町で生まれた人、生活してきた人がずっとこの町にいたいと思って貰えるようなまた、日本の人がで移住してくてくれそうな町づくりをした方が良くはないかと思う。白馬のような海外の人しかいない町にはしたくない。

7. 子育てや教育について

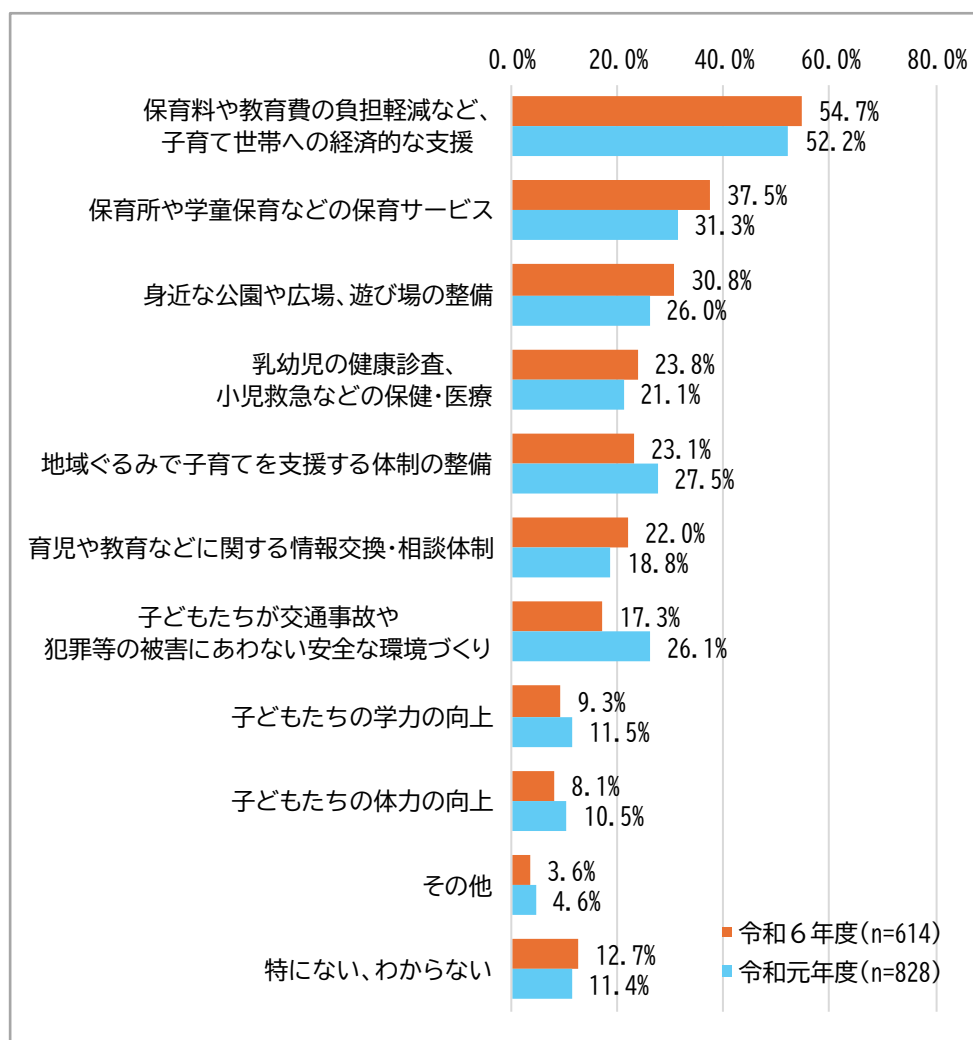
7-1. 〔問 25〕あなたは、少子化が進行するなかで、今後どのようなことに重点を置いたらよいと思いますか。 [3つまで回答]

「保育料や教育費の負担軽減など、子育て世帯への経済的な支援」が54.7%で最も多く、次いで「保育所や学童保育などの保育サービス（37.5%）」、「身近な公園や広場、遊び場の整備（30.8%）」などの回答が多くなっています。



【前回との比較】

前回調査結果と比較すると、「保育料や教育費の負担軽減など、子育て世帯への経済的な支援」、「保育所や学童保育などの保育サービス（37.5%）」、「身近な公園や広場、遊び場の整備」などの割合が増加しています。



【属性別 回答者の割合】

性別にみると、「保育料や教育費の負担軽減など、子育て世帯への経済的な支援」は男女ともに多く、「保育所や学童保育などのサービス施設」、「身近な公園や広場、遊び場の整備」は女性の回答が多くなっています。

年齢別にみても、全体や性別と概ね同様の傾向となっています。

	全 体	性別			年 齢						
		男 性	女 性	回答 しない	16～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上
乳幼児の健康診査、小児救急などの 保健・医療	23.8%	22.2%	25.1%	28.6%	25.0%	34.2%	26.3%	18.9%	16.2%	16.3%	17.2%
育児や教育などに関する情報交換・ 相談体制	22.0%	19.7%	24.8%	7.1%	25.0%	23.9%	20.6%	14.9%	23.0%	26.5%	21.9%
保育所や学童保育などの保育サービス	37.5%	33.8%	40.3%	42.9%	34.2%	39.3%	42.5%	33.8%	35.1%	36.7%	32.8%
子どもたちの学力の向上	9.3%	10.2%	8.9%	0.0%	11.8%	6.0%	6.3%	13.5%	9.5%	22.4%	4.7%
子どもたちの体力の向上	8.1%	10.6%	6.3%	0.0%	10.5%	10.3%	8.1%	8.1%	4.1%	8.2%	6.3%
子どもたちが交通事故や犯罪等の被害 にあわない安全な環境づくり	17.3%	18.7%	15.2%	35.7%	9.2%	12.0%	17.5%	31.1%	16.2%	12.2%	25.0%
身近な公園や広場、遊び場の整備	30.8%	26.1%	34.3%	50.0%	27.6%	30.8%	38.1%	35.1%	28.4%	20.4%	21.9%
地域ぐるみで子育てを支援する体制の 整備	23.1%	22.2%	24.8%	0.0%	30.3%	21.4%	20.0%	17.6%	25.7%	22.4%	29.7%
保育料や教育費の負担軽減など、子育て 世帯への経済的な支援	54.7%	52.5%	57.8%	35.7%	46.1%	56.4%	55.6%	54.1%	58.1%	51.0%	59.4%
その他	3.6%	5.3%	1.9%	7.1%	5.3%	2.6%	5.0%	5.4%	1.4%	4.1%	0.0%
特にない、わからない	12.7%	14.8%	10.5%	21.4%	11.8%	10.3%	11.9%	13.5%	10.8%	14.3%	20.3%
回答者数	614	284	315	14	76	117	160	74	74	49	64

【その他回答】

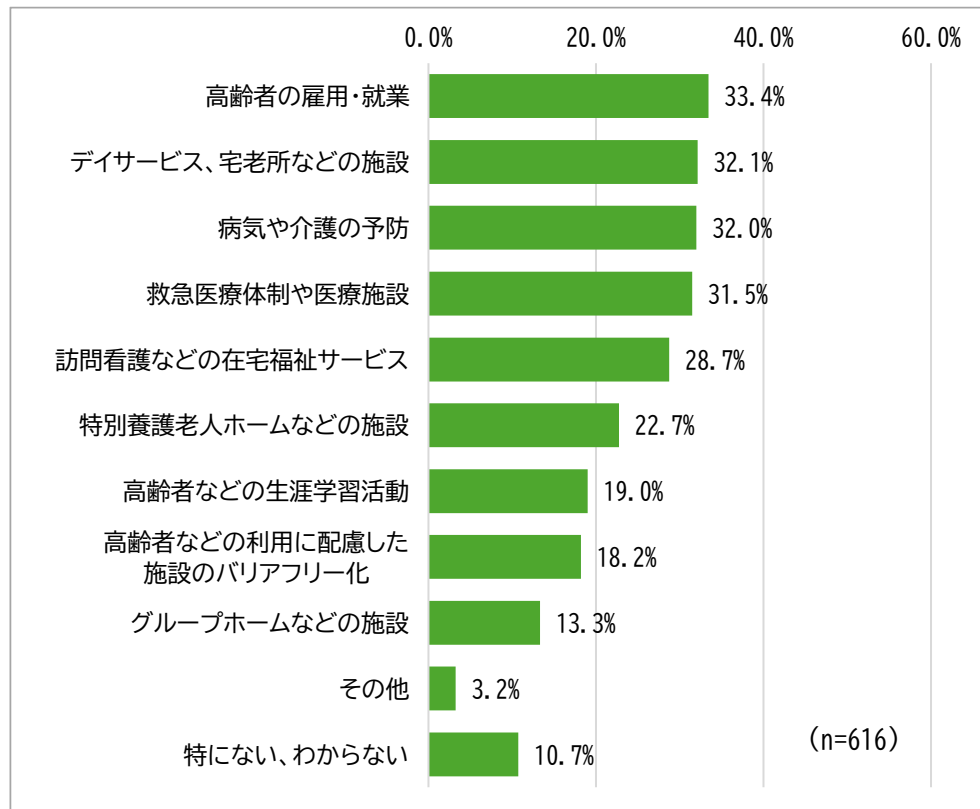
- ・若い人が出会えるイベントなどをやるべき
- ・マッチングサービス
- ・少子化を止めるためには、そもそも結婚数を増やすべき。
- ・経済を活発にして安心してまずは結婚出来る環境にする事が最優先
- ・子供がいる家庭への支援（様々な面で）
- ・母体ケア、母親の心身ケアサービス、子育てしやすい働き方の支援。（皆で16：00 台に家に帰ってご飯を作る日があっても良い）
- ・親の所得向上
- ・親世代が十分に稼げて、暮らせる環境の整備
- ・観光業など仕事をしながら子育てできる環境作り
- ・奨学金
- ・若者が住みたいと思える環境作り。都会に出たりせず、地元で暮らしたい、帰って来て暮らしたいと思えるような環境、施設をつくる。
- ・若者の定住

- ・人口が減少する中、少子化も仕方ないことと思う。
- ・高齢者に費やしているお金を減らし若者の学びに充てる
- ・里山など自然の中で遊ぶことを通して、たくましく生きることが出来るよう、学びの機会を与え、自然の大切さと自然と調和して生きられるよう指導してあげる。
- ・アパートなどを増やす。
- ・町営住宅の更新と新規敷設
- ・交通整備
- ・公共交通機関の支援（高すぎます）
- ・リタイアした方々からもある程度お金を回収する。
- ・国へ減税
- ・減税

8. 福祉について

8-1. 〔問 26〕あなたは、社会の高齢化が進行するなかで、今後どのようなことに重点を置いたらよいと思いますか。 [3つまで回答]

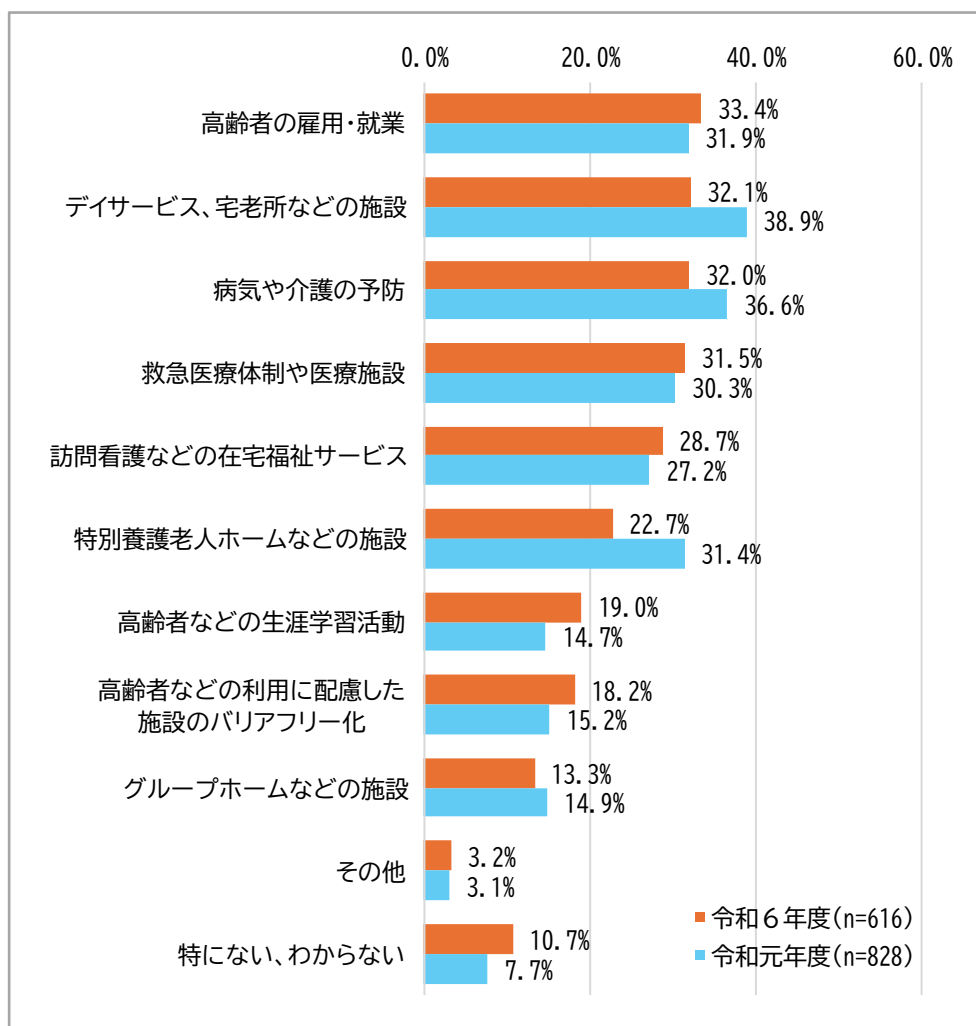
「高齢者の雇用・就業（33.4%）」、「デイサービス、宅老所などの施設（38.9%）」、「病気や介護の予防（32.1%）」、「救急医療体制や医療施設（31.9%）」等の回答が多くなっています。



【前回との比較】

前回調査結果と比較すると、「高齢者の雇用・就業」は31.9%から33.4%、「高齢者などの生涯学習活動」は14.7%から19.0%、「高齢者などの利用に配慮した施設のバリアフリー化」は15.2%から18.2%へ増加しています。

一方、「デイサービス、宅老所などの施設」は38.9%から32.1%、「病気や介護の予防」は36.6%から32.0%などで減少となっています。



【属性別 回答者の割合】

性別にみると、男性は「救急医療体制や医療施設」、「病気や介護の予防」など、女性は「高齢者の雇用・就業」、「デイサービス、宅老所などの施設」などで回答が多くなっています。

年齢別にみると、「高齢者の雇用・就業」は30～69歳、「病気や介護の予防」は70歳以上、「救急医療体制や医療施設」は40～49歳、60～69歳などで回答が多くなっています。

	全 体	性別			年 齢						
		男 性	女 性	回答 しない	16～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上
高齢者などの生涯学習活動	19.0%	13.6%	24.4%	7.1%	22.4%	16.4%	18.1%	20.3%	18.9%	16.3%	22.4%
高齢者の雇用・就業	33.4%	30.4%	35.9%	35.7%	21.1%	31.0%	35.6%	41.9%	39.2%	36.7%	28.4%
病気や介護の予防	32.0%	31.1%	33.3%	21.4%	27.6%	33.6%	35.0%	29.7%	20.3%	30.6%	43.3%
救急医療体制や医療施設	31.5%	32.5%	29.5%	50.0%	19.7%	35.3%	30.0%	39.2%	32.4%	40.8%	25.4%
訪問看護などの在宅福祉サービス	28.7%	27.6%	30.5%	14.3%	18.4%	24.1%	28.8%	31.1%	36.5%	28.6%	37.3%
デイサービス、宅老所などの施設	32.1%	29.7%	34.9%	14.3%	30.3%	30.2%	33.8%	37.8%	39.2%	26.5%	23.9%
特別養護老人ホームなどの施設	22.7%	25.2%	21.0%	14.3%	17.1%	12.9%	23.8%	14.9%	32.4%	34.7%	32.8%
グループホームなどの施設	13.3%	12.2%	14.6%	7.1%	15.8%	13.8%	13.1%	10.8%	14.9%	12.2%	11.9%
高齢者などの利用に配慮した施設のバリアフリー化	18.2%	17.8%	19.0%	7.1%	25.0%	27.6%	14.4%	12.2%	13.5%	12.2%	19.4%
その他	3.2%	3.5%	2.9%	7.1%	2.6%	2.6%	5.6%	1.4%	1.4%	6.1%	1.5%
特にない、わからない	10.7%	12.9%	8.3%	21.4%	13.2%	12.1%	10.6%	12.2%	4.1%	8.2%	13.4%
回答者数	616	286	315	14	76	116	160	74	74	49	67

【その他回答】

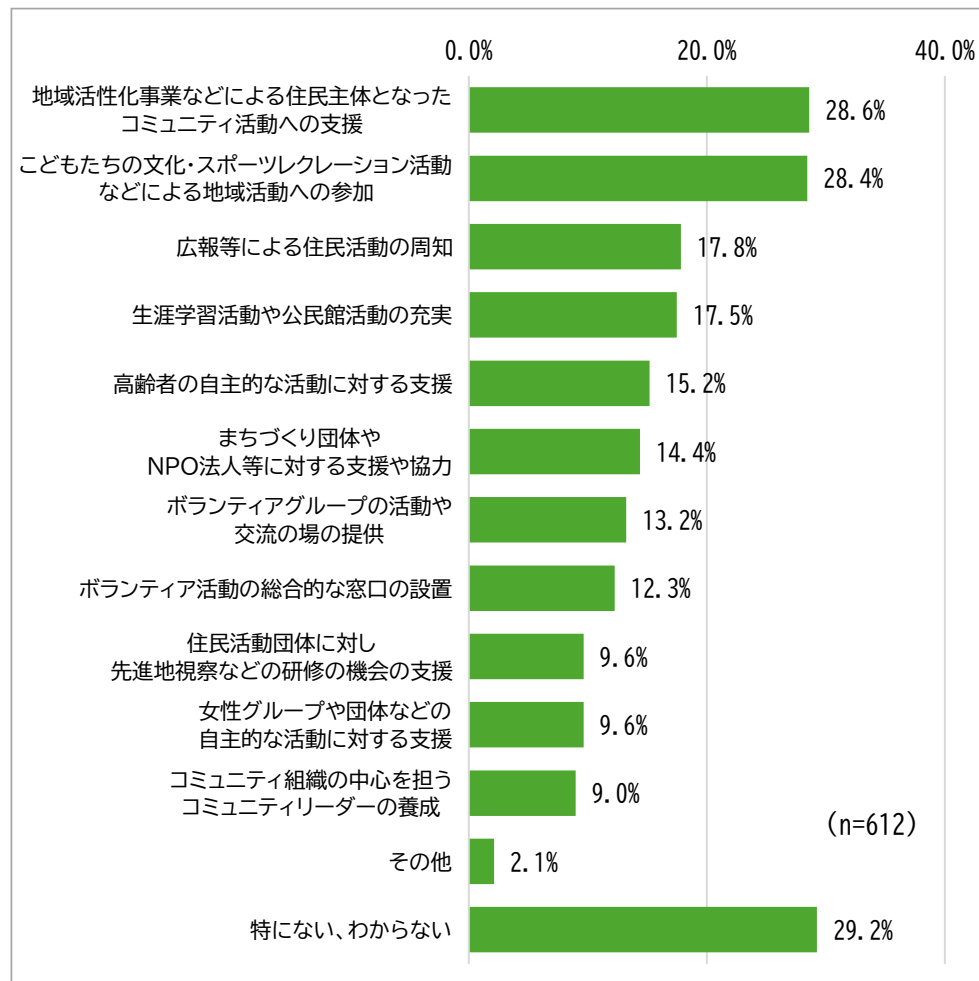
- ・筋力低下防止のため、筋トレの学習。献立と調理実習。
- ・薬は飲み続けることはよくない面もあるので、定期的に見直すことをかかりつけ医以外の専門家からアドバイスしてもらおう。医者の中には利益を出すために薬を出している者もいるので、又、身体を動かしたり食事を改善するなどして医者や薬一辺倒のやり方は見直す。
- ・高齢者が元気になるイベントやワクワクする事を考える。身体も動かす事も考える。
- ・予防が大切だと思う。
- ・高齢者が自発的に散歩等するようなシステムづくり。一日の歩数により公共のサービス割引など高齢者の方が気軽に買い物や外出ができる機会が増えるようなサービス。（例えば移動販売とか。在宅の方、施設入所されている方問わず利用できるように、少しでも社会参加ができ、孤立してしまわないようにする）
- ・高齢者運動施設
- ・生活のしにくさ（買い物に行けない等）を改善する。
- ・旅行につれてって
- ・高齢者が気楽により集まれるお茶会場所、古民家など自由に使える所。

- ・公共交通機関の利用を増やしてください。
- ・交通機関の充実
- ・車を使わなくても生活できるようにする
- ・医療と連携した在宅福祉サービス、独居老人への地域ぐるみでのボランティア活動。
- ・高齢者が必要としてるものなどの声が届くようにした方がいい。高齢者の意見が言える環境
望まない延命を減らし人生を楽しめるよう整備する
- ・介護する人が気軽に相談できる体制、高齢者が地域の人と関わり孤立しないこと。
- ・高齢者に対しての政策ではなく、それを支える納税者に対しての政策を考えないと、少子高齢化も改善されないばかりか、高齢者の住み良い政策案を出しても実現しない
- ・若者に重点をおいた方がいい
- ・老人同士で五人組みたいなの作る
- ・減税
- ・間引きをして数をへらせばよいと思う。
- ・今まで以上に配慮する必要はない。

9. 住民活動、地域活動の活性化について

9-1. 〔問 27〕 あなたは住民活動を活発にするために、どのようなことが必要だと思いますか。 [3つまで回答]

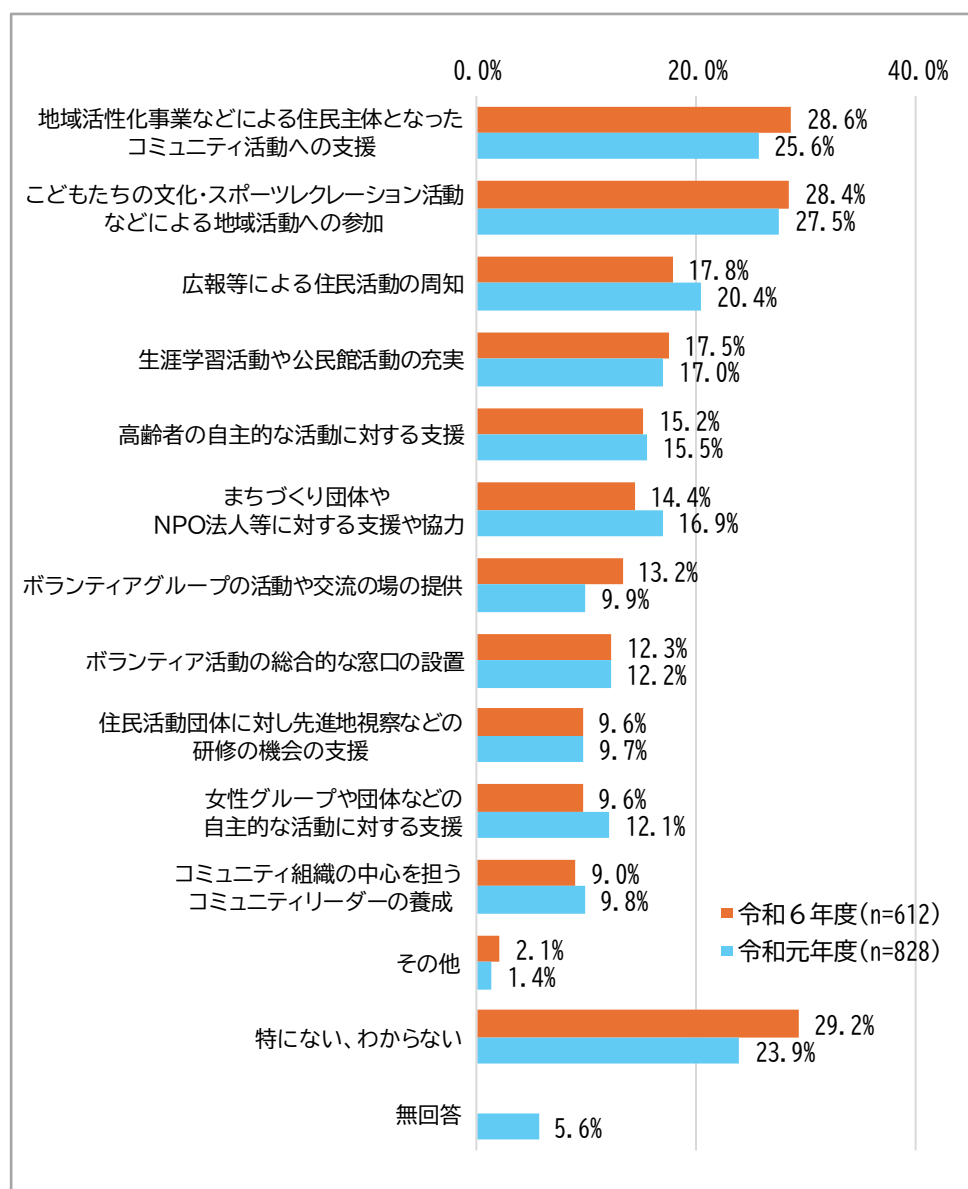
「地域活性化事業などによる住民主体となったコミュニティ活動への支援 (28.6%)」、「こどもたちの文化・スポーツレクリエーション活動などによる地域活動への参加 (28.4%)」となっています。



【前回との比較】

前回調査結果と比較すると、「地域活性化事業などによる住民主体となったコミュニティ活動への支援」は25.6%から28.6%、「こどもたちの文化・スポーツレクリエーション活動などによる地域活動への参加」は27.5%から28.4%に増加となっています。

一方、「広報等による住民活動の周知」は20.4%から17.8%、「まちづくり団体やNPO法人等に対する支援や協力」は16.9%から14.4%など減少となっています。



【属性別 回答者の割合】

年齢別にみると、「地域活性化事業などによる住民主体となったコミュニティ活動への支援」は概ね全ての年代で回答が多く、「こどもたちの文化・スポーツレクリエーション活動などによる地域活動への参加」は16～49歳で回答が多くなっています。

また70歳以上では、「生涯学習活動や公民館活動の充実」、「高齢者の自主的な活動に対する支援」の回答が多くなっています。

	全 体	性別			年齢							
		男 性	女 性	回答 しない	16～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	
地域活性化事業などによる住民主体となったコミュニティ活動への支援	28.6%	29.8%	27.6%	28.6%	30.3%	32.8%	25.6%	24.3%	33.8%	33.3%	21.9%	
住民活動団体に対し先進地視察などの研修の機会の支援	9.6%	12.6%	6.7%	14.3%	10.5%	12.1%	9.4%	5.4%	9.5%	8.3%	10.9%	
ボランティアグループの活動や交流の場の提供	13.2%	11.9%	14.4%	14.3%	22.4%	16.4%	6.9%	12.2%	16.2%	12.5%	10.9%	
ボランティア活動の総合的な窓口の設置	12.3%	10.5%	14.4%	0.0%	9.2%	10.3%	15.0%	10.8%	10.8%	18.8%	10.9%	
生涯学習活動や公民館活動の充実	17.5%	16.5%	19.2%	0.0%	13.2%	12.9%	21.9%	14.9%	9.5%	18.8%	31.3%	
まちづくり団体やNPO法人等に対する支援や協力	14.4%	15.4%	13.1%	21.4%	7.9%	14.7%	11.3%	20.3%	27.0%	10.4%	10.9%	
高齢者の自主的な活動に対する支援	15.2%	15.4%	14.7%	14.3%	9.2%	12.9%	10.0%	13.5%	14.9%	20.8%	37.5%	
女性グループや団体などの自主的な活動に対する支援	9.6%	8.4%	9.9%	28.6%	3.9%	10.3%	7.5%	6.8%	17.6%	6.3%	17.2%	
こどもたちの文化・スポーツレクリエーション活動などによる地域活動への参加	28.4%	27.7%	29.5%	21.4%	30.3%	34.5%	35.0%	40.5%	9.5%	22.9%	10.9%	
コミュニティ組織の中心を担うコミュニティリーダーの養成	9.0%	12.6%	6.1%	0.0%	6.6%	9.5%	8.1%	12.2%	12.2%	14.6%	1.6%	
広報等による住民活動の周知	17.8%	17.9%	18.3%	7.1%	11.8%	20.7%	18.1%	24.3%	14.9%	14.6%	17.2%	
その他	2.1%	2.8%	1.6%	0.0%	2.6%	1.7%	2.5%	2.7%	1.4%	2.1%	1.6%	
特にない、わからない	29.2%	28.4%	29.8%	35.7%	35.5%	26.7%	30.6%	27.0%	27.0%	27.1%	29.7%	
回答者数	612	285	312	14	76	116	160	74	74	48	64	

	全 体	居住地														
		志賀高原 地区	吉野・ 湯ノ原 地区	渋・横湯 地区	金安 地区	星川 地区	湯田中 地区	上条 地区	湯河原 地区	佐野 地区	穂波温泉 地区	雪・寒沢 地区	戸狩 地区	本郷・ 宇木 地区	横倉・ 前坂 地区	須賀川 地区
地域活性化事業などによる住民主体となったコミュニティ活動への支援	28.6%	25.0%	31.1%	58.8%	25.0%	23.5%	30.0%	27.7%	11.1%	24.3%	26.3%	37.5%	20.7%	31.0%	20.6%	33.3%
住民活動団体に対し先進地視察などの研修の機会の支援	9.6%	0.0%	16.2%	11.8%	3.6%	17.6%	7.5%	9.6%	5.6%	10.0%	10.5%	9.4%	6.9%	12.7%	2.9%	5.9%
ボランティアグループの活動や交流の場の提供	13.2%	0.0%	18.9%	23.5%	14.3%	5.9%	17.5%	10.8%	16.7%	10.0%	10.5%	15.6%	13.8%	12.7%	5.9%	15.7%
ボランティア活動の総合的な窓口の設置	12.3%	12.5%	10.8%	11.8%	7.1%	5.9%	17.5%	9.6%	0.0%	14.3%	15.8%	6.3%	24.1%	15.5%	8.8%	13.7%
生涯学習活動や公民館活動の充実	17.5%	12.5%	21.6%	5.9%	14.3%	35.3%	12.5%	18.1%	16.7%	17.1%	23.7%	12.5%	24.1%	12.7%	20.6%	13.7%
まちづくり団体やNPO法人等に対する支援や協力	14.4%	12.5%	9.5%	17.6%	14.3%	11.8%	12.5%	18.1%	11.1%	20.0%	5.3%	21.9%	17.2%	16.9%	5.9%	13.7%
高齢者の自主的な活動に対する支援	15.2%	0.0%	18.9%	17.6%	3.6%	17.6%	12.5%	15.7%	5.6%	8.6%	23.7%	15.6%	17.2%	19.7%	5.9%	23.5%
女性グループや団体などの自主的な活動に対する支援	9.6%	12.5%	6.8%	23.5%	0.0%	5.9%	10.0%	7.2%	0.0%	14.3%	10.5%	12.5%	3.4%	16.9%	5.9%	9.8%
こどもたちの文化・スポーツレクリエーション活動などによる地域活動への参加	28.4%	37.5%	35.1%	23.5%	32.1%	35.3%	15.0%	33.7%	33.3%	30.0%	15.8%	37.5%	17.2%	29.6%	29.4%	21.6%
コミュニティ組織の中心を担うコミュニティリーダーの養成	9.0%	25.0%	9.5%	11.8%	21.4%	5.9%	7.5%	13.3%	11.1%	1.4%	7.9%	15.6%	3.4%	8.5%	2.9%	7.8%
広報等による住民活動の周知	17.8%	37.5%	13.5%	17.6%	28.6%	23.5%	15.0%	20.5%	22.2%	15.7%	26.3%	21.9%	24.1%	11.3%	14.7%	11.8%
その他	2.1%	0.0%	2.7%	5.9%	0.0%	0.0%	2.5%	2.4%	0.0%	0.0%	2.6%	0.0%	6.9%	0.0%	5.9%	3.9%
特にない、わからない	29.2%	25.0%	23.0%	17.6%	39.3%	23.5%	37.5%	21.7%	44.4%	37.1%	28.9%	18.8%	27.6%	22.5%	44.1%	35.3%
回答者数	612	8	74	17	28	17	40	83	18	70	38	32	29	71	34	51

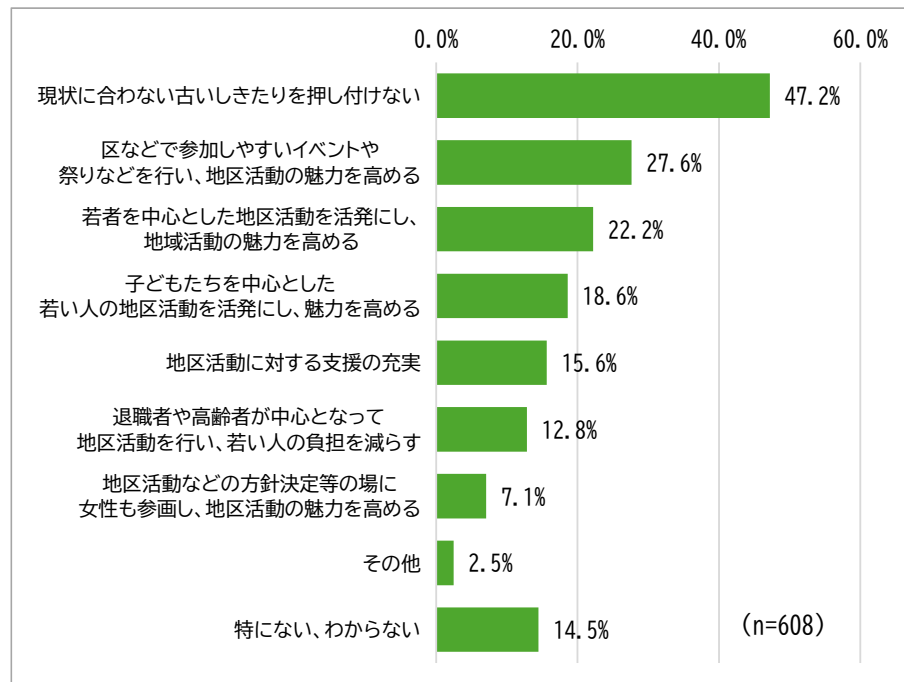
【その他回答】

- ・町外からの転入者を増やす取り組み
- ・働き方で、休日が多くなないと地域の事までやるのが苦しい。年間休日数が多い会社を増やす。
- ・特定の団体からの”～にくさ”に屈することなく伝統をベースに物事を進める。
- ・ラジオ体操
- ・魅力的な住民活動の推進
- ・若い世代が自主的な活動に対する支援
- ・新規団体の開発や意見の場を設ける。町民へ既存の団体の活動内容の周知
- ・活動したいが、なかなかできないということもあると思うので、負担なく、今まであった活動や縮小している活動などが、まずは復活していくといいなと感じる。
- ・半強制や昔からのしきたりのしきたりの排除
- ・生涯学習のネーミング
- ・助成金
- ・必要性を感じないなら何をやってもダメ。ボランティアなど人を頼りにすることはやめた方がいい（災害時以外は）
- ・公式Vチューバーとか作っとけ。
- ・それを考えるのがあなたたちの仕事です。全国・世界に目を向け学んでください。

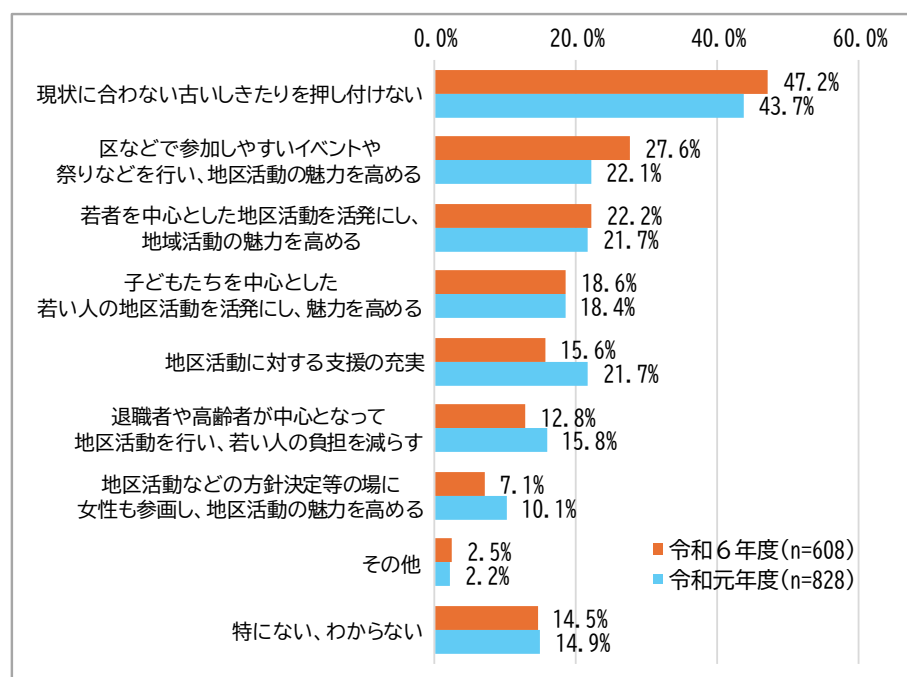
9-2. 〔問 28〕あなたは、各地区の活動を活性化させるために、どのようなことが必要だと思いますか。(2 つまで)

「現状に合わない古いしきたりを押し付けない」が47.2%で最も多く、次いで「区などで参加しやすいイベントや祭りなどを行い、地区活動の魅力を高める(27.6%)」、「若者を中心とした地区活動を活発にし、地域活動の魅力を高める(22.2%)」などの回答が多くなっています。

前回調査結果と比較すると、上位3つの回答はそれぞれ増加となっています。



【前回との比較】



【属性別 回答者の割合】

地区別にみると、渋・横湯地区や星川地区では「区などで参加しやすいイベントや祭りなどを行い、地区活動の魅力を高める」の回答が多く、志賀高原地区では「若者を中心とした地区活動を活発にし、地域活動の魅力を高める」の回答が多くなっています。

	全 体	性別		回答 しない	年齢						
		男 性	女 性		16～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上
区などで参加しやすいイベントや祭りなどを行い、地区活動の魅力を高める	27.6%	24.5%	30.8%	23.1%	37.7%	41.2%	29.7%	16.0%	14.9%	12.8%	25.4%
子どもたちを中心とした若い人の地区活動を活発にし、魅力を高める	18.6%	17.1%	20.1%	15.4%	23.4%	27.2%	14.6%	18.7%	10.8%	23.4%	12.7%
若者を中心とした地区活動を活発にし、地域活動の魅力を高める	22.2%	24.1%	20.8%	15.4%	18.2%	17.5%	22.2%	29.3%	28.4%	17.0%	23.8%
退職者や高齢者が中心となって地区活動を行い、若い人の負担を減らす	12.8%	11.5%	14.0%	15.4%	9.1%	7.9%	16.5%	14.7%	16.2%	10.6%	12.7%
地区活動などの方針決定等の場に女性も参画し、地区活動の魅力を高める	7.1%	8.7%	5.8%	0.0%	6.5%	3.5%	3.8%	10.7%	8.1%	6.4%	17.5%
現状に合わない古いしきたりを押し付けない	47.2%	49.0%	46.8%	15.4%	26.0%	47.4%	54.4%	60.0%	54.1%	57.4%	23.8%
地区活動に対する支援の充実	15.6%	17.5%	13.3%	23.1%	9.1%	14.0%	16.5%	16.0%	18.9%	21.3%	15.9%
その他	2.5%	2.8%	2.3%	0.0%	5.2%	1.8%	1.3%	2.7%	2.7%	2.1%	3.2%
特にない、わからない	14.5%	14.3%	14.0%	30.8%	19.5%	11.4%	11.4%	8.0%	13.5%	19.1%	27.0%
回答者数	608	286	308	13	77	114	158	75	74	47	63

	全 体	居住地														
		志賀高原 地区	宮野・ 湯ノ原 地区	渋・横湯 地区	金安 地区	星川 地区	湯田中 地区	上条 地区	湯河原 地区	佐野 地区	穂波温泉 地区	菅・寒沢 地区	戸狩 地区	本郷・ 宇木 地区	横倉・ 前坂 地区	須賀川 地区
区などで参加しやすいイベントや祭りなどを行い、地区活動の魅力を高める	27.6%	37.5%	31.1%	52.9%	21.4%	41.2%	29.3%	32.5%	11.1%	22.9%	30.6%	36.4%	24.1%	26.4%	15.2%	18.0%
子どもたちを中心とした若い人の地区活動を活発にし、魅力を高める	18.6%	0.0%	29.7%	17.6%	7.1%	29.4%	17.1%	22.5%	22.2%	11.4%	8.3%	27.3%	10.3%	25.0%	18.2%	8.0%
若者を中心とした地区活動を活発にし、地域活動の魅力を高める	22.2%	50.0%	16.2%	17.6%	28.6%	11.8%	19.5%	26.3%	11.1%	21.4%	13.9%	33.3%	13.8%	26.4%	21.2%	28.0%
退職者や高齢者が中心となって地区活動を行い、若い人の負担を減らす	12.8%	0.0%	18.9%	11.8%	10.7%	17.6%	17.1%	8.8%	27.8%	11.4%	11.1%	15.2%	6.9%	15.3%	6.1%	10.0%
地区活動などの方針決定等の場に女性も参画し、地区活動の魅力を高める	7.1%	12.5%	9.5%	5.9%	3.6%	5.9%	14.6%	5.0%	5.6%	2.9%	8.3%	12.1%	10.3%	4.2%	6.1%	8.0%
現状に合わない古いしきたりを押し付けない	47.2%	25.0%	36.5%	52.9%	53.6%	29.4%	48.8%	41.3%	55.6%	57.1%	63.9%	30.3%	44.8%	48.6%	54.5%	54.0%
地区活動に対する支援の充実	15.6%	37.5%	14.9%	11.8%	10.7%	11.8%	7.3%	11.3%	11.1%	17.1%	25.0%	15.2%	20.7%	18.1%	12.1%	22.0%
その他	2.5%	0.0%	2.7%	0.0%	0.0%	0.0%	4.9%	0.0%	0.0%	0.0%	2.8%	3.0%	3.4%	2.8%	12.1%	4.0%
特にない、わからない	14.5%	12.5%	9.5%	5.9%	25.0%	17.6%	17.1%	15.0%	16.7%	21.4%	11.1%	6.1%	20.7%	6.9%	15.2%	18.0%
回答者数	608	8	74	17	28	17	41	80	18	70	36	33	29	72	33	50

【その他回答】

- ・5 番に若者を加える
- ・スポーツを活性化させる
- ・その地域の良さを大切にしながら、現代の考えを取り入れた内容、方法を見つけていく。
- ・何でもないコミュニケーションを大切にしていくこと。
- ・例えば、町に映画の撮影を誘致して映画で町を盛り上げるとか。
- ・町職員がもっと高い意志を持って取り組むべき。受け身ではいけない。
- ・町づくりのためにこんなことに取り組んでいるということがひと目でわかるような広報活動

動

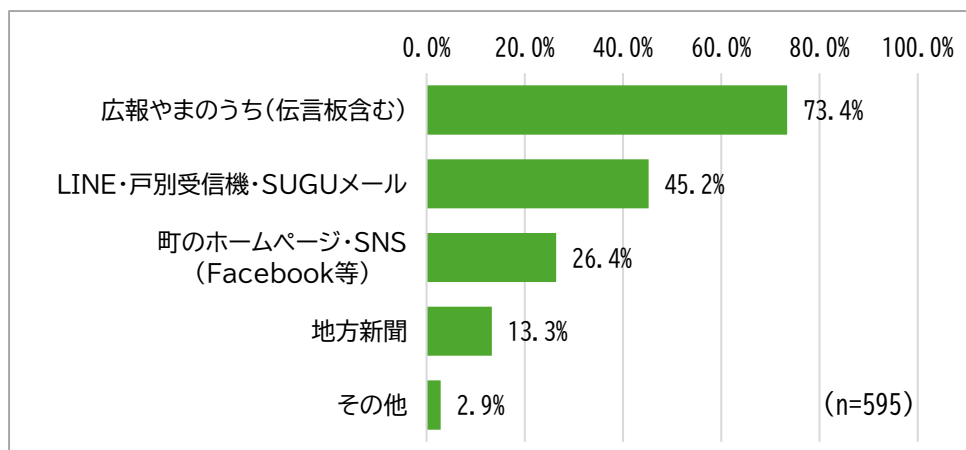
- ・役する人がいないのにやることばかりで仕事に支障がでる。子どものこちゃじじばばのこともあり仕事にならない。逆に私たちにどうしてほしい。
- ・子供や若者がいないため、活性化よりどう存続するかが大変です。
- ・人が少ないから毎年役員、気が重い。新しい今に合った地区活動を希望。口うるさい人がめんどうという声があります。
- ・すでに若い人への負担が多い
- ・地域活動の量を減らす
- ・地区でやる必要はない
- ・地区活動いらないと思う。役の人が大変。
- ・やっても意味がない

10. 町の情報化について

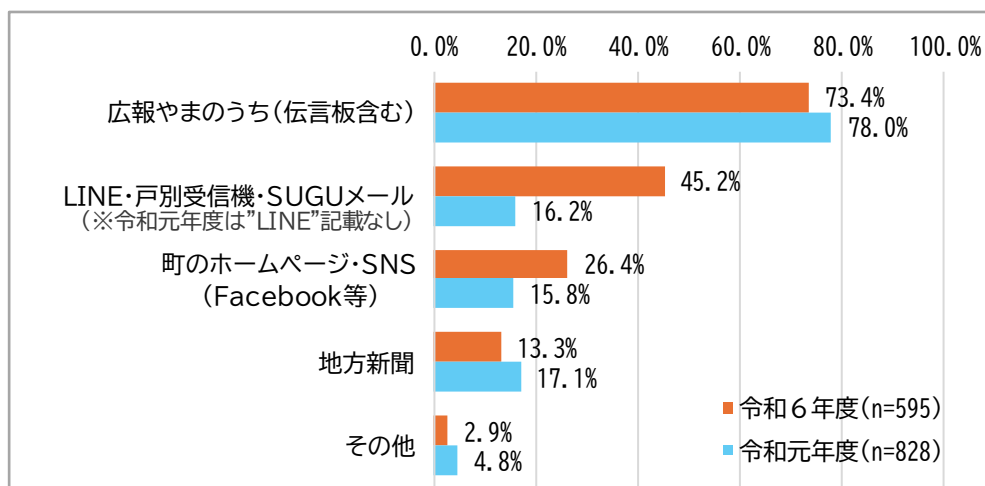
10-1. 【問 29】あなたは町からの情報をどのように入手していますか。(いくつでも)

「広報やまのうち」が73.4%で最も多く、次いで「LINE・戸別受信機・SUGUメール」は45.2%となっています。

前回調査結果と比較すると、「LINE・戸別受信機・SUGUメール」は16.2%から45.2%、「町のホームページ・SNS」は15.8%から26.4%へ増加となっています。



【前回との比較】



【属性別】回答数と回答者の割合

性別にみると、「広報やまのうち」は女性が多く、「町のホームページ・SNS」は男性が多くなっています。

年齢別にみると、「広報やまのうち」は高い年代の回答が多く、「LINE・戸別受信機・SUGUメール」は30～49歳で回答が多くなっています。

		広報やまの うち（伝言 板含む）	町のホーム ページ・ SNS (Facebook 等)	LINE・ 戸別受信 機・SUG Uメール	地方新聞	その他	広報やまの うち（伝言 板含む）	町のホーム ページ・ SNS (Facebook 等)	LINE・ 戸別受信 機・SUG Uメール	地方新聞	その他	回答者数
全 体		437	157	269	79	17	73.4%	26.4%	45.2%	13.3%	2.9%	595
性 別	男 性	187	90	123	44	7	67.5%	32.5%	44.4%	15.9%	2.5%	277
	女 性	238	65	142	34	10	78.3%	21.4%	46.7%	11.2%	3.3%	304
	回答しない	11	2	4	1	0	84.6%	15.4%	30.8%	7.7%	0.0%	13
年 齢	16～19歳	44	27	24	9	5	57.1%	35.1%	31.2%	11.7%	6.5%	77
	20～29歳	72	30	49	7	1	63.7%	26.5%	43.4%	6.2%	0.9%	113
	30～39歳	109	45	86	16	4	72.2%	29.8%	57.0%	10.6%	2.6%	151
	40～49歳	55	18	45	9	2	74.3%	24.3%	60.8%	12.2%	2.7%	74
	50～59歳	58	20	36	15	2	78.4%	27.0%	48.6%	20.3%	2.7%	74
	60～69歳	42	9	13	4	3	91.3%	19.6%	28.3%	8.7%	6.5%	46
	70歳以上	57	8	16	19	0	95.0%	13.3%	26.7%	31.7%	0.0%	60

【その他回答】

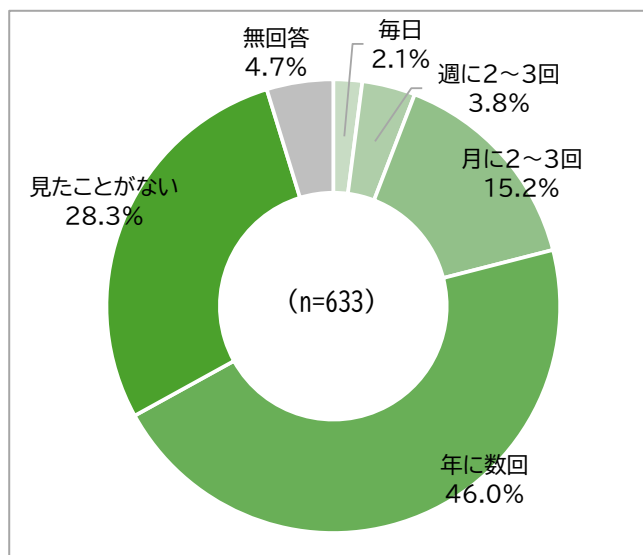
- ・ 家族（2 件）
- ・ スマホ
- ・ TV
- ・ 住民とのコミュニティ
- ・ サークルに参加して
- ・ 入手していない（2 件）

10-2. 【問 30】町のホームページをどの程度ご覧いただいていますか。

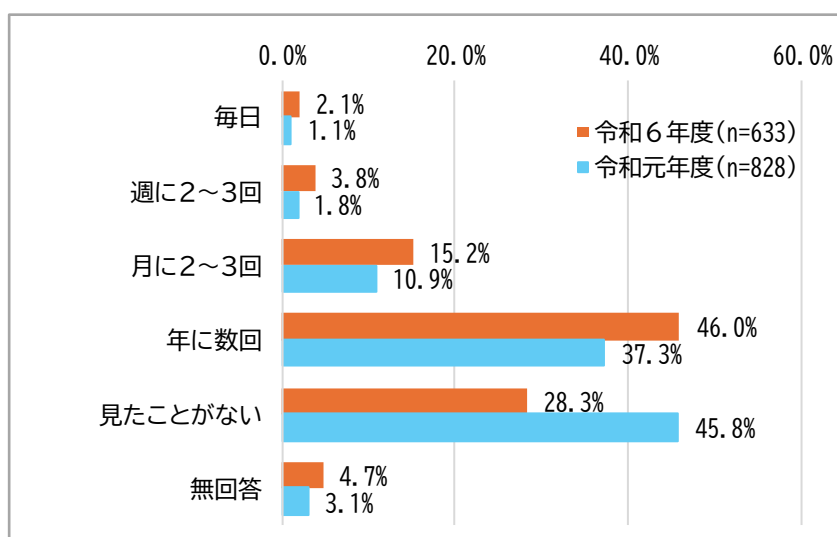
「年に数回」が46.0%で最も多く、次いで「月に2～3回」は15.2%となっています。
また、「見たことがない」は28.3%でした。

前回調査結果と比較すると、「年に数回」は37.3%から46.0%に増加し、「見たことがない」は45.8%から28.3%に減少となっています。

	回答数	構成比
毎日	13	2.1%
週に2～3回	24	3.8%
月に2～3回	96	15.2%
年に数回	291	46.0%
見たことがない	179	28.3%
無回答	30	4.7%
計	633	100.0%



【前回との比較】



【属性別】回答数と回答者の割合

性別では概ね差異はみられませんが、年齢別にみると、「年に数回」は16～59歳で回答が多く、「見たことがない」は16～19歳、60歳以上で回答が多くなっています。

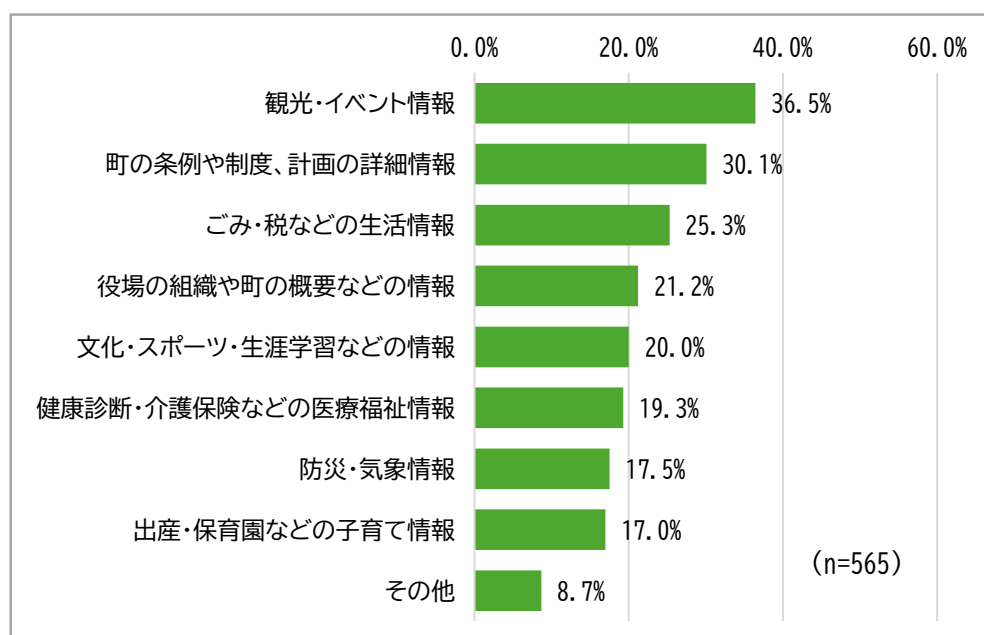
		毎日	週に 2～3回	月に 2～3回	年に数回	見たこと がない	無回答	毎日	週に 2～3回	月に 2～3回	年に数回	見たこと がない	無回答	回答者数
全 体		13	24	96	291	179	30	2.1%	3.8%	15.2%	46.0%	28.3%	4.7%	633
性 別	男 性	5	18	48	131	78	13	1.7%	6.1%	16.4%	44.7%	26.6%	4.4%	293
	女 性	8	6	47	153	95	15	2.5%	1.9%	14.5%	47.2%	29.3%	4.6%	324
	回答しない	0	0	1	7	5	2	0.0%	0.0%	6.7%	46.7%	33.3%	13.3%	15
年 齢	16～19歳	1	1	9	36	30	1	1.3%	1.3%	11.5%	46.2%	38.5%	1.3%	78
	20～29歳	2	2	16	62	33	3	1.7%	1.7%	13.6%	52.5%	28.0%	2.5%	118
	30～39歳	1	3	22	92	40	6	0.6%	1.8%	13.4%	56.1%	24.4%	3.7%	164
	40～49歳	0	2	13	44	16	3	0.0%	2.6%	16.7%	56.4%	20.5%	3.8%	78
	50～59歳	1	5	18	36	13	3	1.3%	6.6%	23.7%	47.4%	17.1%	3.9%	76
	60～69歳	3	5	9	13	18	1	6.1%	10.2%	18.4%	26.5%	36.7%	2.0%	49
	70歳以上	5	6	9	8	29	13	7.1%	8.6%	12.9%	11.4%	41.4%	18.6%	70

10-3. 〔問 31〕 町からの情報で不足していると思われる項目を選んでください。

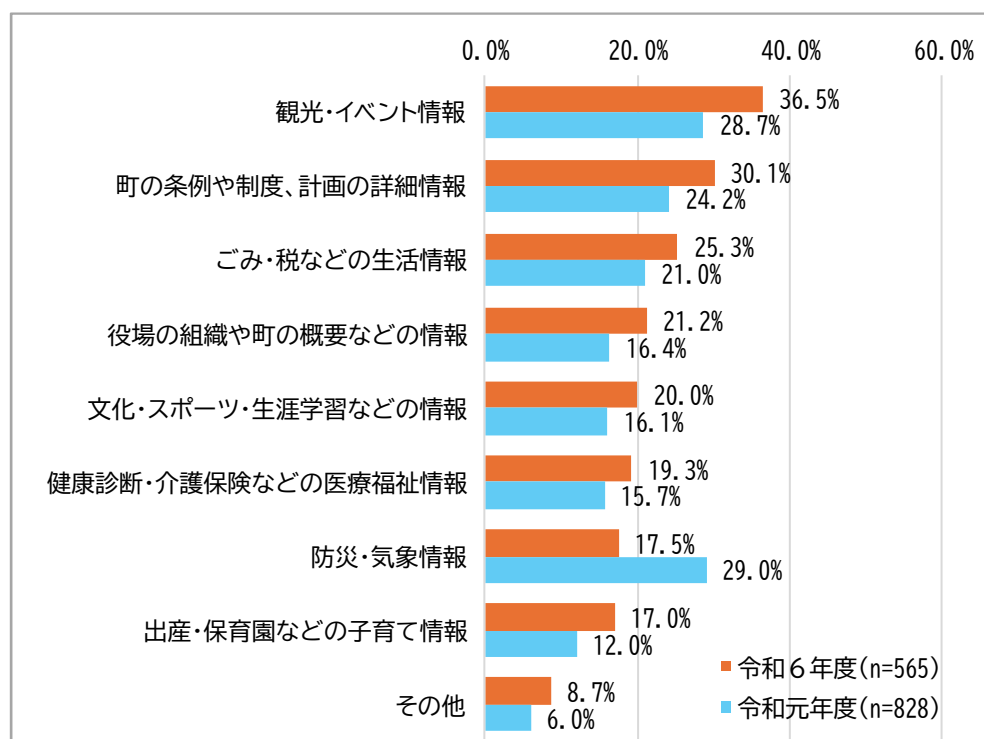
[3 つまで回答]

「観光・イベント情報」が36.5%、「町の条例や制度、計画の詳細情報」が30.1%となっています。

前回調査結果と比較すると、「防災・気象情報」は29.0%から17.5%へ減少していますが、その他の回答は増加となっています。



【前回との比較】



【属性別】回答者の割合

性別では概ね差異はみられませんが、年齢別にみると、「観光・イベント情報」、「町の条例や制度、計画の詳細情報」は概ね全ての年代で回答が多くなっています。

また、「ごみ・税などの生活情報」は30～49歳、60～69歳、「健康診断・介護保険などの医療福祉情報」は70歳以上で回答が多くなっています。

		ごみ・税などの生活情報	出産・保育園などの子育て情報	健康診断・介護保険などの医療福祉情報	防災・気象情報	文化・スポーツ・生涯学習などの情報	観光・イベント情報	町の条例や制度、計画の詳細情報	役場の組織や町の概要などの情報	その他	回答者数
全 体		25.3%	17.0%	19.3%	17.5%	20.0%	36.5%	30.1%	21.2%	8.7%	565
性別	男 性	24.3%	14.8%	18.6%	18.3%	20.5%	32.3%	31.6%	24.0%	11.0%	263
	女 性	26.4%	19.4%	20.8%	16.7%	19.8%	40.3%	28.1%	18.8%	6.6%	288
	回答しない	15.4%	7.7%	0.0%	23.1%	15.4%	38.5%	38.5%	23.1%	7.7%	13
年 齢	16～19歳	21.9%	21.9%	20.5%	8.2%	23.3%	46.6%	27.4%	19.2%	4.1%	73
	20～29歳	21.8%	28.2%	13.6%	16.4%	20.0%	38.2%	27.3%	24.5%	6.4%	110
	30～39歳	28.9%	22.1%	18.1%	16.1%	16.8%	26.2%	32.9%	23.5%	10.1%	149
	40～49歳	31.0%	9.9%	22.5%	15.5%	22.5%	47.9%	31.0%	19.7%	11.3%	71
	50～59歳	23.5%	1.5%	14.7%	19.1%	23.5%	41.2%	29.4%	10.3%	16.2%	68
	60～69歳	29.3%	7.3%	19.5%	24.4%	12.2%	29.3%	39.0%	29.3%	2.4%	41
	70歳以上	18.9%	9.4%	34.0%	32.1%	22.6%	32.1%	24.5%	20.8%	7.5%	53

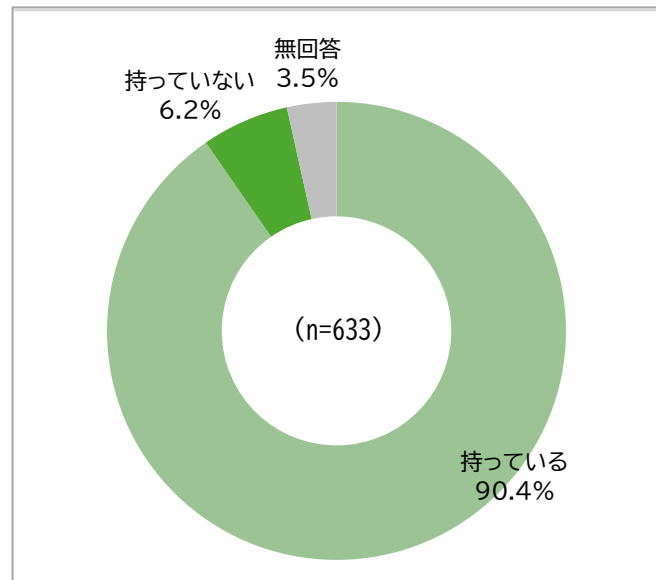
【その他回答】

- ・補助金事業などの申請方法等
- ・助成金関係（3件）
- ・火災情報。放送だけでは聞こえにくい
- ・移住に関すること
- ・ゴミの収集ない日、納税期日間近などのライン通知
- ・通行止めなどの道路状況
- ・お金の流れ
- ・湯の町である町なのに町民が気軽に利用できる場所がない
- ・町行政の取り組みの高さを示すべき
- ・まちの取り組み(PDCA の件)
- ・町の事業の情報と進捗
- ・まず検索しにくい。
- ・のってると思うけど私が活用できてない。見ることをしないこともある。※2 に関して「若い人がうけとりやすくしていればいいと思う」7 に関して「ひろく町のみんなにきかれているの？」8 に関して「そしきかえするときとか関係部署はわかった方が"あれーあの人どこいったの"ってならない」
- ・デザインやレイアウトに統一感がなくて見にくいです
- ・新着情報部分が新着感がない・猿とスキー場にフォーカスしていて他の事が乏しい。もっと出せる魅力的な部分は多いはず
- ・特に（不足して）ない〈17件〉
- ・ゴミ情報と緊急情報以外見たいと思ったことがないのでわからない

10-4. 「問 32」 あなたは現在スマートフォンをお持ちですか。

「持っている」は90.4%となっています。

	回答数	構成比
持っている	572	90.4%
持っていない	39	6.2%
無回答	22	3.5%
計	633	100.0%



【属性別】回答者の割合

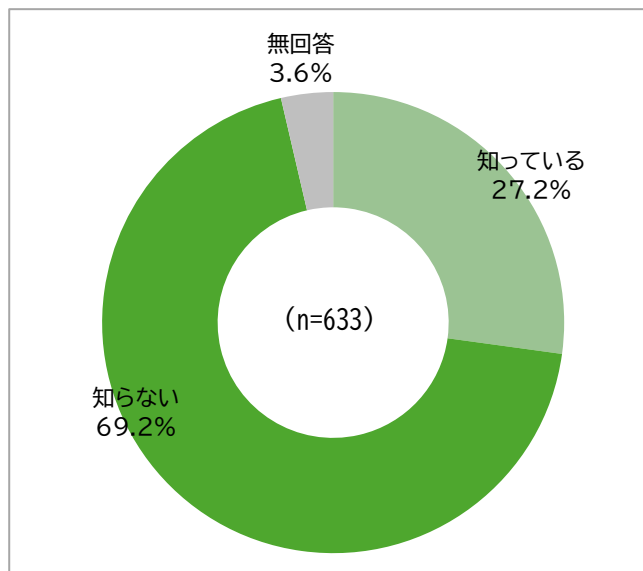
性別では概ね差異はみられませんが、「持っている」を年齢別にみると16～19歳は98.7%、20～29歳は96.6%で最も多い回答となっています。
70歳以上は58.6%、60～69歳は89.8%となっています。

		持っ てい る	持っ てい ない	無回 答	持っ てい る	持っ てい ない	無回 答	回答者数
全 体		572	39	22	90.4%	6.2%	3.5%	633
性 別	男 性	265	22	6	90.4%	7.5%	2.0%	293
	女 性	294	16	14	90.7%	4.9%	4.3%	324
	回答しない	12	1	2	80.0%	6.7%	13.3%	15
年 齢	16～19歳	77	0	1	98.7%	0.0%	1.3%	78
	20～29歳	114	1	3	96.6%	0.8%	2.5%	118
	30～39歳	152	7	5	92.7%	4.3%	3.0%	164
	40～49歳	71	2	5	91.0%	2.6%	6.4%	78
	50～59歳	73	0	3	96.1%	0.0%	3.9%	76
	60～69歳	44	5	0	89.8%	10.2%	0.0%	49
	70歳以上	41	24	5	58.6%	34.3%	7.1%	70

10-5. 〔問 33〕 町が無料のスマホ教室を実施していることを知っていますか。

「知っている」は27.2%、「知らない」は69.2%となっています。

	回答数	構成比
知っている	172	27.2%
知らない	438	69.2%
無回答	23	3.6%
計	633	100.0%



【属性別】回答数と回答者の割合

性別にみると、「知っている」は男性が23.2%、女性が30.2%で女性の認識がやや高くなっています。

年齢別にみると、「知っている」は70歳以上が47.1%、60～69歳が36.7%で高い年代の割合が高くなっています。

		知っている	知らない	無回答	知っている	知らない	無回答	回答者数
全 体		172	438	23	27.2%	69.2%	3.6%	633
性 別	男 性	68	218	7	23.2%	74.4%	2.4%	293
	女 性	98	212	14	30.2%	65.4%	4.3%	324
	回答しない	5	8	2	33.3%	53.3%	13.3%	15
年 齢	16～19歳	8	69	1	10.3%	88.5%	1.3%	78
	20～29歳	31	84	3	26.3%	71.2%	2.5%	118
	30～39歳	45	113	6	27.4%	68.9%	3.7%	164
	40～49歳	15	58	5	19.2%	74.4%	6.4%	78
	50～59歳	22	51	3	28.9%	67.1%	3.9%	76
	60～69歳	18	31	0	36.7%	63.3%	0.0%	49
	70歳以上	33	32	5	47.1%	45.7%	7.1%	70

11. 自由記述（山ノ内町の抱える課題について）

(1) 【少子・高齢化対策について】

- 子育てがとてもしづらいです。木島平村では小中学校入学時 10 万円もらえ、給食費も無料です。この違いです。先月の燃料券も 1 世帯 1 万円…。もう 3 月です。もっと早くに出すべきでは…。中野市は 1 人 3,000 円、木島平は 1 人 6,000 円です。(40 代／本郷・宇木)
- 夜間瀬河川敷にマレットゴルフ場が沢山あることで、せっかく散歩や子どもが遊んだりできる自然環境があるのに、満足に使用することができず、もったいないと思います。(10 代／本郷・宇木)
- 子育て支援をもっとして少子化を少しでも少なくする(30 代／本郷・宇木)
- 少子化は結婚をしたい人達を集めて出会いの場を作ることが必要です。(20 代／本郷・宇木)
- 若い世代があまり山ノ内に戻らない、そこが少子化につながっていると感じる。戻らないのはいろいろな理由があると思うが、一つ挙げるとすると良い働き手先が山ノ内にあるのか？という点があると思う。(20 代／横倉・前坂)
- 町の活性化には子育て支援をもっと充実させた方がいいと思う。子どもの遊び場を整備し、増やしたりしてほしい。子育てに力を入れている、と山ノ内町民以外が認識できれば、移住希望者の検討材料になるのかなと思う。(30 代／横倉・前坂)
- これに関してはどうしようもないのでまず交通インフラ、福祉インフラを整備する。(10 代／横倉・前坂)
- ありきたりですが、子育てに対する支援や高齢者や高齢者のいる家族に対する支援を充実することだと思います。(20 代／横倉・前坂)
- 移住しやすい（子育て、就職など）支援(30 代／横倉・前坂)
- 学校も福祉も中央に集結せず、山の中での学校・福祉・医療もセットで出来るのがいいのですが…(富山例)(60 代／須賀川)
- そもそも対策をしているのかすらわからない。高齢者が多く、優遇する公約を掲げることで当選するような選挙は行う意味がない。町長の海外視察を 1～2 回減らすことで数世帯呼び込めるのでは？(10 代／須賀川)
- 少子に関しては若者の定住促進が大きな課題に思う。高齢者に対してサービスを提供できる施設を増やしたり、使われていない施設や既存の施設をしっかりと整備し、働ける場を増やして行った方が良くと思う。(30 代／戸狩)
- 日ごろから子育てに対して給付金や医療費の窓口負担ゼロなど、育てやすい対策をありがとうございます。小学校入学前まで毎年支給いただけるお金を、人数に限らず一人あたり年 10 万などと統一していただけると、1 人、2 人の子育て世帯も助かるように思います。1 人、2 人で少し育てやすくなると 3 人目以降も現実的になるように思います。(30 代／穂波温泉)
- 経済ですね。若者住居をつくってはどうか？国に税金高すぎると伝えて下さい。安心してゆとりを持った生活じゃないと子どもをという考えにならないですよ。子ども欲しいけど不安で断念してる人も多いと思います。もったいないです。(40 代／穂波温泉)
- 子供が生まれてからのオムツやミルクなど消耗品などの支援を充実。子連れ世帯の移住者支援に予算を思い切って使ってもらいたい。子供の医療費負担なしはとてありがたい。(20 代／穂波温泉)
- 高齢者が多いので除雪をきれいにしてほしい。歩道だけでも湯量が豊富のようなので湯を通して雪を消すとか…。(70 歳以上／穂波温泉)
- 給食費無料。子供と高齢者がのセッション（ゲームしたり昔の遊び、料理したり、交流の場かな）。(40 代／菅・寒沢)
- 高齢者はむりせず毎日体を動かすことが良いです。なにもしないと体がどんどん動かなくなります。声を出して皆と話すこと。(70 歳以上／湯河原)
- 補助金などをもう少し出せば良いと思う。(10 代／佐野)

- 少子化対策：とにかくお金（医療費・保育料・給食費・おむつ代・病児保育施設・子育て応援ヘルパー・通学のバス代電車代全額補助 etc）を使って、隣の地域より良いかも！今住んでいる所よりいいと思わせ、引っ越してきてもらう。又は育てやすさをアピールして、第2子・第3子を産んでも良いかもと思ってもらえるようにするのはどうでしょうか。高齢化対策：山ノ内町は地域の浴場のおかげで元気な高齢者が多く感じます。毎日入る温泉なのでそこをコミュニティスペースとして1日中でも居られるようにしたら、そこで集会やお茶会、健康管理などできる場になったらいいなと思いました。（40代／佐野）
- 全国的に若者世帯の取り合いになっている。これに参戦するのは至って無駄だと思うので、これはやらないでほしい。（50代／佐野）
- 移住者が住みやすい町になれば少子化問題にとって明るい材料になると思う。高齢者施設と子供たちが利用する施設が同じ場所にあっても良いのでは？お互いにとって良い環境になると思う。（50代／佐野）
- 公共交通機関、医療施設を充実。奨学金の支援もあれば良い。（地元に戻ってきてくれるのでは）（高校卒業後、地元に残る子供たちも地方に出る子供たちも）（20代／佐野）
- 若い夫婦が戻ってくる地域としてはまだ色々な補助が足りない。アパートも少ないし、同居したくない若い世代の住むところがない。（40代／佐野）
- どちらも補助が必要。町内外への交通の便。（50代／佐野）
- 共働きの家庭が子育てしやすい環境を作してほしい。土日祝も働いている親もいるので、保育園も土日祝もあずけられたらいいと思う。小学校も学童クラブとかもあればいい。子育てしやすいければ、もう少し子を産めるのではないかと（金銭面も含めて）これは山ノ内町だけの問題ではないが。（50代／佐野）
- 若い世帯が多く移住してもらえるように、人口増加している市町村をお手本として、若い世帯が住みやすい環境（住居費の援助や保育・医療費の負担減）整備を実施するべき。（30代／金安）
- 母子、父子家庭などに経済的な支援などが必要だと思う。高齢者にも、病院近くへの送迎サービスの充実や、高齢者の方々が意見を言える機会を作った方が良いと思う。アンケートとかも良いと思います。（20代／沓野・湯ノ原）
- 子どもを預ける所（病気の時）がないので仕事を休まなくてはならない。理想はもう一人いてもいいが、現実時に無理かなと感じる。金銭面からも。（30代／上条）
- 教育という部分で高齢者が若者教える事は山ほどあると思います。例えば、山の事など山ノ内でしかできない事を子供達に教えていくなど町の移住者を増やし、移住者が魅力を感じられるようにしていただきたい。（30代／志賀高原）
- 結婚する人が少ないから少子化はむずかしいのでは？（70歳以上／沓野・湯ノ原）
- 子供の才能を伸ばすモンテッソーリ式の教育をすれば全国から授業を受けたい子供が来る。（50代／沓野・湯ノ原）
- 子供 高齢者 集まって話しの出来るような公園 そこまで行ける交通網の充実。（60代／沓野・湯ノ原）
- 利便性が少ない（30代／沓野・湯ノ原）
- 若者が帰ってきたくなくなる町づくりをしているらしいですが、若者たちは全く帰りたいたと思いません。何を具体的にしているのでしょうか。（10代／沓野・湯ノ原）
- 給食費の無料化を早く進める。（30代／沓野・湯ノ原）
- 少子について、今、町がどの程度の子供のための支援を行っているか、もっと情報発信したら良いと思います。（50代／洪・横湯）
- 子育て支援センターの充実 たとえばハブリックナカノのような場所。若いママたちが子供をつれてきてみたいと思えるようなセンターを整備 環境を整えて、情報を発信していくことも大切だと思います。（50代／金安）
- 外部から住み始める人への更なる補助金の強化と、育児支援の強化。また町内で雇用を増やし、働きやすく、子育てしやすい仕事を増やす。（農業や旅館業など）（20代／金安）
- 子供達が安全に遊べる場所（公園）等の整備（新設）（60代／星川）
- 子供が集まれる所が少なく、家でゲームになってしまう。もう少し遊べる所がほしい。（30代／湯田中）
- 子供たちにかかる費用を免除して欲しい。（30代／湯河原）

- 小児科がないので不便。それで中野市に移ってしまう話を聞きます。(30代／湯河原)
- 少子化対策は、第1子からの手厚い支援が欲しい。当てはまらない家族が出てくると意味がない。高齢化対策は生活を支えるサービスも大切ですが、元気で自立した生活が出来るように社会参加やイベント、クーポンやポイントがつくとかあるとおもしろい。(30代／湯河原)
- 婚活事業に力を入れる。仕事でいっぱいになると子育ては厳しくなる。ベーシックインカムのような暮らしの保証があれば余裕ができやすくなる。(40代／湯田中)
- 小学校統合がどうなるのか、もう少し具体的に説明して欲しい。道路も整備されていないので通学に不安がある。小学校、中学校も各エリアにバスがあるとありがたい。(40代／湯河原)
- 若者の独身者が多い。なんとかして欲しい。地域の協力が必要(災害時)(60代／上条)
- 小学校統合について、保育園児、未就園児がいるため、正直どこにどのような形の学校になるのか知りたい。また、これから小学校に入る保護者の意見も聞いた方が良いと思う。(30代／上条)
- お年寄りも大切だが、若者が良いと思える町政をして欲しい。若者・子供がいてのお年寄りなのだから。(10代／上条)
- 小学校の合併を早くしてほしい。(40代／上条)
- 町内へ多くの働ける人たちの工場を(会社を)誘致(土地を提供)、従業員の宿泊できる(空家と空き地)を利用、娯楽場、飲食店等の店、ゲームセンター等の誘致(70歳以上／上条)
- 住宅を安価での売・借、若者、子どものいる世帯を増やす。1人で住んでいるお年寄りの家などに生活しやすいようにしてあげる。(50代／上条)
- 少子化になってしまっているの、若者に移住して頂けるように山ノ内町をもっとブランド化できるように町おこし的なことに力を注ぐ。(50代／上条)
- 高校無償化と言っても授業料のみなので、物価高騰で出費が負担になる。タブレット代や定期代など高校生の補助を増やして欲しい。(40代／上条)
- 仕事を辞めた高齢者が参加できる活動やイベント(在宅でも参加できるような)があると健康寿命が伸びて良いと思う(70代、80代～) 子育て家庭に対する補助金など経済的支援。(30代／上条)
- 子育て支援を手厚くしてほしい。小学校統合に伴い学校から遠い場所に住む子が通いやすい交通インフラを整備して欲しい。高齢者の健康寿命を延ばし、元気で過ごして行けるようなイベントがあると良い。(20代／佐野)
- 交通機関、商業施設、医療機関の充実等、便利な土地にした方が良い。(30代／佐野)
- 待機児童ゼロ、保育士の優遇改善(30代／佐野)
- ユネスコエコパークの活用、新規企業の誘致(30代／湯河原)
- 学生に資金面のサポートを充実させることが、若者、子どもを集めることにつながる大切なものである。(20代／湯田中)
- 安全安心で暮らせる公園等の整備(30代／上条)
- 移住者の多い市町村を参考に(30代／佐野)
- 若者定住や婚活等の支援を充実し、町内に20～30代の定住者を増やす。(40代／本郷・宇木)
- そもそもの婚姻数を増やすべきと感じる。現在子供がいる世帯には3人目を作る支援を行うべき。(30代／星川)
- 出産、育児に関する支援の強化(20代／金安)
- 子育て世帯への十分な支援(30代／本郷・宇木)
- 補助金支給(20代／金安)
- とにかくお金がかかるため助成金等が必要(30代／戸狩)
- 元気な高齢者が増えて街を明るくしてほしい。高齢者が楽しく暮らせるまちづくりをしてほしい。(30代／星川)
- 少子に関しては支援制度を充実させる。物価高もあり教育費がかかるとより大変(20代／金安)
- 移住者対策(70歳以上／沓野・湯ノ原)
- 大学卒業までの支援金支給・高齢者施設の増加(30代／上条)
- 山ノ内町の素敵なところをアピールし、若い移住者を増やす活動をする(30代／上条)
- 子育ての補助を行うことで子供を産みたいと思えるようにする(10代／須賀川)

- 子育てしやすい町をと言いながら小学校を潰しているのは何故？人が少ないからと潰すのは意味がわからない。増やせるように努力すると言ったのではないのか？小学校が遠い事は子育てしやすい環境では無い。潰すのは辞めるべき。(20代／佐野)
- 小学校の統一(20代／星川)
- 22歳の目線ですが、この町はなんとなく「高齢者に優しく若者に厳しいイメージ」があります。若者である私たちが、高齢者と同じことをしているのに通報されたり、高齢者だから仕方ない、という暗黙の了解的なものでだいぶ制限されている事があります。町の対策というより雰囲気的なものではありませんが、これがかなり肩身が狭くなります。正直、居心地が悪いです(20代／沓野・湯ノ原)
- 中野に巨大企業が誘致されれば、そのベッドタウンになりたい。空き家をIターンやUターン者に格安で販売する仕組みがあるといい。(30代／戸狩)
- 少子を何とかする 高校まで医療費無料 出産費用無料 30歳までの移住者に引越費用補助 移住者の家賃5年間補助(50代／湯田中)
- うつ手がないので諦める(50代／横倉・前坂)
- 子供がもっと遊べるような施設を作る(10代／沓野・湯ノ原)
- まず、先進国で賃金あがらないのは日本だけ。さて、安い賃金で結婚に踏み切る方っていますか？結婚される方を増やさないと少子化は免れない。行政がやってる少子化対策は根本的に外れてます。昔は成婚率が高く今は低い。昔の成婚率が高い社会がどうなっていたのか深く調べてみる事が重要で、現在と何が違うのかを検討して掘り下げてみる事が重要です。(60代／上条)
- 少子高齢化は山ノ内町だけの事ではないので国が考える問題だと思う。(60代／須賀川)
- 保育所が少ない。魅力的ではない。(30代／沓野・湯ノ原)
- 高齢者が増えると買い物に困る人たちが出てくると思うので、移動販売をするなど支援が必要(30代／菅・寒沢)
- 子育てしやすい遊び場を作って頂きたいです。(20代／沓野・湯ノ原)
- 農業後継者等の出会いの場、企業の誘致、近隣市町村には無い子育て支援(周知)(50代／沓野・湯ノ原)
- 高齢者にも役割をもってもらおう(50代／湯河原)
- 小中学生は給食費の無償化・高校生には通学時の交通機関の全額補償・大学受験に対する支援など子育て世代が町外に移動しない取り組みを率先して欲しい。(30代／上条)
- 出産一時金を100万円くらい支給する(20代／穂波温泉)
- 地域で子供や若者が大事にされていると感じるような高齢者達の受け入れがないと住みにくい(10代／本郷・宇木)
- コンパクトシティ(30代／穂波温泉)
- 観光業、農業がメインなので働いている人が安定して収入と時間がえられる職場環境作り。観光業や農業に就いている方が未婚率が高いと思うので、配偶者も山ノ内町で一緒にしっかり働ける、さらにシフトなども改善して夫婦でしっかり子育てできる町にしていってほしい(30代／須賀川)
- 子育て支援をさらに充実して欲しい(20代／渋・横湯)
- 日本全体の大きな流れであり、これを食い止めることを対策するのではなく、成り行きにしっかり対応する事が大切だと思うし、それが結果としてせめてもの大きな流れを食い止める手段であると思います。(50代／沓野・湯ノ原)
- 物価高騰、人材不足により福祉団体や施設の運営が困難です。行政だけではカバーすることは難しいと思います。助成金などの支援を行い、地域で長く暮らせるように支え合って欲しい。(20代／上条)
- 車に乗らなくなった高齢者が町内で生活を完結できる環境があると良いと思います。今後廃校になる各小学校の施設などを活用して食料品・生活必需品が手に入りやすい取り組みができれば良いと思います。高齢で自宅の雪かきをできない人に対し、近隣住民で連携して雪かきをするような体制が必要だと思います。区や組で雪かきの協力をしやすいように、区や組として小型除雪機を購入する際の費用の助成や、置き場所の提供があると良いと思います。(30代／湯田中)
- 若い子が働ける所が無く、町外へ出てしまう。(50代／本郷・宇木)
- 未満児の保育料無料化(30代／佐野)

- 子供が放課後に室内で無料で遊べる場所がほしい。学校の校庭で遊んでいいのか情報がなくてわからない。やまびこ公園しかなく、幼児もいて危ない。冬は外で遊べない。児童館を作ってほしい。(30代／志賀高原)
- 町だけではなく、全国的な現象(10代／湯田中)
- 公共交通機関が整備されれば町外への移動がスムーズになり暮らしたいと思う人が増える。(30代／横倉・前坂)
- 少子化対策に重点をおいた方がよい(30代／須賀川)
- 乳幼児のいる家庭へのサポート強化(50代／沓野・湯ノ原)
- 外から来る人に永住なり、山ノ内町はいい所だと言うことを広めてもらう必要があると考えます。そのために、支援などの存在を伝えるのはもちろん、他の地域ではやっていないことなど、山ノ内ならではの事で、外から来る人のニーズに合うようなものがあればいいと思います。誰もが考えつくようなものしか思いつきませんが、・同性婚を認める・スノースポーツの活性化、選手、大会への支援 などがあつたら人口増加などに繋がりそうだと感じます。(10代／穂波温泉)
- 企業を増やし、雇用拡大しないと無理(40代／星川)
- 経済、仕事が回れば解決する(40代／穂波温泉)

(2) 【人口減少対策について】

- (子育てがとてもしづらいです。木島平村では小中学校入学時10万円もらえ、給食費も無料です。この違いです。先月の燃料券も1世帯1万円…。もう3月です。もっと早くに出すべきでは…。中野市は1人3,000円、木島平は1人6,000円です。)ですのでどうしたって山ノ内町から出て生活したくなりますよね。同じローン組むなら町外に出ます。(40代／本郷・宇木)
- 長電の電車やバスを増やすことは困難だと思うので、町で運営する「らくちんバス」のような安価で誰でも使用しやすい設備を整えることで、住みたいと思う人が増えるのではないのでしょうか。(10代／本郷・宇木)
- 若い人達を出会わせることが大切。山ノ内町に移住するメリットがない。(20代／本郷・宇木)
- 何か特化したことがないといけないと思う。観光はそのときだけなので、山ノ内に住んだら得するみたいなこと。(30代／横倉・前坂)
- 年金の安定が必要。65才になって減額されるなら子供はつukれない。(30代／横倉・前坂)
- これに関してはどうしようもないのでまず交通インフラ、福祉インフラを整備する。(10代／横倉・前坂)
- 「住みやすさ」があれば他の市町村に移る人が減り、新たに山ノ内町に住む人が増えると思います。例えば買い物が町内で完結したりするようお店を増やすとか。(20代／横倉・前坂)
- 電車バスがなくなり、自家用車に頼る時代になっていますので、年間を通して安心して車を利用できるようにすることが大切でないでしょうか。(50代／横倉・前坂)
- 人口減少は確かに問題ですが、外国人の移住が多いのも問題だと思います。(マナー、治安など)(30代／須賀川)
- 利便性が低いままでは住む人は減ってしまうと思う。(20代／須賀川)
- ふるさと納税の返礼として”宿泊は田舎暮らし体験”などで山ノ内町の良さを知ってもらう。(60代／須賀川)
- 高齢者に使う税金や間接的に高齢者の方が利益を享受できてしまうシステムをやめるべき。(10代／須賀川)
- 「稼げる町」でPR。(農業と観光でいけると思う)定住の前に人的流動性を増やす。(何かにぎやかな町みたいな)(50代／戸狩)
- 町外に移り住んでしまうことに対しては、空家や宅地の対策が不十分に思う。不動産情報の量が山ノ内は本当に少ないので、結局横のツテがない人は中野や長野など購入しやすいところへ流れてしまう。宅地整備や入居できる家、アパートの拡充に力を入れた方がよい。(30代／戸狩)

- 町民限定のお得なことをもっと増やした方が良い。スーパーのような買物するところが少ない。買物施設を増やした方が良いと思う。(30代／穂波温泉)
- 子供が生まれてからのオムツやミルクなど消耗品などの支援を充実。子連れ世帯の移住者支援に予算を思い切って使ってもらいたい。子供の医療費負担なしはとてありがたい。(20代／穂波温泉)
- 若者の興味のありそうな企画が必要かな。(70歳以上／穂波温泉)
- 他の件をまねるのも1つの方法かと思う。(どこの県か忘れてしまったが人口が増えている県があります)(40代／菅・寒沢)
- スーパーなどがなくて中野へ行って買い物を。そこから中野へ住むので人口が減っていくと思う。(60代／菅・寒沢)
- いる人にいつてもらうようにしないとね。うごける年寄り育成プロジェクトでもつくって下さい。レトロもいいらしいから。(50代／菅・寒沢)
- 町の良い所、住み良い所を町外に配信する。(60代／菅・寒沢)
- 若い人が好み、尚、高齢者の方も住みやすいようにする。(10代／佐野)
- 若い人が移住したくなるような町づくり。(60代／佐野)
- 若者が出ていくのは止められないので、帰ってきてもらうために、大手企業の支店誘致など、働ける会社が増えたらいいなと思いました。又、若者だけじゃなく元気な中年にも余生を山ノ内町の自然の中でのんびりすごせるようなことをアピール→住民税UPにつなげる。アメドラ以外で買い物できるスーパーの誘致。(40代／佐野)
- 人口を増やすのは無理だと思う。外国の方を受け入れれば良いと思うが、きちんと法を定めて。なくずしに受け入れはだめだと思う。(50代／佐野)
- 公共交通の面で不便なうえ、買い物する場所が近くにない。便利な暮らしをしたければここから出ていきなさいと言われてるような気がします。住みたい町にする、考えることをもっと早くやるべきだったと思う。(50代／佐野)
- 若い人達の働く場所があれば良い。奨学金の返済、自家用車の購入や保険、ガソリン代他、高騰が続いていく時代などで地域での少しでも支援があると良い。(20代／佐野)
- 前と同様ですが、子供を産む世代が住みたいと思わない限りきびしいので、若い人達が住み続けたいと思う住環境づくり。(40代／佐野)
- 今住んでる人たちが住みやすいと思えないと移住者はあまり増えないと思う。(50代／佐野)
- 大きいショッピングセンターかコストコができれば若い方も山ノ内町に来てくれると思います。(20代／佐野)
- 空家が増えているように感じるため、こういったスペースを生かし、ワーケーションができるようなスペースを増やし、短期でも山ノ内町に定住してもらえる仕組みなど。空家は治安悪化の原因にもなるので、早めの対策をいただきたい。(30代／金安)
- 山ノ内で仕事がしたい！と思えるように、今、山ノ内町で就職している人たちを大切にすべき。給料を上げた方が良い。他に比べて低すぎます。山ノ内を出るしか選択がありません。(20代／沓野・湯ノ原)
- 空き家について、町を歩いていると目立つので、観光地としても良くないと感じる。借りたい人、貸したい人ともっとつなげられればいいと思う。古い家は取り壊しも検討しては？(30代／上条)
- 働く場の確保。(企業誘致)(50代／沓野・湯ノ原)
- 災害被災地からのおためし移住や就職支援、移住者の補助金を出して定住してもらう。(50代／沓野・湯ノ原)
- 今のままではどんどん減少して行くと思います。まず住もうとする魅力がない。人が歩いている姿を見たことがない。こういう物を解消してほしい。(60代／沓野・湯ノ原)
- 結婚も大事だと思うが今いる若者に定住してもらうには中古物件や良い土地が少なすぎる、健売があっても良いと思う。使っていない土地を整備して住宅地にして健売にすると売れると思うが…。(30代／沓野・湯ノ原)
- 山ノ内町に住むメリットがない。店ない、通学大変、親のそうげい負担、あそぶ所ない、病院ない、スーパーない(10代／沓野・湯ノ原)
- 温泉や昔ながらの町並を広告に、昔の町並が好きな人を集める。(10代／洪・横湯)
- こちらは、高齢化の問題とも直結するかとされます。町長と話す会に出席しましたが、移住してきた方の意見で「こんなに暑い所だとは思わなかった」と発言されていて、移住者を増や

すためには、町の環境の事を詳しく説明できる場があれば良いと思います。(50代／渋・横湯)

- 稼げる仕事を町内で作ることがいいと思います。子供が育っていく上で、町内に稼げてワクワクするような職業、職場があまり無いように感じます。(20代／金安)
- 働く場所が少なく居住するのに不便であるため家族で町内から出て行く。(60代／星川)
- 高校卒業後ほとんど町外県外へ出てそのまま戻ってこない。もっと町に愛着をもてる育て方、教育はないものか(70歳以上／湯田中)
- 結婚出来る様にする(10代／湯田中)
- 空家、空地の存在がまちづくり環境を悪化させている。役場が中心となって空家空地を少なくする施設、周知PRを推奨すべき。(40代／湯田中)
- 全体的に歩道がなく狭く路地の道ほど車がスピードを出してきて危険。子供と歩いていて怖い。ベビーカーを押して散歩はかなり無理がある。(30代／湯河原)
- 空き家や土地があっても駐車スペースがない、主道路までの道が狭い、土地代が高いだと山の内に住みたくても選択から外れていく。仕事の種類も限られてくるし、賃金も生活を支えるには不安がある。飲食店も少ないから淋しい。(30代／湯河原)
- 売買ではなく、賃貸の空き家を増やす。廃墟と化したホテルをアパートメントやシェアハウスのようにする。人との繋がりを作ると、移住に繋がりがやすいのでは？(40代／湯田中)
- 空家が多い。町外からの移住してもらえよう活用出来ないか？(60代／上条)
- 町に仕事がないため、若い人が移住しないと思う。また、住む場所（アパート等）も少なく、人が来ないと思う。移住の補助金の申請の手続きが大変手間がかかる。（移住の補助金は実際に利用して感じた）(30代／上条)
- 山ノ内町に住んでいる人のお得を増やせば住んでくれるのでは？町民限定割引とは地域限定とか、例えば日本一光熱費が安いとか見えるところのお得。(40代／上条)
- (1)若い人たちがいない事は、飲食店、ゲームマシン等の売店が無いこと。(2)交通等で町へ入る物がない、働く場所(会社)等が無い、商店が無い。(3)スポーツの開催地がスキーのみ(冬場のみ)でサマーシーズンが無い。(70歳以上／上条)
- 一人出産すると50万円(40代／上条)
- 上段にも書きましたが、子どもがいる世帯に来てもらえば良いと思います。(50代／上条)
- 少子化になってしまっているので、若者に移住して頂けるように山ノ内町をもっとブランド化できるように町おこし的なことに力を注ぐ。(50代／上条)
- 企業誘致などで就業場所を増やしてほしい。(40代／上条)
- 若者の移住支援、出来るだけ収入による制限がないと良い。外国人の移住は反対ではないが、最低限町のルールを理解できる人に限定する仕組みが必要かと思う。(20代／佐野)
- 医療・福祉施設を整える。(30代／佐野)
- 山ノ内に住みたいが住宅が少なく、探している時に空きが無い、もしくは老朽化しており若い世代の夫婦、カップルが住めない。時代に合わせた設備へのリノベーションの補助や使われていないホテルを町が買い取り、マンションにリノベーションする等対応していただきたい。(30代／佐野)
- 大学や専門学校の誘致(30代／湯河原)
- 若い夫婦に対する援助をすること(20代／湯田中)
- 若者が流出しない取り組み。雇用、住居の充実。(30代／上条)
- 結婚・出産・子育て環境を充実し、若者が移住定住したくなる政策を重点にする。(40代／本郷・宇木)
- 人口減少対策は今の40・50代が不況により安定した職に就けず、婚姻できなかったことが背景になると考えているため、今更対策することは困難だと思う。婚姻数を増やす、今子供を持つ家庭には、2・3人目を持ってもらうことを目指すべき。(30代／星川)
- 町内の農林業、観光産業などに力を入れるつつ企業誘致などによる外から人が入ってくる環境を作り上げる。まともに稼ぐ事も出来ない場所では人も増えません。(30代／本郷・宇木)
- 出会いや交流の場の増加(20代／金安)
- 実際に志賀高原や温泉に魅力を感じて引っ越して来た方々が、だった数年で山ノ内町を出てしまっている、または子供が18歳を迎えたタイミングで山ノ内町から出て行きたいという子育て世帯が多いと感じる。豪雪地帯ならではの支援や対策をもっと充実させて、広く周知してほしい(30代／本郷・宇木)

- 私もだが基本住んでてもまともなスーパーも無いし娯楽も無い(20代／金安)
- 買い物をしやすい、病院に行きやすいは重要(30代／戸狩)
- 外国人が増えてもいいが地域文化に馴染んで生活してほしい。起業できる人ばかりではないので、町に魅力的な雇用があるのか疑問。国全体が高齢化してるのだから年を召してからも新しく住みたい町を作してほしい。(30代／星川)
- スーパーがないので困る(20代／金安)
- 生活環境の向上(70歳以上／沓野・湯ノ原)
- 大学卒業までの支援金支給(30代／上条)
- 移住者を増やす(30代／上条)
- 観光ばかり力を入れて町民を見ていない。町民を見るようにするべき。外国人ばかり入れるのは何故？住んでくれる訳でもないのに。(20代／佐野)
- 子育て世帯への補助金強化(20代／星川)
- 買い物をする場所が近くなかったり病院がなかなか行きにくかったりと、普段の生活において必要な事が、子供がいる家庭はもっと大変になるとおもわれますが、金銭面においても距離においてもなかなか厳しいものがあると思います。もうすこし子育て世帯に援助があればいいと思いました。(20代／沓野・湯ノ原)
- 教育施設の充実(60代／上条)
- 婚活パーティーを頑張ってもらいたい。企業の誘致を頑張ってもらいたい。(30代／戸狩)
- 冬の燃料代補助 水道代を激安に(50代／湯田中)
- 良い働き口がないからしょうがない(30代／横倉・前坂)
- うつ手がないので諦める(50代／横倉・前坂)
- 買い物など便利なものを増やす(10代／沓野・湯ノ原)
- 若者がわざわざ山ノ内を選んで住みたいと思える魅力があまり感じられない。スーパーへ行くにも手間が感じられるし、公共交通機関も不便に感じる。若者、高齢者どちらにも不便。町外に出なくても、町内で完結できるようにしてほしい。またレジャー施設も増やしてほしい。子どもたちが遊べる場所が少ないと感じる。(20代／金安)
- 山ノ内町に企業がない。会社誘致が良いと思うが利便性が悪いのかも知れない。よって、人口減少に歯止めが効かない状態。(60代／上条)
- 移住者増加対策。移住することのメリットの訴求(30代／上条)
- 子供達が卒業してから魅力的な働く場がない、地元に戻って来なくなるような、リモート出社ができる企業の誘致。(60代／須賀川)
- 子育て支援は良いと思う。(30代／沓野・湯ノ原)
- 一定の収入が無いことには子供を産もうという考えにならないと思う。稼げる仕事の創出が必要。(30代／菅・寒沢)
- 帰ってきたい町にしていけばいいです。(20代／沓野・湯ノ原)
- 34-1と同じ(50代／沓野・湯ノ原)
- 観光や集客できる店舗を起業したい人をサポート(50代／湯河原)
- 町内でのサービスが少なすぎる。スーパーも直売所もない。町内の電車の行き来など無料にするべき。町に住む人が住みやすい町づくりをしてほしい。子供が高校生のタイミングで町を出てもいいと思ってしまう。(30代／上条)
- 出戻りする人に対して支援をする(20代／穂波温泉)
- 子供、若者の受け入れをあたたかい態度でもらわないと難しい(10代／本郷・宇木)
- 大企業誘致(30代／穂波温泉)
- 若者や若い家族が住んでくれる町 小布施に若者が多く集まって来るのは何でか…スーパー、ホームセンター、病院、カフェ、飲食店等充実している(50代／湯河原)
- 子供がうまれるにはやはり安定した仕事、時間が必要だと思う。中野などに仕事している人だと中野に移住してしまう。もっと観光業に携わる人を増やす。子供をつくる余裕がでるような観光業職場作り(30代／須賀川)
- 移住者が増えるような対策を行なって欲しい(例：移住先(空き家活用等)を提供する等)(20代／渋・横湯)
- 町に就業先があれば町民(住民)が増えると思います。大企業誘致。町職員は町民であって欲しいです。(50代／沓野・湯ノ原)

- 高校、大学など進学とともに町外へ出ないと行けないのが現状で、町内で就職を考えると職種も限られることやアパートなど借りやすい住まいや医療施設やスーパーもないので観光には最適ですが、様々な面からみたら定住しにくいかもしれません。(20代／上条)
- 中学校までの教育環境にはあまり問題を感じていませんが、高校に進学してからは、高校まで遠く電車の本数も少ないため、子どもの高校通学期間だけでも町外に転居することを視野に入れています。町外の高校に通いやすい取り組み（電車の本数が減る信州中野駅までの高校生用のバスの運用など）があると嬉しいです。また、特色のある通信制高校（県外の拠点も含め）の情報を得やすい環境や、コワーキングスペース・公共施設等を活用して友人同士でオンライン授業を受講できる環境などがあると子どもの視野や選択肢も広がるかなと思います。(30代／湯田中)
- 独特の慣習等あり若者には住みづらい面もあるため、そういったものを無くしていくことも必要(50代／須賀川)
- 魅力ある街になれば人は増えると思う。しかしながら地理的要因も深く関係していると感じるため、改善が難しい問題であると考え。万人に響く魅力である必要は無いので、この街に寄りた、住みたいと思わせる魅力作りを少しずつ進めることが必要だと思う。(20代／本郷・宇木)
- 若い子を町外に出て行かない様に、仕事場の提供。(50代／本郷・宇木)
- 若者支援(30代／佐野)
- 中古・新築のマンションや戸建てが少なすぎて移り住めない。中古は古すぎる。外湯文化が周知出来ていない。(30代／志賀高原)
- 友人と会話している中でも町に雇用機会が少なく生きていくためにはお金が必要でそれを得るためには外に出て働き、住むしかないという会話をした。雇用機会の増加が必要と考える。(20代／本郷・宇木)
- 飯山市の若者住宅のような若い世代に住宅費の負担を減らすような対策(30代／佐野)
- 就業場所がない(10代／湯田中)
- 昔ながらのめんどろな付き合いが多い町なので移住したいと思う若者がいない。祭りや自治会など不要な行事を廃止する。(30代／横倉・前坂)
- 補助金や助成金の拡充・地区の役や消防団の廃止(30代／須賀川)
- 人口減少に過剰に反応しない。町民の幸福度が高い町になれば良いと考えている。(50代／沓野・湯ノ原)
- 大学や何かしらの専門学校があつたら人が増える気がします(40代／本郷・宇木)
- 外から来る人に永住なり、山ノ内町はいい所だと言うことを広めてもらう必要があると考えます。また、今いる人が帰ってきたい、出たくないと思えるまちにする必要があると思います。そのために、支援などの存在を伝えるのはもちろん、他の地域ではやっていないことなど、山ノ内ならではの事で、外から来る人のニーズに合うようなものがあればいいと思います。誰もが考えつくようなものしか思い付きませんが、・同性婚を認める・スノースポーツの活性化、選手、大会への支援 などがあつたら人口増加などに繋がりそうだと感じます。(10代／穂波温泉)
- 企業を増やし、雇用拡大しないと無理(40代／星川)
- 経済、仕事が回れば解決する(40代／穂波温泉)
- 空き家が増えているので、若い世代が移住してきやすい町づくり（スーパーをつくる。地区の役の負担を減らす等の対策）(40代／湯田中)

(3) 【観光振興対策について】

- 各観光場所や駅との距離があり、歩く必要があるため、高齢の方などの観光が大変なのではないかと思うので、バスなどで観光地を巡る観光ツアーなどがあると良いと思います。(10代／本郷・宇木)
- 渋・湯田中の温泉街は廃墟と化したホテル・旅館が目立ちます。どうしても流行っていない廃れたイメージがついてしまうと思うので、早急に整備するべきだと思います。(志賀高原でも同様なことが言えますが) (50代／本郷・宇木)

- 廃墟みたいなのをなくす。スポーツ的なアスレチックの出来る所を作ったり、志賀だけじゃない、クラフトフェアどんどんやってほしい。クラフトフェア好きな方多いから、県外からも来ると思う。(40代／横倉・前坂)
- 観光はどうでもいいので、もう少しインフラをどうにかしてください。(10代／横倉・前坂)
- 個人的には来て終わりじゃなくて来て〇〇する、来て〇〇に行く、みたいな場所がもっとあったらいいなあと思います。(20代／横倉・前坂)
- 温泉街で廃墟が目に入って廃れてると思ってしまう。(30代／横倉・前坂)
- とりあえず外国人の多さ。ずっとではないと思いますが、周知する分、ゴミや交通マナー等どうにかしてほしい。(30代／須賀川)
- 見せ方やキャッチフレーズでもっと広まるのではないかと思います。(20代／須賀川)
- 北志賀方面は蚊帳の外というような投資に感じられることがある。Airbnbを町が運営できるのであれば数か所作り、管理し雇用を産み出せるのではないかと。(10代／須賀川)
- もっと温泉をアピールしたほうがいい。(10代／須賀川)
- 町としてしっかり稼げるよう考えて欲しい。町内で地区分けされている印象がかなり強く、町として連帯感を感じられないのはかなりマイナスに思う。(30代／戸狩)
- 観光産業就業者の英語力の向上(10代／戸狩)
- 現在、タイのアイドルグループの方々を表に出していると思いますが、個人的には効果や意図がよくわかりません。せっかくの町のよいところを、もっと全国、世界に伝える方法があるように思います。インバウンド目的であるなら尚、日本の美というものを、日本人がしっかりPRしていくべきだと思います。(30代／穂波温泉)
- アニメかゲーム等のモデル地であるスポットがいくつかあるが、それを活かしていないので、SNS等で広報すべき。(20代／穂波温泉)
- お土産の販売店を増やす。食べ歩きができる通りを作る。(20代／穂波温泉)
- 歴史ある温泉地、スノーモンキー志賀高原の大自然。まずは日本人に来てほしい。自分たちが楽しまないと。そのために経済的ゆとり必要。国が経済を立て直さないと今後日本は外国化します。のっとられます。(40代／穂波温泉)
- 道の駅をもっと充実させてほしい。観光客が来ているのにトイレに寄るだけでもったいない。PAみたいに周辺に公園やカフェ、足湯等を作ったら良いと思う。(30代／穂波温泉)
- 冬はスノーモンキー、志賀高原で盛り上がるが、グリーンシーズンに閑散期になってしまう。町がプロスポーツの団体などの合宿を誘致する。(菅平のラグビーのように)旅館もホテルも通年でお客が入る。(20代／穂波温泉)
- せっかく猿の公園に沢山来てくれているのにその後に続くものがなさすぎるのでは？(70歳以上／穂波温泉)
- 観光を売りにしてるならスキー場のトイレが汚いということを県外のお客さんに言われたことがある。(40代／菅・寒沢)
- ディズニーのモノレールみたいな駅がもう町のものみたいになったから頑張れ役場の人！町内マップをつくって行けるところをつくる。(私もほしくなるやつ)1シーズンに1回つくりかえる。(50代／菅・寒沢)
- 冬以外の集客→夏フェス、ビールフェス、高校生バンドフェス、町内マラソンetc。毎年訪れたいようなイベントがあったら年間通じての集客をねらうのはどうでしょう。(40代／佐野)
- 志賀高原について、昔からの雪のシーズンだけががんばって、あとは休み、ではなくグリーンシーズンの客増にもっと真剣に取り組むべき。(50代／佐野)
- 町が外国人向けにがんばっていると思う。生活スペースに(町民の)近くなっているのでルールがあればトラブルもないのでは。(20代／佐野)
- せっかく温泉があるのだから、もっと子どもも大人も楽しめ、集まってくるような、新しいレジャー施設を作ってほしい。天気も気にしないで一日中楽しめるようなもの。食事でもできる温泉施設。(40代／佐野)
- 白馬のように新しいレジャー施設に投資して魅力的なスポットを増やす。(40代／佐野)
- キャッシュレス化してほしい外国の方が困ってるのをよくみます。特に飲食店や病院(20代／佐野)

- インバウンドの影響もあり、電車が到着する時間になると、湯田中駅は外国人観光客を迎えに
来たホテル旅館の送迎車でごった返している。交通整理が全くされていないため、車同士の事
故をはじめ、交通事故が誘発されるように思う。ロータリーの管理は山ノ内町の管轄ではない
かもしれないが、もう少し整備してほしい。(30代／金安)
- 飲食できる施設がもっとあってもよいと思う。(70歳以上／沓野・湯ノ原)
- 志賀高原を白馬のようにお店を増やしたりお客さんが来るようにするべき。リフト券が高すぎ
て友達をよべない。(20代／沓野・湯ノ原)
- 堤防沿いのインフラ整備、飲食店の充実、歴史文化、山ノ内町のイメージに沿った景観の統一
化、観光に来たお客さんが一目で観光地とわかるように。(20代／沓野・湯ノ原)
- 外国人観光客が目立つが、まだまだ外国人の受入れが町として整っているように感じない。語
学学習に力を入れて日常会話は誰でも出来るぐらいなればいいと思う。(30代／上条)
- 町のフィルムコミッションをうまく使う(30代／志賀高原)
- アニメやマンガを熱心に愛好するアニメオタクが沢山来るようなイベントで集客する。コスプ
レマラソンとか痛板ゲレンデイベントと同時に子供や外国人観光客が楽しめる企画も入れる。
中野市出身の長針朱美さんにまんがを書いてもらったりカッコいいキャラクターを考えてもら
う。(50代／沓野・湯ノ原)
- 外国人客が多くなることはいいと思います。それにともなう防犯対策の充実が重要だと思いま
す。(60代／沓野・湯ノ原)
- 最近、人が来ていていいと思う。しかし交通手段がなく困っている人がいると思う。夜めしに
困る(10代／沓野・湯ノ原)
- ネットを使った観光情報の活発化(70歳以上／洪・横湯)
- 外国人が多いので、猿にエサを与えないようにする等、外国語の看板などを増やしてもらえ
るとありがたい。(50代／洪・横湯)
- 今のままで十分だと感じる(10代／金安)
- SNSを活用した若者と外国人への情報発信。若者向けの動画や各言語、文化に合わせたPR。イ
ンバウンド客に対応できる人材の確保。(20代／金安)
- 農業と一緒に中途半端だと思う(60代／星川)
- 今は外国人で少しはうるおっているが、もし外国人がなくなった場合、その後はどうするの
か。(70歳以上／湯田中)
- オーバーツーリズム対策(30代／湯田中)
- 他の観光名所のようなオーバーツーリズムにならないと良いなあと思ってます。(20代／湯田
中)
- やる気のない経営者には早く交替してもらわないといけない(後継者問題)。(40代／湯田
中)
- 町民のスキー場離れが多いので、スキー場の町民割などの対策をしてほしいです。(20代／湯
田中)
- 飲食店が新しくできて点に在っているからもったいない。人がいないなら24スイーツショッ
プや自販機カフェ、軽食24とか置くのもありかと。週末キッチンカーが駅に来るとかもうれ
しい。いつでも誰でも使える卓球台とかあると地域住民にも楽しんでもらえる。渋温泉に宿泊
しなくても丸湯めぐりをしてみたい。(30代／湯河原)
- もっとインスタ等のSNSを使って広報活動をするとうまいと思います。Facebookは今時見る人
は少ないのではないかなと思うので、インスタやTikTokがオススメです。(20代／湯河原)
- ボロボロの町並み、歓楽街が怖い。女性が安心して歩ける町並みにして欲しい。自然環境が守
られる観光であってほしい。働いている人も幸せな働き方であって欲しい。(40代／湯田中)
- 外国人を受け入れるだけでなく、日本人がより楽しめるような町づくりをして欲しい。山ノ内
を散策しながら山ノ内の歴史を学べるようなポイントを整備したりと実際に自分たちの目で見
て自然の良さを知れるようにしても良いかと思いました。(30代／上条)
- 道の駅を大きくし(駐車場も広くし)中野市オランジェ飯山の道の駅の様に行って買い物した
いと思うようにできないか？(山ノ内の住民が地元でないところへ行っている)(60代／上
条)
- 観光客だけでなく、地元住民にも配慮しつつ観光にも力を入れて欲しい。(30代／上条)
- 志賀高原を上手に活用して欲しい。白馬の様に一部だけユネスコパークにするなど…特に夏は
ガラガラなので。(10代／上条)

- 渋温泉や湯田中駅周辺など、お店が増えてるのに駐車場がないのが不満。車を停めるところがないと日帰りに来てくれるお客が増えないと思う。お祭りとかをしても駐車場が近くになく、子供を連れて行きづらい。(40代／上条)
- (1) 町主催のイベントが皆無、温泉地のイベントが無い(花火大会、お祭り等) (2) 各温泉地の売込みがない広告。町以外の県外、施設地等へ。 (3) 夜のラーメン専門店とか特色ある店がない。カフェ等軽飲食店がない。(70歳以上／上条)
- 県外の人らに冬季の道の悪さと狭さを事前にわかった方が良い。大きい車で狭い道スタックされると本当に困る。(20代／上条)
- 冬の地獄谷、スキーシーズンは良いですが、その他がパツとしないので、夏・春にももう少し観光に力を入れては？(50代／上条)
- 地獄谷以外にももっとアピールできるはず。温泉の魅力等も伝わって、旅館産業ももっと発展して欲しい。(50代／上条)
- 温泉を利用したオールシーズン活用できる施設など(室内)(40代／上条)
- 高齢化が進んでいるので、後継者や新規就農する人へのアピールが重要だと思う。(30代／上条)
- 冬のスキー、スノーモンキー等は今後もアピールし、夏の高原も更にアピールできると良いが、湿地の遊歩道が古くなり危険な場所もあるため早急な整備が必要かと思う。(20代／佐野)
- 軽井沢等、県内での観光客が多く来ているところの良い所をマネする。(30代／佐野)
- 地獄谷温泉(スノーモンキー) 目当てのインバウンドのお客さんは増加したが、ほとんどの方がスキー、スノーボードは白馬に流れている現状を考えると、魅力の無い志賀高原にスキー場利用、宿泊させるか、いかに地獄谷一町内宿泊一志賀高原の流れをつくるか対策をしていたきたい。(30代／佐野)
- 助成金制度の拡充(30代／湯河原)
- 外国人に日本のルールを大切にさせることで、日本人も外国人も満足する観光場所になる。(20代／湯田中)
- 駅周りの景観改善。道の駅の改修。(30代／上条)
- 広大な町なのでうまくまとまるようになるといい(30代／佐野)
- 民間事業者と連携し、観光プランの充実・PR活動の強化(40代／本郷・宇木)
- 町(行政)が主体ではなく、民間主導を支援する体制の充実を。(30代／星川)
- キャンプやグランピングなどの雪の無い時期にも人を呼び込める観光づくり、また道の駅を広く作り直し地域の特産品を買い求めやすくする事で相乗効果も期待したい。(30代／本郷・宇木)
- 野猿公苑や志賀、竜王など冬の施設、集客はあるため、それ以外の四季の集客をできる施設の設置(20代／金安)
- インバウンド需要、日本人観光客の正確なデータ分析による、デジタルやAIを駆使した顧客分析で、効率的な施策を検討してほしい。山ノ内町をもっと広く知ってほしい。プロモーション強化。山ノ内町ブランドの確立。シーズンオフでの安定的な観光客誘致。山ノ内町内での周遊、アクティビティ施設、イベントの実施(30代／本郷・宇木)
- 外国人より日本人(20代／金安)
- 観光できる場所が分散しすぎてる感じ。一箇所で賑わえる場所があった方がいいような気がする。小布施のように人が集まって見えるだけでも違うのかなと。(30代／星川)
- 設備や駐車場などの充実(70歳以上／沓野・湯ノ原)
- 山ノ内町の玄関口である道の駅の活性化。温泉場を活かした巨大浴場の設置等(60代／佐野)
- イベントを多く開催する(30代／上条)
- インバウンドが増えているため外国人が観光しやすいように英語でのサービスを充実させる。白馬などを参考にし、新しい観光事業を始める。(10代／須賀川)
- 特産品を時期ごとに見えるようにするべき。いつでもあるかのように宣伝する事で売り手が迷惑している。(20代／佐野)
- 志賀高原や地獄谷を活かしきれていないと思う(20代／星川)

- 観光客が増えてきたのはとてもいい事だと思います。ただ、湯田中駅周辺の整備が特に行き届いていないと感じます。私は通学に使っていますが、人の多さは致し方ないとして、観光客の送迎のホテルや旅館のバスが出入り口を占拠していて、とても危ないうえ、そこに人が固まって通りにくいです。また、駅周辺は観光客が道路の真ん中を歩いていたりと、送迎のバスが路駐していて車が通れず渋滞をおこしたり…かなり改善するべきところは多いです。正直、今のままだと駅を利用したいと思えません。(20代／沓野・湯ノ原)
- スノーモンキーしか魅了がないので、昔の栄光を忘れて、本当に頑張ってもらいたい。(30代／戸狩)
- 駅前をなんとかする 特にあの大きなお土産屋さん もったいない 美味しい食事処が必要(50代／湯田中)
- 志賀高原には大沼池、四十八池湿原ありますが、私はトレッキングしてて、高齢の方が四十八池湿原まで行くことができず引き返してくるのに遭遇してます。また、車椅子の方が清水公園から4人位で車椅子を持ち上げて大沼池に向かったのも見てます。車椅子の方はおそらく大沼池をみたかったのではないだろうか？私はガイドの経験してるのでガイド組合の立場、環境省の立場はよく知ってますが、ケーブルカーなどの設置もありかなとは思う。その2つの観光地を何とかしないと永久に志賀高原の夏の観光は無理だと思う。(60代／上条)
- 観光地の整備 駐車場、飲食店、インターネット環境 Wi-Fi 環境、インバウンド対策(30代／上条)
- この冬は雪が多かったのでスキー関連の観光は良かったと思うが、温泉をもっとアピールしてもいいと思う。(60代／須賀川)
- 自然豊かなので、クラフトフェスや野外のイベントを増やしていけばどうでしょうか。(20代／沓野・湯ノ原)
- 猿だけに頼らず 全てネーミングセンス(50代／沓野・湯ノ原)
- 通年で観光をめざす(50代／湯河原)
- 湯田中駅前の店舗の充実、空き店舗は起業したい人に安く貸し出しすべき。(30代／上条)
- 誘致は成功している、オーバーツーリズムの対策、迎え入れる人達の教育が大事(10代／本郷・宇木)
- 自然景観を表に(30代／穂波温泉)
- 志賀高原ばかり優遇しすぎ。ユネスコエコパークと何年もプロモーションしてどのくらいの経済効果がでたのか？実際はここ何十年と良くなった印象はない。竜王なんかは企業が努力していい集客数のあるソラテラスができてとてもよいと感じる。志賀高原はただの金食い虫の集まりにしか感じない。もっと他に目を向けるべき(30代／須賀川)
- インバウンドを主にターゲットとするのはもちろん良いとは思いますが、観光資源の希少性を考え環境に配慮した施策を考えていって欲しい(オーバーツーリズム対策等)(20代／渋・横湯)
- 大きな駐車場を備え駐車場から観光資源への導線がよく、駐車場周辺およびその導線に商工業を配置する。(50代／沓野・湯ノ原)
- ユネスコエコパークなんかにするから新しい物が造られず、白馬、野沢に負けて衰退していく(30代／戸狩)
- インバウンドが増加する中で、大人が改めて英会話を学び直せる講座や親子で参加できる講座などがあると嬉しいです(簡単な挨拶や道案内など)。英語だけでなく中国語講座などもあると良いと思います。インバウンドが増えて観光業が再び盛り上がるのは町にとって嬉しいですが、マナーの悪化やモラルの低下が心配になる時があります。(ゴミのポイ捨て、個人宅の前での写真・動画撮影及び配信など)(30代／湯田中)
- インバウンド過剰になって住民が困る事のないようにする事も大切だと思います。また、観光施設へのアクセスが不便で時折、困っている外国人の方々がいらっしゃるので、もう少しアクセス方法を考えてあげると良いかと…湯田中駅からのモンキーセンターピストンバス輸送とか…(50代／須賀川)
- もっと、大手の企業を誘致。(50代／本郷・宇木)
- 湯田中駅近くの観光関連の仕事についてますが、公共の駐車場が少ない為に施設の駐車場に勝手に止める観光客が多すぎて本来の客層の利用が出来ず困ってます。あとお土産屋・食事処が駅周りの徒歩圏内に殆どない現状をどうにかしてほしいとおもいます。(20代／佐野)
- 志賀高原の古い体質を変えるべき。やる気のある人が潰され、新しいものが何も定着しない。発展もない。(30代／志賀高原)

- 交通網の安易さがより必要となると思う。(20代／本郷・宇木)
- インバウンドはオーバーツーリズムを引き起こす可能性が高いです。外国人を中心に観光客として引き込もうとするならば山ノ内町の文化を守るため、ルールはしっかり事前に作成する方が良いかと思います。外国と日本の文化が違う事を大前提に共生を目指していけたらと考えます。(10代／須賀川)
- タクシーの増車(30代／佐野)
- 観光再生請負人に託してみる(10代／湯田中)
- ウインタースポーツのイメージはあるが春～秋の観光が無い。白馬村を参考にしてほしい。(30代／横倉・前坂)
- 交通機関・道路の整備(30代／須賀川)
- スノーモンキーの人気を大切にしていっての方がよいと思う。スキー場を利用した春夏秋冬に楽しめるイベント施設があると若者層が集まる。(50代／沓野・湯ノ原)
- 全国から人が集まりそうないろんな趣味の大きなイベント。(40代／本郷・宇木)
- 観光推進以前に、町内の景観を良くするため、廃墟ホテル、倒壊した住宅などの建造物を町が主体となり解体撤去して欲しい(50代／須賀川)
- イベントなどの集客(40代／星川)
- 集中と選択(40代／穂波温泉)
- 地区ごとでは限界がある町全体でイベントなど考える事必要だと思う。(40代／湯田中)

(4) 【農業振興対策について】

- 毎日たくさんのおいしい果物を食べることができて幸せです！(10代／本郷・宇木)
- 若い人達が1年間体験で作れる畑などを貸し出すこと。(20代／本郷・宇木)
- 高額な農業機械に対しての補助金などの増額をしてほしい(50代／本郷・宇木)
- 道の駅の農産物をもっと充実させることはできないのでしょうか。観光客が「道の駅やまのうち」を目指して来町してくれるくらいに。(そこに日帰り温泉が併設されれば言うことなしです) (50代／本郷・宇木)
- 新規就農の補助をもっとしてほしい(30代／横倉・前坂)
- 機械の同入。人の手で育てるべきとか古い考えの人はどうにでもしてください。(10代／横倉・前坂)
- 今も就農者が少なく困っている農家が多くあるが、農業について学んでいる人たちで、土地がないため出来ない人も多くいると思います。そんな人たちにアピールをしてみてもどうでしょうか。(50代／横倉・前坂)
- 耕作放棄地を無料で手入れしてもらうのをPR。(30代／横倉・前坂)
- 農業をやっていく上で色々な補助を充実してほしい。(70歳以上／横倉・前坂)
- 農地の荒廃が多い。法人等でなんとかかなれば。(70歳以上／須賀川)
- 科学的根拠を示すことができるような施設をつくるべき。なんで果物がおいしいの？寒暖差ってどれくらい関係あるの？という疑問に答えられるようにしてほしい。(10代／須賀川)
- 昨今の農産物高もあり、結果が出ていると思う。(50代／戸狩)
- 山ノ内としてブランド化できる品質を持っているのは農協におおしている農家が多い。ブランディングを町でやるならばその足並みは揃えた方が良い。返礼品のぶどうの品質がひどいと思う。(30代／戸狩)
- 後継者の育成。補助金の充実。(10代／戸狩)
- これからは自国の農業が大切です。町でも野菜・米の生産を増やしましょう。減農薬・無農薬・化学肥料不使用は援助金？補助金？サポートしてあげてほしい。これからの子どもの健康のために。「古き良き」(40代／穂波温泉)
- 放置されている土地が多いので、気軽にレンタルして畑ができるように、登録バンクみたいなことをしてみても良いと思う。(30代／穂波温泉)
- 小さい規模で農業をやってみたい人はたくさんいる(自分を含め)。一反ぶとかの規模で町が体験として一年間でもやってみたい人を募集。(20代／穂波温泉)
- よくわかりません。(70歳以上／穂波温泉)

- ここにはおいしい野菜・果物があるので、もっとがんばってもらいたい。(40代／菅・寒沢)
- 経営・生産について相談を聞いてくれるところがない。職員のコミュニケーション能力のある人を採用していただきたい。町長はこの町外からみえた。(親) この町の力のある地区(人)に束縛される必要がないのだから1期でもいいので伝統・しがらみを考えず日々行動してもらいたい。観光は■■■■はだめ。農業はリーダーをさがせ。(60代／菅・寒沢)
- あさからやっているカフェに地場食材のメニューで。(50代／菅・寒沢)
- 鳥獣対策(70歳以上／菅・寒沢)
- 農業について全くわかりませんが、日本だけではなく海外を市場として農産物の販売を町でBack up。日本市場より高単価で取引できるのでは？山ノ内町産をブランドとして…。価値(価格)が上がれば収入も増える→町がBack upで安心→農業に携わる人が増えると考えました。(40代／佐野)
- 自然農法の町を目指してほしい。(50代／佐野)
- SNSやホームページなどで全国的に農地の空きをお知らせ。農業に少しでも関心をもってもらえるようなとりくみイベント。高齢や後継などの問題でできなくなってしまった方に技術を教えてもらう(それこそ手取り足取り)初心者が分かるまで。国県町の財政で技術を伝授する方に新規就農者にも5年くらい助成金が出るとか免税があるとか。互惠関係のような仕組みがあるといいと思いました。TVでの情報ですが、群馬県の中条町でこのような取り組みをしているようです。この少子高齢化についてや、人口減少等の事にも共通していることと、山ノ内に住み続けたい、移住して住みたいという人が増える仕組みなど私としては大事に思う近年です。出過ぎたことを申し上げますが、人口が増加した県、町、移住者が増えた県や町はあるので上手くいったところからアイデアを教えてくださいとか、似たようなことを取り入れてみるとか。他の所でうまくいったことを現地に赴いてヒントを探るとか、何か少しでも山ノ内の取り組みとしてできることがあればいいなと思いました。近年野菜や米の値段が上がっている、地域で野菜作りを学ぶ講習会があるといいと思いました。自宅の庭で出来る野菜の作り方を教えてくれる人がいるとうれしいです。土地はあるけど作り方が分からない人向けに地元の方が教えてくれるとかがあればうれしい。水が美味くて新鮮な野菜、温泉、自然を求めて観光の方が増えると嬉しいです。自然を活かした遊具やスポーツレジャー等ができるといいななと思いました。例えば木を使ったアトラクション施設やサウナ、日光浴、スキー場で日光浴とかこたつに入るとか何かたのしめるものないですかね。(50代／佐野)
- 農家さんの高齢が進んでいるので、町外でも町内でも新規就農者があれば良い。(20代／佐野)
- 農家さんが設備投資できるよう支援が必要。(40代／佐野)
- 毎日食べるものを中心に地産地消を進めていく。その手始めとして、学校給食の食材を可能な限り地元又は近隣市町村から調達する。そのために町の予算から資金を出し協力してくれる農家は確実に利益が出るようにしてあげる。又食材は安心安全なものでなければならないので、有機又は限りなく有機に近いものにする。町民の食の安全を確保することは最終的に高齢化対策にもなる。(60代／佐野)
- クラインガルテンでも2拠点生活支援など(30代／金安)
- 志賀高原の知名度を使って、今まで販売していない所へ拡大していければ。山ノ内の農産物を知ってもらいリピータを増やしてほしい。(30代／上条)
- 農業に興味がある人にアルバイトで勉強してもらい畑仕事に就職してもらう。(50代／沓野・湯ノ原)
- これはPRが重要だと思います。特に山ノ内はリンゴのシェアが多数、駅しゅうへんでの販売サービス。(60代／沓野・湯ノ原)
- ブランド化をもっとする。(10代／沓野・湯ノ原)
- 町外から嫁いできましたが、山ノ内産のりんごが特に近隣市町村から比べるとすごくおいしいので、それをもっとPRできればいいなと思います。(50代／洪・横湯)
- 今のままで十分だと感じる(10代／金安)
- 山ノ内町はスキーや温泉など観光業も盛んなので、そこと絡めて売っていくことがいいと思います。(20代／金安)
- 農業と一緒に中途半端だと思う(60代／星川)
- 様々な制限はあるが、大規模化、集約化を進めないと将来はない。地区の有志を集めて法人化を計画してはどうか。(40代／湯田中)

- 農薬対策。子供が食べても安心なものが出回れば良い。日本の基準じゃなくてヨーロッパにも輸出できるくらい安全なものづくり対策。(40代／湯田中)
- 若い人にも農業について知ってもらうために、小中の授業に農業について知ったり、子供たちが考えた特産品を作って長野市のイベントで販売してみたりと、県と協力して農業を知らない人にどんなことをしているか発信してみる。(30代／上条)
- 夜間瀬のリンゴの直売所、平穏の共撰所など、リンゴや桃のどこで買い物するのか？分かりづらい。(60代／上条)
- 耕作放棄地や高齢者で近い将来農業が出来なくなるであろう農地と農業をやりたい人や農地を拡大したい人がうまくマッチできるようになれば良いと思う。(30代／上条)
- 若者の農家を増やす。(10代／上条)
- 使っていない田や畑を使いたい人に回せるようマッチングしてあげれば良いと思う。可能なら無料のようなインパクトを。(40代／上条)
- 10年くらい前は山ノ内は平穏のりんご等で有名でした。今はぶどう、りんごで売上していますが、ブランド化して力を入れてもっと有名化したいですね。宣伝に市場に出したいですね！！(70歳以上／上条)
- 果物が(野菜も)とてもおいしいので、よりたくさんの方に知って頂きたい。(50代／上条)
- 道の駅の拡大、施設の充実(40代／上条)
- 定期的に講師を呼んで農業講習など開き、既存の農家は勿論新規就農者に向けての講習も行えると良い。(20代／佐野)
- 興味のある人への育成支援や受け入れ強化体制を整える。(30代／佐野)
- 町のHP、ブランド農業推進室、トップセールスに記載がある最後の一文「量の確保を期待されています。」に対して町が窓口となれる小売業者についてはどの品種をどれくらいの量と具体的に動いていただきたい。ふるさと納税の農産物返礼品についても、もっとまわりの市町村を見習って、取り組みやすい環境を整えてもらいたい。(30代／佐野)
- 新規就農者向け助成金制度の拡充(30代／湯河原)
- 農業加工品の充実。果実は観光者にとってお土産として重い。(30代／上条)
- 後継者対策及び法人化等による生産基盤強化、新品種・新技術の積極的導入。(40代／本郷・宇木)
- 町と農協が協力し合い県外へ農産物をアピールする機会を増やし農産物の価値を引き上げていく必要がある。また耕作放棄地を活用出来る方法を模索して欲しい。(30代／本郷・宇木)
- 地域の食材のブランド化、それを扱うレストランなどの増加(20代／金安)
- 後継者の育成 若い移住者が農業で食べていけるよう支援する等(30代／本郷・宇木)
- 平面でもアクセスも良く無いのに土地が高い(20代／金安)
- あまり良くわかりません。(30代／星川)
- 販売先の確保(70歳以上／沓野・湯ノ原)
- 販売先の拡大(30代／上条)
- これから先も安心して農業に従事出来るようにとにかく農地、水路、農道等の未来へ向けた大規模な整備は充実させて欲しい。「農は国の基」という事を十分考えて施策を講じて欲しい。(30代／上条)
- 農家の人もそうだが、町民への支援金を少し出して貰えれば、農業も余裕を持てる。(20代／佐野)
- 農地の斡旋が不十分に感じる(20代／星川)
- 道の駅を巨的に増築してほしい。複合施設のようにしてほしい。(30代／戸狩)
- 素晴らしく美味しいのだからもっと世の中に知ってもらいたい(50代／湯田中)
- リンゴを辞めてしまう農家が増えてます。リンゴは重いし、何かと手がかかる！ 自分の家にブルーベリーを植えてあるが、管理がすごく楽です。リンゴに拘らず管理が楽な果物に変えていく事も手だと思う。それと、リンゴジュース甘すぎで酸味のレモンジュースを加えて、少し薄めにした方が良いかと！ リンゴジュースを改良するイノベーションが生まれないのは残念。(60代／上条)
- ブランドを強化(60代／須賀川)
- 農用地基盤整備事業の活用により、今ある畑の再整備を行う。一枚あたりの畑を大きくすることで栽培効率を高める。また鳥獣害の被害が多いエリアにある側は山林に戻して、条件の良い場所で農作物を栽培するようにした方が良い。(30代／菅・寒沢)

- りんごをブランド化にして美味しさを知って頂きたいです。(20 代／沓野・湯ノ原)
- 東京の市場では志賀高原産と須高産のぶどうは質がよく扱いが中野市産とは別格です。リサーチとアピールが足りないのでは？(50 代／沓野・湯ノ原)
- 直売所で B 級品などの販売して儲けを出してほしい(30 代／上条)
- 温暖化に対して早い対応をとらなければ、と思う、ブランドの山ノ内のフジ林檎に今年は蜜がのらず、来年は？と、農家でなくとも心配になる(10 代／本郷・宇木)
- ブランド特産をゴリゴリ PR(30 代／穂波温泉)
- ブランド力のあるぶどうやりんごなどの果物が出てきて定着して稼げる農業の形になってきていると感じます。ただこの世の中の流れが早いので、波に乗り遅れないよう次へ次へおいしいものを作るための農業支援は必須。また IT との連携も積極的に支援すべき(30 代／須賀川)
- 地元農協との連携。(50 代／沓野・湯ノ原)
- 山ノ内町のお米は美味しいです。農産物のブランド化によって、売れる様になれば良いなあと思う。また、温暖化が進んでいるので、今後の果樹の検討をした方が良いかもしれません(50 代／須賀川)
- 後継問題もあり、休畑等も増え、県外からの誘致。(50 代／本郷・宇木)
- 都会の人は農業体験に惜しみ無くお金を払うので、観光農園を増やした方がいい。(30 代／志賀高原)
- 農業への対応は充実している。逆に務め人が寝ている時間から活動する農家の騒音が迷惑。(30 代／横倉・前坂)
- 観光に振り切った方がいい(30 代／須賀川)
- 休耕地に再び農作物が実る様になってほしい。個人就農より団体が取りまとめてくれたら良いと思う。(50 代／沓野・湯ノ原)
- 温泉の熱を利用する(40 代／星川)
- りんご(40 代／穂波温泉)
- 山ノ内独自のブランド化した果物、野菜の開発が必要だと思う中野市より果物野菜は美味しいので(40 代／湯田中)

(5) 【情報発信について】

- 町が今どんな事業を進めているのかや、どんなことを始めようとしているのかを、もっと町民が見やすい場で発信することで、町民がそこに意見をもったり町にアイデアを伝えたりできるのではと思います。(10 代／本郷・宇木)
- 大切な受けられる制度を前もって発信されていないから、受けられるものも受けられない。役場の人が言っていることが一人一人違っている。(20 代／横倉・前坂)
- V チューバーでも作っとけ。(10 代／横倉・前坂)
- ネット（インスタ、ツイッター、ティックトック）などを使い情報発信していく(10 代／横倉・前坂)
- 役場の窓口の人が無知なのか相談にのれない。(30 代／横倉・前坂)
- 年をした人にもわかるよう、紙で発信してほしい。(70 歳以上／横倉・前坂)
- 2 月に須賀川地区の一部で長時間の停電がおきた時、ほぼ何の情報も来ず、高齢の祖父母はなにがあったのか不安を感じていた。(30 代／須賀川)
- SNS！若い人、外国の人が行ってみたいと思う写真・動画等内容の工夫が必要だと思う。(20 代／須賀川)
- 若者に発信したいと考えるならもう少し新しくできた SNS を用いるべき。Facebook は古代の産物。(10 代／須賀川)
- 明らかに「白馬」におくれをとっている。身近なところから学ぶべきでは。(50 代／戸狩)
- X (旧 twitter) や Instagram での情報発信をもっと強化するべきだと思う。あまり Facebook は利用していないので見る機会が少ない。(20 代／穂波温泉)
- イベント情報をもっと発信してほしい。(30 代／穂波温泉)
- 不満なし。(20 代／穂波温泉)
- 良く発信されていると思います。(70 歳以上／穂波温泉)

- インスタ、フェイスブック、X、ライン若い方（中年も）今のままで充分に感じます。SNS が使えない方は町内放送を活用するのはどうでしょうか？毎日 15：00 にとか、週一とか月一とかで町内放送で町のいろいろがおもしろおかしく流れたら、観光客にもうけるかもと考えました。(40 代／佐野)
- 最近インターネットを通じた発信が多くなってきたようでうれしく思う。さらに良いコンテンツ作りをやっていていただきたい。(50 代／佐野)
- LINE 通知とても便利です。もっと積極的に新しい物を取り入れてほしい。(50 代／佐野)
- ふるさと CM 大賞を TV で拝見しました。最終選考まで進んですごいと思いました。水をテーマにした映像がきれいでした。さらに子どもたちや地域の人、人がもっと絡んでいたらいいなあと思いました。(50 代／佐野)
- 高齢者はスマホは利用できてると思うが、簡単にわかりやすい方が良い。(20 代／佐野)
- 町長さんがユーチューブなので道の駅でパンまつりをしているんなお店のパンをおすすめして情報発信をする。(50 代／沓野・湯ノ原)
- 公報誌の有効活用 見る人が一つでもメリットがえられればこれが情報発進だと思います。(60 代／沓野・湯ノ原)
- 見ようと思えるような記事がない。若者から高齢者すべての人が見ようと思える記事にするべき(10 代／沓野・湯ノ原)
- SNS を利用している事はとても良いと思います。(50 代／洪・横湯)
- SNS で流行りのわかりやすく、見やすい動画または、写真で発信する。長い文章は読まないと思うので、とにかく画で発信する。(20 代／金安)
- 町のホームページ：閲覧しづらい。なかなか目的の項目に辿り着かない。もっとシンプルに。(70 歳以上／湯河原)
- アパートに住んでいるとハザードマップの情報や、有害ごみや粗大ごみの日がわからない。公報も役場に貰いに行かないと貰えないし、土日は役場が閉まっているから不便。図書館にも置いてほしい。役場の防災無線も何を言っているのか聞き取れない。(30 代／湯河原)
- 現在 LINE を登録していますが、〇〇月〇日に～をやります。だけではなく、『どんなことをして』も是非発信して貰いたいと思いました。(30 代／上条)
- アピールが不足していると思います。町の行事（文化祭、他）はきちんと知りたいです。(60 代／上条)
- 広報やまのうちの LINE で見られるようになって良いと思う。(30 代／上条)
- 分かりづらい。小学校合併の話も二転三転してついていけなくなった。議事録も文章がずらっとでてきて読みづらい。(40 代／上条)
- SNS、インスタ等の活用を強化する。(30 代／佐野)
- CATV は難しいと思うので Youtube 等で町の議会の生配信（アーカイブ）、隔週での行政チャンネル配信を行い、広報の映像版として発信。（映像配信に特化した地域起こし協力隊を採用しノウハウを学ぶ）(30 代／佐野)
- 動画制作。日常の暮らしや観光 PR を町のホームページで見れるようにする。(30 代／上条)
- ホームページ、SNS 等の積極的活用と普及を図る(40 代／本郷・宇木)
- 行政は不都合な事実も含め、情報公開を充実すべき。町 HP の情報更新を積極的にしてほしい。古い情報が多すぎる。(30 代／星川)
- デジタル化を推進いただきたい(30 代／本郷・宇木)
- ほとんど回ってこない(20 代／金安)
- 町の外にいる事が多いので分からないが、町の広報誌をどのお宅にも届くような仕組みがあるのでしょうか？上越では一人暮らしでもそれがあったので、行きたいイベントや生涯学習など興味が持てて楽しかった。(30 代／星川)
- ホームページ、新聞、アプリ(20 代／佐野)
- 動画でわかりやすく伝える(20 代／星川)
- 観光誘致営業がんばってほしい(50 代／湯田中)
- 月 1 でもいいので今月の町政の成果を流してくれると、より興味を持つと思います(30 代／横倉・前坂)
- もっと都会に出向いて街をアピールしても良いと思う。(60 代／須賀川)
- ラインで情報が来るので便利です。もっと細かく、簡潔な文章だとわかりやすいです。全てに固い印象です。(50 代／沓野・湯ノ原)

- 現状で良いと思う(10代／本郷・宇木)
- SNSで町長にドッキリ(30代／穂波温泉)
- IT企業ともっと連携すべき。プロモーションや、コンサルなどをどんどん導入して情報発信と情報収集。良い事例に敏感にアンテナを張るべき(30代／須賀川)
- SNS(50代／沓野・湯ノ原)
- 健康診断とかの情報はとても良くライン等で連絡があるので助かります(50代／須賀川)
- もっと、都会へ赴き、宣伝や、メディアへの宣伝。(50代／本郷・宇木)
- 子供支援についてよくわからない。学校のルールはどこでわかるのか。聞いた人しかわからない。地元出身ママしか知らず、分かっているだろうで話が進んでいる。県外から来た母親は困惑する。学校に門扉すらない。これだけ外国人が増えているのに、昔の防犯意識では低すぎる(30代／志賀高原)
- 行政からの発信力は弱い(10代／湯田中)
- 紙媒体での広報やまのうち等の配布が税金の無駄遣いだと思う。ネット環境の無い僅かな家庭の為にしたら別に費用を充ててほしい。(30代／横倉・前坂)
- そもそも発信すべき情報が少ない(30代／須賀川)
- SNSやテレビなどのメディアを活用し、口コミで知られていくための特色のある何か？食、建物、ロケーション、映画のロケ地となるなど、ができると良いかと思う。(50代／沓野・湯ノ原)
- SNSの活用(40代／本郷・宇木)
- 山奥でのネット環境の整備。紙媒体だけでなく、デジタルでも広報紙や、回覧板を見れるようなQRコードや、リンクを目の届くところに設置。見やすいサイトの作成(10代／穂波温泉)
- 知らん(40代／星川)
- ウェブ上に置いて取りたいときに取れるように(40代／穂波温泉)

(6) 【地球温暖化について】

- 「ユネスコエコパーク」ということで取り組んでいる温暖化対策はたくさんあると思いますが、町民である私たちはそれについて詳しく知らないというのが現状です。そのため、どういふことをしているか、また、私たち町民にもできることは何かを発信していただくことで、町全体の意識がさらに向上すると思います。(10代／本郷・宇木)
- 木がたくさんある町がおもしろいこと言いますね。工場ってどこだったかな。数えるほどしか車通ってないのに何いってるんですか。(10代／横倉・前坂)
- 二酸化炭素さく減のためにやることをやる(10代／横倉・前坂)
- ひとりひとりが意識を高める。(70歳以上／横倉・前坂)
- 再生可能エネルギーを多く取り入れたいというような情報をみたが、絶対にやるべきではない。設備の設置・管理が利益をうむかを考えるべき。資本主義の世界なので。(10代／須賀川)
- 割とどうでもいい。(50代／戸狩)
- ビンや電池など出しずらいリサイクル可能なものをいつでも出せるようにしたら、可燃のゴミにリサイクル可能なものを出す人が減る。(20代／穂波温泉)
- 何とかならないものか、と思っています。(70歳以上／穂波温泉)
- 太陽光発電は本当に必要ですか？それよりゴミゼロ運動や水道管整備に力を入れた方がよいかと。(ふれあいセンターの水道からゴミ出てきますよ)(40代／菅・寒沢)
- この課題についても多方面で取り組んでほしい。小水力発電を活用できそうな気がする。(50代／佐野)
- えびもりの植樹はいい取り組みだと思います。荒れてしまう山の手入れは必要だと思いますが、緑を守る、自然が命を守る取り組みに繋がっていくと期待してます。(50代／佐野)
- ゴミの分別をしっかりと。(20代／佐野)
- 温泉の地熱発電など設置し、世界にアピールするのが良い。日本はSDGsにとてもうといので世界に発信すれば勝手に日本が注目する。(30代／志賀高原)

- ぐたいた実感を感じません。多分 多数の人力「温暖化で何に」これが実感だと思います。説明するならわかりやすく(60代／沓野・湯ノ原)
- 洪地区に住んでいますが、住民のゴミの分別(特に旅館業)が全然できていない。道の駅で車中泊の車がとても多くておどろいてます。冬は暖房を入れるためにエンジンをかけているなら、CO2問題として町でもっと考えた方が良いと思います。宿泊場所はたくさんあるのに。(50代／洪・横湯)
- 太陽光パネルなどはやめてほしい。町の景観が損なわれる恐れがある、パネルは将来ゴミの山になる。(40代／金安)
- 農業では作物の切り替えや、ビニールハウスの活用など推進する。観光では温暖化したからこそ産業化できるものを確立する。(20代／金安)
- 住んでいる周辺にゴミのポイ捨てが目立ち、処分するにも他人の口をつけたペットボトル・ビンが汚れたまま捨てられているので困っている(30代／湯田中)
- 山ノ内は車が必須だからこそ、電車とかの公共交通機関は減らし過ぎず車の利用回数を減らして色々なところに行くことが出来ると良いと思いました。(30代／上条)
- 野焼きが多い。近所でもあるが迷惑。火事の心配。(60代／上条)
- 実感わからない。(40代／上条)
- 太陽光、風力、バイオマス等の再生可能エネルギーによる発電方法の強化。(30代／佐野)
- 野焼きを止める。(30代／上条)
- 脱石油製品、ごみの減量化、エコカーの推進、自然エネルギーの活用支援(40代／本郷・宇木)
- 山林の針葉樹を伐採して新たに広葉樹を植える事で長期的に見てCO2の削減率を増やせるはずです(30代／本郷・宇木)
- AIやDX化を推進していただきたい。無理に電気自動車に切り替えろとは言わない。ペーパーレスによる、住民向け周知(30代／本郷・宇木)
- 知らん(20代／金安)
- あまり良くわかりません。(30代／星川)
- 地熱や温泉の活用(70歳以上／沓野・湯ノ原)
- 自然河川水を活かした小水力発電(60代／佐野)
- 生ゴミを肥料に使うなど、ゴミをうまく利用する(30代／上条)
- 緑を守る。新しい建物ばかり建てずに元々ある建物、空き家を活用していく。(20代／佐野)
- 地球温暖化で困る前に地域人口の減少で困ってるので、後回しにしてほしい(30代／戸狩)
- 雪室活用(50代／湯田中)
- 私はルネサンスって本を読みますが、その本では地球温暖化はしてないそうです。おそらく、発展途上国に工場ができアスファルトになり、地球全体がヒートアイランド化してるのではないかと。地球温暖化に関しては私もよくわからないので深掘りして考えていく必要があります、熱を吸収しない塗料などを取り入れていく必要と、無駄に山林を破壊する必要があるか？(60代／上条)
- 薪ストーブの活用 ゴミ処理のあり方(30代／上条)
- ゴミの分別、苦労して分別しても畑でゴミを燃す人がいると憤りを感じる。これからこの世界を担う若い世代の事を年寄りとしては考えて欲しい！孫達が苦しんでも良いのか！(60代／須賀川)
- 暑い(50代／沓野・湯ノ原)
- 小中学校で勉強している内容を大人達も理解できるよう、子供達が町の住民に訴えかけていく、大人や高齢者が守らない事が多いのをみているから(10代／本郷・宇木)
- しょうがない(30代／穂波温泉)
- 現状維持でいい。そんなこと考えてる場合じゃない。それより人口増やす、仕事増やす努力にベクトルむける。(30代／須賀川)
- 行政に求めるものではないと思います。(50代／沓野・湯ノ原)
- 昨今の温暖化は涼しいはずの信州でさえ、ものすごい暑くて、進んでいるのを感じます。でも、都会に比べ涼しいとは思うので、IT関連の仕事の人の在宅ワークの場所になると良いかもしれません(50代／須賀川)
- 温泉を活用した施設を増やしアピールできる(30代／志賀高原)
- 十分実施している。(30代／横倉・前坂)
- 地球温暖化なんてしていない(30代／須賀川)

- 志賀高原の標高を活かせればと思うが。(50 代／沓野・湯ノ原)
- 現状無理(40 代／星川)
- 必要なし(40 代／穂波温泉)

(7) 【デジタル技術活用について】

- 町の小中学校にタブレットや PC が貸与されていますが、私の経験ではあまりそれらを使った授業や作業をする機会が少なかったと思うので、デジタル技術の更なる活用のためにも、もっと積極的にそういった授業などを行う必要があると思います。(10 代／本郷・宇木)
- AI とか使ったらいいと思います。バカより優秀ですよ。(10 代／横倉・前坂)
- 町が主となってやっていることは今も流していただいています、それ以外のイベントについても流していただけるようにはならないのでしょうか。(50 代／横倉・前坂)
- 勉強会を多くやる。(70 歳以上／横倉・前坂)
- どんどん取り入れて下さい。使えない自治体から無くなっていくと思います。(10 代／須賀川)
- 自治会に対してデジタル化の恩恵を受けやすいと思う。デジタル回覧板、配布物のデジタル化 etc。(50 代／戸狩)
- デジタルは便利ですが、自由にアナログと選べるように。色々な考えの人、色々な環境の人がいます。(40 代／穂波温泉)
- 不満なし。わからない。(20 代／穂波温泉)
- なかなかついていけません。(70 歳以上／穂波温泉)
- 現在地がどれほどのものかわからない。(50 代／佐野)
- スマホで警察の情報やゴミの収集日についてお知らせいただけてありがたいです。引き続きお願いいたします。(50 代／佐野)
- 町民すべてにわかりやすく発信。(20 代／佐野)
- マイナンバーカードと保険証をひもづけて、マイナンバーカードを保険証として利用する件ですが、私の父はデイサービスを利用しており、そこで具合が悪くなれば介護士さんと一緒に医療機関を受診すると思いますが、マイナンバーカードで受診してパスワードが必要な時は介護士さんにもパスワードを覚えておく必要があると思うが、それは介護士も家族も望んでいない。着実に受診できることが一番重要なので、従来の保険証を続けるのが現在最善と考えます。(60 代／佐野)
- WiFi が使える場所が少ないし湯田中駅が無人すぎて観光客や外国人がいつも困っている。デジタル化してちゃんと案内するべき。(20 代／沓野・湯ノ原)
- 80 近くになるとデジタル化の時代は生きにくいです。(70 歳以上／沓野・湯ノ原)
- これも きょうみのある人 ない人 別に「いいじゃん」という人が多いと思います。デジタルで一日生活しているとは思いません(60 代／沓野・湯ノ原)
- 年配の方にはちょっと使い方がわからないという方もいるかもしれないので、全部が全部そうでなくても良いが、若い人たちは会議なのでペーパーレス化をすすめている感じもします。(50 代／渋・横湯)
- オンラインで完結できるよう、スマホ教室の強化、情報発信はスマホで手軽に見れるものに力を入れていく。(20 代／金安)
- 町のウェブサイトが古い。適切に管理されていない。(40 代／湯田中)
- 区費や組費も QR コード、募金すら QR コード、家に現金置いといたりしなければ防犯になると思う。(40 代／上条)
- 回覧板、配りものをデジタル化して欲しい。各体育館の予約をデジタル化して欲しい。(40 代／上条)
- 業務やサービスに対してもっと活用すべき。(30 代／佐野)
- 農協の管轄になるかもしれないが、各果実の単価情報の配信。町内の無料 Wi-Fi の普及。山ノ内町のアプリ(30 代／佐野)
- 商に関わる団体への IT 人材就労補助金の新設(30 代／湯河原)
- 行政からデジタル化を進める。徹底したペーパーレスの実現。(30 代／上条)

- 操作性を簡素にし、誰もがわかりやすいシステムの採用、(40代／本郷・宇木)
- 書かない窓口はいつになったら始まりますか？(30代／星川)
- AIの活用による業務効率化 住民窓口の簡素化(30代／本郷・宇木)
- もっとSNS上手く使って(20代／金安)
- 年寄りが多いからケースバイケースで活用する部分とアナログな部分があった方がいいと思う。(30代／星川)
- 子供や学校などでの教育の充実(70歳以上／沓野・湯ノ原)
- 子供にタブレット持たせるのは良いけど視力を守るように対策してほしい(20代／佐野)
- とくに意見はありません(20代／星川)
- 紙の資料はゴミになるのでいらない。ペーパーレス化を本当にやってほしい。広報誌もYouTubeで見れるようになると思う。読んだら捨てる手間が省ける。役場からどんどん推進してほしいし、できない人はできるようになるべき。パソコン普及してから30年も経ってる。(30代／戸狩)
- 頑張してほしい(50代／湯田中)
- このアンケートのように、ネットを使った取り組みだと参加しやすいです！(30代／横倉・前坂)
- 一部を除き、基本的には紙での回覧を廃止し配信での情報提供を行って欲しい。(50代／横倉・前坂)
- スマホに搭載されてる機能はほとんどがアメリカの国家予算で軍事研究から開発されたものを流用して、最後にスマホにまとめたのがスティーブジョブズです。デジタル技術に関してはアメリカ政府の支援があったからできたのであり、日本政府は自分の国の企業に支援してません。ほとんどが完成の域に入っていてこれ以上の発展はないかと思う。若い世代で興味ある方はデジタル技術に関しては電磁波、センサーをしっかり学習しないと原理がわからない方が多いので、これからは電気と通信の専門学校が必要になるかと。とりあえず、スマホをある程度使えれば良いかと！(60代／上条)
- 熊出没情報など、メールで情報を回してほしい。(30代／上条)
- このアンケートがオンラインで回答できるのは素晴らしい…意見を言いやすい。もっとオンラインで意見や質問ができる場があればいいと思う。(60代／須賀川)
- 推進されてないと思います。もっと効率よくしてほしい(50代／沓野・湯ノ原)
- 現状で良いと思う(10代／本郷・宇木)
- リテラシー教育を(30代／穂波温泉)
- もっともっと推進するべき。外部から積極的に職員や人財を導入する。観光業、農業に携わる方に積極的に進める。なにか成功例は絶対あるはずなので…(30代／須賀川)
- DX化をさらに推進していき、高齢者が多いからこそDX化の意義を発信して行ってほしい。(20代／渋・横湯)
- 積極的に活用していくべき。対応出来ない人のは手数料を発生させるべき。(50代／沓野・湯ノ原)
- デジタル技術になれてない方も多いので、アンケートように、デジタルとアナログ2つの方法があるとありがたいです。(20代／上条)
- 町民が少ないので、益々活用が広がると良いと思いますが、高齢者が利用を簡単に出来る様なシステム開発が必要だと思います(50代／須賀川)
- 学校の欠席連絡がやっとアプリになった。遅すぎる。町内が広いのにデジタル化しないと不便(30代／志賀高原)
- 積極的に実施し紙媒体の印刷、配布等の無駄が無くしてほしい。(30代／横倉・前坂)
- その道のプロに委託する(30代／須賀川)
- 高齢者への援助が拡大すると良いと思う。ボランティア活動と連携できると良いか。(50代／沓野・湯ノ原)
- わからない(40代／星川)
- 頑張ってください(40代／穂波温泉)
- デジタル化は必須だと思う高齢の方も多いので高齢の方でも、わかりやすくする必要だと思う(40代／湯田中)

(8) 【まちづくり全般について】

- ユネスコエコパークであることや、豊かな自然、魅力的な観光地を持つ山ノ内町が今後も素晴らしい町であるために、山ノ内町の魅力発信や交通網の発達、環境の整備に力を入れることで、新しい町の魅力発見や観光客の増加が見込めるのではないかと思います。(10代／本郷・宇木)
- 留学補助盛った予算案可決する前に利用している子供がいるのはなぜ？まちづくりアンケートいみがない(70歳以上／本郷・宇木)
- 街灯を増やしてほしい(10代／本郷・宇木)
- 牛丼チェーン店や何かチェーン店大型スーパーイオン等の施設を作してほしい!!外国人向けばかりではなく若者が楽しく住みたい街にしてほしい。(10代／本郷・宇木)
- 消防団や区の内容が昔のままで、少子高齢化に山ノ内町の人口が減る中で、これからの山ノ内町を思うと根本的な定員や役事を見直し簡素化すべきと思う。山ノ内町に住むことが大変なことと思う方がいなくなる様でないと人口は増えない。その上で観光や農業やスポーツ振興など拡充すべき。(40代／本郷・宇木)
- 若者の意見を取り入れる（特に18～25歳）。夢を実現できる町にしたい。(20代／本郷・宇木)
- 使っていない農地の有効化→町で管理・整地をして、体を動かせる広場や公園をつくる(10代／横倉・前坂)
- 〔要望〕大半の人達が中野市のスーパーに行くと思います。山ノ内のゴミ袋は置いてもらうことむずかしいのですか？ついでで買いたいから中野市のスーパーに置いてほしいです。(40代／横倉・前坂)
- インフラ。(10代／横倉・前坂)
- 隣人の干渉、視線のない町(40代／横倉・前坂)
- 一部ではまだトイレ等の下水がしっかりしておらず、夏場など窓も開けられない等の話も聞く。(30代／須賀川)
- 前坂の大曲りのカーブの所に適正な、注意を促す標識及び標示を設置していただきたい。この冬も知っている限りで2件の事故が発生しています。R403号を初めて走行するには極めて粗末な標識です。300m手前位から標識を作って、注意を促してほしい。(60代／須賀川)
- 除雪体制が詳細はわからないが、出動シフトのようなものがあるのであれば、それ自体を余地があれば再検討して頂きたい。降雪のピークが早い段階（AM1～3時etc）にもかかわらず、初動の遅れ？によって幅広く交通障害となって通勤や帰宅がしにくい時が多々あります。雪が多すぎる（天候だけでなく）から町を出ると言う方も少なくはありません。(40代／須賀川)
- 中野市のような市民が参加できる教室がたくさんあるといいなと思います。（過去にキムチ作りに参加したことがあります。中野市で）料理教室、ハンドクラフトなど。手芸教室の棒編みはできないので、かぎ編みとか初心者向けのものなどがあつたらいいなと思ったことはありません。(30代／須賀川)
- 町長がアイディアリストであるためまず長が理想と現実のギャップを認識するべき。なぜ私立校は人が集まるのか→お金があるから。この大前提を無視するような政治は意味がない。町づくり討論会で中学生側のようなポディションで政治をしようとしていることにはやく気付いてほしい。(10代／須賀川)
- 戸狩地区、夏の暑い時の川の草刈りをなくしてほしいです。台風に備えて川をもっと深くしてほしい。(50代／戸狩)
- 町長が変わったけど何が変わった？成果が見えない。視察のアウトプットは？(50代／戸狩)
- 全体的に住みやすい町だと思います。町の方々が日ごろから頑張ってくれているおかげだと思います。だからこそもっとよい町にして、このよさをもっと多くの町外の方へ伝えればいいなと思っています。町長には世界に目を向ける目に、もっと町の現状を理解すること、町民の本音に耳を傾けることに力を入れて欲しいです。若い町長に期待している町民がたくさんいると思います。(30代／穂波温泉)
- 議員が多すぎる。今の議長も気に入らない。毎回同じ議員だと思う。今の議員で何期か？良くなならないなら立候補も出来ないようにしたらどうか？同じ人が何期もやるのが片寄った考えになるのでは？(40代／穂波温泉)

- 保育園跡地等使用していない立地を使って「HUBLIC NAKANO」みたいな所を作っても良いと思う。外人さんや高齢者がよく縁石に座っているところを見るので、人通りが多い所とかに休憩所を作ったり、ベンチを置いたりしてあげた方が良いと思う。(30代／穂波温泉)
- 町長に期待しているがあまりパツとしない。もう少し大胆に。(20代／穂波温泉)
- 頑張っていると思っています。(70歳以上／穂波温泉)
- 町外のお客さんも大切ですが、まずは町民の人たちが「やっぱりいいよね」って言われる場所を作ってもらいたいです。お金もうけではなく、まずは人情なのではないでしょうか？あるお店で味がおいしいのだけど接客態度がNGなお店がありました。すごく残念でした。小学生の子どもたちが応援しているお店だったので。(40代／菅・寒沢)
- 少子化、高齢化により町の依存に対する（施設）維持について、町づくりの根本だと思われます。(60代／菅・寒沢)
- 山ノ内町は観光・農業・自然と沢山魅力的な資源があります。でも町民がそのことを認識しておらず、何か置いてけぼりな気がします。特に南部地区はその感じが強いです。町民全体（老若男女）町を衰退させないための意識作り。例えば「町は中心部だけではなく、南部も北部も西武もみすていてませんよ!!」的なアピールと行動で町民の「どうせこの辺は…」という思いをなくしつつ全体を巻き込みながらのイベントなど（町民運動会）で町民の気持ちを盛り上げることが町づくりのスタートラインのような気がします。(40代／佐野)
- 発信を活発にすることによって、住民の意識も変わってくると思う。今後もじわじわとわかりやすくお願いしたい。(50代／佐野)
- 夜間瀬川をはさみ、文化や大切にしているものが随分と違うように思う。どちらか一方が利益を得るとか優位に立とうというかたよった考え方は50歳以上の人たちが考えていること。つまらないプライドだな、と思ってます。私達は若者の考えを聞き、受け渡すくらいの柔軟な対応をしたいなと私自身は思ってます。(50代／佐野)
- 役場の職員さん方が広報などで町内の情報を発信してくださりありがたく思います。私に時間や心のゆとりがないので拝読していないことが多く申し訳なく思います。それなのに僭越ながら色々と記載しました。すでに取り組みをされていたり失礼なことを記載していましたら申し訳ありません。(50代／佐野)
- 長野電鉄の利用に町民割があると良いのでは。公共交通利用が高すぎるので、割引やポイントなどあれば地元の人も利用しやすい。(20代／佐野)
- 現在使っているクラウド事業者はアマゾンなどと聞いております。個人情報などの重要情報がアメリカのCIAなどの情報機関に取られてしまう可能性があります。ゆえに全ての情報をつなげてしまうのはメリットもあると思いますが、大きなリスクもあります。国産クラウドだけでできるようになってからでも良いと考えます。(60代／佐野)
- 車で観光に来る外国人が増える一方、駐車場を確保することができず、地元住民が契約している駐車場へ停車していることがある。町役場からの発信が難しいにせよ、何かしらの注意喚起はすべき。またインバウンドで外国人客が増えてから、ポイ捨てのゴミが増えている。ゴミを捨てないような注意喚起、条例の制定、ゴミ拾いボランティアの実施を行ってほしい。インバウンドが下火になった際に安定的に山ノ内へ観光に来てもらえるような。日本人観光客向けのPR活動。(30代／金安)
- 沓野地区にも楽ちんバス動かしてほしい。バスが少なすぎて学生にも高齢者にもやさしくない。おじいちゃんやおばあちゃんたちが医者に行く手段なくかわいそう。免許返納なんてできない。(20代／沓野・湯ノ原)
- 町全体の雰囲気は暗くて統一されていない。町として観光地らしい雰囲気づくりをすすめてもらいたい。外から来た人にも寛大な町であってほしい。(30代／上条)
- ペットを飼っています。災害があった時、避難所に猫用、犬用の部屋があると安心して避難出来ます。学校の空いている部屋で犬、猫を分けてお願いします。ペットの受け入れ希望します。広報やLINEなので情報発信して頂けるとありがたいです。(50代／沓野・湯ノ原)
- 特に本年は雪の多い年、除雪たいせいもままならず状況。ある新聞には「にない手がない」これですまさずどうしたらいいのか考えてほしい。自然を豊かにというのなら、かんきょう整備（ゴミ箱等）の設置はどうか考えてほしい。(60代／沓野・湯ノ原)
- 町政が一人歩きしているのではないか。町のトップ達のまとまりがないように思う。(30代／沓野・湯ノ原)

- 今までは長野駅が終点で長野～湯田中駅まで約1時間でした。今度は飯山駅まで新幹線が来ていますので飯山駅からも交通機関を利用したらどうでしょうか(70歳以上／沓野・湯ノ原)
- 山ノ内在住の若者が集まれる場所をつくってほしい。(安い店) 観光客や外人向けのお店しかない。このままだと本当に若者がいなくなりますよ。若者にとって山ノ内町は楽しくない町だと思います。(10代／沓野・湯ノ原)
- 山ノ内町で若者たちの就職先が少ないので道の駅周辺に工業団地を誘致して就職できるようにしたら良いと思います。(70歳以上／沓野・湯ノ原)
- 観光地に住んでいるので、花を植えたりゴミをひろったり、気をつけています。山ノ内の住民はそういう意識を持った人が多いようなので、きれいな町並みになっていると思います。(50代／洪・横湯)
- 安代橋とやまびこ広場に行く道路で老人がスピードの出しすぎなので何か？して欲しいです。(30代／金安)
- 山ノ内町で雇用を増やし、仕事と子育てがしやすい仕事、職場を作る。農業、観光は互いに独立させるのはもったいないので、相乗効果を生むように絡めて発信する。SNSに力を入れて、国内外へ発信する。(20代／金安)
- 観光主体、農業主体が不明であると感じられる(60代／星川)
- 空家・空店舗が多いです これらの活用を考えて。歩いていても、まちが寂しいです。(70歳以上／星川)
- 町の魅力、スキーや登山、トレイルランニング、温泉など好きな人が移住しやすいように住むとこ、賃貸アパートや土地の整備。トレッキングコースや河川公園の整備。使いにくいやまびこ広場より河川公園をちゃんと整備して、マレットだけでなく家族で行きやすいようにして欲しい。(30代／湯河原)
- 小学校を減らすなら閉校した場所にハブリックナカノのような施設を作ってほしい。道の駅FARMUS 木島平にある、リサイクル品を置くスペースを設置してもらえるとうれしい。町民限定の飲食クーポンがあると楽しい。(30代／湯河原)
- この町は男の人が中心になって作られたイメージがある。もう少し女の子の人が幸せになるような空気感があると居心地が良い。美しい水を守っていく対策をして欲しい。多様な生物が生きられる環境であってほしい。(40代／湯田中)
- 野焼きをされる農家さんがいらっしゃると思いますが、曜日や日にちが決まっているとありがたいです。知っていれば洗濯物など外に干してニオイつく事など避けられます。(40代／湯河原)
- 以前やっていた、秋の花火大会や各地区の夏祭りなど、子どもたちが楽しめる機会や場所がとても少ないと感じます。色々なお店ができていますが、自由にやりすぎて町民とうまくいっていない事が多々あり、基本的なルールを守るなどはしてもらいたいです。海外の人が増えていますが、そのせいか以前に比べてとても町全体が汚れています。ポイ捨ても多く、海外の人に良い印象も持てないし、あまり来てほしくないと思います。これについてはマナーの悪い日本人も同様です。(30代／上条)
- 駐車場がとっても少なくわかりにくい。上林、野猿公苑ばかり観光客集中している。洪や湯田中の町も賑やかになってほしい。※湯田中駅のトイレ、綺麗になりませんか？(60代／上条)
- 夫が町の消防団に入っています。話を聞くと山ノ内町民なのに入らない人がいて、山ノ内町に住んでいない人が活動しているそうです。人が入らず何年も辞められず困っている人もいます。勧誘に行っても玄関で親に断られるそうです(本人がいても)。そのような背景で消防団を続けていくのは難しいのではないのでしょうか？消防団が必要なことは分かりますが、若者も減っているのであり方や活動内容等見直し検討したら良いと思います。町長は「孫たちが帰ってきたくなる町」を目指していますが、正直町に仕事がなく、住む所もなければ帰ってきたとは思いません。仕事があるところに住むので(職場の近く)若者が働ける場所を作ってほしい。(観光でも農業でも新しい事業でも)(30代／上条)

- 外国の人が増えているので交通ルールとかも外国の人が分かるように工夫して欲しい。駅前とか道の真ん中歩いたり、飛び出したりしてきます。横断歩道を渡るとか知っているのか疑問です。それと外国の移住者が増えるのは有難いですが、物価や地価が上がらないか不安です。白馬村みたいになるとお金のない住民は生活していけなくなります。また、外からの移住者にその土地のルール（役員とか草取りや募金とか消防団とか）を説明して欲しいです。私自身この土地に昔からいるわけでないで、暗黙のルールみたいなものに困りました。外国の人はこの日本のスタイルにもっと困ると思います。(40代／上条)
- 正解のない問に対して、良くわからないけどやってみるというのも大切だと思います。失敗の責任なんて今まで誰も取った事ないですし、気にするだけ無駄な時間です。(30代／上条)
- 山ノ内町の特徴ある催しを見つけて、他に真似を出来ないお祭り等を考えてみよう。例：野沢温泉の火祭りとか ◎各部落より参加して提灯行列を夏祭りなど如何？一人1個の提灯持って参加。(70歳以上／上条)
- 住みやすい土地にすることから始め、SNSを活用し人口を増やし、そこから細かなことも改善した方が良い。(30代／佐野)
- 現平沢町長は度々、自身は政治家というよりプロデューサーと語っております。観光業をされている方々からは町長は頑張っているというのを聞きましたが、農業をされている方々からは町長が変わって良かったという内容の話を聞いた事は一度もありません。プロデューサーを名乗られておるのでしたら、しっかりと制作をされている町のことを全体を統括していただきたいです。(30代／佐野)
- 橋原モデルを活用した個人事業主の誘致(30代／湯河原)
- 公園の整備。ガードレール、街灯を増やす。子どもが1人でも歩ける町づくり。(30代／上条)
- 子育て支援、若者定住、空き家対策、遊休農地（山際を除く）対策を重点にしてほしい。(40代／本郷・宇木)
- 街中にフォトマップや、QRを使った音声ガイドなど(20代／金安)
- 若い人が安心して暮らせる町づくり。観光が盛んな活気ある町にしてほしい(30代／本郷・宇木)
- 外国人、移住者に頼りすぎもっと地元の優しい補助出して(20代／金安)
- 最近外国人が多いですね。このまま治安が守られ安心して共生できる町になってほしい。(30代／星川)
- この町に大きめの病院、商業施設、娯楽施設があったらなと時々思います。(30代／上条)
- 町民に呼び掛け参加をしてもらう(70歳以上／沓野・湯ノ原)
- 今の町職員は住民に寄り添っているとは言えない(60代／佐野)
- 人が住まなくなり、外国人に美しい自然や豊かな水源が奪われる事が無いように経済をとにかく活発にして人が住み続けられるようにして欲しい。国防の観点からも外国人から得られる目の利益ではなく将来に渡って安心して暮らせる町にして欲しい。ルールを守らない外国人住民（移民）に対しては毅然と対応して欲しい。(30代／上条)
- 外国人観光客も良いが、町民の意見を聞くべき。期待していたのに聞いてくれもせず勝手に進めている現状にガッカリしている。(20代／佐野)
- 全てを公開する行政にすべき(20代／星川)
- 観光推進でもいいが、スキーだけで生き残るのは不可能なので、スノーモンキーでなんとかなってる間に次をヒットさせてほしい。町外からの人や企業の誘致を積極的にやってほしい。働く場所を増やしてほしい(30代／戸狩)
- 役場はとても良い印象です(50代／湯田中)
- 魅力的な町にしたいですね。(30代／横倉・前坂)
- 消滅可能性自治体のリストに入っているので、他地域との統合などについての検討も進めて情報公開を行って欲しい。(50代／横倉・前坂)
- 保育園の一時保育を、仕事や緊急の冠婚葬祭のみではなく、リフレッシュのための利用ができるようにして欲しい。近隣市町村はどこもリフレッシュでの利用が可能となっていて、できないのは山ノ内町のみです。(20代／横倉・前坂)
- 町作りで一気に全部はできないので一つずつですね！ 最終的にはお金があるかないかにつきるので、いろいろな書籍を読む事が大事かと思う(60代／上条)
- 四季を通じて山ノ内への観光客を増やしお金が落ちるまちづくりが理想と思う(30代／上条)

- 観光客もすごく大事なのはわかるが、地元の人も大事にして欲しい。リフト券代が高額でせっかく近くに健康に良い趣味を生かせる場があるのに、年金暮らしになればスキーを楽しめなくなるので悲しい。(60代／須賀川)
- 図書館以外にも学習場所があったらいいと思う。(10代／沓野・湯ノ原)
- 観光業と農業の繁閑を利用した人材のシェアができないのかと思う。特定地域づくり事業協同組合制度を利用した形など。(30代／菅・寒沢)
- 1人の意見ではなく、たくさんの意見に耳を傾けていただければ幸いです。(20代／沓野・湯ノ原)
- 次世代に残せるまちづくりをしてください(50代／沓野・湯ノ原)
- まずは住んでいる人たちのために町内でお金を使ってもらうサービスを行って欲しい。直売所の設置や町内の温泉・ホテルのサービスを安く受けれるなど(30代／上条)
- 若者定住の為のアパートをすぐにでも建てて欲しい、補助も！まず、若者が住める所がない為、中野市等に仕方なく住むようになっている、以外と、山ノ内出身の若者は、山ノ内が好き、山ノ内に居たいとも思っている(10代／本郷・宇木)
- バリバリ稼ぐんだよ！(30代／穂波温泉)
- 仕事ないから若い人來ない。中野は仕事あるからみんな住むわけで。みんなわかっているはずなのに、訳のわからんことばかりにベクトルが向いていると感じます。もう観光業と農業しかないんだからその2つに特化した町作り、その町作りのために観光業の整備や良い事例を導入したらいいと思う。訳のわからんタイ48やとこかの国の都市と協定組んでる場合じゃない。(30代／須賀川)
- 人が集まる町は発展できると思います。観光で人が集まることによりそこに様々な需要が発生してくると思います。(50代／沓野・湯ノ原)
- 排雪場に雪を運ぶのは、軽トラックなどが無いと無理なので、側溝に雪を流せるように、整備していただきたい。(60代／穂波温泉)
- 住んでいる人もいますので暮らし、生活にも目を向けて欲しい。観光だけでなくバランス良く支援して欲しい。(20代／上条)
- 今年は降雪量が多かったので、業者の皆さんが丁寧に除雪・排雪をしてくださって有り難かったです。土木関連事業は町のインフラを守る上で重要な産業だと思うので、町内業者に勤めている方の大型車・重機の免許取得支援や費用の助成が手厚くなると良いと思います。(30代／湯田中)
- 豊かな自然で育った若者たちが帰って来て住みたいと思う様なまちづくりと仕事があれば、もっとここで育った子たちが住み続けるのでは？と思う(50代／須賀川)
- 若い子が、止まって生活出来る町、やはり、観光や、働き場所の設置。(50代／本郷・宇木)
- 子育てはしづらい。中野市に行かないとなにもかも足りない。バスも複雑。習い事もかなり少なく情報が無い。(30代／志賀高原)
- 私はおそらく4年後山ノ内町の公務員として働くかもしれない人間です。大学でさまざまなことを学んで山ノ内町を活性化するアイデアを持っていきたいと思う所存です。(10代／須賀川)
- 小学校の統合は必要ないと思っているが、統合の方向に動いているのでやむを得ないか。でも、小中一貫はあまり意味ないと思う。町長のいう魅力的な学校か？これが、他から山ノ内の学校に來たい理由にはならない。(30代／穂波温泉)
- 昔ながらの古いしきたりや風習が住みづらさを産んでいるので全て廃止してほしい。(30代／横倉・前坂)
- 観光業に重きを(30代／須賀川)
- 漠然としていて回答困難です。(50代／沓野・湯ノ原)
- 町の伝統工芸品に注目し、周知および活性化と技術継承の為の後継者育成に力を入れ、県外および海外へ発信すべき(50代／須賀川)
- それが貴方達の仕事(40代／星川)
- 外湯改革 城崎温泉の様に外湯を中心とした街作り。(40代／穂波温泉)
- 色々寂れていて改修とか整備が必要なところがある。まずは改修とか整備が先(40代／湯田中)